夕刊
滿洲日報
六月五日
發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社滿洲日報社

特許登録商標 撰 都菊 1.800cc（一升）¥3.00

中央常務會議の席上で 蔣介石氏下野を申出づ
列席の幹部連大いに驚いて 頻りに慰留に努む

【南京四日發電】蔣介石氏は昨日の中央常務會議の席上現在の混沌たる政局を安定する爲め一切の官職を辭して錯綜した關係を一擲し身輕になつて國民黨の一黨員として盡し度いと申出で胡漢民、譚延闓、戴天仇、孫科氏等の幹部は大に驚き慰留に努めてゐる

中央執監全體會議前に 下野通電を發せん
政權を國民に返す、と

【南京四日發電】四日總司令部から出た確報に依れば蔣介石氏は愈下野の決心を固め其の通電を秘書長孔力子氏が既に起草を終り十日から開かれる第三次中央執監全體會議開會前に發表の筈と言はれてゐるが、通電文の大要は左の如くである

今年四月廣西派討伐のため出兵せる際全國民に對し宣言せる如く大局平定を待つて直に政權を國民に返し下野して國人に謝するため茲に下野の意思を明かにする、孫總理靈柩奉安に關する余の大任は既に無事に果し今や今日の地位に戀々として留まることにより國內の紛糾を增大せんとする意思は更にない、故に余は此の機會に於て政權を同志に委ね政界より退き山紫水明の地を選び暫く歸養せんとするものである

中央執監會議 討議事項

【南京四日發電】六月十日より開催の第三次中央執監全體會議は蔣介石氏の下野問題善後策並に左の諸問題を討議すると

一、全國軍隊を直接中央の管下に置き編遣實行の件
二、國民政府內に常務委員を設け指導機關を對等なる執行機關を置く
三、全國の軍隊の軍費を中央にて總括支給する件

廣西軍 結局自滅か

【香港四日發電】四日梧州を廣東軍に明渡し藤縣に退却した廣西軍は李、白、黃三將の逃走に依り其の統率者を失ひ掠奪を恣にしつゝあり、貴州軍とも離反するの狀態で全く自滅の外なき有様となつてゐる

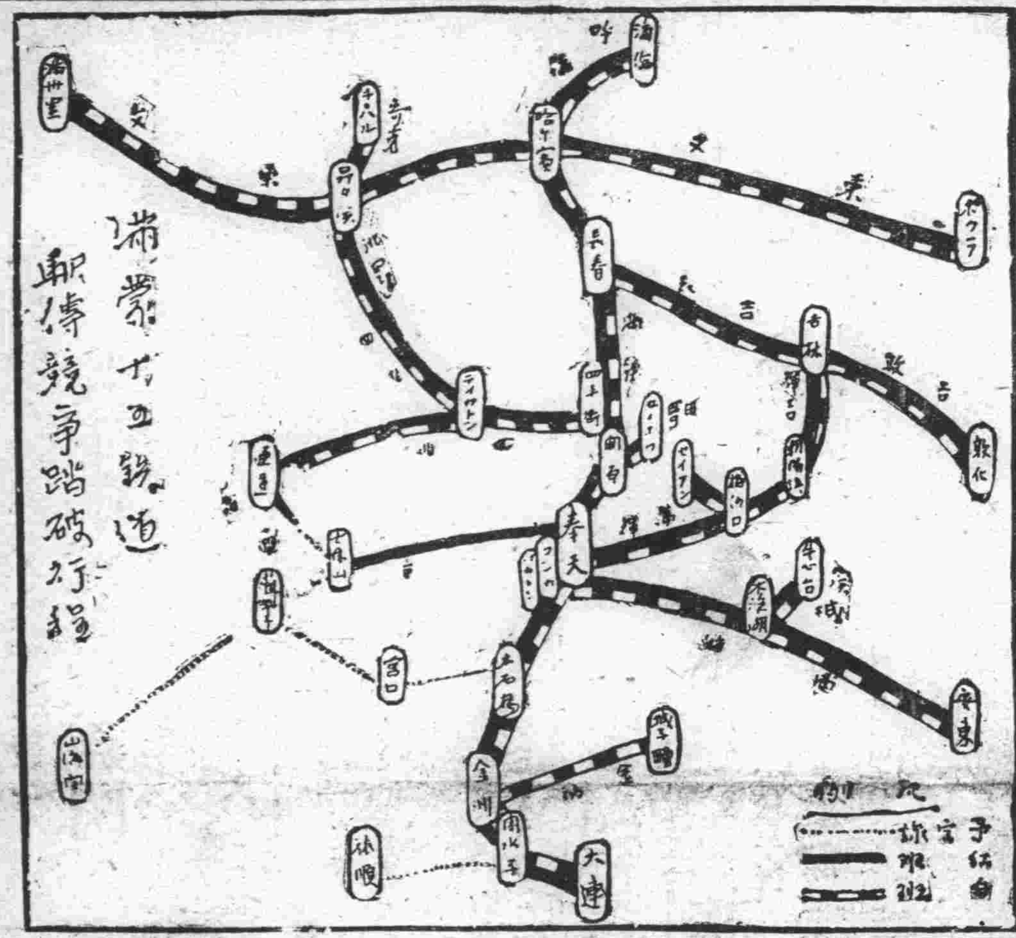
中央擁護の通電
態度曖昧なりとして 嫌はれる張學良氏が

【奉天特電四日發】奉天側に於ては南京側よりその態度曖昧なりとして嫌厭されん狀況に在るので再度蔣介石氏外黨國主腦者宛長文の通電を發すべく起草中であるが、聞く處によればそは特に馮玉祥氏の名を揭げず劉育賓氏の鐵道破壞、糧食抑留を攻擊し中央擁護を再び繰返したもので、奉軍の關內出兵は萬已むを得ざる場合であると各方面にあたり障りの無いものであると、因に東北四省主腦會議は四日張作相氏の來奉によつて開始さるゝ筈で萬福麟氏は去る二日既に着奉し、湯玉麟氏は第一師長孟照氏を代表として特派參加せしめると

殘軍を率ゐ最後の一戰
馮玉祥氏が

【北平四日發電】閻錫山氏は昨日運城より太原への歸途省境方面の防備視察に赴いたが、本日何成濬氏に宛て馮玉祥は下野せるも何等實權を去らず、依然西北軍を率ゐる軍備を策しつゝありと打電して來た、閻錫山、馮玉祥兩氏の外遊の如き全く狐狸の魅し合で馮玉祥氏は殘軍を率ゐる最後の一戰を試みんとすること漸次明かとなつて來た

津田白班選手出發
發車一分前謀議にふける武田班長（右）津田選手（中）坂田參謀（左）



驛傳競爭成績
◇…十九日午前八時十分開始
◇…五日午前八時十分現在

紅班 未踏鐵道 五一〇・五哩（實走行程四五一九・八哩）
白班 未踏鐵道 五二三・九哩（實走行程四七三五・九哩）

滿蒙鐵道驛傳競爭
打虎山の乘換へで 愈よ勝敗決せん
紅班が失敗すれば形勢は逆轉 際どい今夕の廿分

驛傳競爭はいよいよ終末に近づいた、兩班とも東北方の諸鐵道を全く踏破し、今や西方打通、平奉、營口等の各線の早廻りに集中し双方のコースは全く同一となつて了つた、白班の第四走者千田選手は四日午後八時洮南を發して五日午前九時頃通遼着、更に十一時過ぎ同地發打虎山に向つた筈であるが紅班の第四走者南里選手は四日午後六時半通遼着一泊し五日午前五時半同地發、即ち白班に一列車先んじて打通線に入つた筈であるが打虎山到着は午後六時十分であり平奉線の同驛發は同卅一分である から此の乘換が失敗すれば白班と同一となり今まで優勢であつた紅班は或は敗れるかも知れぬといふ際どい處である

南里選手 通遼に着く

【南里紅班選手四日通遼發電】平街——鄭家屯——通遼——私の責任コースは順調に進んでゐる、氣遣はれた通遼着時間もダイヤグラム通り四日午後六時半着といふ好成績である、今夜はこゝに泊る明朝五時半に出發して打虎山に向ふ豫定である、この分ならば先づ大丈夫、すらすらと進行し得るであらう、大連を出てもう三日目だ私の白服も大分黑くなつた、しかし私は例によつて元氣だ

白班の殿り 津田君出發
今朝の急行で

白班の殿りとして離關京奉線二百六十一哩の外溝幇子大石橋間と旅順周水間とのラストコース三百六十三哩九を走破し紅班の堅陣に肉薄せんとする津田勇三選手は五日午前八時十分大連驛發北行した、驛頭では武田班長及び坂田參謀最後の謀議をこらしてダイヤグラムを渡し審判委員米野編輯局長をはじめ細田紅班々長其他白班選手友人知己など多數の見送りがあつた

二次勞働黨內閣 今週中完全に成立
マ氏は本日參內せん

【ロンドン四日發電】當地新聞イブニングニュース紙の報道に依ればマクドナルド氏は五日ウインゾル宮殿に參內するものと解せられるが、氏は後繼內閣組織の大命を御受けする準備全くなつてゐると尙新內閣は今週末までに完全に成立するものゝ如くである

自由黨が條件附きで 新內閣を支持
條件は選擧法の改正

【ロンドン四日發電】自由黨側は命降下を控へて自由黨が現行選擧法改正を誓約せば勞働黨政府を支持すべしと仄めかしてゐる、同黨が勞働黨と提携して選擧法の改正を行はんと欲する所以は今回の選擧に於ける同黨總得票は總投票數の廿三パーセント强を獲得してゐるのに同黨の椅子は下院議席の九、九八パーセントに過ぎぬと云ふ苦鹼を嘗めた結果で斯くては國民の意思を完全に議會に表明し得ないと云ふ論據からである

自由黨當選者 五十八名

【ロンドン四日發電】自由黨員サー、ロバート、ハミルトンはオルクネイ、シエツトランド區で再選したので自由黨は五十八名となつた

ボ內閣總辭職 聽許さる

【ロンドン四日發電】イギリス皇帝陛下は御ベツトに在つて首相ボールドウイン氏を御引見、辭表を聽許遊ばされた

萩川放談（47）
多事（其二）

陝西、甘肅地方の飢饉は、恐ろしく慘憺たるもので、もう犬なんかは喰ひ盡して、人市が立つ、尤もこれは人肉なんかを賣るではない、口を減らして金を得んとするのだが、さりとて哀傷のことならずや、搗てゝ加ふるに此方面には寧夏事件と云ふのがあつて、いまだに此始末を終へとらぬらしく、それは回民の漢族に對する寇讐である、豈此飢饉、此寇讐のみならんや、支那の至る處は依然として干戈の巷たり、其處に匪徒は跋扈し、良民は此被害と兵費の誅求に泣く

◇

支那の國民は、革命の完成に伴ふ和平の到來を待つや久しく、こたび國民政府の南京に樹立されて、其希望が顯はれ、聊か安堵の胸を撫し次第だつたに、事は志と違ひ、故孫文の移靈祭や、各國公使の國書捧呈と、南京を中心に國民政府の濶幅は飾らるゝが、潤澤は容易に自己へ廻らぬと云ふ有様で、政府筋から看せば、これが即ち革命の建設じや、此處を切り拔けずんば眞の和平には達し得ぬとの言分もあるべきが、國民側からすると其の建設に考一考を煩はしたいと述べたくなりはすまいか。

◇

思ふに國民政府の遂げ得たる革命完成は、或程度に地方分權を認めたからで、其の廣東の根據方面に政治分會を興して自治を認め、手の屆かぬ所在割據の政權には、本領安堵と妥協に出たを出しゝ北伐に就くや、成功の據はると、湖北政治分會を始め然るに一たび政府の腰が南京に に之ゑ中央集權の斧を揮ひ、蔣馮今日の確執も之に崩し、馮は實に其の本領安堵を脅かされて立ちしものと觀てよからん、支那に中央集權か地方分權かの問題は暫く措くとするも、國民政府の出發點が地方分權なりしに於て、急遽なる中央集權への轉換は騷擾の因たらずや。

◇

今際は斯んなことで、國家を多事に陷らすときでない、蔣政府首席ともあらう人は、宜しく成功を將來に期し、こゝで革命の完成に頓挫あらしむべからずで國內には、閻錫山の如く自己の地位を捨てゝまで、中央の爲めに馮が反省を促す人ばかりは居らぬ、そうだとすると閻が其の地位を捨て、馮も之れに從つたとしても、兩者の後繼者に如何なるものが顯はるゝや判らぬではないか、支那のことである此の場合其處等に群雄林立して治まらぬ情勢を醞釀せぬとも斷ぜられまい、然らばやつぱり徹底的馮玉祥討伐か、閻のあの態度ではこれも危ぶない、どうしても以前に還つて妥協の勝れるに如かずで、東北の軍鎭張學良なども、中央擁護の精神なら、此妥協に骨を折り、天晴なる腕前を東北四省の眞價を示すべしである。

小川鈴木兩氏 首相訪問

【東京五日發電】小川鐵相は五日午前九時半青山私邸に田中首相を訪問し內閣改造、拓務省の人事等につき約三十分會談辭去し、次で鈴木喜三郎氏は同十時十分田中首相を訪問した

入閣因難といふ譯ではない、たゞ一つ床次氏には考へられぬ點があり此の事もハツキリ判り兼ねる

胡蘆島築港 愈よ着工
三千萬元を投じて

【奉天特電五日發】支那側の胡蘆島築港計畫は漸次具體化し、今回總工費現大洋三千萬元で三ヶ年間の繼續事業として着工することゝなつた

有田局長の 北滿視察

【奉天特電四日發】有田亞細亞局長は三日龍井村を出發し琿春に向ひ更に雄基京城を經て九日ごろ奉天に到着二泊の上海龍、吉林、鄭家屯、敦化、洮南等の視察をなし十五日北滿に入る豫定である

山本滿鐵社長は 七日の船で東上
下の關で松岡副社長と要談 八幡三池に立ち寄る

山本滿鐵社長は總會出席のためいよいよ七日出帆の香港丸で東上することに決定したが九日下關に於て松岡副社長と要談をなしそれより八幡製鐵所、三池炭礦等を視察して神戶に赴き川崎造船所をも視察の後大阪にも立寄り入京する豫定である

床次氏を訪れて 木下氏懇談
政界領袖連の首相訪問頻繁 いよいよ改造期接近

【東京特電五日發】木下關東長官は五日午前九時床次竹二郎氏を訪問して約卅分會談、午後零時半官邸に田中首相を訪れ、床次氏との會見內容を報告し協議を行つたが今朝來政界領袖連が田中首相を中心に往來頻繁なるは、內閣改造の愈よ接近したることを思はせ頗る重視されてゐる

木下長官の談

【東京特電五日發】木下關東長官は床次氏と會見後語る床次氏を訪問したのはまア挨拶に過ぎぬ、田中首相の命を受け入閣交渉に行つたなどゝは甚だ困る、田中首相の肚もよく判らぬが內閣改造の際、床次氏を入れたいとは考へてゐやう、政府の將來を考へると當然床次氏を入れねば嘘だ、床次氏も色々事情もあらうが入閣するが本當だらうと思ふ、田中、床次の會見では首相が改造案や政策問題を決定してからになるか、計畫なしに會つて床次氏の意見を聞いて計畫を樹てるか判らぬが首相としても多少計畫は考へて肚を示すであらう、會見日取は聖上陛下還幸後とならうが先づ不戰條約問題解決後の改造だらうから床次氏との會見は遲れやう、遲れても故障がある譯では無し

人事

辭令【東京五日發電】大使館一等書記官 堀內謙介
任大使館參事官（二等）支那在勤被仰付

▲丸山智明氏（南滿工業專門學校教授）五日入港の香港丸にて歸連
▲原田猪八郎氏（原田組支配人）同上
▲靜岡縣清見潟商業學校生徒約四十名古牧教諭に引率され來連

大觀小觀

◇
蔣介石氏までお交際に下野するといふ。留るなら今のうちだ。
◇
三巨頭の下野劇が、今後如何に展開するか觀ものではある。
◇
市民の交通訓練よりも交通巡査其のもの〻交通整理訓練が先だ。
◇
ニーヤ連中がウヨウヨしてゐる奉天城內の整然たる交通整理狀態でも見學するのが捷徑。
◇
人間が歩くのが邪魔で、轢くものより轢かれるものが惡いといふやうなべラボーな觀方が何所にある。
◇
コンナ警察當局は交通整理に當る資格なし。

天氣豫報

六日（曇り）南西の風 後晴れ
日出四時廿八分 日沒七時十六分
滿潮前九時十分 後九時廿五分
干潮前九時廿五分 後二時廿五分

◎信用あるヒスイ店◎
各位益々御多祥奉賀候陳者各位の絕大なる御高庇に依り開店以來十周年を迎へ逐日隆盛に赴き候段奉深謝候就而は世運の進展に伴ひ今回店內を增築致し特に北京本場「直輸入上等翡翠、寶石、新形麻雀、象牙細工」等內地土產に最好的品を豐富に取揃へ不安なる中國舊習を去り薄利多賣主義を主とし確實正札付にて販賣致し申候尙は增築中の店舖落成の爲め本月十日より從來通り營業可仕候間何卒御引立の程希上候
追而萬一當店にての御買上品にして御滿足に叶はざる場合は何時にても御取替申候
北京本場直輸入翡翠寶石象牙麻雀其他內地土產好適品
大連市磐城町七番地電話八四七九番
商 ㊗ 豐東
福豐東の屋號をおわすれなき樣お願ひ申ます

靈感 透熱療法
通信教授●器械藥品電氣催眠術等用生年月手掌より灸以上の溫熱放射萬病悉其効顯妙
熊本市田口通萬年社

山と海の絕景なる
樂園莊の潮風呂
六月一日より御料理を始めました是非一度
宴會、家族會は實費引受 部屋貸しも致します
大連傅家庄海岸
樂園莊
申込所〔大連市淡路町白鹿屋電話四〇九七番 大連市美濃町エジプトカフエー電話四二三四番〕

ノーシン ノーシン 頭痛に「ノーシン」

大連敷島町
三河屋
安く賣る店 良い品賣る店
お米は……滿洲一の純松樹特等米 一叺 七圓八十錢
お酒は……灘の生一本菊 正宗 一升 一圓七十錢
三河屋自慢桶 正宗 一升 一圓
醬油は…天下一品 龜甲萬印 小樽 五圓五十錢
お味噌は……三河名物 八丁味噌 百匁 十八錢
木炭は……朝鮮名物 特撰根炭 一俵 一圓廿五錢
食料品は何んでも揃ひます自稱食料百貨店
電三四七七番

下關市
鐵道省直營 山陽ホテル
設備の淸楚にして快適利便にして經濟的なるは、充實せる內容と共に本館の誇りとして居る所であります。關門を往復せられる鮮滿各位の旅勞を慰するには此上なき場所でありますから何卒御心安く御利用あらん事を御待ち申して居ります。
御室料 御一人樣 四圓…五圓 浴室附 七圓…八圓 御二人樣 拾壹圓…拾貳圓
御食事 朝（七時より九時半迄）壹圓五拾錢 晝（正午より二時まで）貳圓 夕（六時より八時半迄）貳圓五拾錢
地下室食堂 一品料理（午前八時より午後十一時迄）お好みの品を簡易に隨時調理して差上げます。一杯の珈琲にもお利用下さいます樣に御願ひ致します。

辻利茶店
初夏の飲料に
レモンシロツプ カルピス
オレンヂシロツプ セービス
コーヒシロツプ ウーロン茶
ストロベリーシロツプ レモンテイー
辻利食料品部
電話三四三三・八七七番

大連市西廣場西入る電車通
池田小兒科專門醫院
池田嘉一郎
電話六三三六五番

大阪御駐輦の聖上陛下（第二日）

市立都島工業學校 臨幸の光榮に浴す

校內の隅々迄親しく御臠遊され 府下學童を御親閲

【大阪五日發電】大阪行幸の第二夜を行在所紀州御殿に御殿ごし遊ばされた聖上陛下には五日午前六時早くも御起床、御平常通り早朝の御運動として行在所の御庭先に出でさせられ、今回の行幸に際し

＝御旅情＝を慰め奉るため特に設けた花壇の芍藥など賞でさせたまひ城內天守閣臺に玉歩を運ばせられ市中を御俯瞰遊ばされたるやに洩れ承る、かくて陛下には午前九時鹵簿を整へさせられ御機嫌麗しく前日と御同樣鈴木侍從長、奈良武官長、一木宮相等を從へさせられ、市立都島工業學校に臨幸、陛下には生徒喇叭隊の國歌吹奏裡に杉田校長の御先導で御便殿に入御、御小憩の後同校長及職員中の有資格者に

＝拜謁を＝賜ひ杉田校長より校舍鳥瞰圖に就いて同校の沿革大要、校舍設備の概要、設置專門科目職員生徒數入學並に卒業生就職に關する狀況等につき言上次で機械、電氣、建築、土木四部の實驗實習製圖等學校平素の授業をはじめ各教室に陳列の職員生徒の考案及び實習製作品製圖、教授資料、模型等を御覽、引續き市內及び府下小學校生徒三千餘名を御親閲遊ばされ十時都島工業を出御天神橋六丁目の市立北市民館へ鹵簿を進ませられた

貧しき子らに 御愛撫の御言葉

御滿足氣に無邪氣な遊戲御覽 北市民館を御視察

聖上陛下には午前十時五分館員の奉迎を受けさせられ北市民館着御館員すら不便を感ずる狹き階段を何等の御懸念もあらせられざる御模樣にて玉步を三階の御便殿まで進ませ給ひ、關市長より日本に於ける隣保事業の大勢と同館が多年經營し來つた隣保事業の情況、同館の沿革等を奏上、陛下には一々うなづかせられつゝ貧しき國民の上に有難き

＝大御心＝を垂れさせたまひ、隣保事業の狀況成績に關する諸種の統計圖表記述類を御興味深く御覽あり、次いで屋上露臺に出御附近の工場地帶一圓を關市長の御說明で御展望の後放課後の小學校生徒を預る四階の少年室を御覽、三階の講堂では十名の保姆附添ひ館內保育組合で預つて居る兒童百五十名の遊戲「千代田のお城」外四種を天覽に達したが陛下には「千代田のお城の鳩ぽつぽ」と無邪氣に踊る幼兒の天眞なる動作をいと御滿足げに眺めさせたまひ龍顏に

＝御微笑＝をたゝえさせられ忝なくも御愛撫の御言葉を賜ひしと漏れ承る、斯くて陛下には授產講習會並に木工作業の實況、館內常設の健康法律相談所職業紹介所等隈なくみそなはせたまひ十時三十分控訴院に向はせられた

龍顏麗しく 還御

控訴院御臨幸

嚴かな裁きの庭も今日は和やかな歡喜の氣につゝまれて御臨幸を待ち奉る、十時三十五分控訴院の大玄關に着御あらせらるゝや聖上陛下には法相代理小原司法次官の御先導にて控訴院三階便殿に入御谷田院長ほか十一名の有資格者に單獨拜謁を賜ふた後、谷田院長、大田黑檢事長の大阪控訴院管內の犯罪事情、荒井所長、金山檢事正の圖に表された興味ある大阪の犯罪統計等の御說明を聞し召され正廳並に高等官食堂に出御、廳員等に列立拜謁を賜ひ控訴院一號大法廷、陪審法廷を御巡視の上、同十一時十分控訴院を御發これにて午前中の御日程を終らせられ午前十一時十五分御機嫌麗しく行在所に還御あらせられた

城東練兵場の 御親閲式へ

再び午後、行在所を御出門 參加者十二萬に達す

【大阪五日發電】御晝餐を聞し召されたる聖上陛下には午後一時五十分行在所御出門、大阪、京都、兵庫、奈良、滋賀、三重、和歌山の二府五縣の青年學生、在鄉軍人御親閲の爲め城東練兵場に御臨幸遊ばされた、この日御親閲式に參加するの光榮に浴したもの青年訓練所員、青年團員、女子青年團員中等學校學生三萬三千五百四十六名、

＝これに＝阪神十二校京都十三校計廿五校專門學校大學の學生九千三十一名、同乘馬隊二百四十八名、第四師團管內在鄉軍人九千四百五十八名、中隊長以上の指揮官分列參加の職員を加へ總員十二萬に達したが、全員は定刻それぞれ集合場所を出發して練兵場を中心に指定の道路より隊伍堂々と入場、それぞれ所定の位置に集合隊形を整へ何れも玉座に面して整列、力石大阪府知事より出場人員及び準備完了の旨を行幸主務官に通告し、望月內相以下各大臣在阪各國領事各府縣知事貴衆兩院議員を初め一萬二千名の陪觀者參加學校長をはじめ六千九百名の參列者並にこの日特に

＝拜觀の＝光榮に浴した二府五縣の消防隊組頭二千名その他練兵場の周圍を十重二十重に取圍んだ數萬の一般拜觀者何れも靜まり返つて陛下の御臨幸を待ち奉る

全滿鮮商業學校長打合會

全滿鮮商業學校長打合せ會は來る七月四日より三日間大連に於て開催されるが其の日程は七月四日五日兩日は商業學校長大神町分教場に於て學校長打合せ會、紅葉町本校に於て地歷教授研究會、五日午後には大連市內の見學、六日には旅順戰跡見學を行ふと

赴旅の千家男

滯連中の大社教千家管長は六日午前十時大連驛發列車で旅順に赴くことゝなつた

けふ各署協力し交通事故の防止

全員が早朝から出動

既報の如く大連各署では五日互ひに連絡をとつて「交通訓練デー」を施行したが、大連署では午前六時半と云ふに全員二百名の警官を振武館講堂に召集し原田保安主任から施行取締に關する一場の訓示をなし、ソレから勤務配置を午前七時より正午まで、正午より午後五時まで、午後五時より同九時までの

＝三段に＝分ち一段の配置五十名乃至六十名とし市內比較的交通頻繁なる樞要の地に全力を傾注し立番せしめて指導整理に當らしめ、一方別動隊は各戶に宣傳ビラ、通行人に同カード、電車待合所その他にポスターを配付または貼布し、更に遊動隊は市中隈なく巡行し道路の放置物および無免許交通營業者の

＝取締に＝從事しまた水上署でも早朝より全署員懸命の交通整理ぶりを見せ別に事故らしいものは無かつたが步行者の中にともすれば違反者多くそれ等は一々交通巡查の懇切な注意を受けてゐた

骨が折れる交通訓練

高山署長談

何分專門の訓練を經た交通巡查がゐないので取締警官と交通者と兩方を一緒に訓練して行かねばならぬので骨が折れる、それに最も人通りの多い浪速町邊の街路がこんなに狹隘なので將來自動車の數が增せば車道を今の並木のあるまで擴張でもする外ないが、只今の處交通頻繁の個處は自動車の速力を遲くする事も必要かと思ふが何よりの先決問題は交通警官の數を增す事と其訓練だ

けふの交通訓練デー 狀況視察に乘出した高山署長（左）

佐世保大連間を一氣に飛ぶ

本月中旬を期して 海軍航空隊の壯擧

南洋訪問飛行に大成功を收めた我海軍航空隊では本月中旬を期して佐世保、大連間を一氣に飛行すべく着々準備中であつたが、愈その飛行期日その他を確定、諸般の準備方を當地海務局その他に依賴して來た、しかしてこれが準備と飛機の援護警戒のため第廿一驅逐隊より驅逐艦「橘」を來る十四日午前八時頃大連に回航せしめる事になり、岸壁に橫付けらるゝ樣手配ありたき旨司令中島隆吉海軍中佐より海務局長宛通達あつた、同艦は十六日午前六時佐世保に向つて歸港の豫定であると

旅順師範學堂

けふから授業を開始す 盟休生二十名歸校で

盟休中であつた旅順師範學堂生はその後一年生十五名、四年生二十九名のうち二十名既に歸校するに至つたので學校當局では今五日から授業を開始した、なほ二年生及び三年生は何れも歸校を希望してゐる模樣であり父兄から復校を申込んでゐる、約半數の人員が揃つたら九日から授業を開始する筈である

收未收入表を揭げ 惡辣な家賃取立て

廿三名の店子連、其措置に大憤慨 薩摩溫泉に非難の聲

市內若松町薩摩溫泉が其所有に係る附近民家の家賃取立てに朝夕多數の浴客の最もよく目につき易い同溫泉入口正面の壁に借家人二十三名の名前と月々の家賃收未收の狀態を恰も相撲の星取表の如く記載して收入濟みは○印未收には■印を月毎に印し、特に一年以上滯納せる某氏の姓名を番外に

＝特筆大書＝して揭げてゐる、家主の方では如何にも名案の積りだらうが何人の目にも惡辣極まる家賃取立手段として一見不愉快の感を懷かしめるので、當の薩摩溫泉主人の言ひ分をきくべく五日午前面會を求めた處、早くもそれと悟つて故意に留守を使ひ面會を避けた取次した番臺の若者はお互に德義を重んじて滯納の爲め後の面倒のない樣にと揭示した譯でせうが事實生活に困つて支拂へぬのだとするとこんな手段で督促するのは氣の毒ですねと殊勝にも借家人に同情の口吻を漏らしてゐた

＝憤慨して＝ 店子連語る

右につき二三の借家人は語る 誰だつて故意に家賃を拂はぬ者はありません、一と月や二月は何かの都合で猶豫を乞ふ事はあり勝ちの事で、それを一々あんなに多勢の人の目につく場所に麗々しく揭示されては自然反感も生じ支拂ひを怠る氣にもなります、今時あんな惡辣な家賃督促方法を行つてゐる家主は恐らく大連中には勿論日本國中にもないでせうと何れも憤慨してゐた

李家堡に戰歿者記念碑

五日入港の定期船で三重縣人會幹事田中由次郞氏が歸連したが同氏は今回鄉里の三重縣出身の第卅三聯隊が奉天駐在になつたを機會にかつて明治卅七八年李家堡の激戰で殆ど同聯隊の全部が全滅の悲運に陷つた當時を偲ぶためその地に記念碑を設立するに決し三重縣その他有志と種々折衝を續けてゐたもので、丁度群馬縣出身者が昨年高崎山に記念碑を設立したと同じ理由で縣人有志から一萬圓許りを募り記念碑を建てる計畫だと

社會風教上甚だ面白くない

早速取調べ適當の處置を 泉高等係主任語る

大連署泉高等係主任は右につきそれは初耳です、事實とすれば名譽毀損罪が成立するか否やなど云ふ法理上の問題は別として社會風教上甚だ面白くありませんから當局でも傍觀する譯に行きません早速取調べて適當の處置を取る事に致しませうと決然たる口吻を漏らした

自殺すると 店員が家出

大連磐城町九六三春堂こと櫻井ユキ方店員曾根米市(二〇)は四日午前九時三十分ごろ黑の小倉詰襟服に薄茶色の鳥打帽子を冠つてブラリと家出した儘夜になつても歸らぬので家人が同人の居室を調べた處机の上に自殺する旨の書置きを殘してゐるので大騷ぎとなり早速大連署へ搜查方願ひ出た

樺太山火の失火者逮捕

【豐原五日發電】惠須取町大山火事の失火責任者として搜索中の同町板倉八太郞方女中藤原クチヨは四日逮捕され取調中であるが、原因は板倉方の煙突より火の子が散つて同家を燒失し烈風に煽られ山林に燃え移つたものでクチヨは恐怖の餘り逃走中のものである

仁川から薩摩守

飢えと疲れて航海中發覺

東京生れで中學校を中途まで行つたが家運の傾くに任せて遂に人生に敗殘の道を辿つた若い男が仁川より大連に密航を企て水上署の手でおさへられ取調べられてゐた、同人は不景氣な內地から押し出されて朝鮮に渡つたが此處も思ふ樣に就職口なく釜山から仁川までトボトボ徒步で渡り第廿六共同丸に密かに乘り込み船艙にもぐり込んでゐたが飢と疲れに出帆後甲板にはい出した所を船員に發見され五日朝大連入港と共に水上署に渡されたもので、東京荏原郡生れ柴地譯郞(二七)と云ひ水上署では便船を求め內地に送還すると

北大の湯教授醫博號を受く

東京帝大に提出した論文見事にパスして

【東京特電五日發】四日文部省は支那浙江省杭縣出身湯爾和氏に醫學博士の學位を認可した

氏は明治四十三年金澤醫專を卒業後國民黨の一員として活動し第一革命には南京占領後各省代表會議に浙江代表として議長に推されて南京臨時政府の組織臨時大總統選擧に與かつた、其後民國十年北京醫學專門學校長となり翌十一年九月王寵惠內閣に入閣して教育總長となつたが在職二月にして十一月辭任、大正十二年には日本の震災に支那紅十字會慰問使として赴日、歸國後十五年顧維鈞內閣に內務總長として入閣、十六年二月內閣改造により財政總長に轉じ鹽務署長同稽核總所總辦を兼ねたが同年六月潘復內閣の成立によつて辭任した

現に北平大學生物學教授で東京帝大に提出した論文は「豚及び他の脊髓動物に於ける十二指腸のパーネットス氏細胞及び黃細胞」と題するものである(寫眞は湯氏)

交番で暴行

氣狂ひ支人 巡查を傷つく

大連市千代田町八無職精神病者黃世淸(三〇)は四日午前一時頃同地派出所に飛込み巡查逮捕に暴行を働くので助川巡查と協力取押へ實弟黃世榮に引渡したが、五日朝八時頃再び同派出所裏口より侵入直徑一寸五分、長さ四尺位の棍棒で器物を破壞し助川巡查の右腕三ヶ所に打撲傷を負はせる等猛り狂ふのを向井巡查が應援逮捕し伏見臺瘋癲病院に收容す

◎銀爲替講習 六月十日 基督教青年會 開始申込九日迄

泰東日報事件

參考人を訊問

五日午前十時頃大連地方法院池內檢察官は大連邦字紙泰東日報理事平山武靖氏を呼出し約一時間に亙り何事か訊問した、事件は祕密に附されてゐるも前社長故雪齋翁の相續人金子亨氏が田畑辯護士を代理人として同社發行人阿部眞言氏に對する告發狀提出に因るもので雪齋翁歿後金子氏對阿部氏の泰東日報社持主確認および遺產相續等の訴訟事件第一審に於て原告金子氏の勝訴となつたが阿部氏の控訴で、引續き泰東日報發行人名義不變更の裏面運動、常盤橋畔の同社借受土地解約問題その他の問題續出して兩者相反目してゐたが斜が今回の告發となつたものゝ如く、阿部氏は目下旅行不在中とて前記平山氏が參考人として證言を徵された模樣である

土砂崩で苦力即死

四日午後三時ごろ大連老虎灘靜ケ浦六十一番地に於て大連郊外土地株式會社の埋立工事に從事中の苦力王玉齋(三)は土砂崩れのため下敷となり內臟破裂で即死した

南船北馬

◇……來朝の盲人の母マーザー夫人は目下帝國ホテルに滯在中だが、夫人は過去三十年失明防止と盲人指導救濟に努めニューヨークに運動の本部たるライトハウスを設立し爾來世界各地に十箇の盲人燈臺を建て今回日本にも盲人燈臺建設に來朝したものである【東京五日發電】

◇……城子疃管內金廠屯鑛區は金銀鉛を含みロシア時代に上層の砂金は採取せるも下層脈に達せず、北原、末永、白水氏等は關東廳へ採掘許可申請中、尚崔家屯、北馬屯及復州管內にも同樣鑛區埋藏量、含有量如何によつては同地方の發展を促すであらう【貔子窩發】

某氏所藏整理品約百餘點
書畫骨董 正札附即賣會
日時 六月五日六日午前八時より午後九時迄
場所 伊勢町 東洋ホテル大廣間（新開業）
電話七二九三番

殆んど無資本で始められて簡單に出來る ▼副業▲
遠方で地方に居乍ら經驗も要らず・熟練も要らず・其日から始められて・必ず儲て・絕對に損しない高尚な副業の案內・內職にも可
內容規定書無料呈要四錢送
東京本鄉菊坂上八九 小林商店

御報せ
羊羹 饅頭 葛水
イワキ町 電6512番

頭痛にノーシン

みなと屋の 名物もなか 並二 小もなか
トキワ橋 電話6085

女給 至急數名入用
優遇します本人來店相談せられたし
美濃町五九 エジプトカフェー 電話四二三四番

家傳秘方 月やく おしろ
滯り御心配の方他の藥用ひて効なき方は私方の家傳秘方藥にて一日も早く御安心下さい 切手入お手紙下さればくわしくお知らせ致します
大阪市南區高津末廣町 和田山たつゑ

大連市愛宕町（天金前）
內科專門 櫻井內科醫院
電話七〇〇〇番

大量製產直賣
梅本の白靴
兼ねての皆樣方の要求に應ずる爲め店主店員・工場員一同懸心努力不斷の研究…その結晶として堅牢無比・價格低廉しかも洗つて絕對にしみの出ぬ白靴必ずや皆樣方に御滿足を與へねば止まぬ意氣込でありますれば是非一度御試穿あらん事を
和製ヅック短……4.00より
舶來リンネル短……5.50より
一足御買上の方に
型 木 在 保
子 帽 水 海
コランブ入製國米
御好みに應じ一つ差上ます。
大連市浪速町貳丁目 梅本靴鞄店
電七四八六番 振替大連七二番

冷藏庫
アイスクリーム器
サイホン（ソーダ水器）
簾 簾屏風 枕蚊帳
浪速町 船塚洋行

稍好轉を示した地場各銀行の業績
滿洲財界恢復の證左か

本年もいよ〳〵銀行決算期に入つた、今期は依然たる財界沈衰のため新規事業資金の需要殆と起らず加ふるに特産出廻り狀態は例年と變化なく、一般に銀行業績は不良を辿るものと豫想されてゐたが事實はこれに反し、各行は競爭的に貸出に力を注ぎ、加ふるに先般の預金利下げが上半期末に至つて銀行の業績に著しい好影響となつて現れた等、地場銀行の今期業績は前期に比して概ね良好であると見られてゐる、右の結果から見てドン底まで落ちた滿洲財界も幾分持ち直しつゝある證左と見られてゐるがいま各行の今期業績を概觀して見よう

◇正隆銀行　糸賀前常務時代を整理期として內容改善に努めつゝあつた正隆は安田保善社の援助も大いに力あつて兩三年來兎も角順調なる業績を辿り前期に於ては純益十三萬餘圓を計上し株主配當をなす域に達したが關東廳の內意もあるので昭和五年上半期までは無配となし專ら內容改善に努めた結果、今期は前期より特產資金の貸出多く數萬圓の純益增加と見られ、この調子で下半期を推移せば五年上半期に於ける株主配當は七八分は可能と觀測される

◇滿洲銀行　近來正隆を凌ぐ勢いで發展し前期に於て繰越金を合せ純益二十五萬餘圓を計上した滿銀は、今期に入り支那側との取引開拓に力を注ぎ正隆を向ふに廻して競爭的貸出を行つた結果、今期の業績大に見るべきものあり鮮銀の利息一分引上げで年十萬圓の利子支拂增加となつたにも拘らず、これを返却してもなほ且つ五六倍の純益增加即ち今期は繰越金を合せて利益三十萬圓以上を計上するものと見られてゐる

◇大連商業　唯一の商業金融機關として堅實な營業方針をもつて知られてゐる同行は他行の無配をよそに每期六分乃至七分の株主配當を續けて來たが今期は輸入組合の設立によつて幾分の影響あるも業績に及ぼすほどのこともなく大體前期の業績と大差なく七分配据置きとなる模樣である

三井物產の貨物發送を禁止
問題を再燃させ度い北滿支那官憲の肚

【哈爾賓發】邦商扱のボクラニーチナヤ經由日本向け輸出穀類の輸送に關しては當時總領事館に商工會議所の斡旋により露領への輸出をなさざる誓約書一札を支那側に入れ無事解決してゐたところ、其後三井物產支店發送貨物の行先に嫌疑をかけ再び紛糾を釀した、三井側では決して誓約を破つたことはなく證據書類を取揃へて見せると頑ばつてゐるが、兎もかく三井だけは目下東行發送を禁じられその嫌疑の眞僞は尙取調中である然るに右問題の飛沫を浴びたものか、去る二十八日及び二十九日當地某邦商扱にかゝる小麥二十車がまた〳〵ボクラにおいて抑留さるゝに至つた、原因の眞相につい ては未だ判明しないが或は支那側では い ゝ加減な嫌疑を口實に問題を再燃させる肚ではないかと想像されてゐる

滙銀對策
日本側幹事銀行の協議

【東京五日發電】滙銀日本側幹事銀行代表者鈴木(興銀)島田、柳

河豆二重課稅と暫行的對策
大連で免稅するやう大連商議より再請願

松花江の河豆輸出稅に關し大連商議は去る五月四日根本方針として日支間の條約に基き哈爾賓の課稅を廢し、大連に於て賦課しこれが實施までは暫行方法として哈爾賓に於ける稅金の拂戾しをなすやう當局に請願するところあつたが其後調査の結果稅金の拂戾しは困難の事情にあり、且つ支那側も二重課稅の不可は認めてゐるので、今回哈爾賓で納稅したものは大連に於て免稅とすることに改められるやう五日附左の如く關東廳を通じ外務省に再請願をなすところあつた

松花江舟運の便に依り搬出さるゝ大豆の輸出稅に關し去る四日附を以つて支那政府に交涉方請願罷在候處根本方針としは哈爾賓の課稅を廢し日支協約に基き大連に於て賦課さるゝを至當とすることゝさきに及御願候通りに有之候へ共之が實現を見るまで暫行方法として哈爾賓に於ける拂戾しの途急速に實現困難の樣認められ實際同地に於て納稅したる證憑を有するものに對しては大連に於て免稅することに改めて交涉相成度此段重ねて請願候也

即ち從來の稅金二重支拂の場合は大連出廻りの運賃はピクル二十あ二錢にて浦鹽よりはるかに高率である爲め自然河豆南下を阻害してゐたが、單稅となれば大連出廻りはピクル十四錢見當となり有利に展開することとなる、なほ哈爾賓商工會議所でも大連商議と同一意見にて改正交涉方を當局に電請した

大連側には頗る有利

別項の如く松花江河豆の輸出稅が單一制度に改められた曉は大連側に非常な有利となる模樣である、

郵便爲替發着
昨年度中の狀況

關東廳遞信局管內各郵便局所に於て取扱ひたる昭和三年度中の郵便爲替發着は振出に於ては內地宛のもの最も多く口數、金額共振出總數の七割を占めて居る、之に反し拂渡は管內振出のもの最も多く總數の口數四割七分、金額四割四分を示して居る、內地宛の振出し多數なるは內地よりの商品仕入れに依る送金の多き爲にして拂戾の管內出多きは管內各地相互間に於て商品の取引盛なる結果である

具體的に方針の決定は見なかつた

混保豆油の受託驛增加
鐵嶺以下七驛

滿鐵の混合保管豆油の受託は從來大連埠頭に於てのみ扱つて居たが來る十六日から更に鐵嶺、開原、四平街、公主嶺、長春、營口並に安東に於ても受託するとゝなつたその理由は奧地からの寄託は從來大連埠頭に到着して始め寄託されるもので尙は折角送つても果して合格するか或は不合格かの不安があつた又保管の倉荷證券は豆油が大連埠頭到着後でなければ貰へぬ不便があつた此等の不便を除去するために受寄驛を增加したものであるが右受寄驛中でも鐵嶺、四平街及び公主嶺には品質檢查をなす機械設備が無いので油槽車積込後重量檢查をなし合格したるときは上中下三層より試料を採取し之を開原又は長春に輸送して品質檢查をなし其結果を電報にて通知することゝなつた

尙は埠頭に於ける受託は一口十一噸(三十三噸)以上であるが其他は一口(三十三噸)以上であるが運送中に於ける自然減量を十分の一以內とし檢查の結果これが添加量を十斤以內とし檢查の結果百斤以內とし檢查の結果のので此れが添加量を託者の反對なき限り同時に返還すると更に倉荷證券を出し出庫驛に對し倉荷證券は一通を作成し之を三口に分割の請求ある場合は託者の三口に對し一通を作成して之に應ずることとなつた ものにとつて豆油受託驛增加によつて奧地の上から又時間的にも非常に便宜となる譯である

綿絲福助標の定期取引上場
本月十日よりと內定

大連重要物產取引所における綿糸福助標の定期取引上場の件は豫て申請中であつた取引所營業細則變更並に綿糸上場物件追加の件に關しては去る三十日附を以て關東廳の認可があつたので直に之れが實施の準備を進め愈本月十日から上場することに內定した

而して這般上場する福助標の定期取引は大阪三品市場とのかけ繫ぎを主眼とし綿糸布業者及紡績業者等のカバー機關たらしめんとするものであつて從來の延取引に比較すれば手數料も非常に割安であり、轉賣買戾が自由に出來るやうな組織となつて居つて建玉を仕切れば直に差金の授受が出來る等種々有利な特徵を有してゐるといふので日支當業者は一般に之れが上場に對し期待してゐる、殊に三品相場は非常に値幅が大きく一個月間でも三十圓以上の動きを生ずること稀ならず、斯うした變動の多い三品相場の反映とも稱すべき福助標定期取引は當業者のカバー機關として格好なものである から上場の曉には大いに利用されるものと觀られてゐる

耳附粕の改善案
油房聯合會協議

大連油房聯合會は五日午後取引所樓上會議室に委員會を開き耳附粕の改善について協議したが議題は左の通りで あつた

耳附粕改善案

一、四十六斤以下の豆粕を買はざること
二、執粕四十六斤以下のものを買せざること
三、各油房の豆粕刻印は必ず總會に報告すべきこと
四、調査機關を設置すること
(一)調査員は四名とすること
(二)每日市場に於て耳附粕を調査すること
(三)上海行積載の船名を調べること
五、若し輕粕を製造し或はその疑あるときは檢查員は權限を有す
六、輕粕を製造する油房ありて故意に之を買收する者は公表して更に上海公會に通知すること
七、以上の各項は總會の承認を求むること

庫劵を發行
現大洋で兌換す
既に一部の印刷成る

【奉天五日發電】遼寧省に於ける奉票救濟の一助として聯合準備庫劵制度が組織され中國、交通、邊業、東三省官銀號の各行が聯合し現大洋の兌換紙幣發行する方針であるが、聯合準備庫としては既に十七萬元、東三省官銀號としては三十萬元の庫劵を印刷準備されたが中國、交通は未だ何等の方法を講じてをらぬ模樣である

琿春の防穀令

【間島發】琿春縣では吉林省の訓令に基き六月一日より向ふ四ケ月間、穀類の國外輸出を禁ずるとの臨時防穀令を發布したが右は縣內各地の食糧缺乏を防ぐためであると、因に之によつても打擊を蒙るものは飢饉に見舞はれてゐる露領沿海州方面である

經濟眼
數字に現れた滿洲の財界

大連商議書記長　篠崎嘉郎

一四、取引所出來高(三)

═奉天═　取引所の金票對奉票の先物取引高は創設の大正九年は比較的振ひ二億五千三百高は大正八年より大正十二年迄好調を辿り得たりしも十三年より急轉遞減し、昭和三年は大正八年に對する四割九分の不況を告ぐるに至つた。

昭和元年より再び僅かづゝの取引を見るに至り、三年に至つて大正五年に對する十割七分に回復を見るに至つた。

歐戰中の好況は、滿洲においても不動產の騰貴、事業會社の勃興を喚び、資本の證券化を必要とするに至り大正九年三月大連株式商品取引所が設立され、同三月に奉天商品證券交易所(大正十一年十二月滿洲取引所と改稱)の開設を見るに至つた

═大連═　株式商品取引所が大正九年四月に業務を開始するや幾何もなく內地株式界の崩落に會し當地諸株も亦相率ゐて激落の途を辿り、從て取引高も漸減の途を辿り十年を一〇〇と一に減じ、十二年には定期一二二延二、現物一三二に激減し、人氣を次第に沈衰せしめた

思ふに大正十年と雖も景氣は既に下向となり相場も混亂しつゝありて活況にあらざりしや勿論なりしも其の比較的勢ひを持し得たりしは、金建問題を受けたる株式暴落に鮮銀より特に資金の融通ありて其の

═挽回═　を圖れると十一年に入り一時內地市場の人氣持直しに反動を喚びたるによる

然も次第に銀行の回收嚴なるに會するや十三年十四年と人氣を銷沈せしめ、資金涸渇に依る取引の疲弊は殆ど休止に近き狀態にあらしめたるも、昭和元年より

激減を告げ十一年の出來高を昭和二年の夫れに對比せしむれば僅かに六分に過ぎざるの

═悲境═　にあるのである

安東取引所は大正十年二月より取引を開始し、同年末に於て定期三十八萬九千株、現物千八百千株、翌十一年は定期三十五萬二株、現物三萬九千株を擧げたるも、其後の業績次第に不振を告げ十一年を一〇〇として昭和三年に對せしむれば、定期は僅かに四分に過ぎずして、現物は昭和元年以降取引皆無である

商品市場は現在まで綿糸、綿布、麻袋を主とし、之等の商品は元來滿洲に於ける取引上重要なる位置を占むるものたれど、各品何れも

黃塵

◇…長春に於ける…ちて了つ…うなつ…時直して…るまいが、在留邦人が…な料簡では更生も…

◇…北滿の小麥其他抑留に解決かと思つたら…燃…

◇…何處までも煩い支那…ある。

◇…奉天では盛んに新しい濫發が企圖されて居る…◇…幾ら形式や名稱を變へても本の正貨準備がないの…

市況

特產

大豆は昂騰
銀安を眺めて

市場電報

錢鈔及爲替

棉花

大阪株式

東京株式

大阪期米

東京期米

大阪綿糸

大阪棉花

神戶豆粕

橫濱生糸

印度麻袋

株式

六月五日限
定期受渡
前同と大差なし

錢鈔

定期喫合高

銀

豆

商品

特產

奧地市況(五日前場)

手形交換高(五日)

上海爲替情報

【上海五日發電】米日爲替の反撥を入れ高寄り支那人、銀行共買人氣、標金は恒興大連斷續昌好く買ひ滙豐銀行團約五十萬買ひ急騰した高値には利喰ひ賣物多く大戀成り……の月買ひはクロス關係によるものと思はる昨日物品取組三萬一千二百九十本賣方六十六買方三十六

上海標金

寄付	三七四兩九
高値	三七六兩八
安値	三七四兩三
大引	三七四兩三

爲替相場(五日正午)

◇正金(銀勘定)
日本向參着賣(銀買) 一三四〇
同 十五日賣(同) 一二四〇
上海向參着賣(銀賣) 七二兩七〇
倫敦向電信賣(銀二志八片八分三)
同 二ケ月賣(同二志八片八分七)

三兼用 太平枕

氷枕に 常用枕に 空氣枕に
丈夫で永く保つ
改良されたる絕体優良の理想品
說明書無代進呈　全國の藥店ゴム店等にあり。
大阪市備後町貳
發賣元 中村利三郎商店

夏服
セビロ 上下 折衿 金拾八圓・金廿二圓
黑セル 上下 詰衿
黑セル縞セル鼠セル 上衣
白セルズボン 金七圓・金八圓
生徒製作品實費賣却 既製品ト見本 カタログ進呈
地方注文ハ特ニ親切ニ取扱フ
財團法人 大阪洋服學校
洋服裁斷科通信教授
大阪中之島

ナショナルランプ

電氣 經濟で便つて安心 買つて
松下電氣器具製作所
自轉車用 手提用 倉庫用 炭坑用 夜警用 非常時用
ランプ、電池共に類似品、模造品が激增致しました、是非ナショナルと御指名下さい。

肺病は癒る
ハガキ一枚を投ぜよ
癒るべき正しき路は一つ

永い間惱みに惱める、吾が友よ、肺病の方々よ、肺病は藥物、注射、まじなひや、機械等で癒るものではありません、正しき道は一つ、私たちの高唱する新自然療法に依りてのみ全快は得られるのであります。今や全國に二萬に近い病友を有し第三期さへ見放された人々も續々全快、再び社會に活動して居られます。この實驗例や、吾が社の機關雜誌「自然療法」及び英國結核療養界の權威、アーサー・レーサム先生が、結核國日本の私達に下さつた小冊子「結核病の眞相と治療原則」さを、ハガキお申込みの方に無代で進呈致します
相州小田原新久海岸 自然療養社

脊髓病

手足シビレ・骨節痛み痺れ 脊骨突出・龜の脊の樣に 身体曲り腰痛み骨クサリ膿汁出る等
悲觀する事なくタツタ手紙一本で得られる他に類なきセキズイ専門秘藥あり重症、慢性の病人も意外に早く快くなつた實驗例澤山あり明石の脊髓名藥日本一家の爲に登錄され實驗界に好評あり同病者救濟の爲に切に奬むタダアゲマス この廣告切拔き御申込の方に脊髓病療養書と題する病者必讀の冊子を無代進呈す
無代進呈
兵庫縣明石市中町 太平堂脊髓藥研究所

りん病
本劑は帝大藥學科出身外山清太氏が獨逸伯林にて淋學研究の結果完全無缺の最新藥ゴノッキルを創製し新界の大家醫學博士小西己治先生が現代醫學界に決定的治療の結果、廣く病害に推奬せられた稀に見る最高權威劑です慢性淋病消渇に凡ゆる療法にて治せず御困りの方はハガキで至急申込あれ說明書密送します
發賣元 大阪市南區高津四番丁七六 十五藥房 電戎四七二三番

コシケ 婦人病 百發百中 幸の珠(さちのたま)
見本藥三錢切手五枚封入申込次第一週間四十錢分送附ス
大阪市北區梅田町六 仁命堂本舖

本欄特別廣告取扱 大阪高麗橋五 昭一廣告社

平安異香（10）

葉多默太郎作　中一彌畫

非常線（一〇）

夢之助の舟は、女面の小太郎の舟から大分の距離があるのではあるが、陸に燃える松明の灯を向ふにしてゐるので、影繪のやうに、ぼんやりと、その影を見付けることが出來た。

夢之助の舟は、陸の情勢がどんなになつてゐるかを知らず、灯を目當に漕ぎ寄せてゐるのだつた。

「聲を擧げて呼び返さう」

小太郎はさう思ふ。

なるべく敵に知らさず、暗々裡に鬼判官だのと云はれてゐる黒住源八郎の裏を掻いて、嘲つてやりたいのだが、今はそんな贅澤を云つてはゐられない。

で、女面の小太郎が、手の擴聲器を口にあてがつて。

「おうい、三郎の兄いやあい、返せ返せ、舟を返せ！」

呼ばうとした時だ。向ふの舟が俄に、クルリと向きを變へて西へ舳を向けたのだつた。

「しめた！」

小太郎が、櫓に力をこめてそれを追ふ。

「變な工合だぞ」

と、その時呟いたのは、小太郎の舟の底へ吸付いた蛭の勘兵衛。

「向ふの舟は夢之助を乘せた出迎への舟に違エねえのだが、それがくると向を變へたのは變だ。まさか悟る筈もねエんだがな」

そのうちに此方の舟が向ふの舟へ歩み寄る。と、女面の小太郎が聲をかける。

「三郎の兄い、三郎の兄い」

「うむ、誰だ！女面か」と太い聲が向ふから――。

「さうだ、小太郎だ。兄い、お頭目は御無事にお歸んなすつたか」

流石に親分乾分だ、短氣一徹の女面が涙を含んだ鼻聲になつてゐる。

「御無事に御歸りだ。ちやんとこゝに座つて御座るぞ」

「有難いな。が、兄い、油斷は出來ねえ、手が廻つてゐる。鬼判官の源八郎が出張つてゐるんだ。又五郎が裏切りやがつて――。それが知れたもんだから又五郎を血祭にあげて來た」

「どうも變だと思つた。陸の様子がよ。先刻見てゐると、合圖の灯が酷く亂れるんで、おかしいなと思ひながら少し近寄つてみたんだが、お頭目は確に伏兵があると仰しやるんでこつちへ廻つたんだ。尤も俺等には伏兵の影も見えねえんだが、お頭目の眼力だ、間違えはなかつたんだ。――が小太郎、又五郎は死んだのか」

「死んだらうと思ふんだ。手應えは確かつたやうだ」

「又五郎はともかく、お秀に濟まねエぞ。お頭目だつてよい心持はなさるまい。お詫をしろお詫を」

「お頭目、お歸り早々厭なことを御耳に入れまして。小太郎お詫を申します」

「……」

初から頭目夢之助の聲は少しもしない。石のやうに默つてゐるのだつた。

「何をしてやがるんだらう」

舟底からそろ／＼頭を伸ばせたのはからつけつの勘兵衛。窺ふと一足先に並んで行く向ふの舟には六七人の人影だ。中に一人、舳に腰をかけてゐる覆面が、即ち問題の夢之助だらう。

「へん、馬鹿に威張つてやがるんだな。何が御眼力だ。眼の下にからつけつの勘兵衛兄いがゐることも知らねエで、なう／＼としてやがる癖に」

その時又何か云ひ出したので、勘兵衛が耳をすますと――

「で、お頭目、御聞きのやうな按配ですが、どういふことにいたしませう」

云ふのは三郎のだみ聲だ。三郎は高麗の三郎と云つて、夢之助の留守中、大悲山の山寨を預つてゐた一の乾分だ。

夢之助は、暫く默考してゐた様子だが、初めて口を開いて、たゞ一言。

「サカロにしやう」

「皆な分つたか。サカロだと仰やる」

「合點だ」

俄に舟がざわめき立つ。

「をかしな奴等のお揃だ。何がサカロだ、ヘン馬鹿にしやがる――が、恐ろしいもんだ、何か始めやがつた」と、からつけつの勘兵衛――。

發聲映畫雜話（十一）

矢野クニジ

然らば一方我國のトーキーと俳優は何うだらう。外國の様に雜多な人類から成り立つてゐないだけに國語云々と云ふ問題は先づ無いが、關西生れで關西育ちのスター等は一寸困る。例へば瀧花久子の如きは京都訛が出るので撮影の場合、出さない様相當に苦勢することだらう。臺詞の下手なスターが今日までの名聲を落すこともあり得る。兎に角、今まで永い間包み隱してゐた言葉を明るみへさらけ出すのだから意外なものが飛び出すのも無理は無い。俳優は今までの様には臺詞に束縛されて自由に動けない。撮影が窮屈なことは日本も外國も同様だ。

さて未だ國際的に大して進出して無い時代物、現代物のトーキー製作は技術が申し分なく、又映寫機が安價に供給せらるゝ様になれば大當りであらう。だが今日我國の代表的撮影會社はトーキーに對して如何なる考へを持つてゐるか。

蒲田は「日本でのトーキーはダメだ。サイレントで行かう」と云つてゐる。あゝ悲しい哉である。

日活は何うか。やつてゐることがテンデ話しにならない話しにして見るとザツト次の様な始末。菊池寛の「東京行進曲」をパート、トーキーにしようと云ふので、出來たフイルムを映寫して、それを見ながら調子を合せて吹込をやつた。次にプレイ、バツクで試聽と試寫。トーキーがこんな具合に簡單に出來上るなら一昔も二昔も以前に出來てゐなければならない。エヂソンが既に試みたではないか。勿論シンクロナイズする管が無い。今頃こんなことをやつてゐて、トーキーがダメだなんて云はれては發明者に對しても甚だ申譯が無いと云ふものだ。五枚の吹込みに七時間あまりもかかつたと云ふのだから瀧花久子もウンザリした事だらう。可哀相だ、併し各方式のトーキーを一應試驗して見ると云ふ熱心さがあるだけましだ。次のマキノは「愛するもの〻道」「お洒落狂女」をパート、トーキーにするとかせんとか。帝キネは無音である。

映畫と演藝

菊一文字來演

往年京山若丸をモタレとして長らく座長を勤め、好浪家を唸らした菊一文字は今回四年振りの御目見得として女流浪界の花、華の浦綾子と合同して來連、五日初日で華々敷く大連劇場に開演する、一行には當年六歳の天才少女の吉田奈美代、新派浪曲の驍將廣田天外がゐる外に殊に特別餘興として桂家峰奴、桂家水月の高級萬歳が出演すると

◇◇日活作品　赤垣源藏◇◇

池田富保監督作品の赤穗義士三部曲の中で最も好評を博した河部五郎主演の時代劇【來週浪速館上映】

三日から歌舞伎座に開演した豐竹團司一座は期待されてゐただけに非常な好評で大入り▲體量廿五貫といふ呂玉は二十一歳の若さと思へぬ語り口、また團司は小住の老練な三味線と共に天狗連を唸らしてゐる▲「光と影」の同人伊藤春雄、高野眞珠兩氏追悼號のエクランがいよ〳〵發行された▲滿鐵の新事業である鞍山の銑鋼一貫作業紹介の映畫「力の躍動」がこの程立派に完成された▲二三日前から鈴木俊夫氏をはじめ映畫人が多數來連してゐる▲川上兒童樂劇團の開演日がいよ〳〵決定したとのこと會場は協和會館と大劇

飲まずに治る肺及び諸結核

の特殊治療法完成　簡單にして効力偉大

肺尖カタルや肺結核だけでなく腹膜、瘰癧、骨及び關節結核等に皮膚より藥液を浸透吸收せしめ簡單に治す。學理と實驗が雄辯に保證せる新治療法を完成

肺結核　肺尖カタル、肋膜炎、腹膜炎等の原因は大概結核で、治療法は古來幾千年の間內服藥か又は注射でなければ治らぬとされてゐたが、梅毒は體內深部の全身梅毒も強力なる殺菌藥を皮膚より體內深部に浸透吸收せしめ又は氣狀となし鼻腔より肺を經て體內に滲透せしめ治療されてゐるが、肺結核などは注射か内服藥に限られてゐるのを臨牀醫家吉松內科院長はこの梅毒療法の皮膚吸收や鼻腔の吸入療法に鑑み古來萬病が治ると云ふ漢法醫の秘藥を基礎として研究人體に無害にして強力なる

殺菌性を有する浸透藥コリサを發見創製し、學理に基き十數年間內科外科幾多の難症を臨牀實驗を重ねたる結果最も恐るべき肺結核、肺尖カタル、肋膜炎、腹膜炎等の有効藥として公許され醫學界の權威者內野醫學博士の推奬を享け發賣以來幾多の難症患者のみならず骨膜、カリエス、副睾丸、瘰癧の諸結核等をも治療し得るに至れり。此複雜なる體內深部にある內臟諸症を皮膚より簡單に藥液を浸透吸收せしめ完全に治療し得るこのコリサ浸透療法は醫學界の驚異として旺に歡迎さるゝに至つた。然もコリサは諸種の內服藥や皮下注射、靜脈注射と同時に併用しても無害有効であるが故に入院又は內服藥注射療法中の患者に併用さるゝと速かに効力的確に現はるゝ最新の浸透療法で今や醫藥界の定評となれてゐるなどコリサ浸透療法の効力が如何に卓越せるかを雄辯に保證してゐる。

醫師の治療を受けずして家庭或は轉地療養中の方などは直にこの理想的の氣持よいコリサ浸透療法を應用なされんことを。

浸透藥コリサは靜脈注射、皮下注射、內服藥の目的と同様にコリサ浸透療法は特殊の研究を遂げたる藥液コリサを皮膚に塗布し體內深部の組織に浸透吸收せしめ、解熱解毒、鎭痛、鎭靜、殺菌等幾多の作用を呈し肺結核、肺炎、氣管支カタル、肋膜炎、腹膜炎などの苦痛と熱と咳嗽と盗汗を治し諸種の黴菌、結核菌などを死滅し、食慾增進、元氣恢復、健康に復するのである。

此コリサ浸透療法の効力を御存知なき方は郵券廿錢封入左記へ御申込になれば試藥と浸透療法の小冊子を郵送致します。

コリサの定價は四十五錢、九十錢、二圓七十錢（特大醫家用）の三種、送料は何れも內地十二錢、海外四十五錢

大阪市此花區吉野町一丁目
吉松醫院製劑部
振替大阪二三七一番
電長土二二三九番

コリサは前記肺及び諸結核だけでなく猛烈なるリウマチス、神經痛、肩コリ、腰痛其他說明書に記載せる內科外科幾多の疾病に効力卓越せる浸透藥である。

代理店は大阪高橋、丹平、小林、大丸、十合、高島屋、松坂屋、大木、白木屋、會社の四大問屋、三越、白木屋、大毎代理部、東京玉置、大木の二大問屋、大連市日本賣藥會社其他海內全國は勿論海外領土鮮滿、臺灣、南洋諸島、北は樺太到る處の有名藥局と藥店に取次販賣されてゐる。若し品切の節は製劑本部へ直接御注文を乞ふ。

石拔桝量保證　事務所　大連榮町一番地

美味白米は

泉陽精米所に限る

電話三四二二七番又はハガキにて御注文下さらば市內は迅速に御屆けいたします

當る六月五日より午後六時開場

女流人氣娘　華の浦綾子

浪曲大天才　菊一文字

大連劇場　電話六三二六、三九三八番

映畫案內

六月三日より上映　三十錢　●●切拔き持參下さい　一枚で三人様まで通用

帝キネ夏季特作品　血達磨仁俠史　金子春太郎　松本田三郎主演　久野あかね、千草香子共演

マキノ省三總指揮　韋駄天金太　新星　河津清三郎主演

帝キネ現代劇部作品　拾つた親爺　藤間林太郎　高津愛子主演

演藝館

四日より上映　松竹　女人哀愁　主演　英百合子　鶴見明　秋月不二子

松竹　一心寺源三郎　山本礼三郎主演　松林清三郎助演

國際館

現代大悲劇　ぬかるみ小路　鈴木澄子主演

六月五日より開館

新裝なる――。大いなる抱負と素晴らしい意圖の下に映畫界に進出した南興行部の門出を祝つてやつて下さい。

お坊吉三　美男林長二郎一人二役主演

歌舞伎の映畫化の本髓はこれ　井上正夫栗島すみ子一人二役主演　千早晶子、堀正夫以下總助演

黄昏の誘惑　池田義信監督

用心棒　中根デブ公名物の喜劇

帝國館

四日より名篇競映

パラマウント特作品　キルダ・グレイ孃、マーシー・マーモント氏　南海アロマ　南海の孤島に咲いた悲しい戀愛純情詩！はかなくもテクニカラーの美しさよ！

日活時代劇特作品　お小姓組　澤田清、櫻井京子、美男澤田清がをとつて起つくも劍を！澤田清！澤田清！紅情悲戀青春譜

日活現代劇特作　二人の女　島耕二、瀧愛子　一人の可憐なる女性をめぐつて悲戀紅情下町情詩！

浪速館

汽車汽船で御旅行の事は何でも御利用下さい

ジャパンツーリストビユーロー　大連案內所　伊勢町浪速町角電五五五四

私しや備前の岡山生れ　ぢびゐ病氣はまだ知らん

●●いぼぢ、きれぢ、ぢろう、だつしゆつぢ、出血ぢ、ぢの痛み

無効藥價返金ス

ぢ

注意　ぢノ手術ハ肺病ヲ来ス恐アリ手術後二ケ年ニテ再発ス又子孫ニ遺傳ス他ノ外用藥下剤ニアラズ

送料十五錢外罪美專門家傳藥説明書無代進呈

定價七日分貳円、十五日分四円

切らずやかずに根本的に　のんでなをる家傳藥

滿洲代理店　大連市若代町西廣場南詰　肛門藥商會

眞鍮看板　ネームプレート　調製

大連市淡路町十七　沖本ブリキ店　電話六六二二番

タイドクバイドクヒエドク一切除く

毒掃丸

東京神田　山崎謹製

化粧品店にあり

●頭痛は！ノーシン……一服で充分です●

治淋新藥

醫學博士　阿部勝馬先生創製內服錠劑
（專賣特許第六八二五三號）

ガンノール

本劑は「セキステルペンアルコホル」を主成分とする結晶粉末錠劑にして胃に於て溶解せざるが故に胃腸障害・食慾不振等の副作用なく服用至便なり。

包裝種類　五十錠入・百錠入
（著名藥店にあり）

滿洲發賣元・東京市京橋區元數寄屋町一ノ四・共榮社藥品部
製造元・東京市芝區烏森・東洋・藥化學研究所

FLIT

フリツト

蠅・南京蟲・蚊・其他害蟲一切

驅除液

本品は在來の驅除劑に比し絶大の効力あることは既に定評あり是非一度御使用を乞ふ

滿洲總代理店　合資會社　矢野元商店

大連市紀伊町五五　電話　八三五八番　七一三二一番

特約店募集

建築―設計―監督
構造―計算―鑑定

宗像建築事務所

大連市播磨町六七　電話三四九五番

工學士　宗像主一

振袖半振袖詰袖及附屬品一式

美顏術―御婚禮御着附貸衣裳

愛知美容館　何卒御用命の程伏して願上候

大連市浪速町三丁目（天金横）電話四九二七番

森ぎん

御婦人御子供

夏服地

クラダ屋　電五四八〇　三六一九番

滿洲日報

大阪毎日新聞經濟部長 下田將美氏著

木村荘八畫伯裝幀 四六判三八〇頁 寫眞版三十六頁 地圖三枚 定價參圓 書留送料十八錢

最新刊

南島經濟記 附朝鮮

地理的に不便な植民地又は遠隔の島嶼の經濟事情は兎角等閑に附せらるゝものが多い。本書は著者が社命に據り、奄美大島、琉球、臺灣及朝鮮を遊歷すること數ケ月、各地の經濟事情を實査し、周到精密なる研究を公にせられたるもの、一たび大毎紙上に連載せらるゝや、各方面に異常なる衝動を與へ、遂に輿論を喚起し、その主張の實現を見るに到つたものも少くない。例へば奄美大島の救濟資金の如き、臺灣の工業促進の如き、朝鮮に於ける水利事業の利率遞減の如きいづれも本書の内容を發左し得べき有力なる事實である。殊に文壇人として定評ある著者が乾燥無味に陷り易き經濟問題を趣味ある文藻に織りまぜた潤ひある達意の文章を以て情理兩面より併せ評說し興味ある讀みものとしたる點に於ても推奬すべきものである。

內容一斑

▲孤愁の奄美大島―人間苦―芋と米―民謠と泡盛―大島紬―牛と百合其他▲琉球よ何處へ往く―首里王城の旗―借金の國―南國の祟―有望な百合―天惠の蠶絲―金融の梗塞其他▲臺灣を觀る―北より南―嘉南大圳―蓬萊米―米作と蔗作―バカス製紙―日月譚―電化其他▲目覺め行く朝鮮―不二干拓地―牛―樂浪の秋―穀物倉庫―市邊制度其他▲行旅雜感（以下略）

ドクトル・フオロソオエ（最新刊）

上田恭輔氏著

支那陶磁の時代的研究

眞の陶器は支那に肇る。支那陶器の研究は同時に世界陶器の研究である。本書は支那陶器の當代第一人者たる著者が、多年苦心蒐集せる古今東西の名著を參考とし、その博覽強記と其特色とに據る多數の口繪寫眞版、三色版、四色版等の美を極め一本を見るに足る...

内容一斑

[illegible]

四六判コットン紙刷美本 縮版、三色、四色版二十八頁 金參圓五拾錢 書留送料金十八錢

ドクトル・フオロソオエ 上田恭輔氏著

趣味の支那叢談

支那趣味研究の第一人者たる著者が、その收穫を傾けて之を江湖に開放せるもの、就中得意の陶器談に到つては前人未發の境地をひらきたるもの。

內容一斑

▲羊羹考▲麝香の談▲鼎の濫觴に就て▲三代銅器談物語▲日支兩國語間の同形異義の熟語▲布袋論▲宋末史談杜鵑▲了解し難き支那の熟語▲魚鷹の名に用ふる漢字▲美術としての支那陶器▲支那陶器染付の話▲青磁の話▲辰砂釉の話▲繪高麗に就いて▲天目茶碗▲支那の商事習慣▲日支親善の根本義▲滿洲の馬賊▲藥草奇談―桐油先生―怪我の功名―名醫の頓智―精神療法等

四六判四一〇頁 ポプリン裝函入 金貳圓五拾錢 書留送料金十八錢

好評 六版

大毎經濟部記者 佐藤善郎氏著

株屋町五十年と算盤哲學

四六判布裝三百頁函入 金壹圓五拾錢 書留送料金十八錢

最新刊

株屋町五十年 乾 新兵衛老 寺田甚與茂老

▲儲け頭は三井家▲ドル相場▲大江卓の米買占▲株成金の皮切▲油屋龍八別府落▲理事長は大臣級▲小僧電線を切る▲鐘紡株の國際戰▲成功の新熟語▲岩本の見込外れ▲理事者の權勢墜つ▲大仕掛の乘取運動▲本當はこ...
▲過渡時代が生んだ珍型人格▲金貸で一億圓▲私は富を好む▲納稅即社會奉仕▲法律が守本尊▲腕白小僧▲一生一代の壯事▲徹底せる親子關▲ボロ船で大儲▲彼一流の保險觀▲船で五千萬圓▲壯士芝居▲一流の金貸哲學其他
▲七十年金儲に精進▲儲け宗の大本山▲月七十圓の社長▲食慾滿足▲月給賞與据置▲けちな義務▲岸紡創立苦心談▲岸紡の原綿買入れ▲値切倒しの名人▲中上川に詰腹▲謀將としての彼▲中橋德五郎の嘆賞▲彼の支那觀

發兌 東京日本橋振替一三七五五番 大連浪速町振替大連五五五番 大阪屋號（同店）旅順 奉天 京城

實業之日本

六月一日號＝特別編輯記事

我社で社員に喧しくいつてゐる事

大會社銀行の重役課長の打明

□出勤時間の正確―三菱商事 加藤恭平
□これと別にはないが―第一生命 矢野恒太
□積極と消極の二方面―松坂屋 [illegible]
□各部まちまち―東京海上 [illegible]
□被保險者第一主義―帝生專務 [illegible]
□新入行員に希望するならば―[illegible]
□清潔と能率の增進―東京電燈 [illegible]

商業の從業員の勤務時間問題

各當事者の共同組織的なる要求を持つ

若い人から一身上の相談を受けた時

西式強健術と觸手療法

諸名士の體驗

流行の結核日光浴療法と注意

かくせば今年脚氣にならぬ

定價卅錢（送料二錢） 東京 實業之日本社

後進の恩を思へ

昭和青年の新修養

日給五十錢から大倉王國

總理の門野重九郎氏奮闘傳

若い頃の後藤新平伯

私は何故金が欲しいか

百貨店の繁榮に對して小賣店は如何に方策を講ずべき

三井三菱兩王國の進出

郵船乘込みの各務鎌吉氏

日支親善の大恩人孫逸仙を思ふ

日清製粉館見工場

親子重役物語

立腐れになつてゐる京ビル事件

茶前茶後

青年社員の誘惑され易き事

新社員採用後日物語

煖房 衛生工事 水道工事 請負

大連市榮町二二 中嶋平治事務所 電話[illegible]

大連の紙屋

和洋紙各種 製圖用紙 小間紙 大連大山通 光明洋行 電話七〇五〇 振替大連三四九

江川金細工店

眼鏡・身具・御製作は安くて早い 本位の江川へ

醫療器械商 合資會社 村谷洋行

浪速町一丁目 電話五六五三番

ラヂオ用、通信用トシテ最モ高評ナ

高砂工業會社製

日本乾電池

多數入荷 御註文次第鐵道便ニテ迅速發送可仕候

鮮滿總代理店 株式會社 進和商會

電話長八二二九番

御客様本位 十ヶ月月賦

ヱレクトラ裝置 ジュラツシア蓄音器

（絕對肉聲）第一回金御拂込と同時に現品先渡致します

大連浪速町角 榮商會 電話八三一〇番

連鎖申込所

[illegible]

百病悩伏す

赤玉ポートワイン

受驗準備

ノーシン

出來

[illegible]

軍手現金卸

信濃町市場外 山本洋行

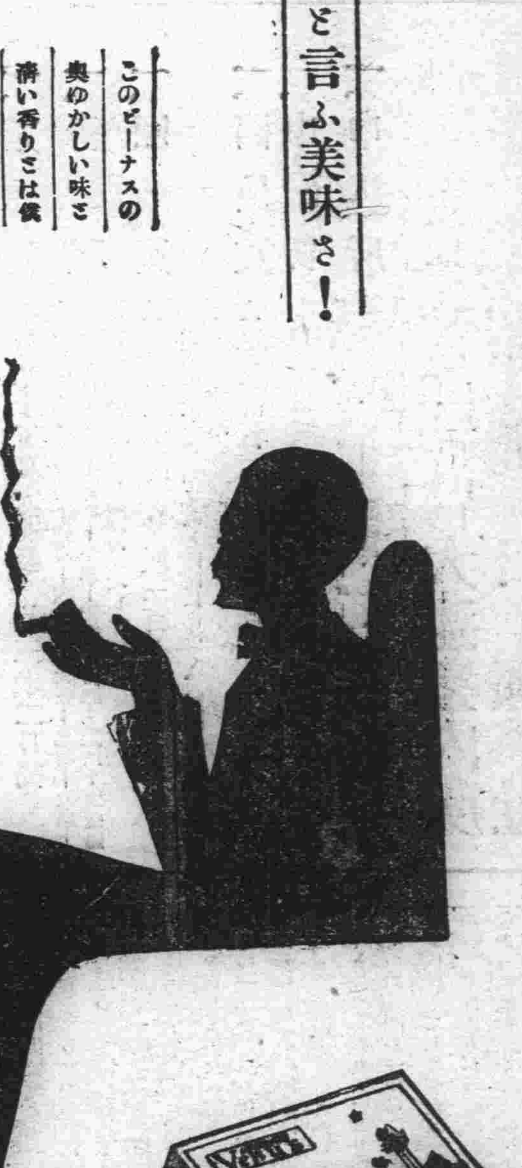
八丁鑛業所

大連市 [illegible]

何と言ふ美味さ！

このビーナスの奥ゆかしい味さ 清い香りさは僕の一日の疲勞を癒してくれる唯一の伴侶だ

ビーナス



發表した秘密文書 支那側の僞造か

勞農側から沒收した文書に關し 某消息通は觀測

[illegible]…者があつたり內容も意味の通らない不自然なところがあるといふのである、しかしこの噂に對して支那側薛外交科長は重要書類は當時全部燒却されんとしたゝめ目下修繕その他の手入れ中で既に發表したものよりは更に重要性を帶びてゐるが尚今日發表するの時機に至らないと辯明してゐる

支那人及び機關の保護の責任を回避

勞農の對支抗議文

[illegible]

支那官憲は二十七日哈爾賓ソウエート總領事館に闖入捜査を行ひメリニコフ總領事等館員は六時間の久しきに亘つて自由を拘束されズナメンスキー副領事の如きは暴行さへ受けたのみならず折柄居合せた勞農各機關に從事してゐる幾多のものが同時に逮捕されるに至つた、而も支那官憲はこれに慊たらず白系露人と通謀し館內にあつた文書金錢及びその他の財產を沒收し[illegible]に人民に對しても同樣の保護を期待してゐるものであるが若し支那側がこの抗議に對し目下哈爾賓において拘禁中のソ國人民を即時釋放し押收文書物件を返還しないならばソ國政府はその方針を一變するの必要上ソ國內にある支那の機關及び人民に對する保護の責任を回避するに至るであらう尚ほ終りに臨みこの抗議はソ國政府の最後的忍耐をもつてなされたことを申添へる次第である

勞農側では買收に狂奔

有耶無耶に葬らんと

【ハルビン五日發電】行政長官張景惠氏は特別委員會を設け去る二十七日以來連日部下を督勵しロシア領事館の押收文書を取調中であるが、全部の取調終了迄には尚十日を要する見込みである、支那側では今回の文書は北平ロシア大使館より押收したものより遙かに重要なものを含んでゐると言つてゐる、張景惠氏は張學良氏に右事件顛末報告の爲め五日奉天に向つたがロシア總領事メリニコフ氏は全線領事を召集し六日より領事會議を開き善後策を考究中で、ロシア側は買收によりて有耶無耶に葬らんと躍起になつてゐる

日本人關係せるか

【哈爾賓五日發電】支那側の公表に依ればロシア領事館に於ける押收文書中より日本人中澤某、渡邊某のロシア側との武器賣買契約書が發見され日本領事館警察は今回のロシア共產黨事件に日本人の關係あるものと睨み大活動を開始し[illegible]

宋慶齡女史 上海に蟄居

【上海特電五日發】孫文葬儀に歸國した孫文未亡人宋慶齡氏は葬儀後直に上海へ來たが實家には入らず佛租界モリエ路の空家に入り門を鎖して獨り住み一切の客を謝絕してゐる、時局に對しても何等意見を發表しないが不滿を感じてゐることは云ふ迄もない、たゞそれを云へば差障りが出來るのを慮つて沈默してゐるのである、尚女史は再び外國には出ず上海に落付くことにしたと

賠償新協定成立

【パリー四日發電】當地に開催中の賠償專門委員會本日の全權會議に於て賠償新協定は完全に成立した

馮氏態度と輿論

【南京五日發電】本日に至り當地各新聞は筆を揃へて馮玉祥を逆賊呼ばはりし始め馮は口に下野を唱へながら一向之を實行せぬのは國民政府を欺いて油斷させ其間に汲々として戰鬪準備を進めてゐるもので韓復榘、石友三の中央復歸も疑はしき點あり馮の下野で收まりかけた時局又もや樂觀を許さぬやうになつたと言つてゐる

李軍蘭封入城

【北平五日發電】隴海線から進軍中の李品仙第八軍は馮軍の破壞した鐵橋を修理しつゝ三日蘭封に入城した

政務總監後任に首相大に苦慮す

總督更迭の聲も起る

【東京五日發電】朝鮮總督府政務總監後任は山梨總督と政府側の間に意見の一致を見ぬため未だに決定を見ず、且つ朝鮮方面に於て山梨總督の更迭を望む聲もあり田中首相も此の間の解決には勘からず苦慮してゐるが最近に至り總督に對しては推薦當時の如き熱意を缺く模樣があつて四日來田中首相は木下關東長官、鈴木喜三郎氏等と善後措置を協議してゐるが、鈴木喜三郎氏は此の際總督の更迭を主張し政務總監には前大阪府知事田邊治通氏を推してゐる模樣である尚山梨總督は五日迄に歸鮮の豫定の處病氣と稱して引き籠り政府筋へは顏出しもして居らず、如何に落ち着くかは興味を以て見られてゐる

田中大使北行

【奉天發】田中駐露大使は四日午後二時着安奉線急行にて來奉少憩の後午後三時十七分發急行にて北行赴任の途に就いた

最初の計畫通り馮玉祥氏を討伐

河南の馮軍動搖の兆に乘じて 將來の禍根を除く

【南京五日發電】唐生智、方振武は既報の如く四日南京發北上したが、唐生智は津浦線兗州で方振武は蚌埠で下車し夫々其の地に止まつた、右は河南に殘留する孫良誠其の他馮玉祥部下軍隊を肅正するためである、尚諸情報及び南京政府內の空氣各軍隊の動き等を綜合するに蔣介石氏は最初の計畫通り馮玉祥討伐を遂行する決心で、殊に最近の馮玉祥の下野通電其の他で河南の馮軍部內動搖の形跡あるに乘じ、徹底的彈壓を加へて將來の禍根を除く方針なるが如くである

英、米、佛三國の意見を徵す

日支條約交涉の方針

【上海四日發電】芳澤公使は來月初めより當地にて通商條約改訂交涉に入るはずであるが通商條約は日支將來の重要關係を決定するもので頗る重要性に富むのみならず問題が列國とも緊密なる共同利害關係を有し且之が全般的改訂交涉をなすは日本が最初であるため飽くまで愼重なる態度を執り公使は英、米、佛の意見を徵する模樣である、而して英公使ランプソン氏は二、三日中長江上流に赴き七月末北平に歸るので芳澤公使の南下も多少遲延するものと見られてゐる

床次氏の入閣阻止

民政黨が躍氣

【東京五日發電】田中內閣改造に關し床次氏が入閣することは民政黨としては非常な打擊を受けることになるので、過般來民政黨は凡有方面から床次氏の入閣阻止の運動を行つてゐる、即ち小橋一太氏は薩派の樺山資英氏等と往復し薩派間に床次入閣反對の空氣を釀成するに努め、又同黨貴族院議員佐竹三吾氏外數氏は新黨の榊田清兵衛［…］いつてゐる

聖上還幸直後に內閣改造か

昨日重要協議行はる

【東京特電五日發】今朝來遂に政府並に與黨領袖間に從來頻繁を見たがこれは內閣改造及び不戰條約に關する措置につき重要協議が行はれたためで、聖上陛下還幸に條約案御諮詢奏請をなすか御諮詢奏請を急速に仰ぎ得るか之に先立ち改造を爲すべきかが協議の重點たりしもので、木下關東長官の床次氏訪問も非公式に田中首相の意を承けて床次氏の意向を質したもので、愈改造問題は實質的に具體的考慮に入つた模樣である、而して改造は或は聖上陛下還幸直後に行はるゝに非ずやとも觀られてゐる

首相遞相要談

【東京五日發電】久原遞相は五日正午官邸に田中首相を訪ひ、內閣改造問題に關し首相が小川、鈴木兩氏と會見した顛末につき要談し更に衛其の他を訪問し野黨聯盟及び聯立內閣說を提唱してゐる、然も憲法上同論を高調し次の政權は必ず民政黨に落ちると夢見てゐる民政黨が此の野黨聯盟を以て新黨を誘惑しつゝあるは聯盟其のものよりも寧ろ床次入閣阻止が其の目的であり、誠意ある運動ではないとして榊田氏を始め新黨側では之を相手にしてゐない狀態である

民政議員總會

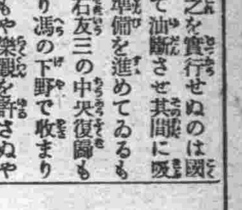
【東京五日發電】民政黨は五日午後一時より本部に議員總會を開き濱口總裁以下兩院議員約百名參集先づ俵幹事長より財界不安問題が起つたゝめ總會を招集した理由につき說明の後濱口總裁より金解禁を中心とする財界不安の現狀より對策を過る政府の責任並に民政黨の態度方針を述べ茶話會に移り懇談を交へ四時散會した

民政少壯代議士會

【東京五日發電】四日民政黨少壯代議士會は倒閣申合せの外民衆經濟を基調とする政策的躍進運動をなすべしと申合せた、席上現內閣を奏請した園公の責をたゞす意味に於て積極的に公をして田中首相に辭職を勸告せしむべしと極論するものあり多數の反對意見があつたが一部では是非公に面會せ[illegible]

馮玉祥氏は何處へ行く

蔣派の文戰大陣容



(三)

でこで我等は一體その後一個月以前に發見されたといふソウエート露西亞の東方政治委員會及び軍事分會の訓令なるものが何んなものであつたかを見て置く必要がある、それは單に「馮氏は何處へ行く」の謎を解く上に必要なことであるのみならず張學良氏が疾風迅雷的に行つた哈爾賓の對露クーデターの重要な原因の一つとなつてゐるからである、支那側の發表によると大體次のやうなものである。

各國に對する外交の大綱

一、佛蘭西の東支鐵道(哈爾賓滿洲里間)の態度に注意

二、米國に於て宣傳をなし米國をして勞農政府を承認せしめて借款を興し米國ともに實業上の在支勢力を各國の上位に置き機會に乘じてこれに共產工作を施す

三、獨逸は友視して我助手となす

四、秘密に日本を打倒す、蓋し日本帝國主義は我國の仇敵なるが故なり、東三省は我宣傳根據地にして我國に歸屬せしむべし、東三省は現在日本の勢力下に在り我國の宣傳工作は障碍を發生す、故に對日の行政方針は昔日の如く改變せず一は日本の罷工風潮を扶助し、二は日本革命黨及反帝國主義派を資助し並びに支那に於て日貨抵制と反日派を扶助す

支那現時の政局に對し

一、廣東方面は反南京政府及反蔣介石工作は既に完備す

二、上海より南京迄の地點は最も重要である、無產階級は露西亞に對し資金の援助を願ひつゝあり各般の設備は既に完全に組織せり

三、南京政府は種々の施措に於て馮玉祥と協力すると雖も實は我國の仇敵なり

四、馮玉祥は相當の條件の下に我國と合作すべし、彼れの勢力國內の無產階級は皆我國の援助を希望し居り新疆蒙古各政府は既に我範圍に入り馮が若し此內幕を知れば必ず我國との提携を望むべし

五、張宗昌は山東に在つて雜牌軍隊と聯絡し日本の扶助をうけ南京政府に對抗す、これによりて南北の聯絡は斷絕さるべし

六、閻錫山治下の各省山西、河北、察哈爾、綏遠の各省區は公然我國を敵視す、故に閻に對しては馮を助けて敵對態度を取るべし

七、東三省軍事首領は均しく日本の主使をうけ南京政府と日本とは仇敵の地位に在ると雖も現に南京政府と日本との間には我國の東三省に於ける工作及び勢力を阻止する臨時條約の協定あり日本と異る所なし、東省鐵路問題は財政方面は重要ならず政治方面に注意すべし我國は今後如何にしても東三省の既得勢力を保守し各種の工作を施行すべし東支鐵道に對しては特別に之を重視す

不戰案前途に又もや暗礁

內田伯憤懣の意を洩らし 政府極力諒解に努む

【東京特電五日發】政府は不戰條約御諮詢奏請を陛下還幸直後に行ふ豫定で準備を重ね多少の論難は已むを得ざるべきも、樞府通過は確實との見込を立てゝゐたが、最近內田顧問官は政府側某大官に條約案が何等かの留保形式で諮詢さるゝに於ては政府代表として條約に調印したる自己の責任上相當考慮すと明かに政府に對する憤懣を明かにしたので、政府側としては內田伯の進退問題が起らば政府の致命傷となり、今日迄の對外對樞府策は全然水泡に歸すべしとして大に憂慮し、田中首相以下は直に內田伯の諒解を求むるため極力努むることになつた

公債增發政策は金解禁に逆行す

議員總會席上 濱口總裁演說

【東京五日發電】民政黨議員總會に於て濱口總裁は大要左の趣旨の演說を爲した

一、政府の公債發行額は總額五億圓本年內に借代ふべき分は約二億斯る巨額の起債及び借り代へは豫定通り行はるべきや疑ひあり

一、在外正貨は現在九千百萬圓に過ぎず政府は之を如何にして補塡すべきや

一、爲替相場低落し四十四弗を割り公債株式慘落して半恐慌に陷り財界不安の狀態を呈したるは金解禁と云ふ如き國家重要問題につき現內閣に一定の方針なき爲め政友會の傳統的財政經濟政策に原因す

一、民政黨は一月の大會で速に必要の準備を整へ金解禁の實現を期すと政策を決定した、然るに政友會內閣の財政政策たる公債增發政策は金解禁に逆行するもので現政府を以て解禁は期待し得ない

一、政府にして金解禁斷行の誠意あらば左の四を誠意の證據とすべし

(一)閣議を以て兩稅委讓放棄を聲明せよ

(二)閣議を以て積極政策の放棄緊縮方針の採用を聲明すべし

(三)緊縮方針に基き本年度實行豫算を編成すべし

(四)國債整理方針を確立して之を聲明すべし

東鐵露國側持株 米資本家に讓渡

東鐵商業部長ネ氏が交涉說

【上海大矢特派員五日發】東支鐵道局長エムシヤノフ氏代理として京城における內鮮滿鐵道運輸連絡會議に出席せる東鐵商業部長ネオピアノフ氏は長崎經由去月卅一日來遼滯在中であるが、同氏は東鐵ロシア側持分をアメリカ資本家に讓渡し交涉のため來遼せるものだと見てゐる向もある同氏は十一日發奉天丸にて大連經由歸哈の豫定である

評議員會設置は留保延期となる

滿鐵職制改正案

【東京五日發電】山本滿鐵社長が關東廳を通じて政府に認可申請中なりし同社職制改正其他重要案件は政府にて協議中の處左の如く決定し來る二十日の滿鐵株主總會には之を附議する筈

一、社長、副社長を總裁、副總裁に變更の件

一、重役賞與五十萬圓を利益の二分五厘以下とするに變更の件及び來る總會に附議する賞與金約六十五萬圓を承認

一、評議員會設置に就ては山本社長より留保延期の電報あり總會にも附議されない

機關車故障で紅班選手立往生

通遼にて四十分遲發の悲劇 形勢或は逆轉か

驛傳競爭は五月十九日午前八時十分スタートを切つて以來、兩班血みどろの戰ひを演じて來たが、大勢紅班に有利、愈接迫した決勝點のテープは當然紅班によつて切られるものと豫想され大連市內は勿論滿蒙各地の多數紅班後援者は鼻を高ふして勝れ廻り、又一方白班後援者も白班に何等かの挽回策ありとして宣傳に努め、驛傳競爭は今や紅白兩班の各後援者の物凄い宣傳戰に移つたかの觀がある、兩班選手はかゝる人氣を背負ふて責任コースを走つてゐるが、五日午後三時過ぎ南里紅班選手より紅班大影響を生ぜしめる如き電報が投ぜられた、即ち五日午前五時三十分通遼を發して打虎山に向ふ豫定の南里選手が機關車故障のため四十分立往生、漸くにして六時十分出發したのである、此の飛電に接した紅班留守隊では直に緊急協議を開いて對策を研究したが既に殘り五百餘哩、殊に列車數少き同地方のことゝて如何ともし難く、打虎山に到着するまでの十二時間の內に四十分を取返し得ぬ以上方法なしとして南里選手からの電報を待つことゝなつた、若し之が不可能であれば形勢逆轉し、白班に數時間遲れて決勝點に入る模樣である、かくて兩班の勝敗は全く豫想し難きものとなり更に興味が加はつた譯である

四十分

通遼て遲發 南里選手機關手を激勵

【南里紅班選手五日通遼發電】通遼に一泊した私は五日午前五時三十分に出發打虎山に向ふ豫定であつたが不幸にも機關車の故障で四十分遲れて六時十分漸く發車した打虎山まで十二時間餘りだ、この間に遲延した四十分を取返し得るやう機關手を激勵した、なほ白班の千田選手は今朝九時通遼着、私より一ト列車遲れて十一時に發車の豫定である

神藏選手歸長

【長春特電五日發】驛傳競爭白班選手として東支呼海兩線踏破の重任を果した神藏長春支局長は四日午後九時四十分多數の出迎へをうけて無事歸長した

千田選手

通遼を出發

【千田白班選手五日通遼發特電】豫定の如く九時十五分當地着午前十一時定時に發車の打通線に乘り換へ打虎山に向ふ

驛傳ゴシップ

大連驛へ津田選手の出發…つた武田班長列車最後尾…車內で同選手と密談數分…ると帽子とステッキが無…プラットホームに降りや…起でもないヤラれたかな…〳〵車內を探したが見あ…と、向ひ側のソファに悠…打ちかけてゐた三十貫近…りそうなビール樽然たる…がやをら立ちあがると其…から可愛そうに帽子はペ…コになつてころがり出た…郞」とどなりあげても通…ではなし「いよ〳〵ケチ…やがる」と眞赤になつて…異行の險惡なこと——

船一艘を借切つて全日本一周視察團

團員三百七十名募集

夏休みを利用して一と月餘りの船旅行、南は臺灣、北は樺太千島まで、本州各都市に寄港して最近の祖國文化に接すべく、我等は玆に大連航路で親しみ深いアメリカ丸一艘を借り切つて、滿蒙北支那在留の我同胞に提供する。蓋し之れ前代未聞の壯擧であり、母國の姿に憧るゝ海外同胞に與へられた絕好の機會といふべきである。詳細は逐次發表するが團員募集の要項左の如し。

一、使用船 アメリカ丸(總噸數六、二〇〇噸)

一、期日 七月二十五日大連發 約三十二日間

一、行程 大連出發—青島—臺灣—沖繩—鹿兒島—大阪—鳥羽—大島—橫濱(東京)—千島—樺太—小樽—青森—宮津—釜山—大連歸着—(寄港地に多少の移動あるべし)

一、團費 A級百七十圓 B級三百七十圓 (豫約金三十圓を申込みと同時に申受く、豫約金は取消其他如何なる場合も返戾せず)

一、團員數 A級三百名 B級七十名

一、申込締切 七月十日限(但し滿員となり次第〆切る)

一、申込所 ジャパン、ツーリスト、ビューロー大連、奉天、營口、長春、撫順、安東、哈爾賓、滿洲里、天津、北京、上海各地案內所▲滿洲日報各地支社支局

主催 ジャパン、ツーリスト、ビューロー大連案內所 滿洲日報社

後援 大阪商船會社

人事

▲宮井健吉氏(北海道帝大教授)五日夜八時列車にて來連ヤマトホテル投宿

▲增田直次氏(鞍山製鐵所參事)五日午後五時半着列車にて來連同上

▲野口茂氏(門司稅關吏)同上

安田銀子

南支旅行から歸つて來た小阪警部の土產話で、しかも支那新聞が掲載禁止を喰つたと云ふ奇蹟的な話▲過般孫文の靈柩を迎へると云ふ南京ではやれ中山道路だ、それ中山陵だと上下擧つて轉手古舞を演じたが▲特に靈柩を迎へるについて南京政府では師長以上幹部級一同で靈柩の歡迎アーチを約百數十も建設し、ひたすら敬意を表してゐた▲然るに小阪警部等の一行が靈柩より二日前に南京に到着下關の中山道路に出たところ▲突然南方より黑雲がむく〳〵と起きあがりアレヨと見る間にその歡迎門が一つのこらず根こそぎ倒潰してしまつた▲土地名物の颶風ではあるが時が時なので政府の面々氣を惡くして新聞の掲載を禁止したのでこのことはあまり多くに知られなかつた

本日廳報を添ふ

特產

◇定期後場(銀建)

▲大豆(區々保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	六十九車			

▲三等大豆(出來不申)

▲豆粕(保調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	一萬九千枚			

▲高粱(保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	十六車			

▲包米(出來不申)

◇現物後場(銀建)

	寄付	大引
混保(米袋込)大豆	[illegible]	[illegible]
裸物	[illegible]	[illegible]
出來高	十五車	
三等大豆	(出來不申)	
豆粕	[illegible]	[illegible]
出來高	五千枚	
豆油	(出來不申)	
高粱	(出來不申)	
包米	(出來不申)	

錢鈔

◇定期後場(單位錢)

	寄付	高値	安値	大引
期近	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
遠期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 期近百二十九萬圓 遠期百廿四萬五千圓

◇現物後場(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 銀對金一萬三千五百圓 銀對洋五千圓

商品

後場

銘柄	約定期	値段	枚數
麻袋(貶り)			
鐵筋	延六月末	[illegible]	[illegible]

出來高 一萬枚

綿糸布、麥粉(出來不申)

神戶特產物(五日)

大豆現物	[illegible]
先物	[illegible]
豆粕現物	[illegible]
先物	[illegible]
滿洲小麥	[illegible]
豆油現物	[illegible]

東京株式(短期)

銘柄	五品	東新
寄値	[illegible]	[illegible]
高値	[illegible]	[illegible]
引値	[illegible]	[illegible]
安値	[illegible]	[illegible]

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
日魯	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]
產業	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
大株	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]

大阪期米

限月	後場寄	後場引
六月限	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
六月限	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]

橫濱生糸

限月	後場一節	後場二節
六月	[illegible]	[illegible]
七月	[illegible]	[illegible]
八月	[illegible]	[illegible]
九月	[illegible]	[illegible]
十月	[illegible]	[illegible]
十一月	[illegible]	[illegible]

滿洲日報　三巨頭の下野劇

南京電報によれば、蔣介石氏も愈々下野の決心を固め、來る十日開かるゝ第二次中央執監會議前に通電を發することゝなつたと傳へられる。其の謂ふ所を見れば「大局平定を俟つて政權を國民に返し、下野して國民に謝する、今や孫總理靈柩奉安を了り大任既に果された、今日の地位に戀々として留まり國內の紛糾を增大する意志は無い」といふのである。果して之が眞意に出でたものか何うか甚だ疑はしいのであるが、其の周圍は極力慰留に努めてゐるとも傳へられる。

◇

曩に馮玉祥氏が閻錫山氏に抱き込まれて下野の通電を發した馮、閻兩氏の關係は頗る複雜であり又大局に及ぼす影響甚だデリケートである。即ち馮氏は廣西派と呼應して、一擧に蔣介石氏の勢力を中央より一掃せんと企圖したが、廣西派が忽ち雌伏して第一次の方略が蹉跌したので軍を河南より旋へして、甘肅に入り山西を衝かうとした。蔣、張兩派との聯盟により山西に蝸牛式の保境安民主義を持しつゝあつた閻氏にとつては由々しき大事であるので張學良氏の關內出兵を求めたが、奉天派の內情之に應ずる能はずとあつて、閻氏はいよ〱狼狽の末、今度は直接馮氏との妥協を試みた。一方馮氏としても大勢利あらず、殊に其の本據甘肅、陝西は連年の災害に民力疲弊し、加之、回教徒叛亂の虞れあり、潤く隱忍するを得策として、直に閻氏の申込に應ずることゝなつた。此邊宛然狐と狸の誑し合ひの如き觀がある。

◇

腹の中は兎も角として、閻、馮兩氏が國家民人のためといふ標榜から、下野外遊を聲明した斯うなると蔣介石氏も安閑として居られない。一人頑張つてゐれば、國內禍亂の責は蔣氏に歸するといふやうに宣傳される虞れがある。乃ち蔣氏亦た今回下野の意を示すに至つたのであらう。斯くして此の三巨頭が眞に下野を實現するに至らば、支那現下の政局は相當の變動を來し或は急轉直下和平促進を見るかも知れないとも思はれるが目下の處、斯くの如きことは到底實現されやうとも思へない。殊に閻、馮兩氏の場合と蔣氏の場合とは自ら其の事情を異にし、三氏の抱合心中となれば、最も不利なのは蔣氏であり、馮氏が最も有利の立場になることは必然の歸趨である。

◇

現下の表面的狀勢に於て、蔣介石氏の實力は何ものも克く之に拮抗し難い。然しながら、馮氏が一歩退いて閻氏と共に下野の通電を發し徐ろに蔣氏の進退を觀察してゐるといふやり方は巧妙なる逆手を打つたものであつて、さすがに馮玉祥氏らしいやり方である。此の三巨頭の腹藝が今後如何に展開し行くか、傍觀者の興味は彌々深きを加へる。

滿蒙鉄道驛傳競爭

獨逸の市場開拓は赤化よりも恐ろしい敵

呼海沿線への邦品進出は有望

（第十八信）哈爾賓にて　秋山紅班選手

木材の都で蜂蜜や、山葡萄、ホツプ、甜菜の栽培に肥沃の土壤に惠まれた特產の豐庫として自然に發展し行く東鐵東部線のもつ將來を追想しながら廿五日午後六時ハルビンに着、其夜呼海線の貨物列車運休で止むなく北滿ホテルの一室に禁足の憂目をみる、舊友哈日社藏土君來り、時事松原、北滿電氣專務高橋氏と會す

◇

北滿電氣は支那側の電業公司と火花を散らしての激烈な競爭で北滿電氣としては精巧なる機械力と計數的の能率によつて市民に安價な電燈を供給し昔に比べては晝と夜程の差のある電力を配給して電業を壓倒してゐるが向ふは市內交通の電車を有するので多少力んでみせてゐる、北滿電氣がこれに壓迫され陣を撤するに至れば邦人事業の前途に對する將來の企業退却を意味するとの國家的觀念から飽くまで奮闘すると高橋專務の慷慨である

◇

ハルビンのもつ大なる價値は無盡の沃野から生產され呼海、東支の兩鐵路、松花江の水運によつて集散する特產の市場であるからである、詳細なる數字は別として十年前は勿論三年前と今日を比較してもその變遷の素晴らしいのに愕かぬものは無からう、市街も立派に飾つて行く、怠けものゝロシア人に代つて勤勉そのものゝ支那人が勢力を占めるやうになつてから道路の鋪石を小嶺方面から切り出して來て改修する、宏壯なる建築で偉觀を添へる、土臺はロシア人が築いたのだが巧にこれを利用し調整して市街を整頓して行く

◇

人口は約三十萬と稱してゐるがそれは警察の帳簿に記されたもので記載漏れのものを合すると七十萬は大丈夫だと語つてゐるそれは支那商人の多くは稅金を脫れるために大商店の一室を間借りして官憲には屆出ないものがあり、糧棧に投宿して旅客を裝ふものもあり其等の者を合すると七十萬人だが、今後十年を俟たず百萬人を突破するだらうと官憲が豫想してゐる

◇

製造諸工業も既に健實味を帶び支那人は肥つて行くが、外國人の勢力は總ての點に壓迫され氣味である、特產の如きも官銀號の進出で大部分買占めされ露西亞商人漸次影を薄くし邦商では僅かに三井其他一、二が活躍してゐるに過ぎない、この現狀から邦商が伸びやうとするには資本の總和力によらねばなるまい、特に輸出特產もさうだが、輸入洋雜貨、綿絲布類の販路開拓と商權維持に關しては合理的な資本組織によつて對抗する覺悟が必要だ、哈爾賓市を中心に消化される輸入品は一ケ年一億三、四千萬圓に達し其內六千萬圓は本邦商品である、今後若し呼海沿線や齊克線が延長され黑河地方に連結される曉は移民の激增と共に本邦輸入品の進出は大にみるべきものがあることを期待してよい、それに着眼するならば今のうちに南北滿洲を貫く縱の聯合販賣運動へ全滿輸入組合が活躍すべきではないか

◇

然し東鐵の食堂やハルビンのバーに獨逸ミユンヘンの黑麥酒が舞踏し松花江水で製造されたローカルビーヤが抃舞してゐては日本人の覺悟が何處にあるか判斷に苦しむ內地から日學園がシワクチヤになつた脂肪キレのしたロシア女の裸ダンスを覗て一夜の歡樂境として陶醉してゐる一方對外進出を外にして日本ビール一本金八十錢、林檎二ツ三ツとネーブル四ツ五ツで金二圓六十錢をボル旅館と飲食店が日本人の同志打で僅に生活してゐることは本邦商品の前途を闇黑面に等しく以外何等の効果がない

◇

獨逸の支那市場の開拓はソウエートの赤化よりは恐ろしい强敵であることを明瞭に意識して置くことである、其夜武藏野旅亭で高橋專務の歡迎宴を受けた西川流の名妓長奴裾は北滿に咲く唯一の明星であると紹介を從屬され一筆書き添へて置く。

紅白兩班の引繼――紅班秋山選手と木村選手 白班加藤選手と神藏選手の引繼ぎは偶然にも長春驛に於て時を同じうして行はれた

「オ、鐵道競爭ですか」と東鐵驛長狂喜して迎ふ

露字新聞の報道が興味を喚び

（第十五信）窰門にて　神藏白班選手

◇長春驛頭、兩班選手劇的シーンを後に萬歲の聲を浴びながら北滿の踏破の途につく、時は二十八日午前七時五十五分、言ふまでもない紅班の秋山選手が奮闘を續けた東支鐵道と呼海鐵道とを走破するのだ、白班選手より短時間で走破せねばわが班が敗れるかと思ふと氣が氣でない、萬國寢臺の一等室に陣取り地圖を擴げて兩班今後の走路を色々に想像對照して見るとどの案を持つて來ても白の勝ちだしかも一晝夜以上の差を生ずるやうに思はれる。

◇思ひを前途にはせながら窓外の春色に恍惚として我を忘れてゐる間に列車は窰門驛についた、プラツトフオームに立つてゐる冬服夏帽の驛長を捉へて

「僕は滿日の驛傳競爭選手だが……」と言ふと

「オ、……鐵道競爭ですネ」と忽ち喜色滿面「まだ時間がありますから」と驛長室に招じて記者の差出すハガキにいきなりスラ〱と書きつけた橫文字を見れば

貴社員神藏選手は二十八日午前十時四十九分當驛を通過せり（署名）

とある、しかも

「私が投函して上げませう」

と、心得たものだ、驛員が二三名後を追つて來て兩班の經路など細かく問ひ質す、聞けばロシアの新聞が吾社の驛傳競爭を大々的に報じたので驛員等は非常に興味を以て選手の通過を待ち設けてゐたとか、東鐵の從業員がこれ程熱心に迎へてくれやうとは思はなかつた幸先よし、北滿に一步を印して意氣益々旺。

內地峽中に似た東部沿線の風光

北滿隨一の桃源境

◇二十八日午後七時十五分讀者や同業者に送られて哈爾賓驛をたつて露支國境ポクラニチナヤに向ふ、ぐつすり寢入つて翌朝眼をさますとはや列車は東部線特有の山岳地帶に差しかゝつてゐる、車窓に迫る密林、はてしなき大地の起伏さては名も知れぬ山鳥の樹間を飛び交ふなど旅情を慰めるに充分である、一望千里山もなく水もない南部線や西部線を見た目には何と言ふ絕景であらう、內地の中央線をゆく感じだ

◇東鐵從業員の家族は夏季東部線に避暑するものが近來めつきりふえたので洋風のバツクを山の中腹や林の蔭に散見す、中には二三家族が共同で作つたのもあるとか、又パンシオンと稱して營業にしてゐるのもある、東鐵從事員は夏季家族をこゝに移しておいて日曜毎に通ふものが多い、將來東部線は北滿在住人の避暑地として發展しやう

◇東鐵本社でもソウエート國籍人が幹部になつてから流石に從業員の人氣取り策には拔け目がない

先づ夏季は土曜を全休とし祭日は月曜日に繰下げ臨時列車を增發する等々、かくして東部線は東鐵社員及び北滿の都會人に新しい精氣を與へてゐる

◇又一方東鐵と烏鐵との間には東鐵の療養地を浦鹽に烏鐵の療養地を東鐵東部線に設けて海を望むものは浦鹽に山に親しむものは東部線を選ばせ靜養させやうとの話が進んでゐる由、東鐵東部線が北滿の遊覽地として名を爲すのも遠くはあるまい

張學良氏を訪ふ（二）

岡部平太

―◇―

私は學良氏の傍でそんなことを言つたり挨拶をして居る間甚だ失禮な話ではあるが、學良氏の世にも稀なる秀麗な容貌に全く凝視つて終つて居た。正直なことを云へば私は男性の容姿に就いて關心を有つゝことは之が最初であつたかも知れぬ……日本では到底見ることの出來ない東洋的な端麗さである。これならばたつた一人巴里のシヤンゼリゼーを步かせても誰一人やむごとない何處の國からかの貴公子たることを疑はぬだらう譬ふれば月光に卒するアカシアの花の清冽にも比ぶべき清爽の美である。夏の小川の夕ぐれを劉喨と吹きすさみ行く御曹子九郎判官の眉目をも想ひ浮ばせる秀麗さである。

―◇―

そんなことを考へたりして居る間にシヤンパンが景氣のよい音で拔かれて居た。學良氏は打ち寛いで「この間は大變結構な物を戴いて非常に有難かつた（私共は訪問の手土產にラツケツトやテニスのボール等をとゞけて置いた）品物よりも自分の一番すきなものを頂いたので大切にして居る……」

シヤンパンがくばられて學良氏が先つ杯をあげた。一同もそれに和した。學良氏は「これは酒だから諸君はあまり呑むと選手の資格がなくなるかも知れない」と笑つた、私は一同にシヤンパンは初めてだらうと問ふと皆んな「生れて初めてです」と口々にやつたので張氏も秘書の人々も一同笑ひくづれた。

「明日からの華北運動會を見に行くなら特別に招待する…」と云ふ樣な事で私共一同は立つて張學良氏の健康の爲萬歲を大きく三唱した。學良氏も之に答へて和氣靄々の中に別れて一同總師府を去つた。

―◇―

その晩奉天のヤマトホテルで日本側學生は招待會を開き之に對し支那側からは翌日の大運動會にもかゝはらず多數の學生教授諸君が出席し、醫大から稻葉學長始め久保田、久野諸教授が列席されて可成の盛宴であつた、そうしてお互ひに將來益々スポーツの交際を結び度いことを希望し合つた。

―◇―

私達はスポーツに國境はないと信じて居る、ましてスポーツマンシツプは丁度宗教がそうである樣に國境なく萬人の心から心の琴線に觸れ合ふことの出來るものだといふ確信を有つて居る。然も青年……特に活氣溢るゝ青年にとつてスポーツは今や宗教の如く、科學の如く飽くことのない青年必須の要求となつて居る。

見よ！新興中華民國最近のスポーツに對する熱情を！

―◇―

五月廿九日から六月三日に亘る張學良氏の名によつて開催された華北大運動會の盛況を日本の所謂支那通を以て任じて居る人々は果して斯かる狀態を直觀することが出來たか、また日本の報道機關は果して之を遺憾なく日本に報道し得たか？東北四省より選ばれたる學生選手一千五百名の五日間に亘る大競技會は明治神宮競技會の盛況に優るとも決して劣るものではなかつた。殊にこの運動會に於ける女子選手の活躍は目ざましいもので三四年前とは全く隔世の感がある。斷髮にパンツ、スパイクシユース、それはまだ驚くにはあたらない。その燃え上らうとして居る新興の意氣、女性にまで充ち〱て居るこの活氣、それは大地から萌え出て來る六月の草木の樣な勢ひである。いたずらに排日排日と神經のみを尖らして居る人々に一度見て貰ひ度いものであつた。

八相　ゴルフを何故獎勵せぬか

投書歡迎　新聞行數五十行以内のこと　中傷を目的とするのは採らず

無名氏投

ゴルフはスポーツとして內地に於ても頻りに獎勵され、競技記事の如きも、スポーツ欄に紹介せられ居るを夙に御承知の通りに御座候、然るに我大連に於ては至極の僅少の費用を以つて然も容易にエンヂヨイし得るに不拘、ゴルフ熱の旺ならざるは如何？大阪朝日の如きはカツプ等寄贈して獎勵し居るに非ずや、貴社に於ても競技記事の掲載位は時代の趨勢に適合せる處置かと存候

右御回答申上候　滿日編輯局長

ゴルフも或はスポーツと申されぬこともあるまじく候、殊に有閑階級の保健上には至極結構と存候、但し之を獎勵することは考へものに有之候、如何にも當地のゴルフは內地のそれに比して費用低廉にて事濟む由なれど何と申しても有閑有產階級ならでは之を行ふに適せず、從つて新聞としては大衆向きならざるものを特に獎勵する必要を認めず、又獎勵せずとも盛となるべきものは自然に盛となるべく或は又自然に衰退しても差支へなしと考へ候、私見を以てすればゴルフの如きものは寧ろ麻雀と共に併せて葬り去ることに努力するを可と信じ候

實滿戰を見て

實業後援者

先日の實滿模範第一回試合を見て實業團の選手不足の悲哀を痛切に感じました、財界不況の今日個人商店にて大選手雇入等も望まれぬ事と思ひます、三井、三菱、大阪商船等が奮發して吳れゝば此限りではありませんが……此際國際が實業團でもあり帝大汽と滿電とを實業團に編入する樣にすれば滿倶との均衡もとれ面白いチームを作る事が出來ると思はれます、是れ衆人の望む處實現を希望します

小兒科專門　河島醫院　大連市西公園町三（黑澤醫院跡）　電話四五八九番

滿日詩壇

賀田岡喜代女士與谷村學士合巹之喜並祝淮海先生家庭

園圃（園紙韻）

曾聞淑女詠河洲、復羨才郎賦好求、無限風光花似錦、簫聲喜引鳳凰儔、鳳管聲牽引玉來、花燭錦簇共徘徊、華堂春暖嬉紅燭、光照闌闌詠絮才

敬祝出岡喜代女士婚禮之喜（靜軒五）

千秋元紀好生辰、詩禮承歡掌上珍、曹氏大姑原博士、蘇家小妹本才人、結共仰文明偶、合巹欣逢富貴春、兩國名流齊獻祝、百年偕老敬如賓

賀田岡淮海先生女公子喜代結婚（映午）

冰泮桃華詠好逑、神仙眷屬住瀛洲、乘鸞秦女歸蕭史、射雀蘇家選少游、織錦巧思誇枕秘、催妝艷詞挑燈酬、彩毫合借檀郎用、細畫雙蛾翠黛浮、詠絮心愿錦繡香、今逢坦腹满東牀、筵開玳瑁排華燭、鏡覺芙蓉理艷妝、箭底榴裙迷蛺蝶、人間福祿羨鴛鴦、裴航喜得雲英偶、可向藍橋乞玉漿

けふの放送

實用支那語會話　第二

滿鐵學務課　秩父固太郎

1、說是他回國了
2、不錯、回國了
3、多階走的
4、說是前兩天
5、你也不知道麼
6、誰也不知道
7、你聽誰說的
8、櫃上夥計說的
9、他走的太急
10、接了一個電報
11、是那兒打來的
12、家裡來的電報
13、家裡有甚麼事
14、不知道有甚麼事
15、怎麼沒告訴我們
16、許是忙着走罷
17、一點工夫也沒有麼
18、怎麼回事呢
19、這很奇怪
20、我也摸不清

（譯文）

1、彼人は歸國したそうですね
2、左樣です、國へ歸りました
3、いつ立ちました
4、二三日前だそうです
5、貴方も御存じないのですか
6、誰も知りやしません
7、貴方誰に聞いたのです
8、店の者が申して居ました
9、立つのが餘り急ですね
10、電報を受取つたのですつて
11、何處から寄越したのですか
12、家から來たのです
13、家に何用が有るのですか
14、何用があるのか知りません
15、何故吾々に言はないのでせう
16、多分慌てゝ立つたのでせう
17、一寸の暇が無いことは有るまいに
18、どうした事でせう
19、こりやどうも不思議だ
20、私にもよく解せません

（新字）　夥計。急報。奇清。

滿日案內

◎三行一回 金八拾五錢　◎五行一回 金壹圓五拾錢　◎十行一回 金參圓　◎被雇廣告 金六拾錢　◎姓名在社は一回金貳拾錢增

募集

店員 入用廿歲前後本人來談 常盤町十九 山本商店 電六八四二
見習 店員入用尋常六年卒業の者 大山通 小林又七支店
看護 婦見習募集本人來談 伊勢町二十三番地 大連市紀光畑醫院
男女 給仕募集 吉野町 大連亭 電五四三五
女店員 入用高等小學卒業十七八歲より廿五歲迄本人來談 浪速町船塚洋行
女中 入用十五六歲以上家庭向の人 電六三九七
女給 入用十五六歲より三十歲迄本人來談 奧町 リリーカフエー
高級 外務社員招聘固定給支給本人來談 山縣通卅八 吉川事務所 電三九二一
社員 招聘固定給支給 若狹町四〇番地 濱田
邦文 タイピスト短期養成 大連市大山通 小林又七支店
タイピスト生英文及邦文短期養成並應印書 監部通九六北側裏 英學會
英語 初等中等高等實用受驗會話講譯文案起草 時間隨意午前午後夜間 英學會
自動車運轉手募集速成養成合格保證就職紹介 大連自動車講習所 電二一三四五
募集 自動車運轉手短期養成生申込書送 水源地タクシー 電九六九七

貸家

求素人下宿 本社に便利な所 薩摩町南山寮二八 森
貸間 八疊 四疊半 但獨身者に限る 場所但馬町 電八七七〇
貸倉 煉瓦建八十坪一棟御希望の方は 電話五七四〇番へ
宿料 食事夜具共月三十圓の割合永滯在尙勉强 大連美濃町九五 貯炭場前 聽雨館
壹圓 泊り破格勉强、目下あき室數種あります 吉野町六 名古屋館 電話六三一一
宿 永滯在の御方には御相談に應じます 美濃町七九 奈良屋旅館 電話三九一四

賣買

讓有 利事業人素にても可 至急格安讓 駿河町二二 橋本商店 電六七一四
日傘 提灯問屋、膨脹堂 大連岩代町五番地 前川商店 小木誠一 電七七一四番
ピアノ 修理調律 中古樂器交換賣買 大連樂鈴舍 細井
珊瑚 細工ヒスイ購買 信濃町市場正門前 國光公司 電四五六〇
不用品 特別高價買受 日藤町通り 香川商店 電六七五一
不用品 親切本位買受 常陸町 渡邊商店 電六八四一
古本 御拂下節は何卒御用命勉强して頂升 西通常盤橋際 千山閣 電四三六二
古本 高價買受 市內但馬町二〇 文光堂
塵紙 懷中に家庭向に三山島紙 衛生改良の 發賣元 拓茂洋行紙店
電話 至急高價買受たし 電話七八五一番 飯田賀店
電話 の事なら無料仲介 賣買金融專業名義變更せずに貸金 西通三五 電六六六三 大連案內社
讓店 月賦賣電話あり 西通三五 電六六六三 大連案內社
讓店 浪速町岩代町伊勢町 再び手に入らぬ目拔の場所 電五五五七 正直洋行

金融

料理 カフエー夜讓る早い人勝浪速町他目拔の場所 電五五五七 正直洋行
賣家 四千圓より六千圓まで種々あり希望者本人來談あれ 電五五五七 正直洋行
電話 時價の八掛以上名義變更せず貸出 三河町入口 電五五五七 正直洋行
寫眞 器蓄音器は特別勉强にて質貸致升 大山通 第三ますや 電八四九八
信用 大口貸金及手形割引 美濃町德海ビル前 十年社 電話七八八一番
信用 貸金低利極秘 三河町二 電三〇六九 惇晃社
恩給 低利無手數料極秘融通 電七二六九 大連春日町 向陽社
電話 時價の八掛以上を名義變更せず貸出 西通三五 電六六六三 大連案內社
商品 券 勸業債券復興公債賣買金融 西通三五 電六六六三 大連案內社

食料

牛乳 なら大正牧場 伊勢町八九 電七七三、九六四
牛乳 バタークリーム 大連牛乳株式會社 電話四五三七番
牛乳 バタークリーム 滿洲牧場 電六一三四
ニチ ロバン 電話六六六〇 七六八五 浪速町一丁目裏通 日露洋行

藥及治療

淋病 傳家ハリ灸專門療院 浪速町五丁目二百一番
病氣 なら太陽光線療法で治ります 聖德街三 大連治療院 電話九六五五番
日本 丸 熱、肺炎、チブス 育腸炎の內服奇藥 山縣通三 宜堂藥房 電七四〇二
鶴見 齒科醫院 西公園町六九 電話八二〇三
クサ 及黴毒の特効藥有ます 大連劇場隣 根本藥局 電大六三
モミ 療治御好みの方は 電話六六八八へ
胃腸 病ハリキユー 大連二葉町六〇 鈴木丈太郎 電話四六九二番
婦人 病ハリキユー 大連二葉町六〇 鈴木丈太郎 電話四六九二番
チチ モミ 大連市二葉町六〇 鈴木丈太郎 電話四六九二番
淋毒 性擧丸炎 鍼灸 鈴木丈太郎 電話四六九二番

衣服

貸衣 裳 婚禮用 葬儀用 日藤町 さかひや 電話四一三
古着 古道具買入れ 日藤町 まつ屋 電三七四七番
古着 古道具高價御買入報參上 日藤町 たじまや 電六六〇一番

印刷

名刺 スグ出來ます 大山通（日本橋近） 吉野號 電話八五九八番
印書 邦文歐文タイプライター印書應需 電話六一六一 大山通小林又七支店
印書 邦文タイプライター印書應需 電八四七一 山縣通日本タイプライタ會社

寫眞

寫眞 は浪速町鈴木吳服店階上 ライト寫眞館 電三六八八番
寫眞 なれば晝夜撮影の 大連浪速町三丁八 光葉寫眞館 電五九日二
寫眞 大連寫眞館晝夜撮影 男女支那服の準備有 日本橋際 電話三五八四番

雜件

ラヂオ 五球式一切百四十圓 沿線月賦販賣 奉天浪速通 門永洋行
開通 電話九六五六 沙河口仲町 食堂樂 東庵支店
習字 速成教授晝夜 三河町二 池內 電八六七五
家具 と額緣は美風堂へ 伊勢町 電六八四六・四六五四
ミシンと蓄音器は 常盤橋河島ミシン店 電六六八四
門札 の瀨戶彫り・野田・ 伊勢町 電四五六四、六八四六
門札 瀨戶物へ彫り込み 三河町二池內 電八六七五
シンガーミシンは常盤橋 電話三五三三番
金庫 間宮式手提金庫 日支英米專賣特許 浪速町山形洋行 電三〇一五番
鼈甲 大連市但馬町二三 矢野鼈甲專門店 電話八四二一
實印 の御用命は 吉野町 一萬堂 電七八五九番
ゴム 印の御命は 吉野町二六 一萬堂 電七八五九
算盤 の御用命は 拓茂洋行 電五四三九
蓄電 池充電ラヂオ改造修理技術本位 薩摩町二三 谷澤電 六六六二
刀劍 研鑑定並委託品販賣 特別製錆止打粉有 大連磐城町通五八 南海堂眉山
小鳥 小動物飼料 網鳥具類一式 浪速町戶田洋行 電三九〇三番
賣家 桃源臺二七七 御望の方は御來談を乞ふ 姓名在社
寫眞大量製作 各種寫眞アルバム製作引受 東公園町七〇 電六二三五番 亞細亞寫眞大觀社
洗心堂 人相家相方鑑 西公園町 トキワ小學校前
家政婦 （身元確實） 病人附添 產婦 家事一切 一日泊込壹圓參拾錢 臨時派遣 西公園町五七 共濟寮 電話三六六三番
大連埠頭待合所の 支那料理 味は一番……名は日新 電話三七一五番
鍼治療法 適應症（神經痛カツケ 胃腸病子宮病） 東京盲學校出身 藤永鍼灸治療所 春日町みどり溫泉前 電八五〇七
質 洋服類高價 大連正隆銀行裏通 筑後屋質店
犬猫 入院隨意 大連近江町二〇七 黑髮家畜病院 電話六七五五番
早川齒科醫院 院主 早川高志 大連市常盤橋舊院隣 電話三九七一番 診療…朝九時より夜八時迄
純 井町のハム・ソーセージ精肉は 電話シレフミ四〇二三へ 西廣場側伊勢町九〇 井町大連製肉所
蓄音器 修繕は專門のヤナギヤへ 大連市浪速町五丁目二一 電話七九五三番 浪速町二丁目商品館內 出張販賣店

貨物運搬 御轉宅には馬車より安全大タクの貨物自動車を御利用下さい 大連タクシー 電話五七七四・三八八六番
諸貨物運搬 三噸、二噸、一噸半、一噸貨物自動車專業の日の出を御利用下さい 日の出貨物タクシー 磯津町 電話四四二二番
引越荷運搬はナ、オサントラック部へ 越後町一九 日州 野村七男 電話ナ、オサン七七〇三番
時計や蓄音器の修理わ 大連伊勢町（日本橋際） 柴田時計店 電三四七五
外科內科分泌病 醫學博士 堀江憲治 堀江醫院 病室完備入院隨時 電話三二六七番 大連市吉野町七一 三越伊勢町中間
●づつうに！ノーシン●
難病全快救告 肺病、ろくまく炎、梅毒性、病後の滋養劑、胃腸病、不老長壽、ぢに妙藥、子供の出來る婦人藥、他藥を吞み効なき病者にかぎり一錢切手五枚封入照會下さい藥價一日七錢より五十錢まで病名記入下されば說明申上ます滿洲開原郵便局私書函十八番弘益堂へ御照會下さい
支那みやげ 美術切手 硝子器 陶器 大連大山通正隆銀行前 共和貿易商會 電話三八八八番
免許 ホネツギ 骨折、脫臼、クジキ、ウチミ 夜間柔道教授（新入門隨意） 館長柔道五段 劍道五段 前田久郎 常盤橋電交叉點早川齒科南 尙德館 電話八五七五番
カメラとパテーベビー 不足品に付飛切上値買入升 新古カメラ特價提供 交換歡迎 大連常盤橋筋西通 常盤精工舍 電話三三六四
趣味と實用 支那各省土產好適 珍品工藝品 大連イセ町 ミヤケヤ
獺の膽 天目山產 ロクマク炎、肺炎カタル、肺結核患者之天授品 吉林產 熊の胃膽 食傷、水傷、腹痛、嘔吐、下痢、急性胃加答兒如何なる惡性慢性胃病も根治す 吉林產 鹿體子 產前產後、血之道より起る婦人病に偉大なる卓効を有す世に病む程不幸なし一日も早く回春の歡喜を迎へられよ迷はずに今直ぐ申込あれ全部原形のまゝ分譲す 大連市西通七六 藪內正路 偉物書屋

滿洲日報 地方版

奉天

スコア六對一で 奉天滿倶軍優勝 對燕京大學野球戰

既報北平燕京大學及び南開大學の聯合軍對奉天滿倶の野球戰は四日午後三時四十分から成瀬、劉兩審判の下に新グラウンドに於て擧行された、この日絶好日和で且奉天滿倶は外來チームと最初の試合であるためファンは定刻前既にスタンドに溢れる盛況を呈し支那側から張學銘氏等の來觀あり林總領事の始球式に次いで直に滿倶先攻で戰ひは開始された、最初滿倶は一擧に四點入れたがその後一進一退の接戰を演じた支那側の申出でにより七回ゲームで中止することゝなり結局六對一で滿倶が勝つた、閉戰五時廿分、猶メンバーは左の如し

滿倶	
7	油谷
4	武居
2	近藤
3	青木
5	中野
6	室井
9	熊本
1	川崎
8	肌塚

得點	一	二	三	四	五	六	七	計
滿倶	4	0	0	1	1	0	0	6
南開	0	0	1	0	0	0	0	1

南開燕京共同	
6	盧
4	楊
3	羅
1	林
2	金
8	王
9	張
7	趙
5	林

奉天醫院の野遊會

滿洲醫科大學附屬奉天醫院內科職員看護婦一同は去る二日北陵に野遊會を催し晝食後各種餘興、運動等を行つたがその中お醫者さんに不似合な初めての催しとしての射撃會、野球戰等は最も興味を唆り殊に殺射彈五發總點廿五點の射撃會に於て左の如き好成績を揚げた

●職員 高森（廿點）宮本（十七點）佐伯（十六點）加藤、苗（十五點）城野、望月（十三點）周、大井（十一點）林（九點）守中、久持（八點）武井（六點）石川、佐藤（五點）工藤（四點）野崎（二點）

●看護婦 檜水すみ子（廿點）中條きぬ子（十八點）繁元みち子（十一點）與田房子（十點）長尾富子（七點）野山敏子（四點）蒲地薫子、平山靜枝（三點）

射撃會が終つて紅白班に分れ守中高森兩醫長名投手となり野球試合を擧行、兩軍とも十四點の大接戰となり遂に七回でドロンゲームとなつた猶當日賞品を受けたもの左の如し

一等反物一反高森、二等夏衣宮本、三等猿股佐伯、一等湯上タオル檜水すみ子、二等おこし中條きぬ子、三等大タオル繁元みち子

安奉線八景 ―鳳凰城鳳凰山―

市場會社の値下 市場內外比較の結果 更に本日より斷行す

滿洲市場會社では最近市場內の諸物價を低廉にすべく計畫し徐々進められてゐることは既報の通りであるが香取事務は更に食糧雜貨店に値下げのヒントを與へるため去月卅一日夜から一日の晝まで人を介し市中食糧雜貨店邦商、四軒支那商一軒と市場內小賣商十一軒より一品乃至二品四十五種類を買ひ求め市場內外との比較をなせる處市中商店とは成績良好にして尚一層値下すべく計畫中の處一方市場內小賣商十一軒は最近に至り共同仕入れにより從來よりも一割位の値下を行ひつゝあるも更に値下をなすため三日午後五時から深夜に至るまで協議の結果

市場會社の比較等あり來る六日より一割乃至一割五歩の値下を斷行することゝなり五日から大宣傳を行ふことゝなつた、因に新設魚店四軒は來る十日より開業すると

建築界賑はふ

今年度の奉天建築界を觀るに例年に比し遙かに活況を呈し最近奉天驛に到着する吉林木材は一日平均三十車の多きに上り且つ先月は五十車乃至は六十車の材木が附屬地並に商埠地に搬入されたのを見ても窺知する事が出來る猶本年の主なる建築は中谷時計店、第三小學校、奉天取引所その他店舖向五十餘軒、住宅百餘軒で今後更に增加する見込みであると

人事

▲森代議士 四日來奉
▲山西撫順炭礦長 同上
▲井上檢査官 四日大連より來奉同日撫順へ
▲木下奉天在鄕軍人分會長 四日鞍山へ
▲林大佐（吉林特務機關附） 三日歸任
▲山內滿鐵監査役 四日朝來奉
▲ボルシエール氏（駐日丁抹代理公使） 四日內地へ

町の便り

奉天の自働式電話機の据付工事は今月末完成の豫定であつたが一部機械到着遲延のため多少開通期が遲れる模樣で七月廿日頃には開通の見込であると

◇

奉天署で行つた交通デー第二日の成績は二時間內に交通事故前日に比し更に九百件增し二千六百九十三件に及んだがその中說諭されたるもの千百十四件、注意されたもの千五百七十件、申告されたもの九件で事故の大部分は支那人である

◇

華北運動會は去月二十九日より東北大學校庭に於て開催され三日閉會式を擧行したが更に四日午前十一時から同大學講堂に於て張學良氏並に于夫人各廳長學校長等參列の下に賞品賞狀の授與式が行はれた

◇

大連に於て好評を博した木下サーカス團一行は四日午前八時五十分着列車にて來奉したが百何十名といふ少女美形連と貨車九臺に上る猛獸の到着で驛頭は素晴らしい賑はひを呈した

◇

柳町泉樓に晋丸といふ今年十九歳になつたばかりの粹な若い美妓が現れた昨日までは大連にゐて二千圓の借金もチヤンと全部濟まして來たといふ珍しい妓である現在は前借無一文で全く趣味のため奉公するのだと

◇

次は柳町松の家の松の助が十間房の金龍亭に鞍替で四日奉天署を訪れた松の助の美貌と義太夫とは粹の心を一つかみにせぬでもないがそれで四千圓の妓であるとは野心家の頭を痛めるしかし今度は何と名乘つてお客の前に現はれることやらと不要な處まで心配するもあ

滿洲肥料雜觀（六） 鐵井農場にて 澤田生

結論

滿洲最近一ケ年雨量並に分布狀態に付て吾人適確なる調査をなし得ざるも大略一ケ年五〇〇乃至六〇〇粍と思はるゝのである扨て氣候乾燥にして雨量少き土地に於ては降水に依り可溶性鹽類の流失をさまたげ依てアルカリ土壤成因をなすものにして即ち我滿洲の如き降雨少く常に乾燥なる處にありてはアルカリ土壤の分布を見る次第である斯くの如くアルカリ土壤の分布多き我滿洲の地に於て作物生育上此れが肥培の巧拙は其の收益に至大の關係を有し農業發達上重要なる一因ともなるのである勿論アルカリ土壤と雖も其作物に對し影響を及ぼす程度は其絶對量よりも乾燥多濕等濃度によることは云ふ迄もない扨て前記の如くアルカリ性土壤多き滿洲に於て然らばこれが施肥に對し如何なるものを以て施用せば良好なるやに就いては其の土性（特に鹽類其他の主成分の集積狀態）に依るを最必要とし其他施肥の期節作物の種類等に依り甚だ複雜にして今簡單に之を記述する事は甚だ至難なれども要は腐蝕質少き我滿洲の土壤をして三要素の吸收に便ならしめんがためより多くの堆肥其他の有機質肥料並に窒素質肥料を施し更に果樹園經營者にありては降雨多き七八月の頃軟弱なる土用芽の生長甚だしく果樹生育必要時に反する氣候を呈する地に於て果樹の徒長を抑制し花芽けい成を促す燐酸性肥料を施用し其他腐敗醱酵の初期に於て往々種々の有機酸を生ずる大豆粕の施用等に對しては殊に石灰木灰の少量を和し又は腐蝕質に富める地は燐酸性分に對する吸收が强き我滿洲の如きに反する土壤に於ては其吸收が弱く從つて前者は可溶性速効肥料を後者は遲効性肥料を或は又分解速かならず養分流失少きものを基肥に從はざるものを追肥となす等直接間接に作物肥培に意を用い以て其收量上に最上に最大なる影響をもたらさん事を願ふのである

但し只一つ憂ふべき現象は近時自給肥料の減少と金肥（販賣肥料）の著しき增加である滿洲は眞に邦人の大陸的經濟地農法最好の實施地である滿洲の地味の豐沃にあこがれ「滿洲の土地は施肥を要せず」等と高調せる知識階級の沒識者ある時に於ておや吾人は憲兵の力を用いて馬鈴薯の耕作を强制したる「フリードリツヒ」大王たらずとも宜しく當局肥料就中自給肥料に今一層の普偏主義をとると共に我等農業經營者の一大奮起を切望する者である（完）

自動車運轉手試驗

鞍山警察署管內の自動車運轉手試驗は七日午前八時より署樓上に於て施行されるが志望者は十一名にて甲種三名乙種八名內支那人二名朝鮮人一名であると

尚當日は露國人のスリが捕まつた外殆と何等の事故もなく五時頃散會した

佐藤少佐赴歐

獨逸フリードリツヒス、ハーフエンから七月十五日出發する世界一周飛行船ツエツペリン伯號に乘り込むことになつてゐる海軍少佐藤吉直四郎氏は三日午後四時三十分來哈即夜十時五十分發の國際列車で西伯利經由伯林へ向つた

哈爾賓

在住全邦人 野遊大會 盛況を呈す

哈爾賓全邦人の野遊大會は絶好の運動日和に惠まれた二日の日曜に對岸で豫定の如く催され殆と邦人全部が出拂つて各種の競技が行はれたが一番呼物であつた各區の代表責任リレーは一等第三區（白）十點、二等第五區（紫）七點、三等第一區（黄）五點、四等第四區（青）五點、五等第二區（紅）五點の成績で盛な聲援のもとに終つた

河南の避難民

河南省の避難民千五十名は數日前打通線により通遼を經て索倫の興安屯墾局へ到着したと

虚子氏講演會

目下滯哈中の高濱虚子氏は三日午後七時から民會公會堂で哈日俳壇及び朝雲吟社の主催で俳句に關する一場の講演を行つた

鞍山

鞍山に大隊本部 將校異動期を機會に いよいよ決定するか

滿洲獨立守備隊は二ケ大隊增設に關し探聞する處に依れば鞍山守備隊は七八月頃の將校異動に伴ひ大隊本部を設置するとの噂であるが實現すれば熊岳城、千山に各一ケ中隊を設置し全般に亘り將校十六名附屬部隊約百名の增員を見ることであらうと

交通事故取締

鞍山警察署保安主任中木警部外警官數名は三日の夜八時より九時まで一時間に亘り市內各要所に交通事故取締を行つたが事故數は十八件にして乘用馬車十二件、自轉車四件自動車一件道路取締違犯一件で四日夫々呼出され科料に處せられた

小學校父兄會

鞍山小學校では十日より向ふ一週間に亘り毎日午前八時より正午まで各學年級別に父兄會を開催すると本年は父兄諸氏に各二時間宛學年級の學習振りの參觀を乞ひ終りて學校側と父兄側の懇親會を開催すると

時の記念日

來る十日は時の記念日に當るので鞍山では午報サイレン外に午前六時午後六時の二回に亘りサイレンを鳴らし尚中學校サイレン及び各寺院の鐘を鳴らし小中學校では生徒に對し時に關する講話を催すと尚兒童を通じて各家庭に宣傳ビラを配布すると

守備隊の經理檢査

關東軍藤田經理部長は十二日午前八時三十分遼陽より來鞍し守備隊の經理檢査を行ひ午後一時三十九分發急行で湯崗子に向ふ豫定である

安東

郵便自動車で 老人を轢き殺す 一杯機嫌で引つ張り出して 同乘者は行方不明

二日郵便局では五月中の簡易保險契約高が一千口を突破した好成績を擧たので局員約三十名は慰勞を兼ねた野遊會を同日午後三時頃から鎭江山に於て催し同五時半頃各自歸路に就いたが其の中局事務員の福島倉太（二七）は同行中の通信夫井上富房（二三）と共に郵便局自動車格納車から自動車を引出し井上が之を操縱して途中一二ケ所に立寄り五番通りサツポロカフエー前より三番通り方面に向け疾走中市場通り七丁目飲食店柳月前の路上にて同じく市場通りより三番通の方に向け歩行中の市內大和橋通七丁目四番地酒造業木村一義（六三）の背面より轢き倒し現場より約二三間を引摺つた上停車急報により木原司法主任、餘越警部補其の他現場に急行し被害者木村氏を早速滿鐵醫院に擔ぎ込み手當を施したが重傷の爲め約一時間後にして絶命した、警察では井上を本署に引致取調べ中であるが同乘者の福島は性來責任感の强い至つて眞面目な青年でこの椿事が發生と同時に自責の念に堪えず煩悶の上行方を晦ましてゐるので當局の者も非常に憂慮して八方に手を分け搜索中である、尚被害者木村一義氏の近親者木原司法主任立會の下に解剖に附したが致命傷は右肺挫折に因る胸內出血にして肋骨右八本左六本を骨折し兩側上腕端の骨折其他挫傷合計約十ケ所の重輕傷を受けてゐた因に木村氏は明治三十八年來安し二十數年間當地に於て酒釀造業に從事し一男三女あり妻女は鄕里の實兄が死去した爲め鄕里に歸省中であるが三日歸安する筈である

魚菜市場 關係者協議

新設の魚菜市場の建築工事も着々と進捗し八、九月頃には移轉の運びに至る模樣であるが地方事務所當事者は二日魚菜市場の調査を遂げ四日午後二時より現市場代表、會議所常議員代表、輸入組合理事、安東警察署當務者及び地方事務所關係者等參集の上地方事務所會議室に於て第一回の魚菜市場改善に就て具體策を講ずると

人事

▲中村輸入組合理事 輸入聯合會に出席の爲め五日朝安東發赴連
▲富永是保氏 本溪湖へ旅行中の處一日夜歸安
▲荒木憲兵軍曹（安東分隊在勤） 鄕里へ旅行中の處三日朝家族同伴歸安

安東片々

◆鮮內各主要都市を巡りて斯道の教授に務めて居る釜山府南富民町淸原流活花及び生花池の坊教授龍岡庵岡田玉天師は數日前來安目下秀淸館に止宿中であるが同氏は約二ケ年間當地に在住し斯界の盛展を計ると語つてゐる

◆地方事務所にては三日から向ふ四日間消防隊內で狂犬豫防注射を行ふ事となつたが管內には約七百匹に及ぶと

◇安東商店協會の勤續店員表彰式は本月二十日頃擧行される事に決定したので本年三月末現在の勤續店員を調査中であるが二、三日中に調査完了の筈

夜店始まる 二十一日から

安東商店協會は二日午後八時から商議會議室に於て夜店問題に付き役員會を開催し本年も例年の通り本月二十一日より八月末日迄毎夜七時から十時迄とし場所は四番通五六丁目市場通は四丁目より八丁目迄とし町內委員十四名を擧て萬全を期す事に協議を遂げた

撫順

東鄕採炭所出火 開礦以來の出來事で 損害は約三萬圓位

既報の如く三日午後四時半頃東鄕採炭所下風坑石炭捲揚機下層部より發火急報に接し警察、軍隊、消防隊等出動したるも周圍は悉く煉瓦で固めてあるので坑內への注水する時は捲揚機を全然破損しつくす憂ひあるので消火と機械を冷却する目的のもとに專ら注砂作業をなすと共に延燒を防ぐ爲め坑口を密閉し同七時漸く鎭火したが捲揚機は全部燒に今回の如き火災は開礦以來の事で炭礦幹部連も頗る面喰つてゐた右捲揚機が全部使用出來ざるもの

機械の主要部分は役立つとする時は新調するに約三十萬圓を要し且つ据付に約四ケ月を要し出炭最盛期であるとその損害は五十萬圓は何んとしても要するが四日午前專門家の調査に依ると右は見當で部分品も炭礦所屬の工場で製作出來る故修理のみで濟めば一ケ月で復舊出來結局實損害三萬圓位らしい、發火原因は目下の處漏電說最も有力であるが當時煙草ずきの華工二名が作業中であつたと言ふから煙草の火から機械に附着せる油に引火したのではないかと傳へられてゐる

旺んな貯金熱

昨今の不景氣が各人各個の胸に深刻に浸み込んだと見え滿鐵社員は勿論市中のサラリーマンも獨身者も貯蓄思想が一般に旺盛となり浪費を愼み節約勤儉の美風が釀成されて行く傾向のあるのは誠に喜ばしい事で、これを最も有力に物語つてゐるものに郵便局の貯金がある、五月中當地郵便局に於て取扱つた貯金の總計は四月に比し預入口數は幾分減少してゐるが金額に於て約六千圓の增加を示し拂出は口數に於て半分、金額は約一割の激減で誠に力强い數字を見せてゐる

撫順炭坑視察

十一日午後〇時四十五分大阪採勝旅行部主催滿鮮視察團一行三百名は來撫炭礦各方面を視察すると

人事

▲山西恒郎氏（炭礦長） 四日午前八時三十分赴連中の處歸撫
▲谷秀一氏（熊岳城滿日支局長） 四日午前視察の爲來撫午後離撫

貔子窩

家畜市場移轉

貔子窩家畜市場は莊河復州方面と取引ある爲め相當の成績を上げ設立日尚淺きに一回（四日間）の賣上多きは三四萬圓位に達してゐるが現在の場所としては種々不便あるため今回城子疃派出所東方に移轉する事となり既に設備もなり次回より同地に於て開場した

熊岳城

河原の脫衣場 立派に出來上る 諸種の賣店も入札

熊岳城區公費を以て一般浴客の便利の爲めにと建築中であつた河原の脫衣場もいよいよ此の程立派に竣成し遠來の客に喜ばるゝに至つた、尚今年からは溫泉場開放の第一段として

諸種の賣店使用願を來る六月八日迄に競爭入札に依り受付くると云ふ告示が地方事務所より出されたが使用承諾を受けた者は賣店の配置圖、平面圖及び斷面圖を附し建築前迄に瓦房店警察署に差出して承認を受くる事になつたと、因に貸付期間は六月十五日より九月三十日迄の約四ケ月間で滿了後は各自撤去すべき規則になつてゐる、やはり自炊客の爲めの雜貨屋、一般客の爲めの玩具屋菓子屋野菜果物店は非常に必要だから成るべく多數申込んで溫泉場としての熊岳城の發展浴客の便を計り度い希望者は至急承認を受けられ度しと

米崎氏の災難

當署警務課高等係米崎刑事は去る先月二十七日公用の爲め自轉車にて他出過て落車し手足數ケ所に怪我をし目下大連病院第一室の十一室に入院加療中

淺野舞踊大會

旅大方面にて人氣を拍した淺野藤諸民諸舞踊大會は四日午後七時半より滿鐵社會課主催當地クラブに於て開催されたが此の種の催しの少かつた關係上非常に好評を以て迎へられ會場は滿員の盛況であつた

鐵嶺

黄金時代を再現せんと 先づ軟球を振興 中旬に野球大會擧行

鐵嶺の野球界は茲二、三年來頓と振はず、全滿に覇を稱へた大正七八年の黄金時代を回顧すれば殆ど隔世の感がある、そこで此の頽勢を何とか回復したいものと有志間に寄々熱心な協議があつた結果今年は各方面の贊助のもとに硬球を廢してスポンヂ野球リーグ戰を盛大に催す事となつて第一回は來る十六日頃大會を擧行すべく準備を進めてゐる、大會開催となれば少くも十チーム以上の參加出場がある見込みで寧ろ硬球より興味が深くフアンに歡迎されるであらうと見られてゐる

飲食料品檢査

本署では這回の夏季衞生會議の協議に基き市內各飲料水、販賣店の商品を檢査する事となつて四日來係員を派して飲料水罐詰等の檢査を開始し不良と認むべきものは徵收分析試驗を行ひつゝあるが中には一見不良と認むべきもの少からず罐詰の如き數年前の物と思はれるやうなのが平氣で陳列してある店もあつたが概して不良品は支那商店に多いやうである

白鳥氏柔道大會へ

來る九日午後一時より奉天道場に於て擧行される關東州內外對抗の柔道大會には各地より猛將勇士多數出席のやうであるが鐵嶺からも警察の白鳥敬三氏三段が參加出場すると

今日の案內

今晩一晩限りの公會堂の映畫はマキノ特作映畫時代劇で月形龍之助主演愚戀の恭十五卷及小唄映畫都賀靜子主演の消ゆる船唄七卷である

旅順

各會屯天足會の 成績は頗る良好 女子總數纏足者の 六割一分は天足者

長い傳統的の陋習から脫して——とのモツトーのもとに支那婦人の纏足を解放しやうと州內各會屯では天足會が當局の指導で大正十四年設けられ婦人の自覺と惡習慣打破に努めた結果逐年良好なる成績を擧げ旅順民政署管內の女子總數纏足者の

六割一分二厘までは完全な天足者になつた、天足會員の總數は一萬三千十一名で昭和三年度十二月末現在の各地別は

地名	會員數	甲	乙	丙
方家屯	三三九三	二三六	四〇七	三四二
山頭	一三〇	三六八	一〇七	三八九
水師營	一四六九	一三一九	一四八	一
三澗堡	一五〇三	二一七	一四六	三
營城子	一七二三	七二三	二四〇	三六七
王家屯	一四四	七二	一六三	一六六
合計	一〇八三三	六六三九	二二五一	一四三〇

甲は完全な放足者で丙は纏足の舊習にある者、支那婦人としてこの纏足を未知の男にみせることは情をうち明けたやうなものであるとの信念が强く時に會屯派出所に

駐在を命ぜられた巡査がさうした積慣を知らぬため强制的に檢査し履問題を惹き起したことがあつた、其れ程支那婦人にとつては貞節的に考へられてゐたものであるが、文化の向上で漸次其の弊を減少して纏足會の運動は非常な成績を示してゐる、三宅地方課屬の實日談によると放足したものと纏足婦人とは自然的に區分され村落でも放足者は放足者の許へ纏足者は纏足者へと集まり交際も分野し服裝の如きも放足者は幾分文化に近いものを許すやうになつた、尚方家屯會の

一例をみても天足會員九百八十六名中完全放足者五百三十八名、纏足者五十九名、不參八十八名であつたが、普通學堂女生徒六十九名中單に一名の纏足者があつたきりで學堂生は全部放足者であるとみてよいと

旅順民政署管內 工業生產額增加 再製鹽は漸增の傾向

旅順民政署管內に於ける四月中の工業生產總額は十萬八千七百六十圓で之を三月中の總額八萬六千九百七十四圓に比較すると約二萬二千餘圓の增加と爲つてゐる、主なる生產品の產額を示せば

再製鹽	六二、五四〇圓
精米	一三、〇〇〇圓
生糸	九、五二〇圓
粉條子	六、〇八三圓
菓子類	五、五五二圓

で先月に比較して著しく增加せるは氣候に伴ふ再製鹽の產額に約二萬二千五百圓の增加を示し精米又約五千圓、粉條子約五百圓を何れも增加してゐるが、菓子類が三月に比して一千圓餘の著しい消費增加を現した事は專ら艦隊の入港に基因する、生糸のみは就業勞働者等の關係に依りて三月の一萬八千五百圓に比して九千五百二十圓の生產額に減少してゐるが再製鹽は向暑の氣候に伴ひ本月は更に增加すべく、粉條にも亦副業組合成立に伴ひ向後著大な增加を來す事と豫測されてゐる

警備電鈴試驗

警務課にては各地警察署に對して警備電鈴器が破損してゐては萬一の場合緊急事件が突發しても適宜の方法が講ぜられぬから、この際電鈴の試驗をせよと通牒する處があつた由、これまで色々の事件が發生し時に手違ひを生じたら警備電鈴の不完全によるため錯誤を招いたことも無いことはないのであるから今後は電鈴に對しては時々試驗を行はしめると

營口

四隻の驅逐艦 二十四日入港

第二遣外艦隊所屬の第九驅逐隊四隻は來る二十四日當港へ入港の豫定なる旨當地領事館に通報があつた

滿鐵の映畫 五日に公開

滿鐵衞生課の催しにかゝる衞生思想普及宣傳映畫は營口警察署及當地方事務所の盡力に依り五日午後七時から營口座に於て無料公開した

開原

坂東氏着任

當地消防隊副監督坂東繁治郎氏は四日撫順より着任し挨拶のため各方面を歷訪した

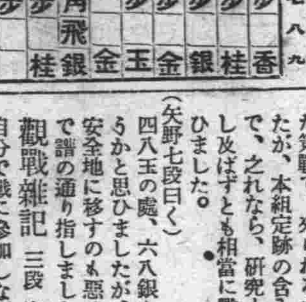
人事

▲矢野侍從武官 三日朝着驛、多數見送を受け川崎地方事務所長佐藤憲兵分遣隊長の說明を聽き當驛通過北行した
▲三島大隊長 奈良中隊長を帶同四日來開淸河及昌仲河に新築豫定の柩合の實地檢分をなし午後五時三十分歸來した

大連將棋聯盟特選 臨時棋戰 相談將棋

香落 ▲七段 矢野逸郎 △三段 宮本金三 △二段 野口初雄

▲七六步 △三四步 ▲六六步 △八四步 ▲七五步 △八五步 ▲七七角 △九四步 ▲七八飛 △九五步 （之にて盤面）



▲持駒 なし

（盤面以下の手順）
▲四八玉 △四二玉 ▲三八玉 △三二玉 ▲六八銀 △六二銀 ▲一六步 △一四步 ▲二八玉 △五二金右

對局者の實感

（矢野七段曰く）對手方は大連棋界の最强者二人であるから、初盤から細心の注意を拂つて對局しました、無策却つて策ありで……、香落本組に七八飛と廻つた。

（下手方曰く）敵は內地棋界の現役七段中でも最古參者でもあり定跡通で知られてゐるし、中にも香落は得意の樣に聞いて居つた、何か變つた策戰で、來られるものと思つたが、本組定跡の含みらしいので、之れなら、研究もして居るし及ばずとも相當に戰へると思ひました。

（矢野七段曰く）四八玉の處、六八銀を先にしやうかと思ひましたが、玉を早く安全地に移すのも惡くない氣持で譜の通り指しました。

觀戰雜記 三段 宮本金三

自分で戰に參加しながら、觀戰記も何んだか變なものですが……一手一手の策戰等は、野口君との共同動作でもあるし、其の時々の氣持ちたぞで、駒を動かして居るから、第三者に分らない策戰だとか、氣持ちだとかは全部對局當事者として、感想に述べて……此觀戰雜記は對局當事者と、又別の立場から見た感じを……たとへば……大局から見た棋勢とか、双方の得意、失意なんかを露骨に突きこんで言ふ事も出來ますから、世の諺にも岡目八目……と言ふ事もあり大して無駄なおしやべりでもないだらうと思つて書いた次第です。

◇ ◇

矢野先生は四國の人、現在は大阪に在住して居られます、先生の棋界生活は隨分古く吾日本棋界の生字引として、東京の豐島六段、大阪の高橋五段等と並び稱されて居られます、黨派何れにも偏せず（强いて云へば阪田名人派とも云へますが）溫厚なる人として知られて居ります、此對局は指掛け又指掛けで、三日間を費して、やつと勝敗の決が取れましたが大變難しい順が出來た大將棋でした。今日の終局手順までは、香車落本組定跡で……大した變化もなく、双方が營々として、戰鬪準備を怠りなく施して居ります、併しこうした定跡手順の、一手一手にも古來から研究に盡くされた、最も宜い順が含んで居る事を御心の方々は並べて會得して頂き度いと思ひます。

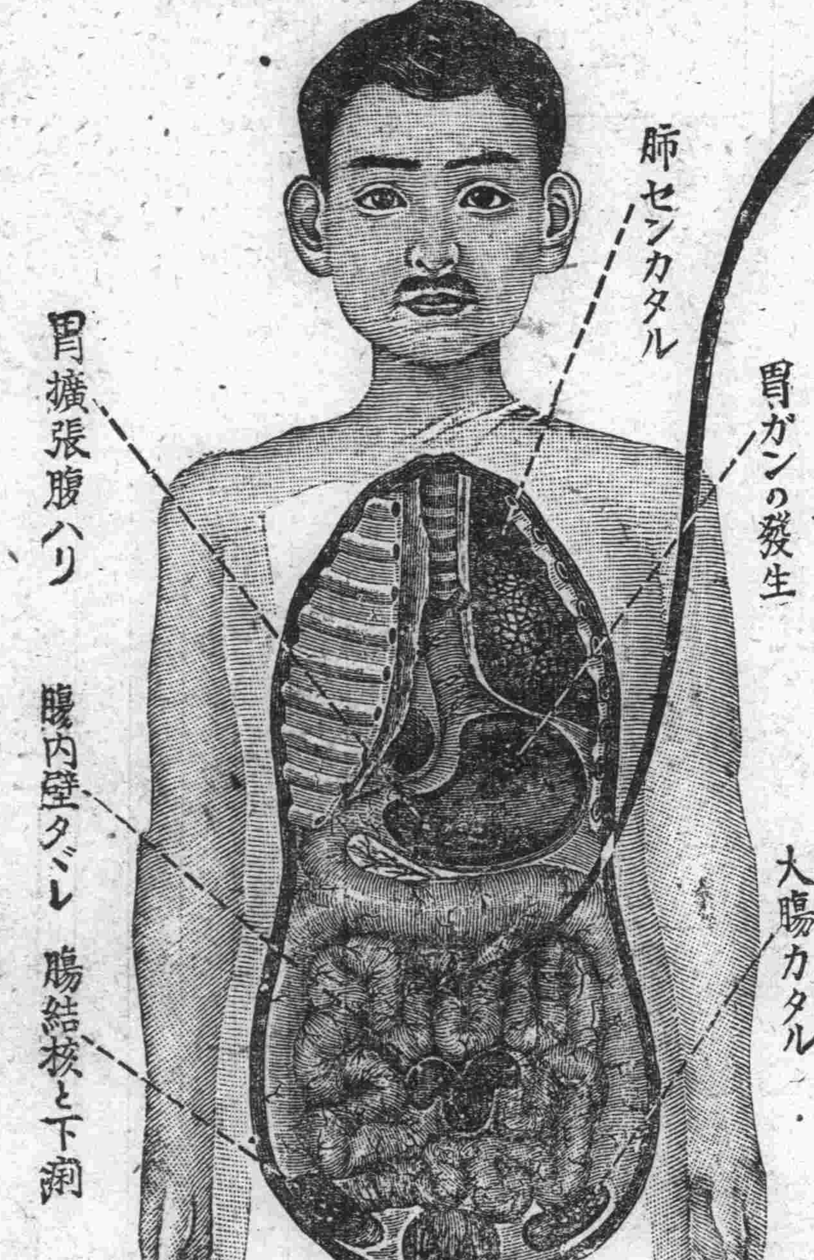
慢性胃腸病に苦しむ人よ
是非ともアイフを服用せられよ

慢性胃腸病は人目にはさ程大病らしく見えぬも何しろ長い間胃腸の故障を捨て置きたるため其の機能をすつかり損傷せしめ内壁には恐ろしき疵やたゞれを生じ少しの刺戟にても直ちに痛みを覚え

●食慾進まず胸先つかへ嘔つきげつぷ出で
●常に下痢や軟便にて便には粘液膿汁を混じ
●腹はり放屁多く出でゴロゴロと鳴り下腹痛み
●滋養物を食するも身につかず身體益々衰弱し
●元氣衰へ顔色悪しく神經過敏にて氣短となり
●肺尖肋膜に故障を起し熱出で夜眠られず
●少しく飲酒や不消化物を食するも覿面下痢し
●重症にて痛み甚しく便に血液膿汁を混じ胃癌又は腸結核等の疑ひある危険症には是非ともアイフを服用して根本的治療せられよ

●アイフは胃腸病に對し最も親切に調剤せる良薬にして其主薬は加答兒の原因たる腸胃内壁の爛れて居る部分に附着して創面に薄皮を張り炎症を鎮め粘膜を強壮にし粘液の分泌を減じ大腸に於ては硫化水素と化合して硫化蒼鉛となるから自然と胃腸の弛緩を引しめ蠕動を制し下痢を止め痛みを鎮靜する特効がある。故に胃腸病者は此のアイフを内服すれば胃腸を健全にし食慾を進め血色を良し榮養の吸収を佳良にするから從つて體重を著るしく增加し服用後目に見えて健康を回復し隨分の重症でも必ず満足なる大効果を得べし。

胃腸良薬　アイフ



この胃腸病はアイフで治る

アイフの主治薬効

急性胃加答兒、慢性胃加答兒、胃酸過多症、胃擴張、胃アトニー症、胃液缺乏症、胃下垂症、胃潰瘍、胃癌、急性腸加答兒、慢性腸加答兒、大腸加答兒、粘液性下痢、神經性下痢、腸結核、腸潰瘍、下痢性盲腸炎、下痢性腹膜炎、食傷り、水傷り、冷腹より起る腸胃諸症に用ふれば下痢を制し腹内を整え、食慾を進め、体重を増加するの効あり。

薬價

普通アイフ	四日分 七十五錢	八日分 一円五十錢	十七日分 三円	四十五日分 七円
重症用特製	十一日分 五円	二十三日分 十円	三十六日分 十五円	八十日分 三十円

本舗へ御注文の方は薬價を郵便爲替又は振替大阪三四五番順和公司宛へ御拂込あれば着金次第直に發送す

發賣本舗　大阪市東區淸水谷西之町 三六五　振替大阪三四五番　**順和公司**　電話東五六四・五〇〇一・五〇〇二番

各地代理店

大連市浪速町 日本賣薬會社
大連市浪速町 井上誠昌堂
大連市監部通 東瀛大薬房
大連市伊勢町 膓川延壽堂
大連市東郷町 尾野島薬局
奉天小西關 廣濟堂薬房
奉天小西關 井上誠昌堂
奉天浪速通 鶴原薬局

營口永世街 東瀛大薬房
鞍山赤城町 溝上支店
遼陽佟家街 安達大薬房
遼陽本局前 並木文光堂
撫順明石町 福田薬舗
旅順靑葉町 宮竹薬舗
鐵嶺鼓樓西 平記大薬房
安東縣市場通 井上誠昌堂

安東縣市場通 晃榮堂薬房
長春東一條 西澤薬舗
天津南旭街 正文洋行
天津北旭街 丸二大薬房
北京東單牌樓 東亞公司
哈爾賓傅家甸 長壽堂薬房
哈爾賓傅家甸 旭昇號
齊々哈爾 稻野富山堂

文藝

新劇の危機
──（滿洲に素人劇出でよ）──

青木實

（四）（つゞき）

土方氏は小山内氏の死後、今後築地小劇場は、檢閲の許す限りの範圍に於て左傾的なものを上演する、又小山内氏の死に依つて築地内部は單一化されたから、全體として今後益々發展出來る。といつたやうた所謂「不用意なる言動」をしたらしいのである。今一つ今後の築地の演出方針について、演劇の先輩達の意見を求めたいとの意嚮を以て、先輩として藤森成吉、中村吉藏、秋田雨雀等の名前を擧げたといふ事、これらが何らかの意味を以て反土方派の反感を募らせた。土方氏にしても、己が出資者であり、演出を兼ねてをり、一部の人々からその傾向的な作品を陸續演出することを、期待されてゐるとしたら、まして、混頓たる時代に立つてはつきり新劇團の目的使命をつかんだとしたら小山内氏なきあとの築地を自ら負つて立つことは意識したことと思ふ。

少壯俳優は、たまたま土方氏が同派と目されてゐる島田敬一に對して、給料の前貸をしたことから其れを紛斷する掲示を俳優控室内に張りだした。此處に土方派、反土方派の確執が表てに現れ始めた。即ち反土方派は「自治會」なるものを組織して「築地小劇場の、運行を阻害する凡ゆる缺陥を排除し自治的共同的精神の發露を徹底的に勉む」と言ふ聲明をし「積極的に内部に働きかける」第一歩として、三月九日劇場自總會を開會して過半數の反土方派を以て、新内部組織を滿場一致有無なく斷定的に決議してしまつた。即ち土方氏を病氣靜養を名目として排斥し、劇團部から一切手を引いて貰ひ（一囑託として演出は依頼する積りだつたさうだか）單なる劇場所有者としての劇場部主事に封じ込み、劇團部主事に青山杉作を推し副主事には北村喜八を擧げた各部（演出部、効果部、演技部、小道具部）から代表委員を選出して、代表委員會議を組織して、これに經營、演出一切要件に關する執行權を與へた。

而も右の代表委員には、故意にか、偶然にか今回脱退した土方派といはるゝ六名を全部除外したのである。當時築地は、ゴーリキイ作「どん底」四幕を上演中で、脱退を見た六名の中四名は、已に重要なる役を演じてゐた、巡禮ルカ（丸山定夫）ペーペル（薄田研二）ナターシャ（山本安英）クワシニヤ（高橋豐子）因に妻君と共に脱退した友田恭助は「役者」を演じ、妻君の田村秋子は「ナスチヤ」を演つてゐた。右「どん底」終演した三月二十四日前記六名は脱退聲明書を發して築地小劇場を去つた。と、同時に、新組織に不滿ありとして、友田氏は、客員となつてゐた妻君田村秋子と共に築地を去つた。

内部に於ける不滿の聲に反して土方氏が當然今後の築地を負つてゆくものと思つてゐた人々は、案外々部に多かつた。文士高田保氏は「劇と評論」の小山内氏追悼號に、土方氏に期待するところ多しと言つたやうな「一文」を載せてゐる。四月三日の東京朝日では平林初之輔氏が、脱退者六名に對しての同情的文章をものしてゐる。

（五）

外部より見る人々の取沙汰は多種多樣である。然し今日に至らしめた内部の機微にふれたことごとは、我々局外者には計り知られぬものがある。が、然し新劇を愛好するものとして今後の築地の發達を──それは今までより以上に多難な行路とはなつたが、その發展を併せて他の群小新劇團の發展と共に痛切に祈る。

聞くところに寄れば、脱退組六名は、土方氏を演出部責任者に推して「新築地劇團」と命名し殘留した從來の築地小劇場團部と對立して、新劇運動の第一線に立つさうである。一個の建物築地小劇場を圍つて、その二種の劇團は、如何なる演出方針をとるか？又小舍を何う妥協して使用し合ふか？興味ある問題であると共に、何かその上に一抹の不安を感ずるのである。

（六）

自分は、こんな無用の言を長々と書きつらねて一體何を言をうとしたのか？判つきり論斷を言へば滿洲に確固たる新劇の運動を起していのたである。何時までも浪花節や女歌舞伎劇ではないのだ。いつまでも劍劇ではないのだ。劍劇もよい。然し劍劇以上の内容があつて、そこに生ずる劍劇でなければならない。何時だか新聞で見たのだが、渡滿した「第二新國劇」が僞者であるとか、ないとか問題になつてゐたが「第二新國劇」の看板になぜさう拘泥するのだ。先づ内容を見よ。然してそれが正眞正銘の「第二新國劇」であらうと、下手だつたら滿洲から追ひ返せばよいのだ。勿論あの「第二新國劇」は眞つ赤な僞者であつた。あの中の大堂入樓と稱する男は、自分も知つてゐる元新國劇の座員だつた男だ。だから澤田正二郎、倉橋仙太郎の「第二新國劇」には何らの關係もない人間である。

滿洲もあんなまやかし劇團にいつまで馬鹿にされてゐてはいけない。市川市十郎なぞも渡滿しては偉く高い入場料をとつてゐるので少からず驚いたのだ。たまに作物の五月信子がやつたかと思ふと變な問題を起したり、一體どこまでお人好く滿洲は馬鹿にされてゐるのだ。

（七）

そこで自分は提言する、經濟的に保證された滿鐵社員の心ある人々が素人劇團を組織するのだ。暇は作らなきやないものなのだ。現在では宗教は我々に何らの慰安も與へない。のみならず彼等宗教業者は我々から搾取するより他に能力をもたない。活動もいゝが愚劣なものが多すぎる「大陸を流るゝ女」や「民族の叫び」が何千何百出來たつて滿洲の人々には屁にもならないのだ。活動には活動のよさのあるのは言ふまでもないが、そこで新劇團を組織したら、いや組織したとしたら、春秋二回でも結構である。下らぬ活動や、浪花節劇で僅に慰められてゐた人々は、キリストの來臨を仰ぐやうにその新劇團を歡迎することだらう。先づ最初は菊池寛作「父歸る」岸田國士作「紙風船」山本有三作「坂崎出羽守」位を上演するのだ。そしてそう云つたものから、次第に觀客を馴らし、俳優を技術的に向上させてゆくのだ。西洋のものでも演るやうになつたら、もうしめたものである。たまには東京へ出て來て、滿洲に起つた新劇を公開してもよい。日本に於ける唯一の藝術座たらしめるのだ、日本の新劇運動の危機に臨んで、謙遜にこんなことを夢想してやまないのだ。夢にこそ祝福あれ！（完）

滿洲短歌を評す

諸谷司馬夫

（一）

世界に於ける社會意識の變動に因り、日本の藝術圏も、目まぐるしく動搖して來た。如何に此の社會の波を乘るか、藝術の力を試す好時期に際會して「滿洲短歌」が生れ出た事は、單に吾人のみの歡喜ではない。

こゝでは問題を小さく限つて、短歌に就いて云つて見ても、滿洲（大連）で短歌誌の發行されたものも數次であつたが、何時の間にやら姿を沒し、又、現に繼續しつゝあるも、吾人の渇を醫すに足らない現状である。

一文藝誌であつても、出づるには出づる理由があるのは勿論乍ら、出でゝ忽ち滅ぶるには、出づる理由と、出づるものを待ち設ける側の要求とが合致しなかつたのを否めない。よきものを與へて、社會が之を見むかなかつたのであるかもしれぬ。然し、あしきものを與へて、平然としてゐることはなかつたか。文藝愛好家の領域は日々に廣まつて、平凡な、陳腐な作品などは振り向かうとしない迄になりつゝある。彼等は、豚のみではないのである。豚に眞珠を與へたのでなくて、眞珠の群に近づいて吠えた豚で、彼れ等はなかつたか社會が、眞實のこもつた、鮮果にも、心肉の飾りとすべき寶玉にも比せらるゝ作品を、手にするを怠つたならば、損失は、作者のそれよりも幾倍して、社會人の勘定書に記入されるのだ。作者は、愈 あちらの損失を増大させてよろしい。破産の日に、漸く、よき作品の有難さを心づかしむるために。作者たる、この熱意は失つてならない唯一の根據地である。吾人は、どしく、よき作品、よりよき作品を、あちらの食卓に運んでやらなかつた人々に慊らないのであつた。だが今は「滿洲短歌」の存在が、かゝる憤懣を柔げてくれる。同誌の同人諸君は、吾人の期待に背きはしない。誌面に漲る活氣に徹して──。且は各の創作態度に照して──。

◇

以下、鑑賞家として、作品評に入るに先だち、寸言したいことがある。それは、短歌を以て、時代に適切でない詩型である故に、短歌雜誌の創刊を必要としない──と壯語？した鼠輩のあつたことだ。日本詩歌の傳統を辨へず、三十一音の、固苦しき、不自由らしき小詩型のうちに、だらしない自由詩型の到底持ち得ない、端的な感動を投入し、表現し、味はせる一面を察知出來ないとは、いとも哀れな、鈍覺者に違ひない。へぼ歌人の低回的な、澱んだ呼吸の畜んだ作品から歸納して、短歌の價値を貶するならば、それは、へぼ歌人への抗議としては當るが、短歌の本質へは毫も影響しないのだと悟らねばならぬ。或ひは空しく放たれた矢の、射手の咽喉深く貫く禍を、招かぬやうにとこそ願ふ程だ。

◇

では「滿洲短歌」六月號の内容は？、塵垢を洗ひ除けてくれる清瀟な表紙をめくる。

卷頭は、八木沼丈夫氏の「慶州行」三十首。「途上」八首「山燒け」二首「佛國寺ホテル」八首「大雄殿」八首「石窟へ」三首「窟前清水」一首「石佛」三首に分つてある。一首一首を誦んでも、作者の寫像の手堅さと、響きの高さに、耳を澄さずには居られないが、全作を通じて、そこに浮び上る山や雲や水や人や植物や動物やの姿を味はふ時、渺然として盡きぬ森嚴さに打たれる。作者が、蘊蓄を傾けて、會心の素材を取扱ひ、加之感覺的に墮せず適度に制止の轡を弛めなかつたのが、この佳什を釀したのだ。作者は、自然、人事との交渉に、自己をそれらに對立させてゐる。自分を自然人事の紛雜境に踏み込ましめず自己へそれらを攝取するのである。ますらを振りと冥合する機微を窺ふよすがになりはせぬかと、こんな考へ方をした。ますらを振りの歌柄は、現歌壇（廣く全日本歌壇に於ても）に、この人ばかりではないかとさへ驚かれるほど稀有だ。ますらを振りの歌は一歩誤れば空疎な、身振りたつぷりな歌になり勝だ。この作者のは天品の輝きを備へてゐるから、吾人の言は杞憂に過ぎまいが、雅量あらば時に小さなアドバイスをしりぞくる勿れ。（未完）

習字禪に就いて

吳竹仙史

◇

世間では習字を何んだか困難の樣に思はれてゐるやであるが、精神一到何事か成らざらんやで一生懸命にやれば左程むづかしいものでない。習字は實に精神修養に最も効のあるものだ。無我無心に習字をする間は眞に極樂世界である。一切の邪念も妄想も絶つて淸淨無垢の心身となるには習字が一番よい。殊に習字は精神修養と云ふ無形の利益ばかりでなく。實利實益が伴ふて居るから一層妙味がある譯だ古來から唱道されて居る武術でも禪學でもその歸する處は精神の修養が眼目である、心が確固不拔で金剛不壞の域に達しなれば、身體自ら心に一致する、この心身一致と云ふことは禪學の眼目で又習字の大眼目であるそこで老生が習字禪に就て愚見をと云ふたのである。

◇

習字に志す人が、筆を握つて机に對するや一切の邪念妄想を去つて心身一如の三昧裏、形を正し靜平にして書く時こそ、坐禪の境地で眞に無念無想、所謂無我の神境である筈だ、習字に心ある志士が修養して此の境界に入るとしたなれば、既に書道の目的は達して居る譯だ。そして世間の人々が文字の形を彼是れ云ふのは末の末ある。習字修養も、書の修養も精神氣魄と云ふことが最も主要な部分だ、然し有形から無形に入るのが順序であるから、この劃がどうで此の點がこうであると云ふ譯であるが、畢竟法に入て法を出るの順序に外ならぬものと思ふたら間違はあるまい、法に入らずして法を破るは邪道である、だから人の百度することは己れ之を千度して自ら會得せねばならない。今言ふ所の會得とは即ち禪宗で言ふ所の所謂不立文字の單的で教外別傳といふことである味いの深い幽玄微妙の趣きがこの教外別傳の四文字に藏れて居る有難い處で、とても之を口や筆の上で表はし難い處だから、書畫に志ある人々は此の妙處に向つて自得自悟せなくてはうそだ。

◇

書道の習字に限らず何事でも實際教ふると言ふ事は、或る程度までに限られて居るので、いくら教はつた處で自得しなければ役には立たぬ、それで師匠は富士山に登る時の案内者と同樣で習ふ人はその富士山に登らんとする人である。そこで千里の路も先づ一歩からだ。高きに登るには低い處からで一足飛に頂上へは不可能の事である。別て習字を志す人には此の事である。此の習字は山の心持が必要である。初は至極平凡で倦み易く厭きやすいので、平凡で無趣味の間が大切なのである。此時十中八九までは習字を中絶するのであるが、この厭きのさす時にウント奮闘する樣にしたいものであるつまり一生涯の手習と覺悟したら始めて非凡なものが書けるだらう。

◇

考へて見ると支那人の書は概して悠暢でどことなく大國人らしく思はれる。何となく奥ゆかし味があつて面白い。日本人の書は一般に性急な性質の丸出しである。是は如何言ふ譯であるか全く彼我の性質の異つて居る所で、支那人は性質が悠然として居るが惡く評すればウスノロとも言へるだらう。日本人の多くは性急なのが一大特長になつて居るからである。愚見を申すなら書を書く時は支那人の樣な至極悠然とした心持のよい處に目をつけて、根氣よく書いたら書が豐かであらふ。好き易くて厭きやすく、しかも移り氣の速いのが成効しやう筈がない。

◇

この頃の書道に志して習字をして居る人々は、少し書ける樣になるとすぐ六朝々々といつてゐるが、これは一つ考へものであらう。十分上達してから研究するなればよいが半熟の書家などがよくわけの分らぬ六朝六朝でなぐりがきするが寒心すべき事で誠に心外千萬の事と思ふ。自分は六朝の文字を書くなどとは云はぬ。六朝文字の精神、六朝文字の形體は取も直さず、同好の士が今日學ぶべき文字の元祖である事を知るには深い深い緣由があるので、此頃の人の樣に強ひて鐵釘流にかき散らして、そうして是が六朝文字だと云つて居るのが甚だ鳴乎の沙汰ではあるまいかと思ふのである。そも六朝文字には六朝の精神があり形體もある。又法則がある。無論法則と云ふても人爲的の法則ではなくて、その六朝文字を書いた人の氣心即ちこれが法則となつて存在して居るのである然るにそれ等の書に最も重要である處の精神を忘れて、徒らに形のみを模するに止まつて居るのは甚だ的外れの亂暴仕事の識である。元來温古知新は學人の忘るべからざる處である。物事は凡て其の源の因を究めて後初めて能く安全なる眞理の上に心を置く事が出來るのであるから、六朝の文字を研究するのは學人當然の事で、又必ず六朝文字を味ふ必用があるが、其の研究を除けものにして直に六朝文字の形を模すると云ふのは、それは本末を誤つて居るのである

◇

抑も書家となるも第一の條件は人格高潔で書の巧拙は第二の問題と心得ねばならぬ事が平生心に忘れられぬ修養上の本面目である、書でも畫でも皆人格の表現であるから、揮毫した書の品位のないものは殆ど見るに足らぬものである。書道に志して習字をする人は、實用的文字の練習にせよ苟も習字をなす以上は品のよい字を書く事に心を用ゆるがよい。この品のよき高尙なる書を得んとするには自己の心操を高潔にする、つまり品性を高尙に修養する事が最も肝要である。文字を眞似るばかりでは印刷やタイプライターの方が便利である。先聖顏眞卿ですら一點を書くに苦心幾年遂に筆を拋たんとしたが一日軒端の雨を見て始めて雨滴玉をなすと豁然大悟し斷量の妙處此處に在りと叫んだといふ、即ち顏眞卿の「屋漏痕」の出所である、學人は須らくこの氣力この修養の大勇猛心がなければならぬ（完）

電話番號 大タクの
營業所 常盤橋 3868 5774 8512
山縣通出張所 7841 8935
若松町支店 4515
西部支店 9324 9601
旅順驛前營業所 523

治療は最初の五分間
恐怖すべき老衰病
動脈硬化症から
中風（中氣）腦卒中
悲觀は……禁物
速かに……海貴來を！

動脈硬化症から起る腦溢血、中風の恐るべきは今更いふまでもない。然し昔は手の下し樣のない病氣とせられてゐたが、最近醫學の進歩は見事に之が解決の鍵を與へるに到つた。即ち腦溢血中風の原因は動脈の硬變と血壓の亢進にあるのだから、動脈を和げ血壓の安全な下降を促すなら、之を未然に防ぐことが可能であり、進んで一度罹つた人も全治するに到る理由である。

×

さて動脈硬化症といふのは、動脈組織内に病的變化を生じ、ために血管が著るしく硬變し、血流に堪られなくなる狀態をいふのであつて、捨て置くと血管は遂に破裂し、多量の出血を來し、いはゆる卒中（中風）を起して卒然として死を招くのである。之の破裂が腦動脈に起つた場合は腦溢血であり、赤心臟組織の血管が硬化すれば、心臟筋肉が萎縮退化して機能を中止し、腎臟の血管硬化すれば萎縮腎となり、尿毒症を起して其他諸臟器の血管硬化は不自然なるも早發性老衰病を招いて、死を早める恐るべき亡國病である。

×

動脈硬化症の原因は先天的と後天的との二種ある、先天的といふのは即ち遺傳性で、父母、祖父母等に中風、腦溢血で死んだ人を有する人で、三十代と雖決して油斷がならない、後天的原因は、酒、煙草の過飲、古き梅毒、房事過度、心身過勞、肉食美食、運動不足、腎臟病、糖尿病、肥胖病等に多く即ち諸臟器の自家中毒、慢性中毒、花柳病毒等が主なる原因である。赤ら顔色よく、デップリ肥え、前頭部の禿上つた人は一見丈夫さうでも本症の候補者と見て差支ない。

×

動脈硬化症に罹るとまず第一に、血壓が病的に昂進して百六十ミリから二百ミリに進み、血流が困難になり、脈搏も不整である。肩が凝り、首筋から頭部に吊る、便通不良となり、常に頭重く、記憶の障害が起り感情が昂ぶり、些細な事に腹が立つたり、悲しくなつたりする、赤夜分安眠が出來ず、性慾精力も衰へ、歩行も僅かで疲勞を覺え、心臟部に多少壓迫を感ずる、どうき息切れする、等要するに數へ擧げれば際限がないが、かゝる自覺症狀の裡に、病狀はどしどし惡化し、何かの拍子に、突如として腦溢血中風を起すのである。

×

以上の疾病に推奬する海草精海貴來は或る海草中から發見された精粹を根本とし創製されたもので内服によつて淋巴系や血管系の細妙なる活動につれて臟器細胞に達し病的産物の吸收と排出を促し、動脈硬化症及び之に伴ふ血壓亢進を安全に下降せしめ中風、ちうき、腦溢血を治し又一は神經系に達し、腦神經衰弱、腦充血、腦動脈硬化、ヒステリー病を治し持續的に服藥するも副作用等の憂全くなき故老年者は勿論のこといかなる人にも安全な治療と豫防を具備した藥物として推奬し得られるのであります、既に罹つた人は治療に又前述の症狀で[illegible]ある人は豫防に片時も早く用ひ自ら保[illegible]て社會によき奉仕をするのが人[illegible]以であります。

海貴來藥價百九十二錠入二圓、四百四十八錠入六圓、千二百錠入十一圓、[illegible]入二十圓、郵便カワセ又は振替注文代金引替は送料三十錢、必ず前納の[illegible]
東京市本郷區菊坂町五十[illegible]
日本總發賣元、河合洋行
振替東京[illegible]
電話小石川[illegible]
○類似品御注意
○全國各藥店にあり
說明書進呈 一切の病理もわかる[illegible]
代理店 大連市信濃町市場前 日新堂藥局 電[illegible]

野菜主食國である日本は自然寄生蟲の害者が多い。今春大和のある農村で[illegible]
世界一の蛔蟲驅除藥（處方特許）
マクニン錠
菓子 マクニンゼリ
大阪道修町二 藤澤友吉商店

●ノーシン ノーシン!! 頭痛にノーシン!!!

流行の夏服地が 澤山參りました
御用命の程伏て願上候
既製洋服品目
背廣洋服各種
オーバーコート
[illegible]
[illegible]
ゴム引雨合羽
何れも當店特製品御利用を願度
三島屋洋服店
大連市岩代町 電話六四五一九

資本金 壹億圓（全額拂込濟）
積立金 壹億五百五十萬圓
本店 横濱市
支店出張所 [illegible]
横濱正金銀行 大連支店
電話（代表番號）[illegible]

洋酒 舶來食料品
和盛洋行
大連市伊勢町[illegible]
電話長五〇〇〇番
5000番

聖上陛下の御前に壯烈なる分列行進
燦然、初夏の陽光に輝く劍光帽影
參加部隊實に十二萬

【大阪五日發電】五日午後一時五十分、城東練兵場に於ける二府五縣の青年、學生、在鄉軍人御親閱式に臨ませられるため行在所を御出門遊ばされたる聖上陛下には午後二時式場に着御「氣を付け」の號音、陸軍戸山學校軍樂隊、鼓隊、喇叭隊の「君ケ代」吹奏裡に臨御諸員の奉迎を受けさせられつゝ玉座に着御、金岡少佐の合圖で諸員諸團體一齊に

最敬禮 を行ひ軍樂隊鼓隊及喇叭隊は君ケ代を吹奏、軈て力石知事は前進して恭々しく分列式開始の旨を奏上し金岡少佐敬禮の標兵を配置するや「前へ」の喇叭は高らかに初夏の空に響き亘り戸山學校軍樂隊の勇壯なる「陸軍新行進曲」につれて第一集團より豪大壯烈なる分列行進を開始した、十二萬の銃劍は燦然としてきらめき行進曲のメロディに若人達の砂をかむ靴の音は一絲亂れずけふの

光榮に 輝く、陛下には一々御擧手の禮を賜ふた、斯くて四千三百メートルの長きに亘る三十五集團の行進が終り京都關西兩學生聯盟京都帝大各二名の集團旗を先頭とした京阪神二十五校の專門學校大學の學生乘馬隊が御前を過ぎれば茲に全く分列式を終る、次で奉唱隊は德永中佐の指示によつて運動を起し一萬六千五十人の奉唱隊はそれぞれ定位置に整列、鼓隊、喇叭隊の「君ケ代」吹奏につれて高らかに奉迎歌を奉唱、續いて力石知事の發聲で全員天地に轟く陛下の

萬歲を 三唱し奉り、喇叭一聲にて諸員諸團體は最敬禮をなし軍樂隊、鼓隊、喇叭隊の「君ケ代」吹奏裡に陛下には御機嫌麗しく同三時二十分鹵簿を整へさせられ造兵工廠に向はせられた

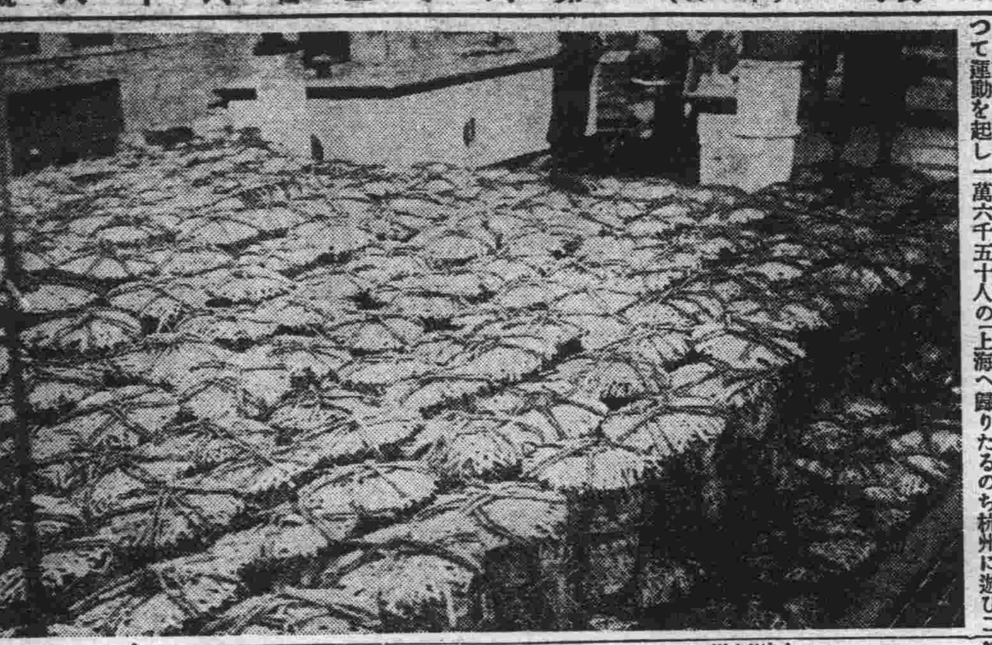
再び大阪兵工廠臨幸の光榮に
最新式高射砲の模型を獻上
午後四時還御遊さる

一時間と二十分の長きにわたつて立御のまゝ各團體の御親閱を遊ばされた聖上陛下には午後三時二十五分造兵廠大阪工廠に成らせられた、同工廠は大正五年陛下が皇太子殿下におはしませし御時一度行啓を仰いだ事があり今日の御臨幸に重ねぐの光榮に浴した譯である、陛下には玉造門より入御あらせられ三輪工廠長の御案內で廠內を御視察あらせられ、皇太子殿下御當時との工廠內の變遷等について御下問あり大口徑砲製造の現場を天覽、約三十分にして工廠京橋門より出御午後四時行在所へ還幸遊ばされ第二日目の御視察を終らせられた、尚同工廠ではけふ晴の臨幸を機として金屬製實物十分の一丈高さ一尺五寸位の最新式高射砲の模型を謹製陛下に獻上し奉つた

犬養氏一行北平を經て來連
芳澤公使と共に赴平

【上海特電五日發】犬養氏一行は十日發大連丸にて大連へ直行する筈だつた豫定を左の如く變更した、上海へ歸りたるのち杭州に遊び二十日發大連丸にて芳澤公使一行と共に青島に赴き、芳澤氏は青島より濟南經由北平に直行し犬養氏は青島濟南等を見物しながら北平に赴き北平經由大連に渡る

なほ一行は令息健、古島一雄、宮川、板野兩代議士、萱野、高須大助氏等十一名である



入船毎にバヽナの山

初夏の薫が巷に滿ちて清新の氣の漲る今日近頃、果物の話はまた氣持の好いものである、食後のくだもの、その種類も多いがこの二三航海、常夏の國臺灣産のバナナが山の樣に定期船で下ノ關で轉載されて大連に揚げられてゐる、五日入港の香港丸には千四百八十六籠がビッシリ積まれてきた、その前のうらる丸でも千籠以上あげられたがとにかくその數は夥しいものである（寫眞は香港丸で來たバナナ籠）

營口巡警に辭職禁止
奉票暴落で辭職者激增

營口公安局巡警は奉天票の慘落に加へ四、五二ケ月に亘る俸給未拂ひの爲め極度に生活困難に陷り數回に亘つて當局に對して支拂ひ方と增俸を要求したが實現を見ず去る二十八日漸く奉票六十元の支給を受けたのみで窮迫した巡警は役所の備品を掻攫ふなど全く綱紀弛廢し前途を見越して辭職せる者は四月以來六十餘名に及び今後も辭職を願出ずる者續出する模樣であるが、斯ては警備にも支障を來すので當局は引留め策として舊五月節句を期し全額支拂ひを聲明する一方三日辭職禁止の珍命令を布告した、尚憲兵も四、五二ケ月分の俸給の支給を受けないと

奉天票暴落
官銀號思惑失敗

【奉天特電五日發】官銀號では過般來人爲的手段により奉票吊上策を行ひつゝあつたが先般の金三百萬圓賣を反對に昨日百五十萬圓を買つたゝめに金の思惑を嚴禁せる官銀號が斯かる思惑を爲せるため本日相場は高値九百七十元に下落し現物六千元を唱へるに至つた、尚後場も引續き下落し六千元を突破するものと觀られてゐる

內地行航空郵便來月中旬始まる
大連發時間多少變る

【東京特電五日發】四月一日來開始された郵便飛行は外國から輸入する優秀機到着まで代用機サルムソン機で開始された關係で福岡、蔚山間の朝鮮海峽橫斷區間だけまだ實施せず航空郵便遞送上少からぬ不便を忍んで居たが七月十五日の旅客輸送開始日から愈よ同海峽橫斷準備飛行を開始するに決定した、卽ち同區間は國產旅客機中三菱のMC一型及び愛知時計のABC式一型の二機で大森、板倉兩飛行士が專任者となる筈で同區間飛行所要時間は二時間半の豫定である、同區間飛行について航空會社は特に海洋上の危險を慮り飛行士には浮袋やゴム製救命袋を攜行せしめることゝなつてゐる尚本航空路開始に伴ひ聯絡の都合で現行東京發、大連發時間は多少の變更を見るべく目下遞信省で考慮中である

大連三業組合の醜事續々暴露す
稅金橫領やら藝妓への不當課稅
役員ども大狼狽

大連三業組合の醜怪なる稅金橫領事件は各方面に大なるセンセーションを捲き起してゐるが、殊に同組合の狼狽はその極に達し四日以來役員有志は組合事務所に詰め切り古い帳簿まで持ち出し之れが

善後策に 就き鳩首協議中である、而も組合は既報の通り藝妓全部より月々稅金を天引し置き乍らこれを民政署に納入せず或は分納してゐる爲め大正十五年以來昨年末日まで置屋、山本、吉田、小川、白川に係る未納の分三百十五圓、本年一月以來今日まで置屋廣川、松岡、吉田、樋口、白川、小川、田中、新ケ江に係る未納の分二百八十三圓あり、本件まさに發覺せんとするや客月三十一日右未納の分を急遽納入した事實もあるが、組合事務所は大正十五年以來の稅金を何故今日まで納入しなかつたか、此處にも

疑問を抱 かせる點は充分ある。それより問題の中心となつてゐるのは、休業中の藝妓に對し民政署では課稅の理由なしと解釋してゐるに拘らず、組合に於て勝手に課稅し月七圓の稅金を天引してゐる事實である、この不當徵稅が組合より民政署へ納入されてゐるか或は組合事務員の手に費消されてゐるかは疑問であるが、天引徵稅の一部が民政署に納入されてゐない事實は既に判明した、傳へられる處に據ると民政署では右不當徵稅が若し民政署に納入されてゐる場合は過去五ケ年に遡り

全部拂ひ 戻す由であるが、反對に組合に於て納入してゐないとすれば橫領の犯罪が構成される譯で茲が興味の中心となつてゐる

此事實を見よ
＝頻々たる被害＝

小川席……小川席主小川司氏は語る

實は休業中で當然免稅とならねばならぬ藝妓一琴や鶴羽の稅金が組合事務所より毎月天引されてゐるのさへ不審に思つてゐる矢庭、先月末大正十五年以來の未納分約五十圓許りの督促が來續いて稅務係の方から差し押へに來て倉庫の中より反物約一千圓に相當する品物を持つて引き揚げられた、稅務係に出頭し未納の分は一應納めるとして現金で納入し右の品物は持ち歸つたが調査の結果、組合事務所は稅金を天引し置きながら稅務係へ納入してゐない事判明した、これ等は明かに組合事務員の橫領であるこの他にも被害が澤山あるので實は民政署稅務係の徵稅帳簿と此方の控えを照り合せて被害額を明かにすべく手續を了したから、明日からでも調査にかゝり一部判明してゐる被害額と合せて組合廓正のため告發する心算である

笹邊席……笹部席の若者は語る

家でも然うした例は澤山あつたが最近では藝妓小太郎が昨年十月頃より休業し先月廢業したに拘らずこの間組合より稅金を天引され、藝妓小美代の如きも四月ごろ一ケ月婦人病院に入院してゐるに拘らずこれまた稅金を天引された

吉田席……吉田席の主人吉田直三氏は

抱え藝妓太郎は昨年五月ある男のために毒藥自殺を圖りいまだに全癒せず、休業してゐるに拘らず組合よりこの三月頃まで稅金を天引されてゐた、これが免稅に關しては再三組合事務所にその手續かた交涉したが聞いて呉れなかつたので、三月以後自分の方から直接納入する事にしてゐるが實に馬鹿らしい話である

と語つてゐた

實に不都合
納入された不當稅は何時でも拂ひ戻さう
米內山財務課長談

右に關し民政署米內山財務課長は語る

この紛糾は餘程以前から胚胎してゐる問題である、組合側が藝妓より稅金を天引するのは徵稅の便宜上行はしめてゐるのであるが、ソレを奇貨として藝妓より天引し置きながら民政署に納入しないのは怪しからぬのみか當然免稅となるべき休業中の藝妓よりまで勝手に天引するのは實に不都合千萬である、この三十一日も小川席に對し未納の分の差押を執行した處、主人より組合事務所より既に徵稅されてゐる證據を提示され始めて組合の不正と判明した譯だが、この他にも惡らした例は澤山あらう、休業中の藝妓に對しては當然免稅となるべきであるから、かゝる不正行爲により組合が徵稅した分が萬一民政署に納入されてゐる時は何時でも要求に應じて拂戻すであらう、尚稅務係としては右の如き組合の不正行爲に加擔してゐるが如き者は斷然ないと信ずるも若しあつた場合はソレ相當に處分する心算である

新鮮な野菜や魚は矢張り市場が安い
一ケ月の賣上高は信濃町が第一
五市場めぐり記（上）

大 連市が直接經營してゐる公設市場は信濃町市場、山縣通り市場、沙河口市場、西崗子市場、千代田町市場の五個所である、各市場に供給される野菜果實は一度必ず信濃町にある大連市卸市場に集められ、そこで糶られて公定價格が定められた上各市場に渡される大連市場には問賣人卽ち問屋が卅四軒あり其內には直接生產者と委託卸賣人とがあつて卸賣人は每日午前四時、午後一時、午後四時の三回各自持寄りの野菜、果實を卸して公定價格を定め約一割位の利益を得て仲買人に賣る

仲 買人は約二割の利益を取つて小賣商人、行商人及び直接市民に賣る、小賣商人及び行商人は更に相當の利益を得て市民に賣り捌く。仲買人は當市に五十八軒あつて、公設市場に關係してゐる商人は全部仲買人の株を持つてゐる、故に市民は公設市場を利用すれば結局行商人又は小賣商人より安く又新鮮な品物が買へることになる、

卸 市場の經費は卸賣人組合各自の利益中一分五厘を出して維持してゐる、卸賣市場の賣上高を見れば市場が取引を始めた昨年六月二十七日より今年三月末日迄野菜及び果實總賣高は二百四十一萬圓で、大連市に於ける消費高はその中約三割、奧地に於ける消費高は約七割である。取引先を區分して見ると

	野菜	果實
內地	二十九萬一千圓	一百九萬五千圓
臺灣	一萬八千圓	十九萬八千圓
支那	八萬七千五百圓	六萬五千五百圓
關東州	二十七萬七千圓	十四萬二千五百圓
朝鮮	一萬三千圓	一萬八千圓

と云ふ割合になる。公設市場の賣上高は一ケ月信濃町市場二十萬圓、山縣通市場六萬圓、沙河口市場二萬三千圓、西崗市市場二萬圓、千代田町市場五千圓といふ割合

從 業員は信濃町市場二十三名中日本人は僅かに二名、沙河口市場は五名中日本人は二名、山縣通市場は八名中日本人二名、西崗市市場は二十名全部支那人で千代田町市場も全部支那人で三名といふ狀態である。

今年來滿する內地柔道界猛者
全滿洲軍新銳を加ふ

今年の柔道對外試合は來る十五日來連する日本大學柔道部を大連道場軍が迎へて一戰を交へるのに始まり、全大阪軍が七月七日に相次で來連する等あり、更に九月下旬又は十月上旬頃昨年來滿して全滿洲軍を一蹴して凱歌を揚げた東京學生聯盟軍が又復來襲することに決定した、昨年同軍の副將として出陣、矮軀をもつて健鬪善戰大兵揃ひの全滿洲軍の正副兩將を屠つて柔道の眞髓を示した阿部五段は不幸當地よりの歸途腸チブスに冒され、死亡したため些か精彩を失つた觀があるが、聯盟軍の重鎭では目下渡米中の笠原五段の歸朝を俟つて昨年に劣らざる有力なるチームを編成、再度捲席の勢ひをもつて渡滿しきたるべく、これに對する全滿洲軍は東京帝大の大將だつた坂田五段、九州に勇名を馳せた小谷五段、高橋四段、石垣等の新銳を加へて必勝雪辱を期してゐる

本年度の後援會員は特別會員十圓、普通會員二圓、學生五十錢で入會希望者は滿鐵社會課內運動會（電四九六五）社內（電三七八）に申込んで貰ひたいと

國語研究會

州內中等學校國語研究會は六月七日午前十時半より旅順高等女學校に於て開催されるが各校長及國語科擔當教員全部出席すると

「味樂」を創刊

大連飲食店組合ではその筋の許可を受け組合員双互の向上發展のため月刊機關雜誌「味樂」を發行する事になつたが、創刊號は本月下旬發刊の豫定であると

本社見學

熊岳城、松樹兩公學堂生徒一行五十六名は五日午後飛田、中山、前田三教諭に引率され本社を見學した

けふのラヂオ

昭和四年六月六日（木曜日）

自午前十一時 相場（特產、錢鈔、株式、各地相場）

自午後三時三十分 相場（特產、錢鈔、株式、各地相場）ニュース

自午後零時三十分 相場（特產、錢鈔、各地相場）ニュース

自午後七時三十分

一、ニュース
二、支那語講座「實用支那語會話」滿鐵學務課秩父固太郎
三、淸元「明烏」（上）淨瑠璃（淡月）さだ（三味線）淸元延愛喜
四、筑前琵琶「安宅」法洗山上地旭靜
五、尺八「春風」都山流大連昭風會員指揮河野崩山
六、支那唱「寶馬」（唱）邢月紅（師付）徐月亭
七、料理獻立
八、天氣豫報
九、ラヂオ體操

文部省主催の海外視察團
九日朝來連

文部省主催海外視察團の一行十二名は六月二日下關に勢揃し滿鮮及び支那視察の途に上つたが、一行は朝鮮を經由して九日午前八時二十分着の列車で來連すると、一行の團員左の如し

團長渡邊千次郎（滋賀縣女子師範學校長）森屋高藏（加奈川縣視學）渡邊八三郎（千葉縣勝浦小學校長）尾島衆次郎（富山縣視學）今泉宗市（岐阜縣多治見小學校長）有路政五郎（宮城縣八幡小學校長）平井節次郎（大阪府視學）井奧謙治（兵庫縣田原小學校長）矢野千東（愛媛縣八幡濱第一小學校長）井上光次（熊本縣第二師範學校教諭）稅田彌三次郎（宮崎縣視學）島袋源一郎（沖繩縣名護小學校長）

大典記念運動會誌

南滿教育會では御大典奉祝の日佛競技を中心にして擧行された運動會記念誌を編纂目下印刷中である

大阪採勝倶樂部の滿鮮視察團來連期

大阪採勝倶樂部主催滿鮮視察團一行三百名は朝鮮視察を終へ十一日安東を振出しに臨時列車にて撫順、旅順十四日來連十四日出發金州を經て湯崗子、鞍山、遼陽から奉天を廻り十七日安東を見學、陸路歸國する由

廣告

盜難警報機
特許第一二二六三六號
＝代理店を募集す＝
見本に限り全部一揃金七圓也
金澤市長町二番丁 三光商會

公示催告

大連市伊勢町六十九番地
申立人 株式會社滿洲銀行
取締役 村井啓太郎

目錄
一、手形番號及種類 第八貳〇號爲替手形
一、振出人 滿鮮製函木材株式會社專務取締役唐澤鶴吉
一、手形金 金六千圓也
一、支拂人 秋田商會木材株式會社大連支店
一、受取人 株式會社滿洲銀行
一、振出ノ年月日 昭和參年拾貳月拾六日
一、滿期日 昭和四年壹月參拾壹日
一、支拂地 大連市

右證書ニ付キ前記申立人ヨリ公示催告ノ申立ヲ爲シタルニヨリ其所持人ハ昭和四年十二月五日午前九時迄ニ當法院ニ權利ヲ屆出テ且ツ其證書ヲ提出スヘシ若シ右期日迄ニ屆出及ヒ提出ヲ爲サヽルニ於テハ其無效ヲ宣言スルコトアル可シ

昭和四年六月三日
關東廳地方法院

專賣特許 イマヅ
蠅取粉 家庭の害虫驅除劑
蚊取香 蚊取りの最優秀藥
殺虫劑 農作物の害虫驅除劑
芳香油 便所のくさみ止

ありし日の思出に
記念の御寫眞は
大連市信濃町 勸ビルデング角
神谷寫眞館

白靴御買求めの方に保存木型を差上げます
白靴は大塚にきまった
男子用 婦人用 子供用 各種

ノーシン!! ノーシン!! 頭痛にノーシン!!!

日本畫用品を揃へました
繪具、繪筆、色紙、短冊、其他
ナニワ町二 內田洋行
電話四八九五 六二九三

新聞の不配達其他の故障は電話四七六六七番へ

建築講義錄
青年建築家養成
每號多數の雛形と詳細な圖面の挿入は本講義の特長であつて、これ世に歡迎せられる次第であります
日進月歩の世の中に奮鬪努力成功と幸福を望む左記の人は
▼現に毎日建築業務に服する人
▼製圖や設計を學ばんとする人
▼工業學校に入り勉學を志す人
▲他では學ぶ事の出來ぬ本講義に依つて、優秀なる技術と最新の知識を修得して、勉强なさい。
講習科目 西洋家屋構造 日本家屋構造 規矩術 建築製圖 建築材料 施工法 鐵筋混凝土工學 鐵骨構造 建築數學 建築法規 住宅建築 店舖建築 學校建築 社寺建築 茶室建築 圖書館建築 病院建築 活動館建築 工場及倉庫建築 電氣設備 煖房換氣
會費每月八拾錢目下種々特典あり
內容見本 入會案內 贈呈
東京市四谷區大番町十番地 帝國工業教育會 電話四谷三八八〇番
顧問 工學博士 伊東忠太先生 工學博士 佐藤功一先生

木村義明君
尋ねて來ましたが居所判明しませんから電話四四八二番に掛つて下さい

清酒澤龜
日本各地名產・珍物
世界各國酒類・食料品
初夏の飲みもの
英國製 ライムジュース レモンスコッシュ
米國製 フルーツソルト グレープジュース メープレイン
其他 ストロベリー、レモンシロップ 香料各種 薄荷
東京風菓子謹製
宅の店 大連大山通
電話代表 五一九九

豐竹團司 豐澤小住 大一座
語物番組（六日）四日目
御祝儀
組打
又助六
忠孝
廿四
新口村
陣屋
酒屋
歌舞伎座

底皮十ヶ月保證券付
ちよだ耐久靴
各ちよだのセールス メムバーでお求め下さい

本社懸賞當選小說（禁無斷上演）

人生の曲藝（152）

瀨野皓太作
淺枝次朗畫

落日（六）

明くる日は、全く吹雪が止んでゐた。けれども氣溫は、すつかり低下して、この間、彼女が奇禍に遭つた日と同じ樣に、零度下二十度の寒さであつた。

内村の希望で、彼女は宗教的な儀禮を省いて、哈爾賓郊外の松花江のほとり、かの遭難地に近い河岸に、彼女を土葬する事になつた。

その夕方、彼女の寢棺は白布に包まれて、彼らと共に馬車で、その墓地に運ばれた。

墓地には、深い三丈にもあまる深さに掘られた墓穴が、まるで大きな口の樣に開けられてゐた。數名の人夫は、彼女の寢棺に太い綱をつけて、徐々に、その墓穴の底ふかく沈めていつた。

内村信策と、早川啓吉と、今は褲を解かれた朱文啓との三人は帽子をとつて、その墓穴をみまもつてゐた。

光の弱い冬の太陽は、もう殆ど松花江の彼方の岸の地平に沈みかけてゐた。その赤い斜光は、一層この墓穴の暗さを深くさせてゐるかの樣であつた。

内村は、しみじみと早川に向つて言つた。

「僕は、今圖らずも昔の、この人がまだほんの幼かつた頃の事を憶ひ出したよ。吾らの太陽と呼ばれてゐた日下部麗子が、ほんとうに僕の生活の大部分を作つてゐた頃の事だつたよ。僕はほんとうに崔紅玉の持つてゐる美しい珠玉を知らなかつたものだ。その後、僕は自分が心の奧そこにこの崔紅玉こそは、ほんとうの太陽である事を知つたのは、誰も彼も失つて了つて、崔紅玉までが馬賊に連れてつて了はれたあとの事だつた。所がその後十何年も經つて、この人が葉山百合子と稱して東京劇場に出てゐる頃に、不思議にも日下部麗子の樣な氣がしてならなかつたのだ。これは僕一人ではなしに、妹のみち子も同じ樣に、度々そんな風に思ひ違へてゐたんだよ。が、それでゐて、よく注意をすれば日下部麗子であるべき點が一つもない、その上に、この人は僕たちの過去の生活に就いて奇妙に聽きたがる、どうも不思議だと思ひながら、とうとう崔紅玉であるとに氣づかなかつたのだ。どうも、この人と、日下部麗子との間には、何か切れない何物かゞあるんかも知れないね」

早川はそれに答へる樣に言つた

「そこが、崔紅玉さんの一番苦心をした計畫だつたんではないかしら。これは全く僕の臆測だが、あの人は今のすつかり心から變つて了つた崔紅玉を君に見せ度くはなかつたんだ。が、全く君を發見して、而も君の心の中に今も尚深く崔紅玉さんを愛してゐると言ふその大きな心の前から、逃げ出す力さへ失つたのだ。そして出來る限り、君の心持ちを日下部麗子さんの憶出の方へ引つ張つてゐたんだよ。それと同時に、あの人は、そつと拔き足で君のその愛情に浸つてゐたんだよ」

内村は、その早川の言葉のほんたうであるのを知つた。

やがて、寢棺は墓穴へ完全に下された。

最初の土を投げかけ樣とした時内村は、ふと「黑いメダル」の事を想ひ出した。彼は、シャベルを身體に立てかけて、ポケットを探つた。そして、不氣味な黑い小さいメダルを黄金の首飾りと共に取り出した。

「早川君。この黑いメダルはどうしたら好いだらう。どうもあまり不吉なメダルだから、あの人の棺に收めるのに は忍びなかつたんだ」

早川は一寸首をかしげたが、すぐに答へた。

「それは矢張り、この人に返して上る方が好いよ。この人はそんなにそのメダルに心を惹かれてゐたんだし、その上に運命は、この人の生きてゐる身體にこそ曲藝をさせずに置かなかつたが、今となつては、運命の外に眠つて行かうと言ふのだ。それは返して上げる方が好いよ」

「うむ、君の言ふ通りだ」

内村信策は、深い穴の上にそれを投入れて、そして、一塊の土をその上に落した。

早川啓吉も、朱文啓も同じ樣にそれぞれ、その穴へ土を投げ込んだ。そのあとは數名の人夫が、荒々しく土石を投げ入れて、だんだんに穴を埋ていつた。

三人は、眼を閉ぢて、深く彼女の冥福を祈つた。

その間に、太陽は、いつのまにやら地平に深く沒して餘炎が白く西空に燃えてゐた（大尾）

明日よりの新小說

愛欲の窓

戸川貞雄作

作者戸川氏

作者のことば

懸賞應募當選小說「人生の曲藝」は好評の裡に本日完結を見ることゝなつた、我社は此に我文壇の新進作家として知られた戸川貞雄氏に依囑して藝術の香り高い作品を引續き掲載することゝした標題及び作者の曰ふ所は次の如くである

こゝに一つの窓がある。名付けて「愛欲の窓」といふ。人生の眞實の姿は、たゞこの窓を通してのみ、我々の眼に映じ來るのである。だが、何故か人々はこの窓に暗く慾態をおろしたがる。が、幸ひにして作者は、歸を背けたがる。そして鎧戸を外らす必要のない一個の文藝家だ。否、時にはむしろ自らすゝんでその窓の扉を押し開いて、この現實を見よ！と叫ばなければならぬ責をすら感じるのである。

その責を果すべく、作者はこゝに「愛欲の窓」を閉ざしてゐる鎧扉を押し明け、その窓を通してのみ見ることの出來る人生の、愛欲惱苦の現實の相を、ありのまゝにお目にかけようと思ふ。

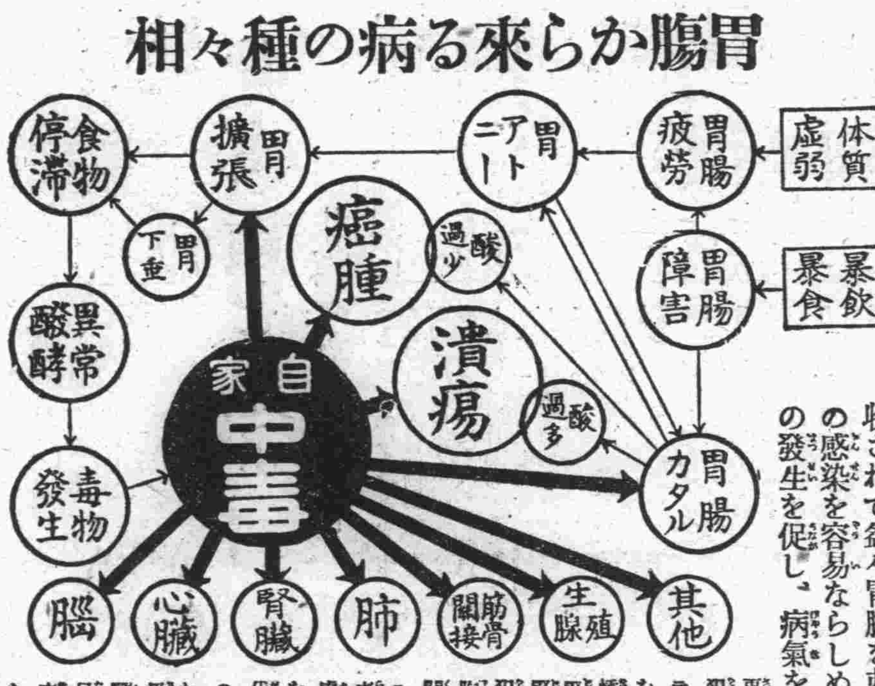
新刊紹介

▲文藝戰線（六月號） 東京府杉並町高圓寺六一一勞農藝術家聯盟内文藝戰線社（定價三十五錢）
▲地上樂園（五月號） 東京市外高田町雜司ケ谷龜原六一大地社（定價廿五錢）
▲實業青年（六月號） 東京市麴町區平河町六ノ二四實業界社内實業青年修養會（定價二十錢）
▲フイルハーモニ（六月號） 東京府下荏原郡中延一、二五四新交響樂團（定價二十錢）
▲滿洲短歌（六月號） 大連市霧島町一三八滿洲鄉土藝術協會（定價三十錢）
▲食道樂（六月號） 東京市芝區烏森町一番地食道樂社（定價三十錢）
▲少年團研究（五月號） 東京文部省構内少年團日本聯盟（定價二十錢）
▲實業界（六月號） 東京市麴町區平河町六ノ二四實業界社（定價五十錢）
▲印刷雜誌（五月號） 東京市牛込區矢來町三十一番地印刷雜誌社（定價四十五錢）
▲綠馬（六月號） 京城府南山町二ノ二九綠馬詩會（定價二十錢）
▲我克（第四號） 大連文化臺五八我克發行所（定價十錢）
▲會報（滿蒙研究會） 大連市敷島町四十九滿蒙研究會
▲東亞（六月號） 東京市麴町區永樂町一丁目東亞經濟調査局（定價二十錢）
▲慈愛の母觀音さま（北村大榮著） 三六版美裝七十頁東京市外駒澤町上馬七七一圓滿社（定價二十錢）
▲海友（六月號） 大連市寺内通り三一番地大連海務協會（定價三十五錢）
▲刀劍番附（清水澄編纂） 本は專ら「本朝鍛冶考」を拔本として「日本刀」「古刀價格一覽表」「新刀價格一覽表」を參考として編纂したものである東京市麴町區土手三番町一〇美術倶樂部鑑定部（定價五十錢）
▲登錄商標の受け方（山口孫三郎著） 登錄商標は商工業者の財産であり又信用となるべき寶である其の商標法を素人でも受けることの出來るやうに實例を擧げて出願の手續から類似するかせぬかの判斷出許及び不許可の時の再審書式文例手數料から登錄稅まで詳しく親切に說明してある、四六版二百頁名古屋萬松青山書店（定價一圓）
▲世界戲曲全集（ハウプトマン集） 十四卷第廿四回配本六版總クロス五八六頁東京市神田區錦町世界戲曲全集刊行會

皇漢醫學から見た 胃腸病と其療法

經驗を唯一の基礎として治病に獨特の長所を有する皇漢醫學では胃腸病の起因と豫後と其療法とをどう見て居るか

胃腸は二六時中働いて居るから疲勞し易い、疲勞の度が加はると弛緩する、即ち胃アトニー（胃筋無力症）が起り飲食物や分泌物が胃に停滯する、我日本人には特に此病氣が多いと云はれて居る、それが永く續くと胃擴張を起し胃下垂を來し、停滯物は益々滯積して腐敗し分解し醱酵し爰に毒物が出來るのである、此毒素は血液中に吸收されて益々胃腸を刺戟し、傳染病の感染を容易ならしめ、潰瘍や癌腫の發生を促し、病氣を惡化する。



更に又この毒素が腦を犯すと神經衰弱、ヒステリー等を誘發し心臟を犯すと心悸亢進、動悸、心筋炎等を來し、腎臟を犯すと尿量減少腎臟炎を招徠し、肺を犯すと咯痰、咳嗽、肺臟障害等を起し、筋肉關節を犯すとリウマチス、生殖腺を犯すと早老等を來し、全身至る處を犯して樣々の病氣を惹起すのである、現代の西洋醫學では是等の病氣が起て來ると皆な別々の病氣として取扱ふのであるが、皇漢醫方では此場合總てを只だ一の胃腸障害から來た毒水瘀血の爲めであると見るから、

勿論病症に應じて處方は變へるが要するに胃中の停滯物を排除し血中の毒素を驅逐して胃腸病を根治すると同時にそれから來た腦や肺や心臟や腎臟や其他の障害は手を下さずして消散せしめるのであるこれが幾千年の經驗によつて皇漢醫學のかち得た眞理であり基礎である

所謂新人は皇漢醫學を以て非科學的なりと云ふ、然しながら現代の醫學では外科手術に俟つの外如何ともすることの出來ない盲腸炎や蓄膿症の如きを草根木皮の内服藥によつて其毒を下し膿を排して、根治する事實を何と見るか、又おそるべき結核性疾患の如きは結核菌の分泌物が激毒を有し、之れが血液中に流入して人體を毒するのであるから、此毒素を排除すれば人體の有する抗毒性の能力が十分に發揮せられて自然に病菌を撲滅し盡すのである、誰か皇漢醫學を以て非科學的なりと云ふものぞ吾等は寧ろ現代科學の尚ほ甚だ幼稚なるを憾みとするものである。胃腸藥タラコンは上記の眞理と經驗に立脚して創製されたるものであつて絕對優秀の根本的藥効あることは世に既に定評あり敢て胃腸患者の實驗を望む。

本舖 皇漢藥專門 無量壽藥園

肺と腸

肺結核、腸結核の毒素を排除して頑固なるその發熱、咳嗽、盜汗、下痢の如きを自然に治癒する第五特方タラコン湯の藥効をお試しあれ◎藥價三圓、六圓、十二圓◎送料十二錢、海外四十五錢◎本舖 無量壽藥園

病氣に關する相談は東京市外巣鴨町三丁目二十八番地無量壽醫院宛に返信料附御照會あれ

タラコン

藥價 ●散藥煎藥 各五十錢・一圓廿錢・二圓五十錢・五圓・十圓 ●錠劑 五十錢・一圓・三圓◎送料十二錢海外四十五錢

東京市小石川區下富坂町二十番地

本舖 皇漢藥專門 無量壽藥園

電話小石川二九五六番・振替東京二〇〇二一番

學ぶには良校を撰べ

七月一日 新學期開始

●施設は滿洲第一
●卒業生成績は斯界第一
●就職確實紹介
●免狀得る迄實任教育

本校（活動寫眞教育）特色

練習車約十臺
新フオード、新エセックス等

●要則郵券二錢
●寄宿舍完備

大連市大山通北四十
日華自動車學校
（電話二一〇六一番）

おみやげ品
トランプ 花札
エハガキ 寫眞帖
渡滿記念火バシ 風呂敷

額緣商 常盤號
大連市浪速町三丁目
御部 三河町一八
電話四五七〇・四七七六

家族會運動會 最適所

運動場、庭球場、ボート、釣魚、玉突、ピンポン、麻雀等娛樂具完備
會場清林館、共樂館、玉泉館に各百名以上收容する廣間四室あり
模擬店、辨當、丼、飲料等特別勉强

湯崗子溫泉

汽車賃往復三割引、團體五人以上五割引

運送の御用は便利な丸二商會へ

輸出入貨物取扱
荷造運搬其他

大連市敷島町六
丸二商會運送部
電話七二八七番

井上醫院
大連浪速町一丁目
電話五二六〇番
性病 梅毒 淋疾 軟性下疳
皮膚病
泌尿器病
生殖器障碍

毛皮 鞣、染、色 手入保存
大連北崗子三
合資會社 豐田洋行 皮革部
電話五五八二

理料西蘭佛
カフヱー
香翠
浪速町四丁目
電四四六三番

大阪商船出帆

●門司神戸（大阪行）午前十時出帆
香港丸 六月七日
ばいかる丸 六月十日
はるびん丸 六月十四日
うらる丸 六月十六日
●上海福州基隆高雄行後三時出帆
長沙丸 六月
福建丸 六月十六日
盛京丸 六月廿六日
●朝鮮經由長崎鹿兒島行
關東丸 六月十二日
●北米シヤトル、タコマ行（上海神戸四日市横濱經由）
ありぞな丸 六月八日
●紐育行（神戸四日市横濱經由）船
はばな丸 七月十七日
客お斷り
●歐洲行（上海香港新嘉坡經由）船
あるたい丸 七月二日
客お斷り
●天津行
武昌丸 六月廿二日
●横濱直行（後三時出帆）
貴州丸 六月八日後五時
河南丸 六月十五日正午
武昌丸 六月七日
貴州丸 六月十四日
河南丸 六月廿一日

大阪商船株式會社大連支店
電話四一三七番

專屬船客案内所 滿洲旅館協會
信濃町遼東ホテル内 電四一三一番
乘船切符發賣所 大連市伊勢町
ジヤパンツーリストビユーロー大連案内所 電五五五四番
專屬荷客扱店（大連市山縣通）
國際運輸株式會社大連支店
電話三一五一番

大山通り列符發賣所 電七〇三四番
沙河口切符發賣所 電話九五〇六番 東來洋行内
二ホーム荷扱所 電話四八〇二番

日清汽船大連出帆

●青島、上海行午前九時出帆
唐山丸 六月八日
華山丸 六月十七日
代理店 大阪商船株式會社 大連支店
專屬荷客取扱店（大連市山縣通）
國際運輸株式會社
電話三一五一番 電話四一三七番

阿波共同汽船

●芝罘、威海衞、青島行
第十六共同丸 六月六日後七時
●第廿一共同丸 六月十二日後七時
●芝罘、威海衞、仁川行
第廿六共同丸 六月六日後七時
●鎭南浦行
長山丸 六月九日
滿鐵とは貨物連絡取扱致候
大連市山縣通二〇〇番地
阿波國共同汽船會社 大連支店
電長六八九一・五〇〇一番

大連汽船出帆

●青島、上海行
奉天丸 六月七日前十一時
天津丸 六月十日前十一時
大連丸 六月十三日前十一時
●天津行
天潮丸 六月八日後四時
長平丸 六月十一日前十一時
濟通丸 六月十三日前八時
●登州府、龍口行
龍平丸 六月九日後六時
●安東行
濟通丸 六月九日後四時
●香港廣東行
英順丸 六月七日
一東洋丸 六月十日
龍鳳丸 六月十五日
●阪神行
天津丸 六月十三日
●營口行
長順丸 六月十六日
大連汽船株式會社
電話番號代表四一八五番
專屬荷扱店（大連市敷島町）
永和公司
電話七二七五・七八六八番

社船大連出帆

●鹿兒島三角行
廣發丸 六月十二日
●日本海行
春丸 六月卅日
●青島行
南都丸 六月四日
●新島三角行
富士丸 六月五日
大連市山縣通一二九
株式會社 栃木商事 大連出張所
電話七四一八番

島谷汽船大連出帆

●南鮮裏日本各港函館小樽行
大成丸 六月廿七日
鮮海丸 七月五日
●南鮮裏日本北海道樺太行
長成丸 六月十五日
●寄港地 鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山、浦項、萩、境、宮津、舞鶴、新舞鶴、敦賀、伏木、函館、小樽
●寄港地 鎭南浦、仁川、釜山、舞鶴、敦賀、伏木、新潟、函館、小樽、大泊
●各等客室設備あり
島谷汽船株式會社大連出張所
大連市山縣通一一五三
代理店 大三商會
電長四七一一・三四八一・六一三三

宮橋汽船大連出帆

大連芝罘間定期船
●芝罘行
海壽丸 六月七日午後六時
大連加賀町三〇
代理店 鹿玉軒記
電六一一七・三八五一

政記輪船出帆

乾利號 六月
豐利號 六月
成利號 六月
得利號 六月六日芝罘行
永利號 六月六日上海行
純利號 六月六日青島行
安利號 六月十日威海行
廣利號
政記輪船股份有限公司
電話四一四一番

日本郵船出帆

●歐洲行
豐橋丸 六月廿日漢堡行
敦賀丸 七月廿五日漢堡行
だあばん丸 七月二日李浦行
●紐育行
飛鳥丸 六月十二日
高岡丸 七月三日

近海郵船大連出帆

●長崎、神戸、大阪、横濱行
勝浦丸 六月廿日
淡路丸 七月十一日
●横濱行
相模丸 六月七日
淡路丸 六月十三日
玄武丸 六月廿八日
●天津、牛莊行
勝浦丸 六月十三日
玄武丸 六月廿一日
相模丸 六月廿七日
淡路丸 七月四日
●基隆、高雄行
岐阜丸 六月十七日

朝鮮郵船大連出帆

●青島、仁川行
會寧丸 六月八日
●仁川、長崎、鹿兒島行
錦江丸 六月廿一日
朝鮮鐵道各主要驛及本社各寄港地に汽船出帆日時は天候其他の關係により變更する事有之候
物受證發行
水路圖誌（海圖）販賣所
朝鮮郵船株式會社大連代理店
近海郵船株式會社大連代理店
日本郵船株式會社大連出張所
大連市山縣通電話七三七八四三六九番
專屬客荷取扱店 監部通（吾妻橋） 丸二商會
電話四二四〇番

夕刊 満洲日報 六月五日

中央常務會議の席上で 蔣介石氏下野を申出づ

列席の幹部連大いに驚いて 頻りに慰留に努む

【南京四日發電】蔣介石氏は昨日の中央常務會議の席上現在の混沌たる政局を安定する爲め「一切の官職を辭して錯綜した關係を一掃し身輕になつて國民黨の一黨員として盡し度いと申出で胡漢民、譚延闓、戴天仇、孫科氏等の幹部は大に驚き慰留に努めてゐる

中央執監全體會議前に 下野通電を發せん 政權を國民に返す、と

【南京四日發電】四日總司令部から出た確報に依れば蔣介石氏は愈下野の決心を固め其の通電を秘書長孔力子氏が既に起草を終り十日から開かれる第二次中央執監全體會議開會前に發表の筈と言はれてゐるが、通電文の大要は左の如くである

今年四月廣西派討伐のため出兵せる際全國民に對し宣言せる如く大局平定を待つて直に政權を國民に返し下野して國人に謝するため茲に下野の意思を明かにする、孫總理靈柩奉安に關する余の大任は既に無事に果し今や今日の地位に戀々として留まることにより國内の紛糾を增大せんとする意思は更にない、故に余は此の機會に於て政權を同志に委ね政界より退き山紫水明の地を選び暫く歸臥せんとするものである

中央執監會議 討議事項

【南京四日發電】六月十日より開催の第二次中央執監全體會議は蔣介石氏の下野問題善後策並に左の諸問題を討議すると

一、全國軍隊を直接中央の管下に置き編遣實行の件

二、國民政府内に常務委員を設け指導機關を對等なる執行機關を置く

三、全國の軍隊の軍費を中央にて總括支給する件

廣西軍 結局自滅か

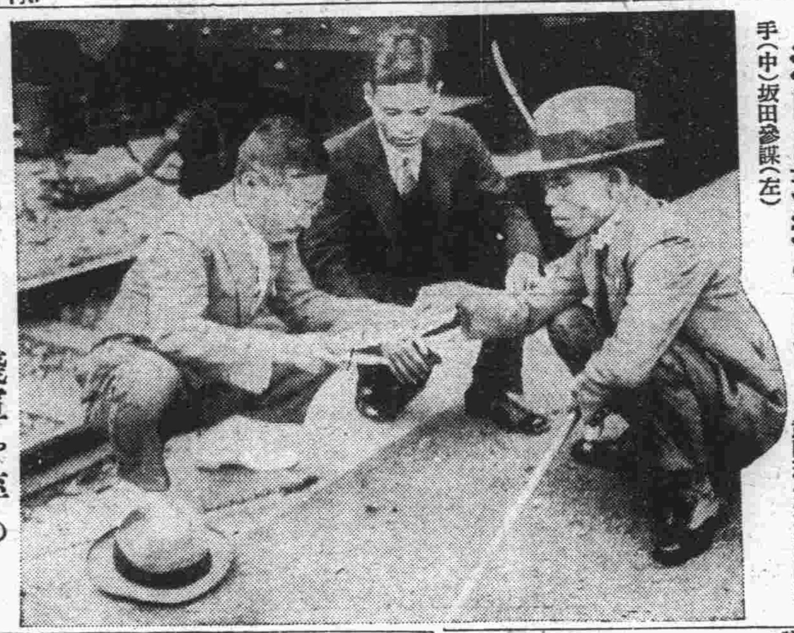
【香港四日發電】四日梧州を廣東軍に明渡し藤縣に退却した廣西軍は李、白、黃三將の逃走に依り其の統率者を失ひ掠奪を恣にしつゝあり、貴州軍とも離反するの狀態で全く自滅の外なき有樣となつてゐる

中央擁護の通電 態度曖昧なりとして 嫌はれる張學良氏が

【奉天特電四日發】奉天側に於て南京側よりその態度曖昧なりとして嫌厭されん狀況に在るので再度蔣介石氏外黨國主腦者宛長文の通電を發すべく起草中であるが、聞く處によればそは特に馮玉祥氏の名を掲げず劉育賢氏の鐵道破壞糧食抑留を攻擊し中央擁護を再び繰返したもので、奉軍の關内出兵は萬已むを得ざる場合であると各方面にあたり障りの無いものであると、因に東北四省主腦會議は四日張作相氏の來奉によつて開始さるゝ筈で萬福麟氏は去る二日既に着奉し、湯玉麟氏は第一師長孟照氏を代表として特派參加せしめると

殘軍を率ゐ最後の一戰 馮玉祥氏が

【北平四日發電】閻錫山氏は昨日運城より太原への歸途省境方面の防備視察に赴いたが、本日何成濬氏に宛「馮玉祥は下野せるも何等實權を去らず、依然西北軍を率ゐ軍備を策しつゝあり」と打電して來た、閻錫山、馮玉祥兩氏の外遊の如き全く狐狸の魅し合で馮玉祥氏は殘軍を率ゐる最後の一戰を試みんとすること漸次明かとなつて來た



津田白班選手出發

發車一分前謀議にふける武田班長(右)津田選手(中)坂田參謀(左)

萩川放談(47) 多事(其二)

陝西、甘肅地方の飢饉は、恐ろしく慘憺たるもので、もう犬なんかは喰ひ盡して、人市が立つ、尤もこれは人肉なんかを賣るではない、口を減らして金を得んとするのだが、さりとて哀傷のことならずや、搗てゝ加ふるに此方面には寧夏事件と云ふのがあつて、いまだに此始末を終へとらぬらしく、それは同民の漢族に對する寇讎である、豈此飢饉、此寇讎のみならんや、支那の至る處は依然として干戈の巷たり、其處に匪徒は跋扈し、良民は此被害と兵費の誅求に泣く

◇

支那の國民は、革命の完成に伴ふ和平の到來を待つや久しく、こたび國民政府の南京に樹立されて、其希望が顯はれ、聊か安堵の胸を撫し次第だつたに、事は志と違ひ、故孫文の移靈祭や、各國公使の國書捧呈と、南京を中心に國民政府の邊幅は飾らるゝが、潤澤は容易に自己へ廻らぬと云ふ有樣で、政府筋からせば、これが即ち革命の建設じや、此處を切り拔けずんば眞の和平には達し得ぬとの言分もあるべきが、國民側からすると其の建設に考一考を煩はしたいと述べたくなりはすまいか。

◇

思ふに國民政府の遂げ得たる革命完成は、或程度に地方分權を認めたからで、其の廣東の根據を出でゝ北伐に就くや、成功の方面に政治分會を興して自治を認め、手の屆かぬ所在割據の政權には、本領安堵と妥協に出た然るに一たび政府の腰が南京に据はると、湖北政治分會を始めに之え中央集權の斧を揮ひ、蔣馮今日の離叛も之に萌し、馮は實に其の本領安堵を脅かされて立ちしものと觀てよからん、支那に中央集權か地方分權かの問題は暫く措くとするも、國民政府の出發點が地方分權なりしに於て、急遽なる中央集權への轉換は騷擾の因たらずや。

◇

今際は斯んなことで、國家を多事に陷らすときでない、蔣政府首席ともあらう人は、宜しく成功を將來に期し、こゝで革命の完成に頓挫あらしむべからずで國内には、閻錫山の如く自己の地位を捨てゝまで、中央の爲めに馮が反省を促す人ばかりは居らぬ、そうだとすると閻が其の地位を捨て、馮も之れに從つたとしても、兩者の後繼者に如何なるものが顯はるゝや判らぬではないか、支那のことである此の場合其處等に郡雄林立して治まらぬ情勢を醞釀せぬとも斷ぜられまい、然らばやつぱり徹底的馮玉祥討伐か、閻のあの態度ではこれも危ぶない、どうしても以前に還つて妥協の勝れるに如かずで、東北の重鎭張學良なども、中央擁護の精神なら、此妥協に骨を折り、天晴なる腕前を東北四省の眞價を示すべしである。

二次勞働黨内閣 今週中完全に成立

マ氏は本日參内せん

【ロンドン四日發電】當地新聞イブニングニュース紙の報道に依ればマクドナルド氏は五日ウインゾル宮殿に參内するものと解せられるが、氏は後繼内閣組織の大命を御受けする準備全くなつてゐると尚新内閣は今週末までに完全に成立するものゝ如くである

自由黨當選者 五十八名

【ロンドン四日發電】自由黨員サー、ロバート、ハミルトンはオルクネイ、シエツトランド區で再選したので自由黨は五十八名となつた

ボ内閣總辭職 聽許さる

【ロンドン四日發電】イギリス皇帝陛下は御ベツトに在つて首相ボールドウイン氏を御引見、辭表を聽許遊ばされた

自由黨が條件附きで 新内閣を支持 條件は選擧法の改正

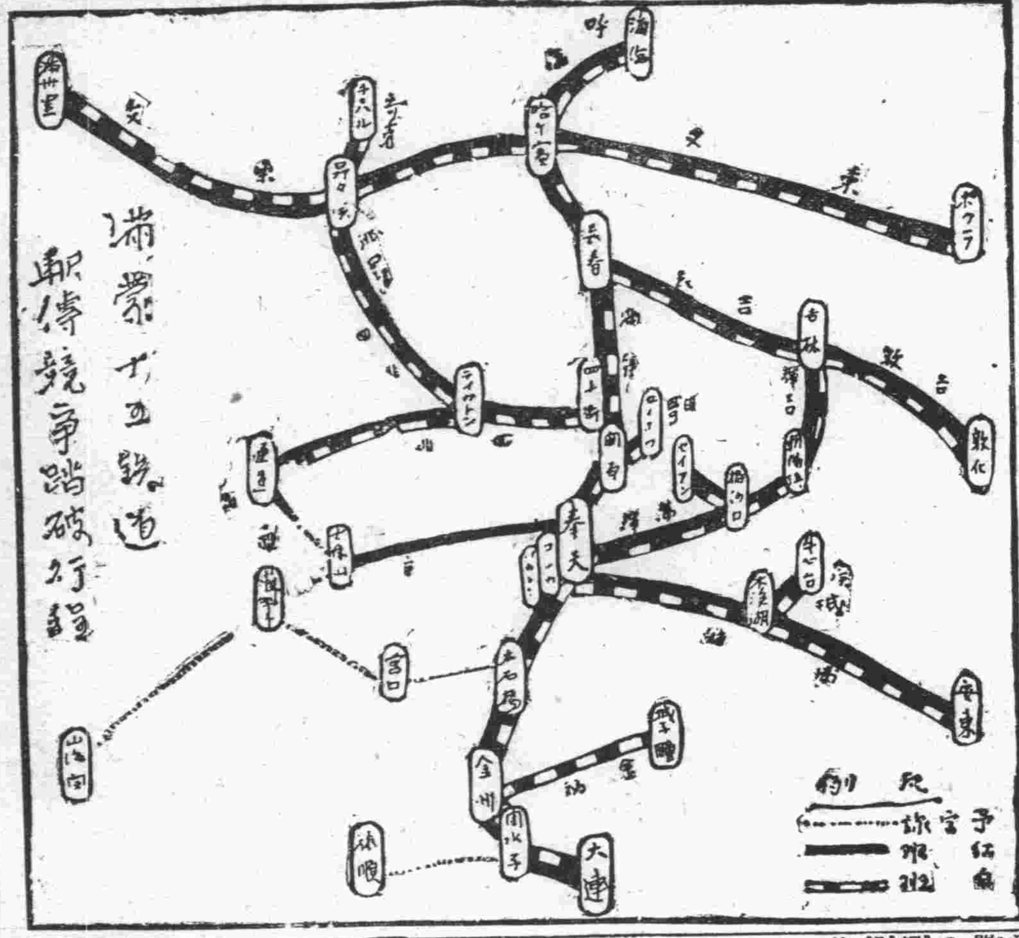
【ロンドン四日發電】勞働黨に大命降下を控へて自由黨側は勞働黨が現行選擧法改正を諾せば勞働黨政府を支持すべしと仄めかしてゐる、同黨が勞働黨と提携して選擧法の改正を行はんと欲する所以は今回の選擧に於ける同黨總得票は總投票數の廿三パーセント强を獲得してゐるのに同黨の椅子は下院議席の九、九八パーセントに過ぎぬと云ふ苦鹹を嘗めた結果で斯くては國民の意思を完全に議會に表明し得ないと云ふ論據からである

滿鐵鐵道驛傳競爭

打虎山の乘換へで 愈よ勝敗決せん

紅班が失敗すれば形勢は逆轉 際どい今夕の廿分

驛傳競爭はいよく終末に近づいた、兩班とも東北方の諸鐵道を全く踏破し、今や西方打通、平奉、營口等の各線の早廻りに集中し双方のコースは全く同一となつて了つた、白班の第四走者千田選手は四日午後八時洮南を發して五日午前九時頃通遼着、更に十一時過ぎ同地發打虎山に向つた筈であるが紅班の第四走者南里選手は四日午後六時半通遼着一泊し五日午前五時半同地發、即ち白班に一列車先んじて打通線に入つた筈であるが打虎山到着は午後六時十分であり平奉線の同驛發は同卅一分であるから此の乘換が失敗すれば白班と同一となり今まで優勢であつた紅班は或は敗れるかも知れぬといふ際どい處である



驛傳競爭成績

十九日午前八時十分開始

五日午前八時十分現在

紅班	未踏鐵道	五一〇・五哩(實走行程四五一九・八哩)
白班	未踏鐵道	五二三・九哩(實走行程四七三五・九哩)

南里選手 通遼に着く

【南里紅班選手四日通遼發電】四平街──鄭家屯──通遼──私の責任コースは順調に進んでゐる、氣遣はれた通遼着時間もダイヤグラム通り四日午後六時半着といふ好成績である、今夜はこゝに泊る明朝五時半に出發して打虎山に向ふ豫定である、この分ならば先づ大丈夫、すらくと進行し得るであらう、大連を出てもう三日目だ私の白服も大分黑くなつた、しかし私は例によつて元氣だ…

白班の殿り 津田君出發 今朝の急行で

白班の殿りとして鉄嶺京奉線二百六十一哩の外溝帮子大石橋間と旅順周水間とのラストコース三百六十三哩九を走破し紅班の堅陣に肉薄せんとする津田勇三選手は五日午前八時十分大連驛發北行した、驛頭では武田班長及び坂田參謀最後の謀議をこらしてダイヤグラムを渡し、審判委員米野編輯局長をはじめ細田紅班々長其他白班選手友人知己など多數の見送りがあつた

山本滿鐵社長は 七日の船で東上

下の關で松岡副社長と要談 八幡三池に立ち寄る

山本滿鐵社長は總會出席のためいよく七日出帆の香港丸で東上することに決定したが九日下關に於て松岡副社長と要談をなしそれよ…

り八幡製鐵所、三池炭礦等を視察して神戸に赴き川崎造船所をも視察の後大阪にも立寄り入京する豫定である

床次氏を訪れて 木下氏懇談

政界領袖連の首相訪問頻繁 いよく改造期接近

【東京特電五日發】木下關東長官は五日午前九時床次竹二郎氏を訪問して約卅分會談、午後零時半官邸に田中首相を訪れ、床次氏との會見内容を報告し協議を行つたが今朝來政界領袖連が田中首相を中心に往來頻繁なるは、内閣改造の愈接近したることを思はせ頗る重視されてゐる

木下長官の談

【東京特電五日發】木下關東長官は床次氏と會見後語る

床次氏を訪問したのはまア挨拶に過ぎぬ、田中首相の命を受け入閣交渉に行つたなどゝは甚だ困る、田中首相の肚もよく判らぬが内閣改造の際、床次氏を入れたいとは考へてゐやう、政府の將來を考へると當然床次氏を入れねば嘘だ、床次氏も色々事情もあらうが入閣するが本當だらうと思ふ、田中、床次の會見では首相が改造案や政策問題を決定してからになるか、計畫なしに會つて床次氏の意見を聞いて計畫を樹てるか判らぬが首相としても多少計畫は考へて肚を示すであらう、會見日取は聖上陛下還幸後とならうが先づ不戰條約問題解決後の改造だらうから床次氏との會見は遲れやう、遲れても故障がある譯では無し入閣困難といふ譯ではない、たゞ一つ床次氏には考へられぬ點があり此の事もハツキリ判りかねる

小川鈴木兩氏 首相訪問

【東京五日發電】小川鐵相は五日午前九時半青山私邸に田中首相を訪問し内閣改造、拓務省の人事等につき約三十分會談辭去し、次で鈴木喜三郎氏は同十時十分田中首相を訪問した

胡蘆島築港 愈よ着工 三千萬元を投じて

【奉天特電五日發】支那側の胡蘆島築港計畫は漸次具體化し、今回愈工費現大洋三千萬元で三ケ年間の繼續事業として着工することゝなつた

有田局長の 北滿視察

【奉天特電四日發】有田亞細亞局長は三日龍井村を出發し琿春に向ひ更に雄基京城を經て九日ごろ奉天に到着二泊の上海龍、吉林、鄭家屯、敦化、洮南等の視察をなし十五日北滿に入る豫定である

辭令

【東京五日發電】

大使館一等書記官 堀内謙介

任大使館參事官(二等)支那在勤被仰付

人事

▲丸山智明氏(南滿工業專門學校教授) 五日入港の香港丸にて歸連

▲原田猪八郎氏(原田組支配人) 同上

▲靜岡縣清見潟商業學校生徒約四十名古牧教諭に引率され來連

大觀小觀

蔣介石氏までお交際に下野するといふ。留るなら今のうちだ。

◇

三巨頭の下野劇が、今後如何に展開するか觀ものではある。

◇

市民の交通訓練よりも交通巡査其のものゝ交通整理訓練が先だ。

◇

ニーヤ連中がウヨくしてゐる奉天城内の整然たる交通整理狀態でも見學するのが捷徑。

◇

人間が步くのが邪魔で、轢くものより轢かれるものが惡いといふやうなペラボーな觀方が何所にあるコンナ警察當局は交通整理に當る資格なし。

天氣豫報

六日(曇り) 南西の風 後晴れ

日出四時廿八分 日沒七時十六分

滿潮前九時十分 後九時廿五分

干潮前九時廿五分 後二時廿五分

◇信用あるヒスイ店◇

各位益々御多祥奉賀候陳者各位の絕大なる御高庇に依り開店以來十周年を迎へ逐日隆盛に赴き候段奉深謝候就而は世運の進展に伴ひ今回店内を增築致し特に北京本場「直輸入上等翡翠、寶石、新形麻雀、象牙細工」等内地土產に最好的品を豐富に取揃へ不安なる中國舊習を去り薄利多賣主義を主とし確實正札付にて販賣致し申候尚は增築中の店舗落成の爲め本月十日より從來通り營業可仕候間何卒御引立の程希上候

追而萬一當店にての御買上品にして御滿足に叶はざる場合は何時にても御取替申候

北京本場直輸入翡翠寶石象牙麻雀其他内地土產好適品

大連市磐城町七番地 電話八四七九番

商 福 豐東

福豐東の屋號をおわすれなき樣お願ひ申ます

靈感透熱療法

山と海の絕景なる 樂園莊の潮風呂

六月一日より御料理を始めました是非一度

宴會、家族會は實費引受 部屋貸しも致します

大連傅家庄海岸 樂園莊

申込所 大連市淡路町白鹿屋電話四〇九七番 大連市美濃町エジプトカフヱー電話四二三四番

ノーシン頭痛に「ノーシン」

大連敷島町

安く賣る店=良い品賣る店=三河屋

お米は……滿洲一の純松樹特等米 一叺 七圓八十錢

お酒は……灘の生一本菊正宗 一升 一圓七十錢

三河屋自慢桶正宗 一升 一圓

醬油は…天下一品 龜甲萬印 小樽 五圓五十錢

お味噌は……三河名物 八丁味噌 百匁 十八錢

木炭は……朝鮮名物 特撰根炭 一俵 一圓卅五錢

食料品は何んでも揃ひます自稱食料百貨店

電三四七七番

下關市 鐵道省直營 山陽ホテル

設備の淸楚にして快適利便にして經濟的なるは、充實せる内容と共に本館の誇りとして居る所であります。關門を往復せられる鮮滿各位の旅勞を慰するには此上なき場所でありますから何卒御心安く御利用あらん事を御待ち申して居ります。

御室料 御一人樣 四圓……五圓 御二人樣 七圓……八圓

御食事 朝(七時より九時半迄) 壹圓五拾錢 晝(正午より二時まで) 貳圓 夕(六時より八時半迄) 貳圓五拾錢

地下室食堂 一品料理(午前八時より午後十一時迄)お好みの品を簡易に隨時調理して差上げます。一杯の珈琲にもお利用下さいます樣に御願ひ致します。

辻利茶店 初夏の飲料に

レモンシロツプ オレンヂシロツプ コーヒシロツプ ストロベリーシロツプ カルピス セーピス ウーロン茶 レモンティー

辻利食料品部 電話三三八七番

池田小兒科專門醫院

大連市西廣場西入る電車通

池田嘉一郎

電話六三六五番

大阪御駐輦の聖上陛下(第二日)

市立都島工業學校 臨幸の光榮に浴す

校内の隅々迄親しく御臂遊され 府下學童を御親閲

【大阪五日發電】大阪行幸の第二夜を行在所紀州御殿に御殿ごし遊ばされた聖上陛下には五日午前六時早くも御起床、御平常通り早朝の御運動として行在所の御庭先に出でさせられ、今回の行幸に際し

＝御旅情＝を慰め奉るため特に設けた花壇の芍藥など賞でさせたまひ城内天守閣臺に玉歩を運ばせられ市中を御俯瞰遊ばされたるやに洩れ承る、かくて陛下には午前九時鹵簿を整へさせられ御機嫌麗しく前日と御同樣鈴木侍從長、奈良武官長、一木宮相等を從へさせられ、市立都島工業學校に臨幸、陛下には生徒喇叭隊の國歌吹奏裡に杉田校長の御先導で御便殿に入御、御小憩の後同校長及職員中の有資格者に

＝拜謁を＝賜ひ杉田校長より校舍鳥瞰圖に就いて同校の沿革大要、校舍設備の槪要、設置專門科目職員生徒數入學並に卒業生就職に關する狀況等につき言上、次で機械、電氣、建築、土木四部の實驗實習製圖等學校平素の授業をはじめ各教室に陳列の職員生徒の考案及び實習製作品製圖、教授資料、模型等を御覽、引續き市內及び府下小學校生徒三千餘名を御親閱遊ばされ十時都島工業を出御天神橋六丁目の市立北市民館へ鹵簿を進ませられた

貧しき子らに 御愛撫の御言葉

御滿足氣に無邪氣な遊戲御覽 北市民館を御視察

聖上陛下には午前十時五分館員の奉迎を受けさせられ北市民館着御館員すら不便を感ずる狹き階段を何等の御懸念もあらせられざる御模樣にて玉歩を三階の御便殿まで進ませ給ひ、關市長より日本に於ける隣保事業の大勢と同館が多年經營し來つた隣保事業の情況、同館の沿革等を奏上、陛下には一々うなづかせられつゝ貧しき國民の上に有難き

＝大御心＝を垂れさせたまひ、隣保事業の狀況成績に關する諸種の統計圖表記述類を御興味深く御覽あり、次いで屋上露臺に出御附近の工場地帶一圓を關市長の御說明で御展望の後放課後の小學校生徒を預る四階の少年室を御覽、三階の講堂では十名の保姆附添ひ館內保育組合で預つて居る兒童百五十名の遊戲「千代田のお城」外四種を天覽に達したが陛下には「千代田のお城の鳩ぽつぽ」と無邪氣に踊る幼兒の天眞なる動作をいと御滿足げに眺めさせたまひ龍顏に

＝御微笑＝をたゝえさせられ忝なくも御愛撫の御言葉を賜ひしと漏れ承る、斯くて陛下には授產講習會並に木工作業の實況、館內常設の健康法律相談所職業紹介所等隈なくみそなはせたまひ十時三十分控訴院に向はせられた

城東練兵場の 御親閲式へ

再び午後、行在所を御出門 參加者十二萬に達す

【大阪五日發電】御晝餐を聞し召されたる聖上陛下には午後一時五十分行在所御出門、大阪、京都、兵庫、奈良、滋賀、三重、和歌山の二府五縣の青年學生、在鄕軍人御親閱の爲め城東練兵場に御臨幸遊ばされた、この日御親閱式に參加するの光榮に浴したもの青年訓練所員、青年團員、女子青年團員中等學校學生三萬三千五百四十六名、

＝これに＝阪神十二校京都十三校計廿五校專門學校大學の學生九千三十一名、同乘馬隊二百四十八名、第四師團管內在鄕軍人九千四百五十八名、中隊長以上の指揮官分列參加の職員を加へ總員十二萬に達したが、全員は定刻それぞれ集合場所を出發して練兵場を中心に指定の道路より隊伍堂々と入場、それぞれ所定の位置に集合隊形を整へ何れも玉座に面して整列、力石大阪府知事より出場人員及び準備完了の旨を行幸主務官に通告し、望月內相以下各大臣在阪各國領事各府縣知事貴衆兩院議員を初め一萬二千名の陪觀者參加學校長をはじめ六千九百名の參列者並にこの日特に

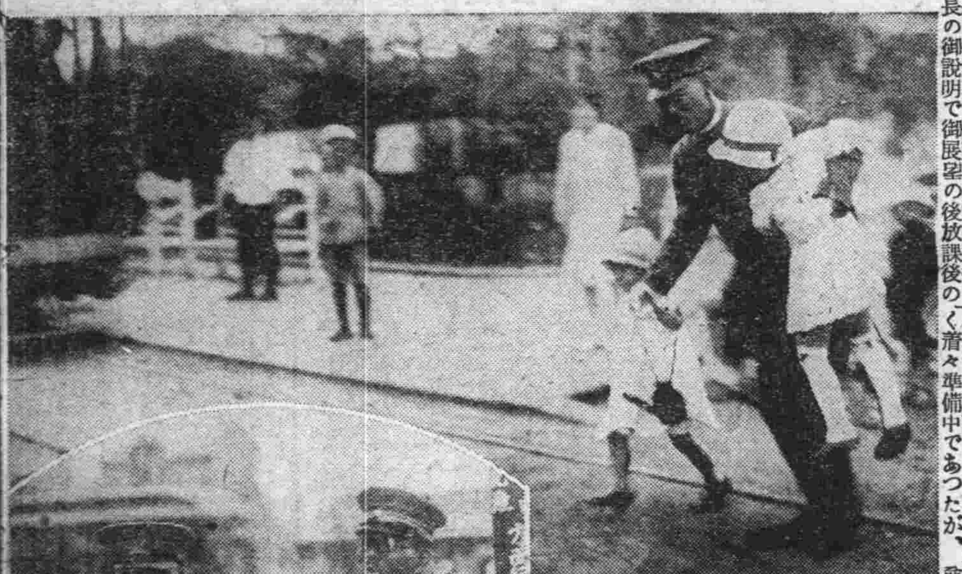
＝拜觀の＝光榮に浴した二府五縣の消防隊組頭二千名その他練兵場の周圍を十重二十重に取圍んだ數萬の一般拜觀者何れも靜まり返つて陛下の御臨幸を待ち奉る

れた

龍顏麗しく 還御

控訴院御臨幸

嚴かな裁きの庭も今日は和やかな歡喜の氣につゝまれて御臨幸を待ち奉る、十時三十五分控訴院の大玄關に着御あらせらるゝや聖上陛下には法相代理小原司法次官の御先導にて控訴院三階便殿に入御谷田院長ほか十一名の有資格者に單獨拜謁を賜ふた後、谷田院長、大田黑檢事長の大阪控訴院管內の犯罪事情、荒井所長、金山檢事正の圖に表された興味ある大阪の犯罪統計等の御說明を聞し召され正廳並に高等官食堂に出御、廳員等に列立拜謁を賜ひ控訴院一號大法廷、陪審法廷を御巡視の上、同十一時十分控訴院を御發これにて午前中の御日程を終らせられ午前十一時十五分御機嫌麗しく行在所に還御あらせられた



けふの交通訓練デー

狀況視察に乘出した高山署長(左)

佐世保大連間を 一氣に飛ぶ

本月中旬を期して 海軍航空隊の壯擧

南洋訪問飛行に大成功を收めた我海軍航空隊では本月中旬を期して佐世保、大連間を一氣に飛行すべく着々準備中であつたが、愈その飛行期日その他を確定、諸般の準備方を當地海務局その他に依賴して來た、しかしてこれが準備として飛機の援護警戒のため第廿一驅逐隊より驅逐艦「橘」を來る十四日午前八時頃大連に回航せしめる事になり、岸壁に橫付けらるゝ樣手配ありたき旨司令中島隆吉海軍中佐より海務局長宛通達あつた、同艦は十六日午前六時佐世保に向つて歸港の豫定であると

全滿鮮商業學 校長打合會

全滿鮮商業學校長打合せ會は來る七月四日より三日間大連に於て開催されるが其の日程は七月四日五日兩日は商業學校長大神町分教場に於て學校長打合せ會、[illegible]町本校に於て地歷教授研究會、五日午後には大連市內の見學、六日には旅順戰跡見學を行ふことゝなつた

赴旅の千家男

滯連中の大社教千家管長は六日午前十時大連驛發列車で旅順に赴く

けふ各署協力し 交通事故の防止

全員が早朝から出動

既報の如く大連各署では五日互ひに連絡をとつて「交通訓練デー」を施行したが、大連署では午前六時半と云ふに全員二百名の警官を振武館講堂に召集し原田保安主任から施行取締に關する一場の訓示をなし、ソレから勤務配置を午前七時より正午まで、正午より午後五時まで、午後五時より同九時までの

三段に分ち一段の配置五十名乃至六十名とし市內比較的交通頻繁なる樞要の地に全力を傾注し立番せしめて指導整理に當らしめ、一方別動隊は各戶に宣傳ビラ、通行人に同カード、電車待合所その他にポスターを配付または貼布し、更に遊動隊は市中隈なく巡行し道路の放置物および無免許交通營業者の

取締に從事しまた水上署でも早朝より全署員懸命の交通整理ぶりを見せ別に事故らしいものは無かつたが步行者の中にともすれば違反者多くそれ等は一々交通巡査の懇切な注意を受けてゐた

骨が折れる 交通訓練

高山署長談

何分專門の訓練を經た交通巡査がゐないので取締警官と交通者と兩方を一緒に訓練して行かねばならぬので骨が折れる、それに最も人通りの多い浪速町邊の街路がこんなに狹隘なので將來自動車の數が增せば車道を今の並木のあるまで擴張でもする外ないが、只今の處交通頻繁の個處は自動車の速力を遲くする事も必要かと思ふが何よりの先決問題は交通警官の[illegible]を增す事と其訓練だ

收未收入表を掲げ 惡辣な家賃取立て

廿三名の店子連、其措置に大憤慨 薩摩溫泉に非難の聲

市內若松町薩摩溫泉が其所有に係る附近貸家の家賃取立てに朝夕多數の浴客の最もよく目につき易い同溫泉入口正面の壁に借家人二十三名の名前と月々の家賃收未收の狀態を恰も相撲の星取表の如く記載して收入濟みは○印未收には■印を月毎に印し、特に一年以上滯納せる某氏の姓名を番外に

特筆大書 して掲げてゐる、家主の方では如何にも名案の積りだらうが何人の目にも惡辣極まる家賃取立手段として一見不愉快の感を懷かしめるので、當の薩摩溫泉主人の言ひ分をきくべく五日午前面會を求めた處、早くもそれと悟つて故意に留守を使ひ面會を避けた取次した番臺の若者はお互に德義を重んじて滯納の爲め後の面倒のない樣にと掲示した譯でせうが事實生活に困つて支拂へぬのだとするとこんな手段で督促するのは氣の毒ですねと殊勝にも借家人に同情の口吻を漏らしてゐた

憤慨して 店子連語る

右につき二三の借家人は語る誰だつて故意に家賃を拂はぬ者はありません、一と月や二月はあり勝ちの事で、それを一々あんなに多勢の人の目につく場所に麗々しく掲示されては自然反感も生じ支拂ひを怠る氣にもなります、今時あんな惡辣な家賃督促方法を行つてゐる家主は恐らく大連中には勿論日本國中にもないでせうと何れも憤慨してゐた

社會風教上 甚だ面白くない

早速取調べ適當の處置を 泉高等係主任語る

大連署泉高等係主任は右につきそれは初耳です、事實とすれば名譽毀損罪が成立するか否やなど云ふ法理上の問題は別としても社會風教上甚だ面白くありませんから當局でも傍觀する譯に行きません早速取調べて適當の處置を取る事に致しませうと決然たる口吻を漏らした

旅順師範學堂 けふから授業を開始す

盟休生二十名歸校で

盟休中であつた旅順師範學堂生は其の後一年生十五名、四年生二十九名のうち二十名既に歸校するに至つたので學校當局では今五日から授業を開始した、なほ二年生及び三年生は何れも歸校を希望してゐる模樣であり父兄から復校を申込んでゐる、約半數の人員が揃つたら九日から授業を開始する筈である

李家堡に戰歿 者記念碑

五日入港の定期船で三重縣人會幹事田中由次郞氏が歸連したが同氏は今回鄕里の三重縣出身の第卅三聯隊が奉天駐在になつたを機會にかつて明治卅七八年李家堡の激戰で殆ど同聯隊の全部が全滅の悲運に陷つた當時を偲ぶためその地に記念碑を設立するに決し三重縣その他有志と種々折衝を續けてゐたもので、丁度群馬縣出身者が昨年高崎山に記念碑を設立したと同じ理由で縣人有志から一萬圓許りを募り記念碑を建てる計畫だと

自殺するこ 店員が家出

大連[illegible]城町九六三寨堂こと櫻井ユキ方店員曾根米市(二四)は四日午前九時三十分ごろ黑の小倉詰襟服に薄茶色の鳥打帽子を冠つてブラリと家出した儘夜になつても歸らぬので家人が同人の居室を調べた處机の上に自殺する旨の書置きを殘してゐるので大騷ぎとなり早速大連署へ搜査方願ひ出た

樺太山火の 失火者逮捕

【豐原五日發電】惠須取町大山火事の失火責任者として搜索中の同町板倉入太郞方女中藤原クチヨは四日逮捕され取調中であるが、原因は板倉方の煙突より火の子が散つて同家を燒失し烈風に煽られ山林に燃え移つたものでクチヨは恐怖の餘り逃走中のものである

仁川から 薩摩守

飢えと疲れて 航海中發覺

東京生れで中學校を中途まで行つたが家運の傾くに任せて遂に人生敗殘の道を辿つた若い男が仁川より大連に密航を企て水上署の手でおさへられ取調べられてゐた、同人は不景氣な內地から押し出されて朝鮮に渡つたが此處も思ふ樣に就職口なく釜山から仁川までトボく徒步で渡り第廿六共同丸に密かに乘り込み船艙にもぐり込んでゐたが飢と疲れに出帆後甲板にはい出した所を船員に發見され五日朝大連入港と共に水上署に渡されたもので、東京荏原郡生れ菊地壽郞(二七)と云ひ水上署では便船を求め內地に送還すると

北大の湯教授 醫博號を受く

東京帝大に提出した 論文見事にパスして

【東京特電五日發】四日文部省は支那浙江省杭縣出身湯爾和氏に醫學博士の學位を認可した

氏は明治四十三年金澤醫專を卒業後國民黨の一員として活動し第一革命には南京占領後各省代表會議に浙江代表として議長に推され南京臨時政府の組織臨時大總統選擧に與かつた、其後民國十年北京醫學專門學校長となり翌十一年九月王寵惠內閣に入閣して教育總長となつたが在職二月にして十一月辭任、大正十二年には日本の震災に支那紅十字會慰問使として赴日、歸國後十五年顧維鈞內閣に內務總長として入閣、十六年二月內閣改造により財政總長に轉じ鹽務署長同稽核總所總辦を兼ねたが同年六月潘復內閣の成立によつて辭任した

現に北平大學生物學教授で東京帝大に提出した論文は「豚及び他の脊髓動物に於ける十二指腸のパーネットス氏細胞及び黃細胞」と題するものである(寫眞は湯氏)

氣狂ひ支人 交番で暴行

巡査を傷つく

大連市千代田町八無職精神病者黃世淸(三一)は四日午前一時頃同地派出所に飛込み時巡捕に暴行を働くので助川巡查と協力取押へ實弟黃世榮に引渡したが、五日朝八時頃再び同派出所裏口より侵入直徑一寸五分、長さ四尺位の棍棒で器物を破壞し助川巡查の右腕三ケ所に打撲傷を負はせる等猛り狂ふのを向井巡查が應援逮捕し伏見臺瘋癲病院に收容す

◎銀爲替講習 六月十日 開始申込九日迄 基督教青年會

泰東日報事件

參考人を訊問

五日午前十時頃大連地方法院池內檢察官は大連邦字紙泰東日報理事平山武靖氏を呼出し約一時間に亘り何事か訊問した、事件は秘密に附されてゐるも前社長故雪齋翁の相續人金子亭氏が田畑辯護士を代理人として同社發行人阿部眞言氏に對する告發狀提出に因るもので、雪齋翁歿後金子氏對阿部氏の泰東日報社持主確認および遺產相續等の訴訟事件第一審に於て原告金子氏の勝訴となつたが阿部氏の控訴で、引續き泰東日報發行人名義不變更の裏面運動、常盤橋畔の同社借受土地解約問題その他の問題續出して兩者相反目してゐた折柄が今回の告發となつたもの〻如く、阿部氏は目下旅行不在中とて前記平山氏が參考人として證言を徵された模樣である

土砂崩で苦力卽死

四日午後二時ごろ大連老虎灘靜ケ浦六十一番地に於て大連郊外土地株式會社の埋立工事に從事中の苦力王玉齊(三一)は土砂崩れのため下敷となり內臟破裂で卽死した

南船北馬

◇……來朝の盲人の母マーザー夫人は目下帝國ホテルに滯在中だが、夫人は過去三十年失明防止と盲人指導救濟に努めニユーヨークに運動の本部たるライトハウスを設立し爾來世界各地に十箇の盲人燈臺を建て今回日本にも盲人燈臺建設に來朝したものである【東京五日發電】

◇……貔子窩管內金廠屯鑛區は金銀亞鉛を含みロシア時代に上層の砂金は採取せるも下層脈に達せず北原、末永、白水氏等は關東廳へ採掘許可申請中、尙崔家屯、北馬屯及び復州管內にも同樣鑛區埋藏量、含有量如何によつては同地方の發展を促すであらう【貔子窩發】

某氏所藏整理品約百餘點
書畫 骨董 正札附卽賣會
日時 六月五日六日午前八時より午後九時迄
場所 伊勢町 東洋ホテル大廣間(新開業)
電話七二二九三番

殆んど無資本で始められて簡單に出來る ▼副業▲
遊びで地方に居乍ら經驗も要らず・熟練も要らず・其日から始められて・必ず儲て・絕對に損しない高尙なる副業の案內・內職にも可
內容規定書無料呈要四錢送
東京本鄕菊坂上八九 小林商店

御報せ
水羊羹
葛饅頭
トキワ町
電6512番

頭痛にノーシン

みどり屋の 名物
電話6085

女給 至急數名入用
優遇します本人來店相談せられたし
美濃町五九 エジプトカフヱー
電話四二三四番

家傳秘方 月やく
大阪市南區 和田山たつ

內科專門 櫻井內科醫院
大連市愛宕町(天金前)
電話七〇〇〇番

大量製產直賣
梅本の白靴

兼ねての皆樣方の要求に應ずる爲め店主店員・工場員一同熱心努力不斷の研究…その結晶として堅牢無比・價格低廉しかも洗つて絕對にしみの出ぬ白靴必ずや皆樣方に御滿足を與へねば止まぬ意氣込でありますれば是非一度御試穿あらん事を
和製ヅツク短……4.00より
舶來リンネル短……5.50より
一足御買上の方に
型子 木帽 在水 保海
米國製罐入ブランコ
御好みに應じ一つ差上ます。
大連市浪速町貳丁目
梅本靴鞄店
電七四八六番
振替 大連七二番

冷藏庫
アイスクリーム器
サイホン(ソーダ水器)
簾 簾屏風
枕蚊帳
浪速町
船塚洋行

稍好轉を示した地場各銀行の業績
滿洲財界恢復の證左か

本年もいよいよ銀行決算期に入つた、今期は依然たる財界沈衰のため新規事業資金の需要殆ど起らず加ふるに特産出廻り状態は例年と變化なく、一般に銀行業績は不良を辿るものと豫想されてゐたが事實はこれに反し、各行は競爭的に貸出に力を注ぎ、加ふるに先般の預金利下げが上半期末に至つて銀行の業績に著しい好影響となつて現れた等、地場銀行の今期業績は前期に比して概ね良好であると見られてゐる、右の結果から見てドン底まで落ちた滿洲財界も幾分持ち直しつゝある證左と見られてゐるがいま各行の今期業績を概觀して見よう

◇正隆銀行
糸賀前常務時代を整理期として内容改善に努めつゝあつた正隆は安田保善社の援助も大いに力あつて兩三年來兎も角順調なる業績を辿り前期に於ては純益十三萬餘圓を計上し株主配當をなす域に達したが關東廳の内意もあるので昭和五年上半期までは無配となし專ら内容改善に努めた結果、今期は前期より特産資金の貸出多く數萬圓の純益增加と見られ、この調子で下半期を推移せば五年上半期に於ける株主配當は七八分は可能と觀測される

滿洲銀行
近來正隆を凌ぐ勢いで發展し前期に於て繰越金を合せ純益二十五萬餘圓を計上した滿銀は、今期に入り支那側との取引開拓に力を注ぎ正隆を向ふに廻して競爭的貸出を行つた結果、今期の業績大に見るべきものあり鮮銀の利息一分引上げで年十萬圓の利子支拂增加となつたにも拘らず、これを返却してもなほ且つ五六倍の純益增加即ち今期は繰越金を合せて利益三十萬圓以上を計上するものと見られてゐる

大連商業
唯一の商業金融機關として堅實な營業方針をもつて知られてゐる同行は他行の無配をよそに每期六分乃至七分の株主配當を續けて來たが今期は輸入組合の設立によつて幾分の影響あるも業績に及ぼすほどのこともなく大體前期の業績と大差なく七分配据置きとなる模樣である

田（臺銀）井内（鮮銀）大藏省富田理財局長、保倉銀行局長、外務省第一課長等は四日午前十一時銀行集會所に會合し最近歸朝し岡田監査役より四月二十七日天津に開かれた滙銀株主總會の情況を聽取し今後の方針を協議したが別に具體的に方針の決定は見なかつた

三井物産の貨物發送を禁止
問題を再燃させ度い北滿支那官憲の肚

【哈爾賓發】邦商扱のポクラニーチナヤ經由日本向け輸出穀類の輸送に關しては當時總領事館に商工會議所の斡旋により露領への輸出をなさざる誓約書一札を支那側に入れ無事解決してゐたところ、其後三井物産支店發送貨物の行先に嫌疑をかけ再び紛糾を釀した、三井側では決して誓約を破つたことはなく證據書類を取揃へて見せると頑ばつてゐるが、兎もかく三井だけは目下東行發送を禁じられその嫌疑の眞僞は尚取調中であるしかるに右問題の飛沫を浴びたものか、去る二十八日及び二十九日當地某邦商扱にかゝる小麥二十車がまたくポクラにおいて抑留さるゝに至つた、原因の眞相については未だ判明しないが或は支那側ではいゝ加減な嫌疑を口實に問題を再燃させる肚ではないかと想像されてゐる

滙銀對策
日本側幹事銀行の協議

【東京五日發電】滙銀日本側幹事銀行代表者鈴木（興銀）島田、柳

河豆二重課税と暫行的對策
大連で免税するやう
大連商議より再請願

松花江の河豆輸出税に關し大連商議は去る五月四日根本方針として日支間の條約に基き哈爾賓の課税を廢し、大連に於て賦課しこれが實施までは暫行方法として哈爾賓に於ける税金の拂戻しをなすやう當局に請願するところあつたが其後調査の結果税金の拂戻しは困難の事情にあり、且つ支那側も二重課税の不可は認めてゐるので、今回哈爾賓で納税したものは大連に於て免税とすることに改められるやう五日附左の如く關東廳を通じ外務省に再請願をなすところあつた

松花江舟運の便に依り搬出さるゝ大豆の輸出税に關し去る四日附を以つて支那政府に交渉方請願罷在候處根本方針としは哈爾賓の課税を廢し日支協約に基き大連に於て賦課さるゝを至當とすることゝさきに及御願候通りに有候へ共之が實現を見るまで暫行方法として哈爾賓に於ける拂戻しの途急速に實現困難の樣認められ實際同地に於て納税したる證憑を有するものに對しては大連に於て免税することに改めて交渉相成度此段重ねて請願候也

即ち從來の税金二重支拂の場合は大連出廻りの運賃はビクル二十二錢にて浦鹽よりはるかに高率であるため自然河豆南下を阻害してゐたが、單税となれば大連出廻りはビクル十四錢見當となり有利に展開することとなる、なほ哈爾賓商工會議所でも大連商議と同一意見にて改正交渉方を當局に電請した

頗る有利
大連側には

別項の如く松花江河豆の輸出税が單一制度に改められた曉は大連側に非常な有利となる模樣である

郵便爲替發着
昨年度中の狀況

關東廳遞信局管内各郵便局所に於て取扱ひたる昭和三年度中の郵便爲替發着は振出に於ては内地宛のもの最も多く口數、金額共振出總數の七割を占めて居る、之に反し拂渡は管内振出のもの最も多く總數の口數四割七分、金額四割四分を示して居る、内地宛の振出し多數なるは内地よりの商品仕入れに依る送金の多き爲にして拂戻の管内出多きは管内各地相互間に於て商品の取引盛なる結果である

混保豆油の受託驛增加
鐵嶺以下七驛

滿鐵の混合保管豆油の受託は從來大連埠頭に於てのみ扱つて居たが來る十六日から更に鐵嶺、開原、四平街、公主嶺、長春、營口並に安東に於ても受託するとゝなつたその理由は奥地からの寄託は從來大連埠頭に到着して始め寄託されるもので尚ほ折角送つても果して合格するか或は不合格かの不安があつた又保管の倉荷證券は豆油が大連埠頭到着後でなければ貰へぬ不便があつた此等の不便を除去するために受寄驛を增加したものであるが右受寄驛中でも鐵嶺、四平街及び公主嶺には品質檢査をなす機械設備が無いので油槽車積込後重量檢査をなし合格したるときは上中下三層より試料を採取し之を開原又は長春に輸送して品質檢査をなし其結果を電報にて通知することゝなつた

尚は埠頭に於ける受託は一口（三十一噸）以上であるが其他は一口（三十三噸）以上である而して運送中に於ける自然減量が百斤以内として此れが添加量を十七斤とし檢査の結果超過は返還すると更に倉荷證券は寄託者の反對なき限り同時寄託のもの三口に對し一通を作成し出庫驛に對し倉荷證券を分に分割の請求ある場合は無料にて之に應ずることゝなつた要するに豆油受託驛增加によつて寄託者にとつて奥地檢査が出來、その上から又時間的にも非常に便宜となる譯である

綿絲福助標の定期取引上場
本月十日より上場と内定

大連商品市場における綿絲福助標の定期取引上場の件は豫て申請中であつた取引所營業細則變更並に綿絲上場物件追加の件に關しては去る三十日附を以て關東廳の認可があつたので直に之れが實施の準備を進め愈本月十日から上場することに内定した

而して這般上場する福助標の定期取引は大阪三品市場とのかけ繋ぎを主眼とし綿絲布業者及紡績業者等のカバー機關たらしめんとするものであつて從來の延取引に比較すれば手數料も非常に割安であり、轉賣買戻が自由に出來るやうな組織となつて居つて建玉を仕切れば直に差金の授受が出來る等種々有利な特徴を有してゐるといふので日支當業者は一般に之れが上場に對し期待してゐる、殊に三品相場は非常に値幅が大きく一個月間でも三十圓以上の動きを生ずること稀ならず、斯うした變動の多い三品相場の反映とも稱すべき福助標定期取引は當業者のカバー機關として格好なものであるから上場の曉には大いに利用されるものと觀られてゐる

耳附粕の改善案
油房聯合會協議

大連油房聯合會は五日午後二時取引所樓上會議室に委員會を開き耳附粕の改善について協議するところあつたが議題は左の通りである

耳附粕改善案

一、四十六斤以下の熟粕を製造せざること

二、熟粕四十六斤以下のものは買せざること

三、各油房の豆粕刻印は必ず會に報告すべきこと

四、調査機關を設くること
（一）調査員は四名とすること
（二）毎日市場に於て耳附粕の賣買を調査すること
（三）上海行積載の船名を報告すること

五、若し輕粕を製造し或は其の疑あるときは檢査員は取締の權限を有す

六、輕粕を製造する油房あるときは故意に之を買收する事實ありたるときは公表して更に上海公會に通知すること

七、以上の各項は總會の承認を經たること

庫券を發行
現大洋で兌換す
既に一部の印刷成る

【奉天五日發電】遼寧省に於ける奉票救濟の一助として聯合準備庫券制度が組織され中國、交通、邊業、東三省官銀號の各行が聯合し現大洋の兌換紙幣を發行する方針であるが、聯合準備庫としては既に十七萬元、東三省官銀號としては三十萬元の庫券を印刷準備されたが中國、交通は未だ何等の方法を講じてをらぬ模樣である

琿春の防穀令

【間島發】琿春縣では吉林省の訓令に基き六月一日より向ふ四ケ月間、穀類の國外輸出を禁ずるとの臨時防穀令を發布したが右は縣内各地の食糧缺乏に因るためであると、因に之が爲めにも打撃を蒙るものは飢饉を來してゐる露領沿海州方面であらうと

經濟眼
數字に現れた滿洲の財界

大連商議書記長　篠崎嘉郎

一四、取引所出來高（三）

奉天
取引所の金票對奉票の先物取引高は創設の大正九年は比較的振ひ二億五千三百萬圓を算せしも、其後三間年は全く不振に終り十三年に至りても、九年に對する五割一分の悲況にありしが、十四年に至り奉票の激落に活況を呈し、二十七割七分に增加し、爾來遞增の歩調を辿り昭和三年に至り四十七割九分に激增した。

高は大正八年より大正十二年迄好調を辿り得たりしも十三年より急轉遞減し、昭和三年は大正八年に對する四割九分の不況を告ぐるに至つた。

長春
の鈔票對官帖取引は、大正五年の開市以來次第に減少を告げ、十三年、十四年は取引皆無の狀態となりしも、

四平街及公主嶺の金票對奉票取引は大正九年以來何れも累年減少を示し、奉天の累增と反對の傾向を示し。

大連
株式商品取引所が大正九年四月に業務を開始するや幾何もなく内地株式界の崩落に會し當地諸株も亦相率ゐて激落の途を辿り、從て取引高も漸減の途を辿り十年を一〇〇として、昭和三年に對せしむれば定期は一割五分、延取引は皆無現物亦一割五分に過ぎざる不振を示して居る。顧みれば大正十年に於ては定期三百二十五萬株延百十二萬株、現物二百十三萬株を擧げ得たりしも、夫々を一〇〇とする指數は、十一年に至り、定期五三、延七二、現物四

昭和元年より再び僅かづゝの取引を見るに至り、三年に至つて大正五年に對する十割七分に回復を見るに至つた。

歐戰中の好況は、滿洲においても不動産の騰貴、事業會社の勃興を喚び、資本の證券化を必要とするに至り大正九年三月大連株式商品取引所が設立され、同三月に奉天商品證券交易所（大正十一年十二月滿洲取引所と改稱）の開設を見るに至つた

一に減じ、十二年には定期二三、延二、現物一三二に激減し、人氣を次第に沈衰せしめた

思ふに大正十年と雖も景氣は既に下向となり相場も混亂しつゝありて活況にあらざりしや勿論なりしも其の比較的勢ひを持し得たりしは、金建問題を受けたる株式暴落に鮮銀より特に資金の融通ありて其の

挽回
を望れると十一年に入り一時内地市場の人氣持直しに反動を喚びたるによる

然も次第に銀行の回收議なるに會するや十三年十四年と人氣を銷沈せしめ、資金涸渇に依る取引の疲弊は殆ど休止に近き狀態にあらしめたるも、昭和元年よりは年々大約定期に四十萬株、現物に三十萬株、内外の出來高即ち大正十年度に對する一割五分内外の取引高を見るに至つた

奉天の滿洲取引所は大正十年三月取引を開始し、同年末に於て二百三十八萬株、翌十一年は爾來年々百九十萬株を擧げ得たるも、

激減を告げ十一年の出來高を昭和二年の夫れに對比せしむれば僅かに六分に過ぎざるの

悲境
にあるのである

安東取引所は大正十年二月より取引を開始し、同年末に於て定期三十八萬九千株、現物千八百株、翌十一年は定期三十五萬二千株、現物三萬九千株を擧げたるも、其後の業績次第に不振を告げ十一年を一〇〇として昭和三年に對せしむれば、定期は僅かに四分に過ぎずして、現物は昭和元年以降取引皆無である

商品市場は現在まで綿絲、綿布、麻袋を主とし、之等の商品は元來滿洲に於ける取引上重要なる位置を占むるものなれど、各品何れも定期市場を利用すること尠く、僅に延取引に出來高を擧げ居るも、而も其の出來高たるや各品實際取引の一小部分に過ぎず、之が機能の發揮は尚將來に俟つもの如くである

黄塵

◇…長春商議も遂に降る所まで墮ちて了つた、斯うなつたら新規時直しの外はあるまいが、在留邦人が今のやうた料簡では更生もむかしい。

◇…北滿の小麥其他抑留問題、既に解決かと思つたらまたく再燃。

◇…何處までも煩い支那官憲ではある。

◇…奉天では盛んに新しい貨幣の濫發が企圖されて居る。

◇…幾ら形式や名稱を變へても根本の正貨準備がないのだから何んにもならぬ。

◇…奉票は勿論、其他の貨幣でも兌換準備がアヤフヤでは矢張り不換紙幣だ。

◇…と今更眞面目に論ずる程の問題ではない、イヤ問題ではあるが論ずるだけ馬鹿々々しい。

市況

特產
大豆は昂騰
銀安を眺めて

錢鈔

商品

株式
六月五日限
定期受渡
前回と大差なし

市場電報

上海爲替情報

爲替相場

奥地市況

手形交換高（五日）

三兼用 太平枕
氷枕に 常用枕に 空氣枕に
丈夫で 永く保つ
改良されたる 絶体優良の理想品
說明書無代進呈 全國の藥店ゴム店等にあり
發賣元 大阪市備後町貳 中村利三郎商店

夏服
セビロ 黑セル 黑セル縞 白セル
上下 折衿 詰衿 金拾八圓・金廿二圓
セル鼠セル ズボン 金七圓・金八圓
地方注文ハ特ニ親切ニ取扱フ
洋服裁斷科通信教授
財團法人 大阪洋服學校
大阪中之島

ナショナル電氣ランプ
安心して使へて經濟
松下電器製具製作所
自轉車用 手提用 倉庫用 炭坑用 夜警用 非常時用
是非ナショナルと御指名下さい。

ハガキ一枚を投ぜよ
肺病は癒る
癒るべき正しき路は一つ
「結核病の眞相と治療原則」
自然療養社
相州小田原新久海岸

脊髓病
手足シビレ・骨節痛み痺れ
脊骨突出・亀の脊の様に
身体曲り腰痛み骨クサリ膿汁出る等
無代進呈
太平堂脊髓藥研究所
兵庫縣明石市

りん病
コシケ 婦人病 百發百中
さちのたま 幸ノ珠
仁命堂本舖
本欄特別廣告取扱 大阪高麗橋五 昭廣社

平安異香(10)

葉多默太郎作　中一彌畫

非常線(一〇)

夢之助の舟は、女面の小太郎の舟から大分の距離があるのではあるが、陸に燃える松明の灯を向ふにしてゐるので、影繪のやうに、ぼんやりと、その影を見付けることが出來た。

夢之助の舟は、陸の情勢がどんなになつてゐるかを知らず、灯を目當に漕ぎ寄せてゐるのだつた。

「聲を擧げて呼び返さう」

小太郎はさう思ふ。

なるべく敵に知らさず、暗々裡に鬼判官だのと云はれてゐる黒住源八郎の裏を掻いて、嘲つてやりたいのだが、今はそんな贅澤を云つてはゐられない。

で、女面の小太郎が、手の擴聲器を口にあてがつて。

「おうい、三郎の兄いやあい、返せ返せ、舟を返せ！」

呼ばうとした時だ。向ふの舟が俄に、クルリと向きを變へて西へ舳を向けたのだつた。

「しめた！」

小太郎が、櫓に力をこめてそれを追ふ。

「變な工合だぞ」

と、その時呟いたのは、小太郎の舟の底へ吸付いた蛭の勘兵衛。

「向ふの舟は夢之助を乘せた出迎への舟に違エねえのだが、それがくると向を變へたのは變だ。まさか悟る筈もねエんだがな」

そのうちに此方の舟が向ふの舟へ歩み寄る。と、女面の小太郎が聲をかける。

「三郎の兄い、三郎の兄い」

「うむ、誰だ！女面か」と太い聲が向ふから——。

「さうだ、小太郎だ。兄い、お頭目は御無事にお歸んなすつたか」

流石に親分乾分だ、短氣一徹の女面が涙を含んだ鼻聲になつてゐる。

「御無事に御歸りだ。ちやんとこゝに座つて御座るぞ」

「有難いな。が、兄い、油斷は出來ねえ、手が廻つてゐる。鬼判官の源八郎が出張つてゐるんだ。又五郎が裏切りやがつて——。それが知れたもんだから又五郎を血祭にあげて來た」

「どうも變だと思つた。陸の様子がよ。先刻見てゐると、合圖の灯が酷く亂れるんで、おかしいなと思ひながら少し近寄つてみたんだが、お頭目は確に伏兵があると仰しやるんでこつちへ廻つたんだ。尤も俺等には伏兵の影も見えねえんだが、お頭目の眼力だ、間違ひはなかつたんだ。——が小太郎、又五郎は死んだのか」

「死んだらうと思ふんだ。手應えは深かつたやうだ」

「又五郎はとにかく、お秀に濟まねエぞ。お頭目だつてよい心持はなさるまい。お詫をしろお詫を」

「お頭目、お歸り早々厭なことを御耳に入れまして。小太郎お詫を申します」

「……」

初から頭目夢之助の聲は少しもしない。石のやうに默つてゐるのだつた。

「何をしてやがるんだらう」

舟底からそろそろ頭を伸ばせたのはからつけつの勘兵衛。窺ふと一足先に並んで行く向ふの舟には六七人の人影だ。中に一人、舳に腰をかけてゐる覆面が、即ち問題の夢之助だらう。

「へん、馬鹿に威張つてやがるんだな。何が御眼力だ。眼の下にからつけつの勘兵衛兄いがゐることも知らねエで、なら〳〵としてやがる癖に」

その時又何か云ひ出したので、勘兵衛が耳をすますと——

「で、お頭目、御聞きのやうな按配ですが、どういふことにいたしませう」

云ふのは三郎のだみ聲だ。三郎は高麗の三郎と云つて、夢之助の留守中、大悲山の山寨を預つてゐた一の乾分だ。

夢之助は、暫く默考してゐた様子だが、初めて口を開いて、たゞ一言。

「サカロにしやう」

「皆な分つたか。サカロだと仰やる」

「合點だ」

俄に舟がざわめき立つ。

「をかしな奴等のお揃だ。何がサカロだ、ヘン馬鹿にしやがる——が、恐ろしいもんだ、・・・・何か始めやがつた」と、からつけつの勘兵衛——。

發聲映畫雜話(十一)

矢野クニジ

然らば一方我國のトーキーと俳優は何うだらう。外國の様に雜多な人類から成り立つてゐないだけに國語云々と云ふ問題は先づ無いが、關西生れで關西育ちのスター等は一寸困る。例へば瀧花久子の如きは京都訛が出るので撮影の場合、出さない様相當に苦勞することだらう。臺詞の下手なスターが今日までの名聲を落すこともあり得る。兎に角、今まで永い間[illegible]して ゐた言葉を明るみへさらけ出すのだから意外なものが飛び出すのも無理は無い。俳優は今までの様には臺詞に束縛されて自由に動けない。撮影が窮屈なことは日本も外國も同様だ。

さて未だ國際的に大して進出して無い時代、現代物のトーキー製作は技術が申し分なく、又映寫機が安價に供給せらるゝ様になれば大當りであらう。だが今日我國の代表的撮影會社はトーキーに對して如何なる考へを持つてゐるか。

蒲田は「日本でのトーキーはダメだ。サイレントで行かう」と云つてゐる。あゝ悲しい哉である。

日活は何うか。やつてゐることがテンデ話しにならないが話しにして見るとザツト次の様な始末。菊池寛の「東京行進曲」をパート・トーキーにしようと云ふので、出來たフィルムを映寫して、それを見ながら調子を合せて吹込をやつた。次にプレイ、バックで試聽と試寫。トーキーがこんな具合に簡單に出來上るなら一昔も二昔も以前に出來てゐなければならない。エヂソンが既に試みたではないか。勿論シンクロナイズする筈が無い。今頃こんなことをやつてゐて、トーキーがダメだなんて云はれては發明者に對しても甚だ申譯が無いと云ふものだ。五枚の吹込みに七時間あまりもかかつたと云ふのだから瀧花久子もウンザリした事だらう。可哀相だ、併し各方式のトーキーを一應試驗して見ると云ふ熱心さがあるだけましだ。次のマキノは「愛するもの」道」「お洒落狂女」をパート・トーキーにするとかせんとか。帝キネは無音である。

映畫と演藝

菊一文字來演

往年京山若丸をモタレとして長らく座長を勤め、好浪家を唸らした菊一文字は今回四年振りの御目見得として女流浪界の花、華の浦綾子と合同して來連、五日初日で華々敷く大連劇場に開演する、一行には當年六歳の天才少女の吉田奈美代、新派浪曲の驍將廣田天外がゐる外に殊に特別餘興として桂家峰奴、桂家水月の高級萬歲が出演すると

三日から歌舞伎座に開演した豐竹團司一座は期待されてゐただけに非常な好評で大入り▲體量廿五貫といふ呂玉は二十一歳の若さと思へぬ語り口、また團司は小住の老練な三味線と共に天狗連を唸らしてゐる▲「光と影」の同人伊藤春雄、高野貞珠兩氏追悼號のエクランがいよいよ發行された▲滿鐵の新事業である鞍山の銑鋼一貫作業紹介の映畫「力の躍動」がこの程立派に完成された▲二三日前から鈴木俊夫氏をはじめ映畫人が多數來連してゐる▲川上兒童樂劇團の開演日がいよ〳〵決定したとのこと會場は協和會館と大劇

◇◇日活作品赤垣源藏◇◇

池田富保監督作品の赤穗義士三部曲の中で最も好評を博した河部五郎主演の時代劇【來週浪速館上映】

萬泉刃物店　大連市浪速町三九(旧二丁目)　電話三〇四五番　振替大連三三四六番

飲まずに治る 肺及び諸結核 の特殊治療法完成 簡單にして効力偉大

肺尖カタルや肺結核だけでなく腹膜、瘰癧、骨及び關節結核等に皮膚より藥液を浸透吸收せしめ簡單に治す。學理と實驗が雄辯に保證せる新治療法を完成。

肺結核　肺尖カタル、肋膜炎、腹膜炎等の原因は大概結核である、治療法は古來幾千年の間内服藥か又は注射でなければ治らぬとされてゐたが、梅毒は體内深部の全身梅毒も強力なる殺菌藥を皮膚より體内深部に浸透吸收せしめ又は氣狀となし鼻腔より肺を經て體内に滲透せしめ治療されてゐるが、肺結核などは注射か内服藥に限られてゐるのを臨牀醫家吉松内科院長はこの梅毒療法の皮膚吸收や鼻腔の吸入療法に鑑み古來萬病が治ると云ふ漢法醫の秘藥を基礎として研究人體に無害にして強力なる

殺菌性を有する浸透藥コリサを發見創製し、學理に基き十數年間内科外科幾多の難症を臨牀實驗を重ねたる結果最も恐るべき肺結核、肺尖カタル、肋膜炎、腹膜炎等の有效藥として公許され醫學界の權威者内野醫學博士の推奬を享け發賣以來幾多の難症患者のみならず骨膜、カリエス、副睾丸、瘰癧の諸結核等をも治療し得るに至れり。此複雜なる體内深部にある内臟諸症を皮膚より簡單に藥液を浸透吸收せしめ完全に治療し得るこのコリサ浸透療法は醫學界の驚異として旺に歡迎さるゝに至つた。然もコリサは諸種の内服藥や皮下注射静脈注射と同時に併用しても無害有效であるが故に入院又は内服藥注射療法中の患者に併用さるゝと速かに効力的確に現はるゝ最新の浸透療法で今や醫藥界の定評となり、彼の有名なる自然療養社よりも推奬されてゐるなどコリサ浸透療法の効力が如何に卓越せるかを雄辯に保證してゐる。醫師の治療を受けずして家庭或は轉地療養中の方などは直にこの理想的の氣持よいコリサ浸透療法を應用なされんことを。

浸透藥コリサは靜脈注射、皮下注射、内服藥の目的と同様にコリサ浸透療法は特殊の研究を遂げたる藥液コリサを皮膚に塗布し體内深部の組織に浸透吸收せしめ、解熱、鎭痛、鎭靜、殺菌等幾多の作用を呈し肺結核、肺炎、氣管支カタル、肋膜炎、腹膜炎などの苦痛と熱と咳嗽と盜汗を治し諸種の黴菌、結核菌などを死滅し、食慾増進、元氣恢復、健康に復するのである。

此コリサ浸透療法の効力を御存知なき方は郵券廿錢封入左記へ御申込になれば試藥と浸透療法の小册子を郵送致します。

コリサの定價は四十五錢、九十錢、二圓七十錢(特大醫家用)の三種、送料は何れも内地十二錢、海外四十五錢

大阪市此花區吉野町一丁目　吉松醫院製劑部　振替大阪二三七一番　電長土二三九番

コリサは前記肺及び諸結核だけでなく猛烈なるリウマチス、神經痛、肩コリ、腰痛其他説明書に記載せる内科外科幾多の疾病に効力卓越せる浸透藥である。代理店は大阪高橋、丹平、小林、會社の四大問屋、三越、白木屋、大丸、十合、高島屋、松坂屋、大毎代理部、東京玉置、大木の二大問屋、大連市日本賣藥會社其他海内全國は勿論海外領土鮮滿、臺灣、南洋諸島、北は樺太到る處の有名藥局と藥店に取次販賣されてゐる。若し品切の節は製劑本部へ直接御注文を乞ふ。

石抜桝量保證　美味白米は　泉陽精米所に限る　事務所　大連榮町一番地　電話三四二七番又はハガキにて御注文下さらば市内は迅速に御屆けいたします

當る六月五日より午後六時開場

女流人氣娘　華の浦綾子
浪曲大天才　菊一文字
大連劇場　電話六三六、三九三八番

映畫案内

六月三日より上映　三十錢　●●切拔き持參下さい　一枚で三人様まで通用
帝キネ夏季特作品　血達磨仁俠史　金子春太郎　松本田三郎主演　久野あかね、千草香子共演
マキノ省三總指揮　韋駄天金太　新星　河津清三郎主演
帝キネ現代劇部作品　拾つた親爺　藤間林太郎　高津愛子　主演
演藝館

四日より上映　山本禮三郎主演　里見明　伏木澄子　主演

鈴木澄子主演　現代大悲劇　ぬかるみ小路
六月五日より開館　新裝なる——。大いなる抱負と素晴らしい意圖の下に映畫界に進出した南興行部の門出を祝つてやつて下さい。
お坊吉三　美男林長二郎一人二役主演　歌舞伎の映畫化の本髓はこれ　千早晶子、堀正夫以下總助演
黄昏の誘惑　井上正夫栗島すみ子一人二役主演　池田義信監督
用心棒　中根デブ公名物の喜劇
帝國館

四日より名篇競映　パラマウント特作品　キルダ・グレイ嬢、マーシー・マーモント氏
南海アロマ　南海の孤島に咲いた悲しい戀愛純情詩！はかなくもテクニカラーの美しさよ！
日活時代劇特作品　お小姓組　澤田清、櫻井京子、美男澤田清がをとこをとこをしく起つ　澤田清！紅情悲戀青春譜
日活現代劇部特作　二人の女　島耕二、瀧愛子　一人の可憐なる女性をめぐつて悲戀紅情下町情詩！
浪速館

●頭痛は！ノーシン……一服で充分です●

治淋新藥
醫學博士　阿部勝馬先生創製内服錠劑
(專賣特許第六八二五三號)
ガンノール
本劑は「ゼキステルペンアルコホル」を主成分とする結晶粉末錠劑にして胃に於て溶解せざるが故に胃腸障害・食慾不振等の副作用なく服用至便なり。
包裝種類　五十錠入・百錠入
(著名藥店にあり)
滿洲發賣元・東京市京橋區元數寄屋町一ノ四・共榮社藥品部
製造元・東京市芝區森・東洋藥化學研究所

眞鍮看板　ネームプレート　調製　大連市淡路町十七　沖本ブリキ店　電話六六二一番

滿洲代理店　大連市若狹町西廣場南詰　肛門藥商會
切らずやかずに根本的に　のんでなをる家傳藥

ぢ件如　無効藥價返金ス
●●いぼぢ、きれぢ、ぢろう、だつ肛、ぢ出血、ぢの痛
專門家傳藥　送料十錢滿外四十錢
定價七日分貳円、十五日分四円
注意　ぢハ手術ハ肺病ヲ起ス恐アリ手術後二ケ年ニテ再發ス又子孫ニ遺傳ス　他ノ外用藥下痢剤ニアラズ　説明書無代進呈
私しや備前の岡山生れ　ぢびゑ病氣はまだ知らん

汽車汽船で御旅行の事は何でも御利用下さい　ジャパンツーリストビューロー　大連案内所　伊勢町浪速町角電五五五四

FLIT
フリット
蠅・南京蟲・蚊・其他害蟲一切
驅除液
本品は在來の驅除劑に比し絶大の効力あることは既に定評あり是非一度御使用を乞ふ
滿洲總代理店
合資會社　矢野元商店
大連市紀伊町五五
電話　八五三八番　七四一三番
特約店募集　説明書御申越次第送呈

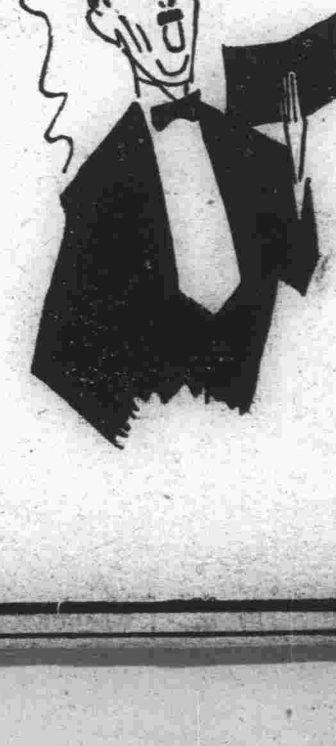
建築設計　監督　鑑定　宗像建築事務所　大連市播磨町六七　電話三四九五番　工學士　宗像主一

振袖　半振袖　詰袖及附屬品一式　愛知美容館　美顏術＝御婚禮御着附貸衣裳　大連市浪速町三丁目(天金横)　電話四九二七番　何卒御用命の程伏して願上候　森ぎん

婦人子供　夏服地　クラブ屋

タイドク　バイドク　ヒエドク　一切除く
毒掃丸
東京神田　山崎　謹製

歯磨スモカ　タバコのみの



各化粧品店にあり

滿洲日報

大阪毎日新聞經濟部長 下田將美氏著
南島經濟記 附朝鮮
木村莊八畫伯裝幀 四六判三八〇頁 寫眞版三十六頁 地圖三枚 定價參圓 書留送料十八錢

最新刊
地理的に不便な植民地又は遠隔の島嶼の經濟事情は兎角等閑に附せらるゝものが多い。本書は著者が社命に據り、奄美大島、琉球、臺灣及朝鮮を遊歷すること數ケ月、各地の經濟事情を實査し、周到精密なる研究を公にせられたるもの、一たび大毎紙上に連載せらるゝや、各方面に異常なる衝動を與へ、遂に輿論を喚起し、その主張の實現を見るに到つたものも少くない。例へば奄美大島の救濟資金の如き、臺灣の工業促進の如き、朝鮮に於ける水利事業の利率遞減の如きいづれも本書の內容を證左し得べき有力なる事實である。殊に文壇人として定評ある著者が乾燥無味に陷り易き經濟問題を趣味ある文藻に織りまぜた潤ひある達意の文章を以て情理兩面より併せ評說し興味ある讀みものとしたる點に於ても推奬すべきものである。

內容一斑
▲孤愁の奄美大島―人間苦―芋と米―民謠と泡盛―大島紬―牛と百合其他▲琉球よ何處へ往く―首里王城の旗―借金の國―南國の祟―有望な百合―天惠の蠶蠶―金融の便宜其他▲臺灣を觀る―北と南―嘉南大圳―蓬萊米―米作と蔗作―バカス製紙―日月潭―電化其他▲日覺め行く朝鮮―不二干拓地―牛―樂浪の秋―穀物倉庫―市邊制度其他▲行旅雜感（以下略）

支那陶磁の時代的研究
ドクトル・フヰロソフヰエ（最新刊）
上田恭輔氏著
眞の陶器は支那に肇る。支那陶器の研究は同時に世界陶器の研究である。本書は支那陶器研究の當代第一人者たる著者が、多年苦心蒐集せる數多の名器逸品と、著者の古今東西に亘る學識と、その博覽强記とに據る支那陶磁器の時代的甄別と其特色を研究したる空前の一大文獻である。多數の口繪寫眞版、三色版、四色版印刷の精巧は實物を髣髴せしめ、一本文と對比して古雅淸麗の美を極め見る垂涎を禁ずる能はざらしむ。

（內容一斑）
上代土器と古陶時代―唐英の陶冶圖說―陶說、陶錄、歷代磁器譜―ダントルコルの景德鎭報告―中國工藝沿革史―神農氏の瓦器―黃帝、舜、夏、周代の陶業―春秋、秦、漢の窯業―漢の綠釉瓦器發見―彩色土器―陶枕―漢陶の模樣の特徵―戰國、六朝の陶技―晉、隋、唐の陶業―三代銅器―越州青磁考―五代朝の陶業―秋色青磁―柴窯の雨過天青―宋代の名陶―紅釉―鈞窯―汝窯と魚子紋―天龍寺手青磁―均窯考―磁州窯と繪高麗―宋朝歷代御窯外―明朝の陶史―明代の南北名陶―明淸代の白高麗―佛朗嵌と七寶―歐窯と哀明鮮の濫泉―朱泥急須―ボカロ陶器―乾隆ギヤマン―吳須赤繪―福建赤繪―明代の景德鎭―虫喰手―唐三彩と明初の名陶―鄭和の紅海遠征―永樂赤繪の秘所―染付の特徵―陶政復興の淸朝歷代御窯―御器廠（以下略）
四六判コットン紙刷美本 縮版三色、四色版三十八頁 金參圓五拾錢 書留送料金十八錢

ドクトル・フヰロソフヰエ 上田恭輔氏著
趣味の支那叢談
四六判四一〇頁 ポプリン裝函入 金貳圓五拾錢 書留送料金十八錢

好評 六版
支那趣味研究の第一人者たる著者が、その收穫を傾けて之を江湖に問はんとするもの、就中得意の陶器談に到りては前人未發の境地をひらきたるもの。

內容一斑
▲羊羹考▲麝香の談▲鼎の濫觴に就て▲三代銅器偽物語▲日支兩國語間の同形異義の熟語▲了解し難き支那陶器の熟語▲魚の話▲宋末史談杜鵑▲支那陶器染付の話▲辰砂釉の話▲美術としての支那陶磁▲天目茶碗の名に用ふる漢字▲繪高麗に就いて▲葉草奇談―桐油先生―事習慣▲日支親善の根本義▲滿洲の馬賊―怪我の功名―名醫の頓智―精神療法等

大每經濟部記者 佐藤善郞氏著
株屋町五十年と算盤哲學
四六判布裝 三百頁函入 金壹圓五拾錢 書留送料金十八錢

最新刊
株屋町五十年　乾 新兵衞老　寺田甚與茂老
▲儲け頭は三井家▲ドル相場▲大江卓の米買占▲別府落▲理事長は大臣級▲小僧電線を切る▲鐘紡株の國際戰▲成功の新秘訣▲岩本の見込外れ▲理事者の補勢墜つ▲大仕掛の乘取運動▲本當はこ…▲過渡時代が生んだ珍型人格▲金貸で一億圓▲私は富を好む▲納稅即社會奉仕▲法律が守本尊▲腕白小僧▲一生一代の醍事▲徹底せる親子觀▲ボロ船で大儲▲彼一流の保險觀▲船で五千萬圓▲壯士芝居▲一流の金貨哲學其他▲七十年金儲に精進▲儲け宗の大本山▲月七十圓の社長▲食慾滿足▲月給…▲賞與据置▲けちん坊義務▲岸紡創立苦心談▲岸紡の原綿買入れ▲値切倒しの名人▲中上川に詰腹▲闘將としての彼▲中橋德五郞の奬賞▲彼の支那觀

發兌 東京日本橋振替一二三七五番 大連浪速町振替大連五五番 大阪屋號 （同店）旅順 奉天、京城

實業之日本
六月一日號＝特別編輯記事

我社で社員に喧しくいつてゐる事

大會社銀行重役課長の打明
□出勤時間の正確―三菱常務 加藤恭平
□これとて別にはないが―第一生命 稻宮又吉
□積極と消極の二方面―松坂屋 坂手英雄
□各部まちまち―東京海上 堀內泰吉
□新入行員に希望するならば―三菱銀行 塚本猶三郎
□被保險者第一主義―帝生專務 名取夏司
□淸潔と能率の增進―東京電氣 山口社長

商業從業員の勤務時間問題
各當事者
民衆の組織的なる要求を待つ―社會局北岡課長
共同一致なら大贊成―信盛堂主 中島常三郎
少年從業員の保護を望む―事業協會原總務

若い人から一身上の相談を受けた時
就職難生活難等を社會の中心問題とする時、日華蠶絲生命河合專務、關光生命岩間專務、古河電氣荻野專務の言

西式強健術と編手療法
最も方法が簡單で健康哲學的に最も徹底した西氏の强健術編手療法！本號は病氣必治の就寢法と曉作らの運動法
早大教授吉田享二氏、安田保善社理事竹內鋭三郎氏等

△諸名士の體驗
△流行の結核日光浴療法と注意　矢部博士
△かくせば今年脚氣にならぬ　歷田學士

定價 冊五十錢（送料壹錢）振替東京參貳六五京橋 東京 實業之日本社

△後進の恩を思へ
實業之日本社々長 增田義一
よく現代の青年を知り其言慈父の子に於ける如し

△昭和青年の新修養
農、法學博士 新渡戶稻造
前號青年を熱狂せしめた「本を務むる道」を再論

△日給五十錢から大倉王國の總理門野重九郎氏奮鬪傳
△若かりし頃の後藤新平伯
樞密顧問官 石黑忠悳子
△私は何故金が欲しいか
東京瓦斯常務 鈴木貫爾
△百貨店の繁榮に對して小賣店は如何に方策を講ずべきか
三越常務北田內藏司 東京酒類販賣 三郞
△三井三菱兩王國の事業界進出
△郵船乘込みの各務鎌吉氏
△日支親善の大恩人係逸仙を思ふ
日支實業岩永總裁
△日清製粉鶴見工場
△親子重役物語
△立腐れになってゐる京ビル事件
△茶前茶後―奎城生
△青年社員の誘惑され易き事
東邦電力井上人事課長
△新社員採用後日物語
大阪商船瀧美文店長

煖房 衛生 水道 工事 請負
大連市榮町二二 中嶋平治事務所 電話三〇八〇番 支店 長春、撫順

醫療器械商
合資會社 村谷洋行
浪速町一丁目 電話五六五三番

裝身具の御製作は安くて早い 技術本位の江川へ
江川金細工店
大連市浪速町四丁目

大連の紙屋 和洋紙各種 製圖小間紙 大連大山通 光明洋行 電話七〇五九 振替大連三四〇

御客樣本位 十ケ月月賦
エレクトラ裝置 ジエラツシア蓄音器
（絕對肉聲）第一回金御拂込と同時に現品先渡致ます
大連浪速町角 榮商會 電話八三九〇番

連鎖申込所
大連 沙河口 旅順 同 瓦房店 大石橋 營口 遼陽 同 奉天 同 同 同 撫順 鐵嶺 ……
榮商會本店 洋器商會 ……

高砂工業會社製
ラヂオ用、通信用トシテ最モ高評ナ
日本乾電池
多數入荷 御一報次第型錄進呈可仕候
鮮滿總代理店 株式會社 進和商會 電話長八一二九番

●受驗準備は頭が第一である●頭のボンヤリした時●頭のクシヤクシヤして學課の進まぬ時●仁丹印の脳…
ノーシン
を一服のんでごらん忽ち頭ははつきりし思ふ存分面白い程勉强が出來る◆ノーシンは醫學博士…先生御推奬の偉效薬にして◆ゴツウなどのむとすぐなほる◆……
出來

軍手現金卸 營口町市場外部 山本洋行 電話四四五七番
鑛山の調査、鑑定、經營 工業原料用鑛物賣買 其他鑛務に關する一般事務
大連市兒玉町四番地 八丁鑛業所 電話六五四四番

ビーナス
高級トルコ卷
何と言ふ美味さ！
このビーナスの奧ゆかしい味さ 淸い香りさは僕の一日の疲勞を癒してくれる唯一の伴侶だ

東亞タバコ
JV84—3

發表した秘密文書 支那側の僞造か

勞農側から沒收した文書に關し 某消息通は觀測

【哈爾賓特電四日發】支那側が今回當地勞農總領事館で押收した文書の内容はそれ程價値のあるものでなくあれ位の程度のものなれば既に外部に出て居る珍しいものではないといはれてゐるが、張國忱氏が寫眞版までをとつて露支各新聞に殆ど強制的に掲載せしめ宣傳してゐる文書の樣式や辭句の使用法から見てどうやら白系露人のスパイあたりが僞造したものらしく支那側では折角の手入れの結果が思はしくなかつたので無理にもそれを盛に宣傳してゐるのだと消息通は見てゐる、即ち右文書中に使用されてゐる文字や記號のうちには現在の勞農機關では絶對に用ひてないものが使はれて居り且つ文書の樣式も發受信人が漠然とし重要文書としては頗る正鵠を失した宛名があつたり内容も意味の通らない不自然なところがあるといふのである、しかしこの點に對して支那側蔡外交科長は重要書類は當時全部燒却されんとしたゝめ目下乾燥その他の手入れ中で既に發表のものよりは更に重要性を帶びてゐるが尙今日發表するの時機に至らないと辯明してゐる

支那人及び機關の保護の責任を回避

勞農の對支抗議文

【哈爾賓特電四日發】ハバロフスクから當地に達した三十一日附をもつて外務副委員カラハンが在莫斯科支那代表鄭延禧を通じて南京政府に致した今回の事件に對する抗議文の内容は大體次の如く頗る挑戰的なものであるため當地支那側でも

非常な緊張振りを示し東支鐵道及びその他各種の對露問題に關する支那側今後の態度が急變して更に強硬化するであらうと見られてゐる

支那官憲は二十七日哈爾賓ソウエート總領事館に闖入捜査を行ひメリニコフ總領事等館員は六時間の久しきに亙つて自由を拘束されズナメンスキー副領事の如きは暴行さへ受けたのみならず折柄居合せた勞農各機關に從事してゐる幾多のものが同時に逮捕されるに至つた、而も支那官憲はこれに慊たらず白系露人と

通謀し館内にあつた文書金錢及びその他の財產を沒收したがこれ等支那官憲の行爲は全く第三インターナショナルに關する出鱈目な虛構説を信じたからである、かゝる行爲は全然國際的法規を無視した不法行爲で勞農政府の斷じて容認し難いところである、又支那官憲は新聞紙上に種々宣傳的記事を掲載せしめこの不法行爲の責任を免がれんとしてゐるが事實は毫も動かし得ない處でその努力は素より

無效である、ソウエート政府は國内にある中國機關並に人民に對して保護を與へてゐると同じく中國にあるソ國機關並に人民に對しても同樣の保護を期待してゐるものであるが若し支那側がこの抗議に對し目下哈爾賓において拘禁中のソ國人民を即時釋放し押收文書物件を返還しないならばソ國政府はその方針を一變するの必要上ソ國内にある支那の機關及び人民に對する保護の責任を

回避するに至るであらう

尙ほ終りに臨みこの抗議はソ國政府の最後的忍耐をもつてなされたことを申添へる次第である

管理局長の權限を縮小

監禁者釋放を條件に 露國側應諾を仄す

【ハルビン四日發電】東支鐵道問題につき確聞する處に依ればロシア側は目下監禁中の共產黨員三十九名の釋放を交換條件に東支鐵道管理局長の權限縮小に關する支那側の要求に應ずる意向をほのめかしてゐると、而して支那側は之に成功せば事實上東支鐵道の管理實權を握ることゝなり東三省の對外態度も自然硬化し重大な影響を滿鐵に及ぼす惧れありと其の成行注目されてゐる

南京政府が直接交渉

【哈爾賓四日發電】露國總領事館手入れ事件に關し支那側は飽くまでロシア官吏の赤化宣傳を楯にロシア側に應酬するに決し、張景惠及び教育廳長張國忱は押收文書を携へ奉天に向ふことゝなつた、尙本事件に就ては南京政府がロシアとの交渉に當るに決した

小國と軍縮

英勞働黨首意見

【コペンハーゲン四日發電】イギリス總選擧に於て第一黨を贏ち得た勞働黨首領ラムゼイ、マグドナルド氏は本日ロンドンに在る丁抹社會民主黨員と會見し左の如き意見を述べた

大國の軍縮は國際會議招來の如き計畫に依らずしては殆んど不可能である、丁抹の軍縮計畫案については此機に於て小國は他國の援助なくして戰爭を行ひ得ぬ狀態に在る、予は小國が經濟的に見て合理的なる方法に從つて行動しないのは如何なる譯であるか解することが出來ぬ、小國は無用なる金錢を投ずることをなさず有用なることに金を費すべきであると思ふ、而して大國に關しては事情やゝ之と異るところがある

宋慶齡女史上海に蟄居

【上海特電五日發】孫文葬儀に歸國した孫文未亡人宋慶齡氏は葬儀後直に上海へ來たが實家には入らず、佛租界モリエ路の空家に入り門を鎖して獨り住み一切の客を謝絶してゐる、時局に對しても何等意見を發表しないが不滿を感じてゐることは云ふ迄もない、たゞそれを云へば差障りが出來るのを虞れて沈默してゐるのである、尙女史は再び外國には出ず上海に落付くことにしたと

製艦阻止會議と米國大統領

【ワシントン四日發電】米大統領フーヴアー氏は列國の製艦競爭阻止計畫を立て着々その實現準備中である、氏の計畫によれば會議の代表委員は文官をも加へ專門家に壓倒されたる從來の會議の弊を抑止せんとしてゐる、列國が率直に之を受諾するに於ては各海軍國代表は今年初秋までに集合出來やう然し米政府が右計畫進展中に軍艦建造の計畫を中止するや否やについてはまだ確報がない

賠償新協定成立

【パリー四日發電】當地に開催中の賠償專門委員會本日の全權會議に於て賠償新協定は完全に成立した

馮玉祥氏は何處へ行く

蔣派の文戰大陣容

(三)

そこで我等は一體その後一個月以前に發見されたといふソウエート露西亞の東方政治委員會及び軍事分會の訓令なるものが何んなものであつたかを見て置く必要がある、それは單に「馮氏は何處へ行く」の謎を解く上に必要なことであるのみならず張學良氏が疾風迅雷的に行つた哈爾賓の對露クーデターの重要な原因の一つとなつてゐるからである、支那側の發表によると大體次のやうなものである。

各國に對する外交の大綱

一、佛蘭西の東支鐵道(哈爾賓滿洲里間)の態度に注意

二、米國に於て宣傳をなし米國をして勞農政府を承認せしめて借款を興し米國とともに實業上の在支勢力を各國の上位に置き機會に乘じてこれに共產工作を施す

三、獨逸は友親して之助手となす

四、秘密に日本を打倒す、蓋し日本帝國主義は我國の仇敵なるが故なり、東三省は現在日本の根據地にして我國に歸屬せしむべし、東三省は我宣傳の勢力下に在り我國の宣傳工作は障碍を發生す、故に對日の行政方針は昔日の如く改變せず一は日本の勞工風潮を扶助し、二は日本革命黨及反帝國主義派を資助し並びに支那に於て日貨抵制と反日派を扶助す

支那現時の政局に對し

一、廣東方面は反南京政府及反蔣介石工作は既に完備す

二、上海より南京迄の地點は最も重要である、無產階級は露西亞に對し資金の援助を願ひつゝあり各般の設備は既に完全に組織せり

三、南京政府は種々の施措に於て馮玉祥と協力すると雖も實は我國の仇敵なり

四、馮玉祥は相當の條件の下に我國と合作すべし、彼れの勢力國内の無產階級は皆我國の援助を希望し居り新疆、蒙古各省政府は既に我範圍に入り馮が若し此内幕を知れば必ず我國との提携を望むべし

五、張宗昌は山東に在つて雜牌軍隊と聯絡し日本の扶助をうけ南京政府に對抗す、これによりて南北の聯絡は斷絶さるべし

六、閻錫山治下の各省山西、河北、察哈爾、綏遠の各省區は公然我國を敵視す、故に閻に對しては馮を助けて敵對態度を取るべし

七、東三省軍事首領は均しく日本の主張をうけ南京政府と日本とは仇敵の地位に在ると雖も現に南京政府と日本との間には我國の東三省に於ける工作及び勢力を阻止する臨時條約の協、あり日本と異る所なし、東省鐵路問題は財政方面に注意すべし我國は今後如何にしても東三省の所得勢力を保守し東支鐵道に對しては特別に之を重視す

勞働黨新内閣の注目すべき東洋政策

自由黨の去就如何によつて英國の政局動かん

【東京特電四日發】英國總選擧の結果第二黨に落ちた保守黨は屑く内閣總辭職し後繼内閣はマグドナルド氏を首班とする勞働黨により組織されることに決定した、而して

第一黨たる勞働黨も議員の過半數を占むるに至らなかつたから今後の英國政局はキャスチングボートを握る自由黨の態度如何によるもので目下自由黨の去就は多大の興味を以て注目されてゐるが一般に自由黨は保守黨と關係を保ち消極的に保守黨を支持するものではないかと觀測されてゐる勞働黨内閣の閣僚人選は對自由黨關係より俄に豫斷し得ぬが同黨は國内的には失業問題對策として全國的職業紹介所其他諸般の設備を整へ產業開發のため

諸設備を完全にし、漸進的に產業國有に進むことゝなるものと觀られ、對外的には對露國交恢復、對獨政策は國際聯盟及國際勞働會議幹國際事業の助成、軍縮促進、新嘉坡軍港反對、對支政策の變更等が擧げられるが對露通商恢復によつては漸く對露侵入の機會を得た獨逸產業界に多大の打擊を與へ更にアメリカにも相當の影響を與ふべく對獨政策の緩和によりては賠償問題等事毎に佛國との間に

軋轢を生ずるものと觀られてゐるが、我國と關係深き新嘉坡軍港問題は未だ注視すべくもなく現狀維持に止まらう、對支政策は既に漸進的態度であるため内閣更迭によつて遽に變改することあるまいが、國際主義を唱道する勞働黨内閣の新外交政策は相當影響を與ふるものとして殊に東洋における其變化は日本の最も重視すべき點である

英、米、佛三國の意見を徵す

日支條約交渉の方針

【上海四日發電】芳澤公使は來月初めより當地にて通商條約改訂交渉に入るはずであるが通商條約は日支將來の重要關係を決定するものなので頗る重要性に富むのみならず問題が列國とも緊密なる共同利害關係を有し且之が全般的改訂交渉をなすは日本が最初であるため飽くまで愼重なる態度を執り公使は英、米、佛の意見を徵する模樣である、而して英公使ランプソン氏は二、三日中長江上流に赴き七月末北平に歸るので芳澤公使の南下も多少遲延するものと見られてゐる

四日首相より辭表を捧呈

英帝勅許遊ばさる

【ロンドン特電四日發】イギリス首相ボールドウイン氏はウインザー宮殿にあらせらるゝジョーヂ五世陛下に辭表捧呈のため同宮殿に向つた

【ロンドン特電四日發】ウインゾル宮殿の代辯者の語る處によれば首相ボールドウイン氏は辭表を捧呈しジョーヂ五世陛下にはこれを勅許あそばされた

馮氏態度と輿論

【南京五日發電】本日に至り當地各新聞は筆を揃へて馮玉祥を逆賊呼ばはりし始め馮は口に下野を唱へながら一向之を實行せぬのは國民政府を欺いて油斷させ其間に着々として戰鬪準備を進めてゐるもので韓復榘、石友三の中央復歸も疑はしき點あり馮の下野で收まりかけた時局又もや樂觀を許さぬやうになつたと言つてゐる

何氏出發延期

【北京四日發電】何成濬氏は湖北省政府首席就任の爲め國民政府駐平辦事處を閉鎖し南京に行く筈の處、最近警戒の必要から當分出發を延期した

梧州陷落確實

【香港四日發電】香港梧州間の航路は今明日中に再開の模樣である梧州が三日に陷落したとの報は最早確實と見らる

李軍蘭封入城

【北平五日發電】隴海線から進軍中の李品仙第八軍は馮軍の破壞した鐵橋を修理しつゝ三日蘭封に入城した

民政議員總會

【東京五日發電】民政黨は五日午後一時より本部に議員總會を開き濱口總裁以下兩院議員約百名參集先づ俵幹事長より財界不安問題が起つたゝめ總會を招集した理由につき說明の後濱口總裁より金解禁を中心とする財界不安の現狀よりの對策を過る政府の責任並に民政黨の態度方針を述べ茶話會に移り懇談を交へ四時散會した

公債增發政策は金解禁に逆行す

議員總會席上 濱口總裁演說

【東京五日發電】民政黨議員總會に於て濱口總裁は大要左の趣旨の演說を爲した

一、政府の公債發行額は總額五億圓本年内に借代ふべき分は約二億斯る巨額の起債及び借り代へは豫定通り行はるべきや疑ひあり

一、在外正貨は現在九千百萬圓に過ぎず政府は之を如何にして補塡すべきや

一、爲替相場低落し四十四弗を割り公債株式慘落して半恐慌に陷り財界不安の狀態を呈したるは金解禁と云ふ如き國家重要問題につき現内閣に一定の方針なき爲め政友會の傳統的財政經濟政策に原因す

一、民政黨は一月の大會で速に必要の準備を整へ金解禁の實現を期すと政策を決定した、然るに政友會内閣の財政政策たる公債增發政策は金解禁に逆行するものなので現政府を以て解禁は期待し得ない

一、政府にして金解禁斷行の誠意あらば左の四を誠意の證據とすべし

(一)閣議を以て兩税委讓放棄を聲明せよ

(二)閣議を以て積極政策の放棄緊縮方針の採用を聲明すべし

(三)緊縮方針に基き本年度實行豫算を編成すべし

(四)公債整理方針を確立して之を聲明すべし

民政少壯代議士會

【東京五日發電】四日民政黨少壯代議士會は倒閣申合せの外民衆經濟を基調とする政策的躍進運動を

なすべしと申合せた、席上現内閣の奏請した閣公の責をたゞす意味に於て積極的に公をして田中首相に辭職を勸告せしむべしと極論するものあり多數の反對意見があつたが一部では是非公に面會せんといつてゐる

政友會

政務調査會

【東京四日發電】政友會は四日午後一時政務調査會總會を開き、左記理事會決定通り

一、從來の特別委員會より引繼げる審議未了項目及び前議會の審議未了議案の處理は關係部會又は特別委員會にて引繼ぎ審議を爲すこと

一、新たに調査を爲すべき項目は

(一)產業振興に關する國家施設

(二)公私經濟に於る無駄の排除

(三)失業及び就職難對策

(四)金融制度の改善

(五)農村生活の安定

の五項目につき各部特別委員會にて調査を爲すことゝなつた

評議員會設置は留保延期となる

滿鐵職制改正案

【東京五日發電】山本滿鐵社長が關東廳を通じて政府に認可申請中なりし同社職制改正其他重要案件は政府にて協議中の處左の如く決定し來る二十日の滿鐵株主總會には之を附議する筈

一、社長、副社長を總裁、副總裁に變更の件

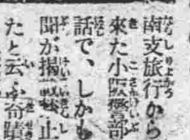
一、重役賞與五十萬圓を利益の二分五厘以下とするに變更の件及び來る總會に附議する賞與金約六十五萬圓を承認

一、評議員會設置に就ては山本社長より留保延期の電報あり總會にも附議されない

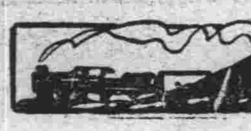
甲種巡閲日程

藤岡警務局長の州外甲種巡閲の日程は決定してをらぬが、西山警務課長、林、谷、佐藤、寺島各警部に土屋屬の一行は左の日程により甲種巡閲のため出張の豫定である

▲九日午前七時二十五分旅順發周水子から急行で奉天着、午後三時二十五分撫順へ向ひ一泊、十日午前八時から點檢、拳銃、操法、操練其他、十一日午前八時から書類査閲其他午後二時から講評、午後六時四十分撫順發奉天一泊▲十二、三日は奉天警察署、十四日書類査閲午後二時講評▲十五日午前九時奉天發安東一泊、十六日午前八時から點檢十七日同上査閲、講評▲十八日午前八時安東發午後十時半歸旅



南支旅行から歸つて來た小阪警部の土產話で、しかも支那新聞が掲載禁止を喰つたと云ふ奇蹟的な話▲過般孫文の靈柩を迎へると云ふ南京ではやれ中山道路だ、それ中山陵だと上下擧つて轉手古舞を演じたが▲特に靈柩を迎へるについて南京政府では師長以上幹部級一同で靈柩の歡迎アーチを約百數十も建設し、ひたすら敬意を表してゐた▲然るに小阪警部等の一行が靈柩より二日前に南京に到着下關の中山道路に出たところ▲突然南方より黑雲がむくむくと起きあがりアレヨと見る間にその歡迎門が一つのこらず根こそぎ倒潰してしまつた▲土地名物の颶風ではあるが時が時なので政府の面々氣を惡くして新聞の掲載を禁止したのでこのことはあまり多くに知られなかつた



運命を決する京奉線乘換へ

白班掉尾の秘策試るに由なく 終に恨みを呑むか

紅班は東から白班は北から四洮線に現はれ、ともに打通線を南下し最後の大難關京奉線に殺到して輸贏を決せんとすることゝなつた、現在までの經過から見ると紅班は白班より

一列車早く打通線に入り白班之を追ふ形である、そして大虎山から紅は西して山海關に白は東して奉天にコースを取るものと見られるが、打通線の運轉狀況如何によつて京奉線への乘換へが左右されこれに兩班の運命がかけられてゐるので本社の兩留守隊では固唾をのんで情報の至るを待つてゐる、遼河上流の天候を氣づかう兩班にとつては五日來のドンヨりとした雨模樣は重大な

頭痛のたねとなつてゐるが、若草山觀測所では「天氣は大丈夫です」と請合つてゐるところから推せば打通線は無事に定刻通り運轉して、京奉線への連絡のダイヤグラムに齟齬を來すやうなことは萬無いであらうと見られ紅班の勝敗は最早決定的のものとなり白班掉尾の秘策も遂に之を試みるに由ない結果に終りはせぬかと觀測される、とにかく五日は

兩班の運命を決する最後の大山である

四十分通遼で遲發

南里選手機關手を激勵

【南里紅班選手五日通遼發電】通遼に一泊した私は五日午前五時三十分に出發打虎山に向ふ豫定であつたが不幸にも機關車の故障で四十分遲れて六時十分漸く發車した打虎山まで十二時間餘りだ、この間に遲延した四十分を取返し得るやう機關手を激勵した、なほ白班の千田選手は今朝九時通遼着、私より一ト列車遲れて十一時に發車の豫定である

千田選手通遼を出發

【千田白班選手五日通遼特電】豫定の如く九時十五分當地着午前十一時定時に發車の打通線列車に乘り換へ打虎山に向ふ

神藏選手歸長

【長春特電五日發】驛傳競爭白班選手として東支呼海兩線踏破の重任を果した神藏長春支局長は四日午後九時四十分多數の出迎へをうけて無事歸長した

驛傳ゴシップ

大連驛へ津田選手の出發を見送つた武田班長列車最後尾の展望車内で同選手と密談數分、さてプラツトホームに降りやうとすると帽子とステツキが無い、緣起でもないヤラれたかなとグルグル車内を探したが見あたらぬと、向ひ側のソフアに悠然と腰打ちかけてゐた三十貫近くもありそうなビール樽然たるマダムがやをら立ちあがると其尻の下から可愛そうに帽子はペチヤンコになつてころがり出た「此女郎」とどなりあげても通じる譯ではなし「いよいよケチをつけやがる」と眞赤になつて其日の實行の險惡なこと――

東鐵露國側持株米資本家に讓渡

東鐵商業部長ネ氏が交涉說

【上海大矢特派員五日發】東支鐵道局長エムシヤノフ氏代理として京城における内鮮滿鐵道運輸連絡會議に出席せる東鐵商業部長ネオピアノフ氏は長崎經由去月卅一日來滬滯在中であるが、同氏は東鐵ロシア側持分をアメリカ資本家に讓渡し交渉のため來滬せるものだと見てゐる向もある同氏は十一日發奉天丸にて大連經由歸哈の豫定である

五月對支貿易

【東京四日發電】大藏省發表、五月中の對支貿易は(單位千圓)

輸出	四六、〇〇二
輸入	二三、一二四
差引出超	二二、八七八

一月以降累計は

輸出	二一九、七〇〇
輸入	一六〇、四四五
差引出超	五一、二五五

であつて昨年五月に比し四百八十五萬八千圓の出超增加であるが、之は輸入が五百九十四萬三千圓の激減を爲したに依るもので又前年一月以降累計に比し二百六十三萬圓の出超增加である

水野直子後任

【東京四日發電】故水野直子後任子爵議員は梅小路定行子と決定した

船一艘を借切つて全日本一周視察團

團員三百七十名募集

夏休みを利用して一と月餘りの船旅行、南は臺灣、北は樺太千島まで、本州各都市に寄港して最近の祖國文化に接すべく、我等は茲に大連航路で親しみ深いアメリカ丸一艘を借り切つて、滿蒙北支那在留の我同胞に提供する。蓋し之れ前代未聞の壯擧であり、母國の姿に憧るゝ海外同胞に與へられた絶好の機會といふべきである。詳細は逐次發表するが團員募集の要項左の如し。

一、使用船　アメリカ丸(總噸數六、二〇〇噸)

一、期日　七月二十五日大連發　約三十二日間

一、行程　大連出發―青島―臺灣―沖繩―鹿兒島―大阪―鳥羽―大島―横濱(東京)―千島―樺太―小樽―青森―宮津―釜山―大連歸着(寄港地に多少の移動あるべし)

一、團費　A級百七十圓　B級三百七十圓(豫約金三十圓を申込みと同時に申受く、豫約金は取消其他如何なる場合も返戻せず)

一、團員數　A級三百名　B級七十名

一、申込締切　七月十日限(但し滿員となり次第〆切る)

一、申込所　ジヤパン、ツーリスト、ビユーロー大連、奉天、營口、長春、撫順、安東、哈爾賓、滿洲里、天津、北京、上海各地案内所▲滿洲日報各地支社支局

主催　滿洲日報社　ジヤパン、ツーリスト、ビユーロー大連案内所

後援　大阪商船會社

特產

◇定期後場(銀建)

▲大豆(區々保合)單位圓

限月	寄付	高値	安値	大引
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　六十九車

▲三等大豆(出來不申)

▲豆粕(強調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　一萬九千枚

▲豆粕(出來不申)

▲高粱(强含)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　十六車

▲包米(出來不申)

◇現物後場(銀建)

	寄付	大引
馬保(袋込)大豆裸物	六六〇〇	六六〇〇

出來高　十五車

三等大豆(出來不申)

豆粕　二一九〇　二一九五

出來高　五千枚

豆油(出來不申)

高粱(出來不申)

包米、出來不申

錢鈔

◇定期後場(單位錢)

	寄付	高値	安値	大引
期近	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
遠期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　期近百二十九萬圓　期近廿四萬五千圓

◇現物後場(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　銀對金一萬三千[illegible]圓　銀對洋五十圓

商品

後場

▲麻袋(堅り)

銘柄	約定期	値段	枚數
鐵小	延六月末	三七、三	一〇

出來高　一萬枚

▲綿糸布、麥粉(出來不申)

神戸特產物(五日)

	前場	後場
大豆現物	[illegible]	[illegible]
大豆先物	[illegible]	[illegible]
豆粕現物	[illegible]	[illegible]
豆粕先物	[illegible]	[illegible]
滿洲小麥	[illegible]	[illegible]
豆油現物	[illegible]	[illegible]

東京株式(短期)

銘柄	五品	東新
寄値	不申	[illegible]
引値	不申	[illegible]
高値	[illegible]	[illegible]
安値	[illegible]	[illegible]

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
日魯	[illegible]	[illegible]
郵船	不申	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]
產業	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
大株	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]

大阪期米

限月	後場寄	後場引
六月限	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
六月限	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]

橫濱生糸

限月	後場一節	後場二節
六月	[illegible]	[illegible]
七月	[illegible]	[illegible]
八月	[illegible]	[illegible]
九月	[illegible]	[illegible]
十月	[illegible]	[illegible]
十一月	[illegible]	[illegible]

滿洲日報

三巨頭の下野劇

南京電報によれば、蔣介石氏も愈々下野の決心を固め、來る十日開かるゝ第三次中央執監會議前に通電を發することゝなつたと傳へられる。其の謂ふ所を見れば「大局平定を俟つて政權を國民に返し、下野して國民に謝する、今や孫總理靈柩奉安を了り大任既に果された、今日の地位に戀々として留まり國內の紛糾を增大する意志は無い」といふのである。果して之が眞意に出でたものか何うか甚だ疑はしいのであるが、其の周圍は極力留任に努めてゐるとも傳へられる。

◇

曩に馮玉祥氏が閻錫山氏に抱き込まれて下野の通電を發した時、閻、馮兩氏の關係は頗る複雜であり又大局に及ぼす處甚だデリケートである。即ち馮氏は廣西派と呼應して、一擧に蔣介石氏の勢力を中央より一掃せんと企圖したが、廣西派が忽ち蹉跌したので第一次の方略が蹉跌したので軍を河南より旋へして、甘肅に入り山西を衝かうとした。蔣、張兩派との聯盟により山西に蝸牛式の保境安民主義を持しつゝあつた閻氏にとつては由々しき大事であるので張學良氏の關內出兵を求めたが、奉天派の內情之に應ずる能はずとあつて、閻氏はいよ〳〵狼狽の末、今度は直接馮氏との妥協を試みた。一方馮氏としても大勢利あらず、殊に其の本據甘肅、陝西は連年の災害に民力疲弊し、加之、回教徒叛亂の虞れあり、潤く隱忍するを得策として、直に閻氏の申込に應ずることゝなつた。此邊宛然狐と狸の誑し合ひの如き觀がある。

◇

腹の中は兎も角として、閻、馮兩氏が國家民人のためといふ標榜から、下野外遊を聲明した斯うなると蔣介石氏も安閑として居られない。一人頑張つてゐれば、國內禍亂の實は蔣氏に歸するといふやうに宣傳される虞れがある。乃ち蔣氏亦今回下野の意を示すに至つたのであらう。斯くして此の三巨頭が眞に下野を實現するに至らば、支那現下の政局は相當の變動を來し或は急轉直下和平促進を見るかも知れないとも思はれるが目下の處、斯くの如きことは到底實現されさうとも思へない。殊に閻、馮兩氏の場合と蔣氏の場合とは自ら其の事情を異にし、三氏の抱合心中となれば、最も不利なのは蔣氏であり、馮氏が最も有利の立場になることは必然の歸趨である。

◇

現下の表面的狀勢に於て、蔣介石氏の實力は何ものも克く之に拮抗し難い。然しながら、馮氏が一步退いて閻氏と共に下野の通電を發し徐ろに蔣氏の進退を觀察してゐるといふやり方は巧妙なる逆手を打つたものであつて、さすがに馮玉祥氏らしいやり方である。此の三巨頭の腹藝が今後如何に展開して行くか、傍觀者の興味は彌々深きを加へる。

滿蒙鐵道驛傳競爭

獨逸の市場開拓は赤化よりも恐ろしい敵

呼海沿線への邦品進出は有望

（第十八信）哈爾賓にて　秋山紅班選手

木材の都で蜂蜜や、山葡萄、ホツプ、甜菜の栽培に肥沃の土壤に惠まれた特産の豐庫として自然に發展し行く東鐵東部線のもつ將來を追想しながら廿五日午後六時ハルビンに着、其夜呼海線の貨物列車運休で止むなく北滿ホテルの一室に禁足の憂目をみる、舊友哈日藏土君來り、時事松原、北滿電氣專務高橋氏と會す

◇

北滿電氣は支那側の電業公司と火花を散らしての激烈な競爭で北滿電氣としては精巧なる機械力と計數的の能率によつて市民に安價な電燈を供給し昔に比べては晝と夜程の差のある電力を配給して電業を壓倒してゐるが向ふは市內交通の電車を有するので多少力んでみせてゐる、北滿電氣がこれに壓迫され陣を撤するに至れば邦人事業の前途に對する將來の企業退却を意味するとの國家的觀念から飽くまで奮闘すると高橋專務の慷慨である

◇

ハルビンのもつ大なる價値は無盡の沃野から生產され呼海、東支の兩鐵路、松花江の水運によつて集散する特產の市場であるからである、詳細なる數字は別として十年前は勿論三年前と今日を比較してもその變遷の素晴らしいのに愕かぬものは無からう、市街も立派に變つて行く、怠けものゝロシア人に代つて勤勉そのものゝ支那人が勢力を占めるやうになつてから道路の鋪石を小嶺方面から切り出して來て改修する、宏壯なる建築で偉觀を添へる、土臺はロシア人が築いたのだが巧にこれを利用し調整して市街を整頓して行く

◇

人口は約三十萬と稱してゐるがそれは警察の帳簿に記されたもので記載漏れのものを合すると七十萬は大丈夫だと語つてゐるそれは支那商人の多くは稅金を脫れるために大商店の一室を間借りして官憲には屆出ないものがあり、糧棧に投宿して旅客を裝ふものもあり其等の者を合すると七十萬人だが、今後十年を俟たず百萬人を突破するだらうと官憲が豫想してゐる

◇

製造諸工業も既に健實味を帶び支那人は肥つて行くが、外國人の勢力は總ての點に壓迫され氣味である、特產の如きも官銀號の進出で大部分買占めされ露西亞商人漸次影を薄くし邦商では僅かに三井其他一、二が活躍してゐるに過ぎない、この現狀から邦商が伸びやうとするには資本の總和力によらねばなるまい、特に輸出特產もさうだが、輸入洋雜貨、綿糸布類の販路開拓と商權維持に關しては合理的な資本組織によつて對抗する覺悟が必要だ、哈爾賓市を中心に消化される輸入品は一ケ年一億三、四千萬圓に達し其內六千萬圓は本邦商品である、今後若し呼海沿線齊克線が延長され黑河地方に連結される曉は移民の激增と共に本邦輸入品の進出は大にみるべきものがあることを期待してよい、それに着眼するならば今のうちに南北滿洲を貫く縱の聯合販賣運動へ全滿輸入組合が活躍すべきではないか

◇

然し東鐵の食堂やハルビンのバーに獨逸シユンヘンの黑麥酒が舞踏し松花江水で製造されたローカルビーヤが抃舞してゐては日本人の覺悟が何處にあるか判斷に苦しむ內地から日學園がシワクチヤになつた脂肪キレのしたロシア女の裸ダンスを觀て一夜の歡樂境として陶醉してゐる一方對外進出を外にして日本ビール一本金八十錢、林檎二ツ三ツとネーブル四ツ五ツで金二圓六十錢をボル旅館と飲食店が日本人の同志打で僅に生活してゐることは本邦商品の前途を闇黑面に等く以外何等の効果がない

◇

獨逸の支那市場の開拓はソウエートの赤化よりは恐ろしい强敵であることを明瞭に意識して置くことである、其夜武藏野旅亭で高橋專務の歡迎宴を受けた西川流の名妓長奴裙は北滿に咲く唯一の明星であると紹介を依頼され一筆書き添へて置く。

紅白兩班の引繼　紅班秋山選手と木村選手　白班加藤選手と神藏選手の引繼ぎは偶然にも長春驛に於て時を同じうして行はれた

張學良氏を訪ふ【二】

岡部平太

私は學良氏の傍でそんなことを言つたり挨拶をして居る間甚だ失禮な話ではあるが、學良氏の世にも稀なる秀麗な容貌に全く凝視つて終つて居た。正直なことを云へば私は男性の容姿に就いて關心を有つたことは之が始めてであつたかも知れぬ……日本では到底見ることの出來ない東洋的な端麗さである。これならばたつた一人巴里のシヤンゼリゼーを歩かせても誰一人やむことない何處の國からかの貴公子たることを疑はぬだらう、譬ふれば月光に霑するアカシアの花の清冽にも比ぶべき清爽の美である。夏の小川の夕ぐれを翺翔と吹きすさみ行く御曹子九郎判官の眉目をも想ひ浮ばせる秀麗さである。

◇

そんなことを考へたりして居る間にシヤンパンが景氣のよい音で拔かれて居た。學良氏は打ち寛いで「この間は大變結構な物を戴いて非常に有難かつた（私共は訪問の手土產にラツケツトやテニスのボール等をとゞけて置いた）品物よりも自分の一番すきなものを頂いたので大切にして居る……」シヤンパンがくばられて學良氏が先づ杯をあげた。一同もそれに和した。學良氏は「これは酒だから諸君はあまり吞むと選手の資格がなくなるかも知れない」と笑つた。私は一同にシヤンパンは初めてだらうと問ふと皆んな「生れて初めてです」と口々にやつたので張氏も秘書課の人々も一同笑ひくづれた。「明日からの華北運動會を見に行くなら特別に招待する…」と云ふ樣な事で一同は立つて張學良氏の健康の爲に杯を大きく三唱した。學良氏も之に答へて和氣靄々の中に別れて一同總帥府を去つた。

◇

その晚奉天のヤマトホテルで日本側學生は招待會を開き之に對し支那側からは翌日の大運動會にもかゝはらず多數の學生教授諸君が出席し、醫大から稻葉學長始め久保田、久野諸教授が列席されて可成の盛宴であつたそうしてお互ひに將來益々スポーツの交際を結び度いことを希望し合つた。

◇

私達はスポーツに國境はないと信じて居る、ましてスポーツマンシツプは丁度宗教がそうである樣に國境なく萬人の心から心の琴線に觸れ合ふことの出來るものだといふ確信を有つて居る。然も青年……特に活氣溢るゝ青年にとつてスポーツは今や宗教の如く、科學の如く飽くことのない青年必須の要求となつて居る。

◇

見よ！新興中華民國最近のスポーツに對する熱情を！。

◇

五月廿九日から六月三日に亘る張學良氏の名によつて開催された華北大運動會の盛況を日本の所謂支那通を以て任じて居る人々は果して斯かる狀態を直視することが出來たか、また日本の報道機關は果して之を適當に日本に報道し得たか？東北四省より選ばれたる學生選手一千五百名の五日間に亘る大競技會は明治神宮競技會の盛況に優るとも決して劣るものではなかつた。殊にこの運動會に於ける女子選手の活躍は目ざましいもので三四年前とは全く隔世の感がある。斷髮にパンツ、スパイクシユース、それはまだ驚くにはあたらない。その燃え上らうとして居る新興の意氣、女性にまで充ち〳〵て居るこの活氣、それは大地から萠え出て來る六月の草木の樣な勢ひである。いたずらに排日排日と神經のみを尖らして居る人々に一度見て貰ひ度いものであつた。

「オ、鐵道競爭ですか」と東鐵驛長狂喜して迎ふ

露字新聞の報道が興味を喚び

（第十五信）寗門にて　神藏白班選手

◇長春驛頭、兩班選手劇的シーンを後に萬歲の聲を浴びながら北滿の踏破の途につく、時は二十八日午前七時五十五分、言ふまでもない紅班の秋山選手が奮闘を續けた東支鐵道と呼海鐵道とを走破するのだ、敵班選手より短時間で走破せねばわが班が敗れるかと思ふと氣が氣でない、萬國寢臺の一等室に陣取り地圖を擴げて兩班今後の走路を色々に想像對照して見るとどの案を持つて來ても白の勝ちだしかも一晝夜以上の差を生ずるやうに思はれる。

◇思ひを前途にはせながら窓外の春色に恍惚として我を忘れてゐる間に列車は寗門驛についた、プラツトフオームに立つてゐる冬服夏帽の驛長を捉へて

「僕は滿日の驛傳競爭選手だが……」と言ふと

「オ、……鐵道競爭ですネ」と忽ち喜色滿面「まだ時間がありますから」と驛長室に招じて記者の差出すハガキにいきなりスラ〳〵と書きつられた橫文字を見れば

貴社員神藏選手は二十八日午前十時四十九分當驛を通過せり（署名）

とある、しかも

「私が投函して上げませう」

と、心得たものだ、驛員が二三名後を追つて來て兩班の經路など細かく問ひ質す、聞けばロシアの新聞が吾社の驛傳競爭を大々的に報じたので驛員等は非常に興味を以て選手の通過を待ち設けてゐたとか、東鐵の從業員がこれ程熱心に迎へてくれやうとは思はなかつた幸先よし、北滿に一步を印して意氣益々旺。

內地峽中に似た東部沿線の風光

北滿隨一の桃源境

◇二十八日午後七時十五分讀者や同業者に送られて哈爾賓驛をたつて露支國境ポクラニチナヤに向ふ、ぐつすり寢入つて翌朝眼をさますとはや列車は東部線特有の山岳地帶に差しかゝつてゐる、車窓に迫る密林、はてしなき大地の起伏さては名も知れぬ山鳥の樹間を飛び交ふなど旅情を慰めるに充分である、一望千里山もなく水もない南部線や西部線を見た目には何と言ふ絕景であらう、內地の中央線をゆく感じだ

◇東鐵從業員の家族は夏季東部線に避暑するものが近來めつきりふえたので洋風のバツクを山の中腹や林の蔭に散見す、中には二三家族が共同で作つたのもあるとか、又パンシオンと稱して營業にしてゐるのもある、東鐵從事員は夏季家族をこゝに移しておいて日曜毎に通ふものが多い、將來東部線は北滿在住人の避暑地として發展しやう

◇東鐵本社でもソウエート國籍人が幹部になつてから流石に從業員の人氣取り策には拔け目がない先づ夏季は土曜を全休とし祭日は月曜日に繰下げ臨時列車を增發する、療養所を作つて社員を收容する等々、かくして東部線は東鐵社員及び北滿の都會人に新しい精氣を與へてゐる

◇又一方東鐵と烏鐵との間には東鐵の療養地を東鐵東部線の浦鹽に烏鐵の療養地を東鐵東部線に設けて海を望むものは浦鹽に山に親しむものは東部線を選ばせ靜養させやうとの話が進んでゐる由、東鐵東部線が北滿の遊覽地として名を爲すのも遠くはあるまい

八相

投書歡迎　新聞行數五十行以內のこと　中傷を目的とするのは採らず

ゴルフを何故奬勵せぬか

無名氏投

ゴルフはスポーツとして內地に於ても頻りに奬勵され、競技記事の如きも、スポーツ欄に紹介せられ居るを夙に御承知の通りに御座候、然るに我大連に於ては至極の僅少の費用を以つて然も容易にエンヂヨイし得るに不拘、ゴルフ熱の旺ならざるは如何？大阪朝日の如きはカツプ等寄贈して奬勵し居るに非ずや、貴社に於ても競技記事の掲載位は時代の趨勢に適合せる處置かと存候

右御回答申上候　滿日編輯局長

ゴルフも或はスポーツと申されぬこともあるまじく候、殊に有閑階級の保健上には至極結構と存候、但し之を奬勵することは考へものに有之候、如何にも當地のゴルフは內地のそれに比して費用低廉にて事濟む由なれど何と申しても有閑有產階級ならでは之を行ふに適せず、從つて新聞としては大衆向きならざるものを特に奬勵する必要を認めず、又奬勵せずとも盛となるべきものは自然に盛となるべく或は又自然に衰退しても差支へなしと考へ候、私見を以てすればゴルフの如きものは寧ろ麻雀と共に併せて葬り去ることに努力するを可と信じ候

實滿戰を見て

實業後援者

先日の實滿模範第一回試合を見て實業團の選手不足の悲哀を痛切に感じました、財界不況の今日個人商店にて大選手雇入等も望まれぬ事と思ひます、三井、三菱、大阪商船等が奮發して呉れゝば此限りではありませんが……此際國際が實業團でもあり滿大汽と滿電とを實業團に編入する樣にすれば滿倶との均衡もとれ面白いチームを作る事が出來ると思はれます、是れ衆人の望む處實現を希望します

小兒科專門
河島醫院
大連市西公園町三（黑澤醫院跡）
電話四五八九番

滿日詩壇

賀田岡喜代女士與谷村學士合巹之喜並祝淮海先生家庭

園圃（園級韻）

敬祝出岡喜代女士婚禮之喜（韓蝦五）

會開淑女詠河洲、復羨才郎賦好逑、無限風光花似錦、簫聲喜引鳳凰儔

鳳管鸞笙引玉來、花葉錦簇共徘徊、華堂春暖燃紅燭、光照閨闈詠絮才

千秋元紀好生辰、詩禮承歡掌上珍、曹氏大姑原博士、蘇家小妹本才人

結共仰文明偶、合巹欣逢富貴春、兩國名流齊獻祝、百年偕老敬如賓

賀田岡淮海先生女公子喜代結婚（映午）

冰泮桃華詠好逑、神仙眷屬住瀛洲、乘鸞秦女歸蕭史、射雀蘇家選少游、織錦巧思誇枕秘、催妝艷詞挑燈酬、彩毫合借檀郎用、細畫雙蛾翠黛浮、詠絮心思錦繡香、今逢坦腹選東牀、鏡開珉琨排華燭、鏡覽芙蓉理艷粧、箭底榴裙迷蛺蝶、人間福祿羨鴛鴦、裴航喜得雲英偶、可向藍橋乞玉漿

けふの放送

實用支那語會話

滿鐵學務課　秩父固太郎

第二

1、說是他回國了
2、不錯、回國了
3、多喒走的
4、說是前兩天
5、你也不知道麼
6、誰也不知道
7、你聽誰說的
8、櫃上夥計說的
9、他走的太急
10、接了一個電報
11、是那兒打來的
12、家裡來的電報
13、家裡有甚麼事
14、不知道有甚麼事
15、怎麼沒告訴我們
16、許是忙著走罷
17、一點工夫也沒有麼
18、怎麼回事呢
19、這很奇怪
20、我也摸不清

（譯文）

1、彼人は歸國したさうですね
2、左樣です、國へ歸りました
3、いつ立ちました
4、二三日前だそうです
5、貴方も御存じないのですか
6、誰も知りやしません
7、貴方誰に聞いたのです
8、店の者が申して居ました
9、立つのが餘り急ですね
10、電報を受取つたのですつて
11、何處から寄越したのですか
12、家から來たのです
13、家に何用が有るのですか
14、何用があるのか知りません
15、何故吾々に言はないのでせう
16、多分慌てゝ立つたのでせう
17、一寸の暇が無いことは有るまいに
18、どうした事でせう
19、こりやどうも不思議だ
20、私にもよく解せません

（新字）夥計。急報。奇滿。

滿日案內
◎三行一回 金八拾五錢 ◎被雇廣 金六拾錢 ◎五行一回 金壹圓五拾錢 ◎十行一回 金參圓 ◎姓名在社は一回金貳拾錢增

募集
店員　入用廿歲前後本人來談常盤町十九　山本商店　電六八四二
見習　店員入用尋常六年卒業の者　大山通　小林又七支店
看護　婦見習募集本人來談大連市紀伊町二十三番地　光畑醫院
男女　給募集　吉野町　大連亭　電五四三五
女店　員入用高等小學卒業十七八歲より廿五歲迄本人來談浪速町船塚洋行
女中　入用十五六歲以上家庭向の人　電六三九七
女給　入用十五六歲より三十歲迄本人來談　奧町　リリーカフエー
高級　外務社員招聘固定給支給本人來談山縣通吉川事務所電三九二一
社員　招聘固定給支給　若狹町四〇番地　濱田
邦文　タイピスト短期養成　大連市大山通　小林又七支店
タイ　ピスト生英文及邦文短期養成並應印書　監部通九六北俱襄　英學會
英語　初等中等高等實用受驗會話飜譯文案起草時間隨意午前午後夜間　英學會
自動　車運轉手募集速成養成合格保證就職紹介　大連自動車講習所電二一三四五
募集　自動車運轉手短期養生申込書送　水源地タクシー　電九六九七

貸家
求素　人下宿本社に便利な所　薩摩町南山寮二八　森
貸間　八疊　四疊半　但獨身者に限る　場所但馬町　電八七七〇
貸倉　煉瓦建八十坪一棟御希望の方は電話五七四〇番へ
宿料　食事夜具共月三十圓の割合永滯在尙勉强　大連美濃町九五貯炭場前　聽雨館
壹圓　泊り破格勉强、目下あき室數種あります　吉野町六名古屋館電話六三一一
宿　永滯在の御方には御相談に應じます　美濃町七九奈良屋館電話三九一四

賣買
讓有　利事業人案にても可至急格安讓　駿河町二一　橋本商店　電六七一四
日傘　提燈問屋、膨脹堂　大連岩代町五番地　前川商店小木誠一　電七七一四番
ピア　ノ修理調律中古廢物賣買交換　聖五一二三大連樂舗舍細井三二
珊瑚　象牙細工ヒスイ購買　會信濃町市場正門前　國光公司　電四五六〇
不用　品特別高價買受　日藤町通り　四ツ辻　香川商店電六七五一
不用　品親切本位買受　常盤町　渡邊商天電六八四一
古本　御拂下節は何卒御用命御願度勉强して頂升　西通常盤橋際千山閣電四三六二
古本　高價買受　市內但馬町二〇　文光堂
塵紙　懷中に家庭向德用の生漉改良の三山島紙　發賣元　拓茂洋行紙店
電話　至急高價買受たし　電話七八五一番　飯田賀店
電話　賣買金融專業名義變更せずに貸金西通三五　電六六六三　大連案內社
讓店　月賦貸電話あり　の事なら無料仲介　西通三五電六六六三大連案內社
讓店　浪速町岩代町伊勢町の場所電五五五七　再び手に入らぬ目拔　正直洋行

金融
料理　カフエー設讓み早い入勝浪速町他目拔の場所　電五五五七　正直洋行
賣家　四千圓より六千圓まで種々あり希望者本人來談あれ　電五五五七正直洋行
電話　時價の八掛以上名義變更せず貸出　三河町入口電五五五七正直洋行
寫眞　器蓄音器は特別勉强にて質貸致升大山通五七番第三ますや電八四九八
信用　大口貸金及手形割引　美濃町德海ビル前　十年社　電話七八八一番
信用　貸金低利極秘　三河町二電三〇六九　惇晃社
恩給　電話低利無手數料極秘融通　電七二六九大連春日町向陽社
電話　時價の八掛以上を名義變更せず貸出　西通三五電六六六三大連案內社
商品　券動業債券復興公債賣買金融　西通三五電六六六三大連案內社

食料
牛乳　なら大正牧場　伊勢町八九　電七七三、九〇六
牛乳　バタークリーム　大連牛乳株式會社　電話四五三七番
牛乳　バタークリーム　滿洲牧場　電六一三四
ニチ　ロパン電話七六八五　浪速町一丁目裏通　日露洋行

藥及治療
淋病　家傳ハリ灸專門療院　浪速町五丁目二百一番
病氣　なら太陽光線療法で治ります　大連治療院　聖德街三　電話九六五五番
日本　丸、熱、肺炎、チブス、育腸炎の內服奇藥　山縣通三宜堂藥房電七四〇二
鶴見　齒科醫院　西公町六九　電話八二〇三
クサ　及體毒の特効藥有ます　大連劇場隣　根本藥局電大六
モミ　療治御好みの方は　電話六六八八へ
胃腸　病ハリキユー　大連二葉町六〇　鈴木丈太郎　電話四六九二番
婦人　病ハリキユー　大連二葉町六〇　鈴木丈太郎　電話四六九二番
チチ　モミ大連市二葉町六〇　鈴木丈太郎　電話四六九二番
淋毒　性器丸炎　鍼灸　鈴木丈太郎　電話四六九二番

衣服
貸衣　裳婚禮用葬儀用　日藤町さかひや　電話三〇
古着　古道具買入れ　日藤町　まつ屋　電三七四七番
古着　古道具高價御買入報參上　日藤町たじまや電六六〇一番

印刷
名刺　スグ出來ます　電話八五九八番　大山通（日本橋近）　吉野號
印書　邦文歐文タイプライター印書應需電話六一六一　大山通小林又七支店
印書　邦文タイプライター印書應需電八四七一　山縣通日本タイプライタ會社

寫眞
寫眞　は浪速町鈴木吳服店階上　ライト寫眞館　電三六八八番
寫眞　なれば晝夜撮影の大連浪速町三丁八　光葉寫眞館　電五九目二
寫眞　大連寫眞館晝夜撮影男女支那服の準備有　日本橋際　電話三五八四番

雜件
ラヂ　オ五球式一切百四十圓以月賦販賣　奉天浪速通　一門永洋行
開通　電話九六五六　沙河口仲町　食堂業　東庵支店
習字　速成教授晝夜　三河町二　池內　電八六七五
家具　と額緣は美風堂へ　伊勢町　電六八四六・四六五四
ミシ　ンと蓄音器は常盤橋河島ミシン店電六六八四
門札　の瀨戶彫り・野田・伊勢町、電四五六四、六八四六
門札　瀨戶物へ彫り込み　三河町二池內　電八六七五
シン　ガーミシンは常盤橋　電話三五三三番
金庫　間宮式手提金庫日支英米專賣特許　浪速町山形洋行電三〇一五番
鼈甲　大連市但馬町二二　矢野鼈甲專門店電話八四二一
實印　の御用命は　吉野町　一萬堂電七八五九番
ゴム　印の御命は　吉野町二六一萬堂電七八五九
算盤　の御用命は　拓茂洋行　電五四三九
蓄電　池充電ラヂオ改造修理技術本位　薩摩町二三　谷澤電六六六二
刀劍　研鑑定並委託品販賣特別製錆止打粉有　大連磐城町通五八南海堂眉山
小鳥　小動物飼料籠網鳥具類一式　浪速町戶田洋行電三九〇三番
賣家　二七七　桃源臺　御望の方は御來談を乞ふ　姓名在社

寫眞大量製作　各種寫眞アルバム製作引受　東公園町七〇電六三三五番　亞細亞寫眞大觀社

入相家相方鑑　洗心堂　西公園町　トキワ小學校前

家政婦　（身元確實）一日泊込壹圓參拾錢　病人附添家事一切　即刻派遣　西公園町五七　共濟寮　電話三六六三番

大連埠頭待合所の支那料理　味は一番……名は日新　電話三七一五番

鍼治療法　適應症（神經痛カツケ胃腸病子宮病）　東京盲學校出身　藤永鍼灸治療所　春日町みどり溫泉前電八五〇七

大連正隆銀行裏通　質　洋服類專門　筑後屋質店

犬猫　入院隨意　大連近江町二〇七　黑髮家畜病院　電話六七五五番

早川齒科醫院　院主早川高志　大連市常盤橋舊院隣　電話三九七一番　診療：朝九時より夜八時迄

井町のハム・ソーセージ精肉は　電話シレフミ四〇二三へ　西廣場側伊勢町九〇　純　井町大連製肉所

蓄音器修繕は專門のヤナギヤへ　大連市浪速町五丁目二二　電話七九五三番　浪速町二丁目商品館內出張販賣店

獺の膽　天目山產　ロクマク炎、肺炎カタル、肺結核患者之天授品
熊の胃膽　吉林產　食傷、水傷、腹痛、嘔吐、下痢、急性胃加答兒如何なる難性慢性胃病も根治す
鹿體子　吉林產　產前產後、血之道より起る婦人病に偉大なる卓効を有す世に病む程不幸なし一日も早く回春の慶喜を迎へられよ遂はずに今直ぐ申込あれ全部原形のまゝ分讓す　傳効書呈
大連市西通七六　藪內正路

趣味と實用　支那各省土產好適珍品工藝品　大連イセ町　ミヤゲヤ

カメラとパテーベビー　不足品に付飛切上值買入升　新古カメラ特價提供　交換歡迎　大連常盤橋筋西通　常盤精工舍　電話三三三六四

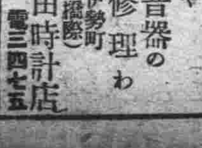
免許　ホネツギ　骨折、脫臼、クジキ、ウチミ　夜間柔道教授（新入門隨意）　館長柔道五段劍道五段　前田久郎　常盤橋電交叉點早川齒科南　尙德館　電話八五七五番

美術切手　支那みやげ　陶器　硝子器　大連大山通正隆銀行前　共和貿易商會　電話三八八八番

●づつうに　ノーシン●

雜病全快救告　肺病、ろくまく炎、梅毒性、病後の滋養劑、胃腸腹痛、不老長壽、ぢに妙藥、子供の出來る婦人藥、他藥を吞み効なき病者にかぎり一錢切手五枚封入照會下さい藥價一日七錢より五十錢まで病名記入下されば說明申上ます滿洲開原郵便局私書函十八番弘益堂へ御照會下さい

外科內分泌病　醫學博士　堀江憲治　堀江醫院　病室完備入院隨意　電話三三七番　大連市吉野町一七（伊勢町中筋）



時計や蓄音器の修理わ　大連伊勢町（日本橋際）　柴田時計店　電三四七五

引越荷運搬は、ナ、オサントラック部へ　越後町一九　日州　野村七男　電話七七〇三番　ナ、オサン

日の出貨物タクシー　播津町　電話四四二三番

諸貨物運搬　三噸、二噸、一噸半、一噸積の貨物自動車專業の日の出を御利用下さい

貨物運搬　御轉宅には馬車より安全大タクの貨物自動車を御利用下さい　大連タクシー　電話五七七四・三八八六番

滿洲日報 地方版

奉天

スコア六對一で奉天滿俱軍優勝
對燕京大學野球戰

既報北平燕京大學及び南開大學の聯合軍對奉天滿俱の野球戰は四日午後三時四十分から成瀨、劉兩審判の下に新グラウンドに於て擧行された、この日絶好日和で且奉天滿俱は外來チームと最初の試合であるためフアンは定刻前既にスタンドに溢れる盛況を呈し支那側から張學銘氏等の來觀あり林總領事の始球式に次いで直に滿俱先攻で戰ひは開始された、最初滿俱は一擧に四點入れたがその後一進一退の接戰を演じた支那側の申出でにより七回ゲームで中止することゝなり結局六對一で滿俱が勝つた、閉戰五時廿分、猶メンバーは左の如し

[illegible]

奉天醫院の野遊會

[illegible]

一點)林(九點)守中、久持(八點)武井(六點)石川、佐藤(五點)工藤(四點)野崎(二點)

看護婦 槍水すみ子(廿點)中條きぬ子(十八點)繁元みち子(十一點)呉田房子(十點)長尾富子(七點)野山敏子(四點)蒲地薰子、平山靜枝(三點)

射擊會が終つて紅白班に分れ守中、高森兩醫長名投手となり野球試合を擧行、兩軍とも十四點の大接戰となり遂に七回でドロンゲームとなつた猶當日賞品を受けたもの左の如し

一等反物一反高森、二等夏衣宮本、三等猿股佐伯、一等湯上タオル槍水すみ子、二等おこし中條きぬ子、三等大タオル繁元みち子

市場會社の値下
市場內外比較の結果 更に本日より斷行す

滿洲市場會社では最近市場內の制度改善に努力し出來得る限り諸物價を低廉にすべく計畫し徐々進め [illegible] すると

[illegible]

建築界賑はふ

今年度の奉天建築界を觀るに例年に比し遙かに活況を呈し最近奉天驛に到着する吉林木材は一日平均三十車の多きに上り且つ先月は五十車乃至は六十車の材木が附屬地並に商埠地に搬入されたのを見ても窺知する事が出來る猶本年の主なる建築は中谷時計店、第三小學校、奉天取引所その他店舖向五十餘軒、住宅百餘軒で今後更に增加する見込みであると

人事

[illegible]

◇華北運動會は去月二十 [illegible] 北大學校庭に於て開催 [illegible] 會式を擧行したが更に [illegible] 一時から同大學講堂に [illegible] 氏並に于夫人各廳長 [illegible] の下に賞品賞狀の授與 [illegible] た

◇ [illegible] もの千百十四件、注意 [illegible] 千五百七十件、申告さ [illegible] 件で事故の大部分は支那 [illegible]

◇大連に於て好評を博した木下サーカス團一行は四日午前八時五十分着列車にて來奉したが百何十名といふ少女美形連と貨車九臺に上る猛獸の到着で驛頭は素晴らしい賑はひを呈した

◇柳町泉樓に晋丸といふ今年十九歳になつたばかりの粋な若い美妓が現れた昨日までは大連にゐて二千圓の借金もチヤンと全部濟まして來たといふ珍しい妓である現在は前借無一文で全く趣味のため奉公するのだと

◇夫は柳町松の家の松の助が十間房の金龍亭に鞍替で四日奉天署を訪れた松の助の美貌と義太夫とは粋の心を一つかみにせぬでもないがそれで四千圓の妓であるとは野心家の頭を痛めるしかし今度は何と名乘つてお客の前に現はれることやらと不要な處まで心配するもある

人事

◆森代議士 四日來奉

◆山西撫順炭礦長 同上

◆井上檢查官 四日大連より來奉同日撫順へ

◆木下奉天在鄕軍人分會長 四日鞍山へ

◆林大佐(吉林特務機關附) 三日歸任

◆山內滿鐵監査役 四日朝來奉

◆ボルシエール氏(駐日丁抹代理公使) 四日內地へ

町の便り

奉天の自働式電話機の据付工事は五月末完成の豫定であつたが一部機械到着遲延のため多少開通期が遲れる模樣で七月廿日頃には開通の見込であると

滿洲肥料雜觀（六）
鐵井農場にて 澤田生

結論 滿洲最近一ケ年雨量 [illegible] 態に付て吾人適確な [illegible] し得ざるも大略一ケ [illegible] 至六〇〇粍と思はる [illegible] 拔て氣候乾燥にして [illegible] 地に於ては降水に依 [illegible] 類の流失をさまたげ [illegible] り土壤成因をなすも [illegible] ち我滿洲の如き降雨 [illegible] 燥なる處にありては [illegible]

[illegible] き滿洲に於て然らばこれが施肥に對し如何なるものを以て施せば良好なるやに就いては其土性(特に鹽類其他の主成分集積狀態)に依るを最必要とし其他施肥の期節作物の種類等に依り甚だ複雜にして今簡單に之を記述する事は甚だ至難なれども要は腐蝕質少き我滿洲の土をして三要素の吸收に便ならしめんがためより多くの堆肥其他の有機質肥料並に窒素質肥料を施し更に果樹園經營者にありては降雨多き七八月の頃軟弱なる徒用芽の生長甚だしく果樹生理に必要時に反する氣候を呈する [illegible] 地に於て果樹の徒長を抑制し花芽けい成を促す燐酸性肥料を施用し其他腐敗醱酵の初期に於て往々種々の有機酸を生ずる大豆粕等の施用等に對しては殊に石灰木灰の少量を拌土又は腐蝕質に富める地は鹽性分に對する吸收が强きも我滿洲の如き之に反する土壤に於ては其吸收が弱く從つて前者は可溶性速效肥料を後者は遲效性肥料を或は又分解速かならず養分流失少きものを基肥に從はざるものを追肥となす等直接間接に作物肥培に意を用ひ以て其收量上に最上に最大なる影響をもたらさん事を願ふのである

但し只一つ憂ふべき現象は近時自給肥料の減少と金肥(販賣肥料)の著しき增加である滿洲は眞に邦人の大陸的經濟地農法最好の實施地である滿洲の地味の豐沃にあこがれ「滿洲の土地は施肥を要せず」等と高調せる知識階級の沒識者ある時に於ておや

吾人は憲兵の力を用いて馬鈴薯の耕作を强制したる「フリードリツヒ」大王たらずとも宜しく當局肥料就中自給肥料に今一層の普偏主義をとると共に我等農業經營者の一大奮起を切望する者である(完)

哈爾賓

自動車運轉手試驗

[illegible]

野遊大會
在住全邦人 盛況を呈す

哈爾賓全邦人の野遊大會は絶好の運動日和に惠まれた二日の日曜日對岸で豫定の如く催され殆ど邦人全部が出揃つて各種の競技が行はれたが一番呼物であつた各區の代表責任リレーは

一等第三區(白)十點、二等第五區(紫)七點、三等第一區(黄)五點、四等第四區(青)五點、五等第二區(紅)五點

の成績で盛な應援のもとに終つた

佐藤少佐赴歐

[illegible] は露國人のスリが捕まつたと何等の事故もなく五時頃散 [illegible] た

フリードリツヒス、ハーフエン港七月十五日出發する世界一周飛行船ツエツペリン伯號に乘り込むことになつてゐる海軍少佐佐藤 [illegible] 四郎氏は三日午後四時三十分 [illegible] 來哈即夜十時五十分發の國際列車で西伯利經由伯林へ向つた

河南の避難民

河南省の避難民千五十名は數日前打通線により通遼を經て索倫の興安屯墾局へ到着したと

虛子氏講演會

目下滯哈中の高濱虛子氏は三日午後七時から民會公會堂で哈日俳壇及び朝雲吟社の主催で俳句に關する一場の講演を行つた

安東

夜店始まる
二十一日から

安東商店協會は二日午後八時から商議會議室に於て夜店問題に付き役員會を開催し本年も例年の通り本月二十一日より八月末日迄毎夜七時から十時迄とし場所は四番通五六丁目市場通は四丁目より八丁目迄とし町內委員十四名を擧て萬全を期す事に協議を遂げた

安東片々

◆鮮內各主要都市を巡りて斯道の教授に務めて居る釜山府南富民町清原流盆石及び生花池の坊教授龍岡庵岡田玉天師は數日前來安目下秀清館に止宿中であるが同氏は約二ケ年間當地に在住し斯界の盛展を計ると語つてゐる

◆地方事務所にては三日から向ふ四日間消防隊內で狂犬豫防注射を行ふ事となつたが管內には約七百四に及ぶと

◆安東商店協會の勤續店員表彰式は本月二十日頃擧行される事に決定したので本年三月末現在の勤續店員を調査中であるが二、三日中に調査完了の筈

郵便自動車で老人を轢き殺す
一杯機嫌で引つ張り出して 同乘者は行方不明

二日郵便局では五月中の簡易保險契約高が一千口を突破した好成績を擧たので局員約三十名は慰勞を兼ねた野遊會を同日午後三時頃から鎭江山に於て催し同五時半頃各自歸路に就いたが其の中局事務員の福島倉太(三)は同行中の通信夫井上富房(二)と共に郵便局自動車の格納庫から自動車を引出し井上が之を操縦して途中一二ケ所に立寄り五番通りサツポロカフエー前より三番通り方面に向け疾走中市場通り七丁目飲食店梅月前の路上にて同じく市場通りより三番通の方に向け歩行中の市內大和橋通七丁目四番地酒造業木村一義(六○)の背面より轢き倒し現場より約二三間を引摺つた上停車自動車は急報により木原司法主任、餘越警部補其の他現場に急行し被害者木村氏を早速泉堂病院に擔ぎ込み手當を施したが重傷の爲め約一時間餘にして絶命した、警察では井上を本署に引致取調べ中であるが同乘者の福島は性來責任感の強い至つて眞面目な青年でこの椿事が發生と同時に自責の念に堪えずと煩悶の上行方を晦ましてあるので當局の者も非常に憂慮して八方に手を分け捜索中である、尚被害者木村一義氏の死體は新義州の實姉及び近親者木原司法主任立會の下に解剖に附したが致命傷は右肺挫折に因る胸內出血にして肋骨右八本左六本を骨折し兩側上膊端の骨折其他創挫傷合計約十ケ所の重輕傷を受けてゐた因に木村氏は明治三十八年來安し二十數年間當地に於て酒釀造業に從事し一男三女あり妻女は郷里の實兄が死去した爲め郷里に歸省中であるが三日夜歸安する筈である

魚菜市場 關係者協議

新設の魚菜市場の建築工事も着々と進捗し八、九月頃には移轉の運びに至る模樣であるが地方事務所當事者は二日魚菜市場の調査を遂げ四日午後二時より現市場代表、會議所常議員代表、輸入組合理事安東警察署當務者及び地方事務所關係者等參集の上地方事務所會議室に於て第一回の魚菜市場改善に就て具體策を講ずると

人事

▲中村輸入組合理事 輸入聯合會に出席の爲め五日朝安東發赴連

▲富永是保氏 本溪湖へ旅行中の處一日夜歸安

▲荒木憲兵軍曹(安東分隊在勤) 郷里へ旅行中の處三日朝家族同伴歸安

撫順

東郷採炭所出火
開礦以來の出來事で 損害は約三萬圓位

既報の如く三日午後四時半頃東鄕採炭所下風坑石炭捲揚機下層部より發火急報に接し警察、軍隊、消防隊等出動したるも

注水 する時は捲揚機を全然破損しつくす憂ひあるので消火と機械を冷却する目的のもとに專ら注砂作業をなすと共に坑內への延燃を防ぐ爲め坑口を密閉し同七時漸く鎭火したが捲揚機は全部周圍は悉く煉瓦で固めてあるのに今回の如き火災は開礦以來の事で炭礦幹部連も面喰つてゐた右捲揚機が全部使用出來ざるものとする時は新調するに約三十萬圓据付に約四ケ月を要し出炭最盛期であるとその損害は五十萬圓は何んとしても要するが四日午前專門家の調査に依ると右

機械 の主要部分は役立つ見當で部分品も炭礦所屬の工場で製作出來る故修理のみで濟めば一ケ月で復舊出來結局實損害三萬圓位らしい、發火原因は目下の處漏電說最も有力であるが當時煙草ずきの華工二名が作業中であつたと [illegible] 言ふから煙草の火から機械に附着せる油に引火したのではないかと傳へられてゐる

撫順炭坑視察

十一日午後〇時四十五分大阪採勝旅行部主催滿鮮視察團一行三百名は來撫炭礦各方面を視察すると

人事

▲山西恒郎氏(炭礦長) 四日午前八時三十分赴連中の處歸撫

▲谷秀一氏(熊岳城滿日支局長) 四日午前視察の爲來撫午後離撫

貔子窩

家畜市場移轉

貔子窩家畜市場は莊河復州方面と取引ある爲め相當の成績を上げ設立日尚淺きに一回(四日間)の賣上多きは三四萬圓位に達してゐるが現在の場所としては種々不便ある爲め今回城子疃派出所東方に移轉する事となり既に設備もなり次回より同地に於て開場した

米崎氏の災難

當署警務課高等係米崎刑事は去る先月二十七日公用の爲め自轉車にて他出過て落車し手足數ケ所に怪我をし目下大連病院第一室の十一室に入院加療中

熊岳城

河原の脫衣場立派に出來上る
諸種の賣店も入札

熊岳城溫泉公費を以て一般浴客の便利の爲めにと建築中であつた河原の脫衣場もいよいよ此の程立派に竣成し遠來の客に喜ばるゝに至つた、尚今年からは溫泉場開放の第一段として

諸種 の賣店使用願を來る六月八日迄に競爭入札に依り受付くると云ふ告示が地方事務所より出されたが使用承諾を受けた者は賣店の配置圖、平面圖及び斷面圖を附し建築前迄に瓦房店警察署に差出して承認を受くる事になつたと、因に貸付期間は六月十五日より九月三十日迄の約四ケ月間で滿了後は各自撤去すべき規則になつてゐる、やはり自炊客の爲めの雜貨屋、一般客の

爲め の玩具屋菓子屋野菜果物店は非常に必要だから成るべく多數申込んで溫泉場としての熊岳城の發展浴客の便を計り度い希望者は至急承認を受けられ度しと

鞍山

鞍山に大隊本部
將校異動期を機會に いよいよ決定するか

滿洲獨立守備隊は二ケ大隊增設に決し探聞する處に依れば鞍山守備隊は七八月頃の將校異動に伴ひ大隊本部を設置するとの噂であるが實現すれば熊岳城、千山に各一ケ中隊を設置し全般に亘り將校十六名附屬部隊約百名の增員を見ることであらうと

交通事故取締

鞍山警察署保安主任中木警部外警官隊は三日の夜八時より九時まで二時間に亘り市內各要所に交通事故取締を行つたが事故數は十八件にして乘用馬車十二件、自轉車一件自動車一件道路取締違犯一件で夫々呼出され科料に處せられた

小學校父兄會

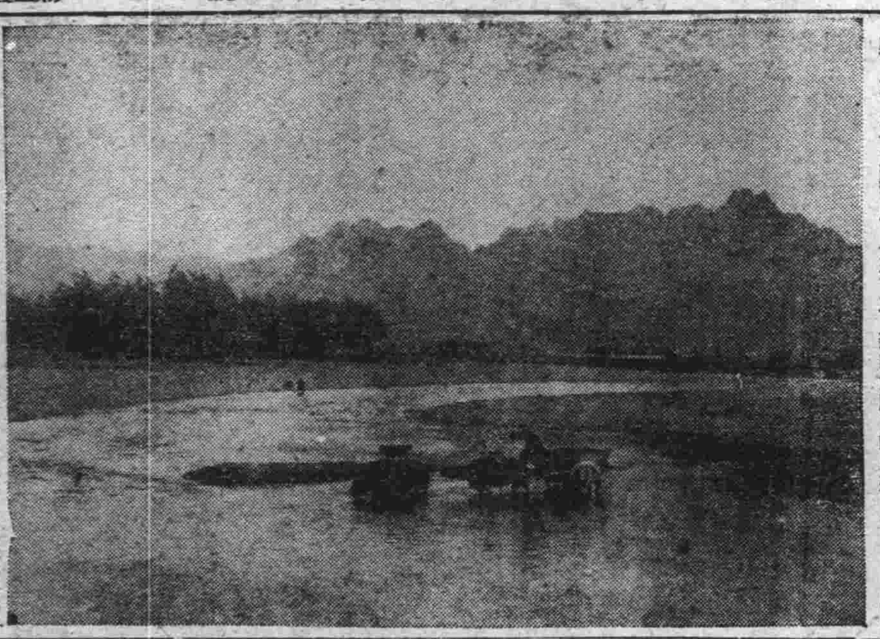
鞍山小學校では十日より向ふ一週間に亘り毎日午前八時より正午まで各學年級別に父兄會を開催すると本年は父兄諸氏に各二時間宛學年級の學習振りの參觀を乞ひ終りて學校側と父兄側の懇親會を開催すると

時の記念日

來る十日は時の記念日に當るので鞍山では午報サイレン外に午前六時午後六時の二回に亘りサイレンを鳴らし尚中學校サイレン及び各寺院の鐘を鳴らし小中學校では生徒に對し時に關する講話を催すと共に尚兒童を通して各家庭に宣傳ビラを配布すると

守備隊の經理檢閲

東軍藤田經理部長は十二日午前八時三十分遼陽より來鞍し守備の經理檢査を行ひ午後一時三十九分發急行で湯崗子に向ふ豫定である



安奉線八景 ─鳳凰城鳳凰山─

旅順

各會屯天足會の成績は頗る良好
女子總數纏足者の六割一分は天足者

長い傳統的の陋習から脫して──とのモツトーのもとに支那婦人の纏足を解放しやうと州內各會屯では天足會が當局の指導で大正十四年設けられ婦人の自覺と惡習慣の打破に努めた結果逐年良好なる成績を擧げ旅順民政署管內の女子總數纏足者の

六割 一分二厘までは完全な天足者になつた、天足會員の總數は一萬三千十一名で昭和三年度十二月末現在の各地別は

地名	會員數	甲	乙	丙
方家屯	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
山頭	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
水師營	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三澗堡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
營城子	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
王家屯	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

甲は完全な放足者で丙は纏足の舊習にある者、支那婦人としてこの纏足を未知の男にみせることは情をうち明けたやうなものであるとの信念が強く時に會屯派出所に

駐在 を命ぜられた巡査がさうした習慣を知らぬため强制的に檢査し屢問題を惹き起したことがあつた、其れ程支那婦人にとつては貞節的に考へられてゐたものであるが、文化の向上で漸次其の弊を減少して纏足會の運動は非常な成績を示してゐる、三宅地方課屬の實見談によると放足したものと纏足婦人とは自然的に區分され村落でも放足者は放足者の許へ纏足者は纏足者へと集まり交際も分野し服裝の如きも放足者は幾分文化に近いものを着すやうになつた、尚方家屯會の

一例 をみても天足會員九百八十六名中完全放足者五百三十八名、纏足者五十九名、不參八十八名であつたが、普通學堂女生徒六十九名中僅に一名の纏足者があつたきりで學堂生は全部放足者であるとみてよいと

旅順民政署管內工業生產額增加
再製鹽は漸增の傾向

旅順民政署管內に於ける四月中の工業生產總額は十萬九千七百六十圓で之を三月中の總額八萬六千九百七十四圓に比較すると約二萬二千餘圓の增加と爲つてゐる、主なる生產品の產額を示せば

再製鹽	六三、五四〇圓
精米	一三、〇〇〇圓
生糸	九、五二〇圓
粉條子	六、〇八三圓
菓子類	五、五五二圓

で先月に比較して著しく增加せるは氣候に伴ふ再製鹽の產額で約二萬二千五百圓の增加を示し精米又約五千圓、粉條子約五百圓を何れも增加してゐるが、菓子類が三月に比して一千圓餘の著しい消費增加を現した事は專ら艦隊の入港に基因する、生糸のみは就業勞働者等の關係に依りて三月の一萬八千五百圓に比して九千五百二十圓の生產額に減少を來してゐるが再製鹽は向暑の氣候に伴ひ本月は更に增加すべく、粉條にも亦副業組合成立に伴ひ向後著大な增加を來す事と豫測されてゐる

營口

警備電鈴試驗

警務課にては各地警察署に對して警備電鈴器が破損してゐては萬一の場合緊急事件が突發しても適宜の方法が講ぜられぬから、この際電鈴の試驗をせよと通令する處があつた由、これまで色々の事件が發生し時に手違ひを生じたうち警備電鈴の不完全によるため錯誤を招いたことも無いことはないのであるから今後は電鈴に對しては時々試驗を行はしめると

四隻の驅逐艦
二十四日入港

第二遣外艦隊所屬の第九驅逐隊四隻は來る二十四日當港へ入港の豫定なる旨當地領事館に通報があつた

滿鐵の映畫
五日に公開

滿鐵衞生課の催しにかゝる衞生思想普及宣傳映畫は營口警察署及當地方事務所の盡力に依り五日午後七時から營口座に於て無料公開した

開原

坂東氏着任

當地消防隊副監督坂東榮治郞氏は四日撫順より着任し挨拶のため各方面を歷訪した

人事

▲矢野侍從武官 三日朝當驛、多數見送を受け川崎地方事務所長佐藤憲兵分遣隊長の說明を聽き當驛通過北行した

▲三島大隊長 奈良中隊長を帶同四日來開淸河及昌仲河に新築豫定の柩合の實地檢分をなし午後五時三十分歸來した

鐵嶺

黃金時代を再現せんと先づ軟球を振興
中旬に野球大會擧行

鐵嶺の野球界は茲二、三年來頓と振はず、全滿に覇を稱へた大正七八年の黃金時代を回顧すれば殆ど隔世の感がある、そこで此の頽勢を何とか回復したいものと有志間に寄々熱心な協議があつた結果今年は各方面の贊助のもとに硬球を廢してスポンヂ野球リーグ戰を盛大に催す事となつて第一回は來る十六日頃大會を擧行すべく準備を進めてゐる、大會開催となれば少くも十チーム以上の參加出場がある見込みで寧ろ硬球より興味が深くフアンに歡迎されるであらうと見られてゐる

旺んな貯金熱

昨今の不景氣が各人各個の胸に深刻に浸み込んだと見え滿鐵社員は勿論市中のサラリーマンも獨身者も貯蓄思想が一般に旺盛となり浪費を愼み節約勤儉の美風が釀成されて行く傾向のあるのは誠に喜ばしい事で、これを最も有力に物語つてゐるものに郵便局の貯金があるが、五月中當地郵便局に於て取扱つた貯金の統計は四月に比し預入口數は幾分減少してゐるが金額に於て約六千圓の增加を示し拂出しは口數に於て半分、金額は約一割の激減で誠に力强い數字を見せてゐる

飲食料品檢査

本署では這回の夏季衞生會議の協議に基き市內各飲料水、販賣店の賣品を檢査する事となつて過日來係員を派して飲料水罐詰等の檢査を開始し不良と認むべきものは僅少で分析試驗を行ひつゝあるが中に [illegible] は一見不良と認むべきもの少からず罐詰の如き數年前の物と思はれるやうなのが平氣で陳列してある店もあつたが概して不良品は支那商店に多いやうである

淺野舞踊大會

旅大方面にて人氣を拍した淺野流舞踊大會は四日午後七時半より滿鐵社會課主催當地クラブの後援により社員クラブに於て開催されたが此の種の催しの少かつた關係上非常に好評を以て迎へられ會場は滿員の盛況であつた

白鳥氏柔道大會へ

來る九日午後一時より奉天道場に於て擧行される關東州內外對抗の柔道大會には各地より猛將勇士多數出席のやうであるが鐵嶺からも警察の白鳥敬三氏三段が參加出場すると

今日の案內

今晩一晩限りの公會堂の映畫はマキノ特作映畫時代劇で月形龍之助主演愚戀の秣十五卷及小唄映畫都賀靜子主演の消ゆる船唄七卷である

大連將棋聯盟特選
臨時棋戰 相談將棋

香落 ▲七段 矢野逸郎 △三段 宮本金三 二段 野口初雄

▲七六歩△三四歩▲六六歩△八四歩▲七五歩△八五歩▲七七角△九四歩▲七八飛△九五歩

(之にて盤面)

	九	八	七	六	五	四	三	二	一
一	v香	v桂	v銀	v金	v玉	v金	v銀	v桂	v香
二		v飛						v角	
三			v歩	v歩	v歩	v歩		v歩	v歩
四							v歩		
五	v歩	v歩	歩						
六				歩					
七	歩	歩	角		歩	歩	歩	歩	歩
八			飛						
九		桂	銀	金	玉	金	銀	桂	香

▲持駒 矢野なし　▽持駒 下手方なし

(盤面以下の手順)

▲四八玉△四二玉▲三八玉△三二玉▲六八銀△六二銀▲一六歩△一四歩▲二八玉△五二金右

對局者の實感

(矢野七段曰く)

對手方は大連棋界の最強者二人であるから、初盤から細心の注意を拂つて對局しました、無策却つて策ありで……、香落本組に七八飛と廻つた。

(下手方曰く)

敵は內地棋界の現役七段中でも最古參者でもあり定跡通で知られてゐるし、中にも香落は得意の樣に聞いて居つた、何か變つた策戰で、來られるものと思つたが、本組定跡の含みらしいので、之れなら、研究もして居るし及ばずとも相當に戰へると思ひました。

(矢野七段曰く)

四八玉の處、六八銀を先にしやうかと思ひましたが、玉を早く安全地に移すのも惡くない氣持で譜の通り指しました。

觀戰雜記 三段 宮本金三

自分で戰に參加しながら、觀戰記も何んだか變なものですが…一手一手の策戰等は、野口君との共同動作でもあるし、其の時々の氣持ちなぞで、駒を動かして居るから、第三者に分らない策戰だとか、氣持ちだとかは全部對局當事者として、感想に述べて…此觀戰雜記は對局當事者と、又別の立場から見た感じを……たとへば……大局から見た棋勢とか、双方の得意、失意なんかを露骨に突きこんで言ふ事も出來ますから、世の諺にも岡目八目……と言ふ事もあり大して無駄な事おやないだらうと思つて書いた次第です。

◇ ◇

矢野先生は四國の人、現在は大阪に在住して居られます、先生の棋界生活は隨分古く吾日本棋界の生字引として、東京の豐島六段、大阪の高橋五段等と、並び稱されて居られます、黨派何れにも偏せず(强いて云へば阪田名人派とも云へますが)溫厚なる人として知られて居ります

此對局は指掛け又指掛けで、三日間を費して、やつと勝敗の決が取れましたが大變難しい順が出來た大將棋でした。今日の終局手順までは、香車落本組定跡で……大した變化もなく、双方が營々として、戰鬪準備を怠りなく施して居ります、併しこうした定跡手順の、一手、一手にも古來から研究し盡くされた、最も宜い順が含んで居る事を初心の方々は並べて會得して頂き度いと思ひます。

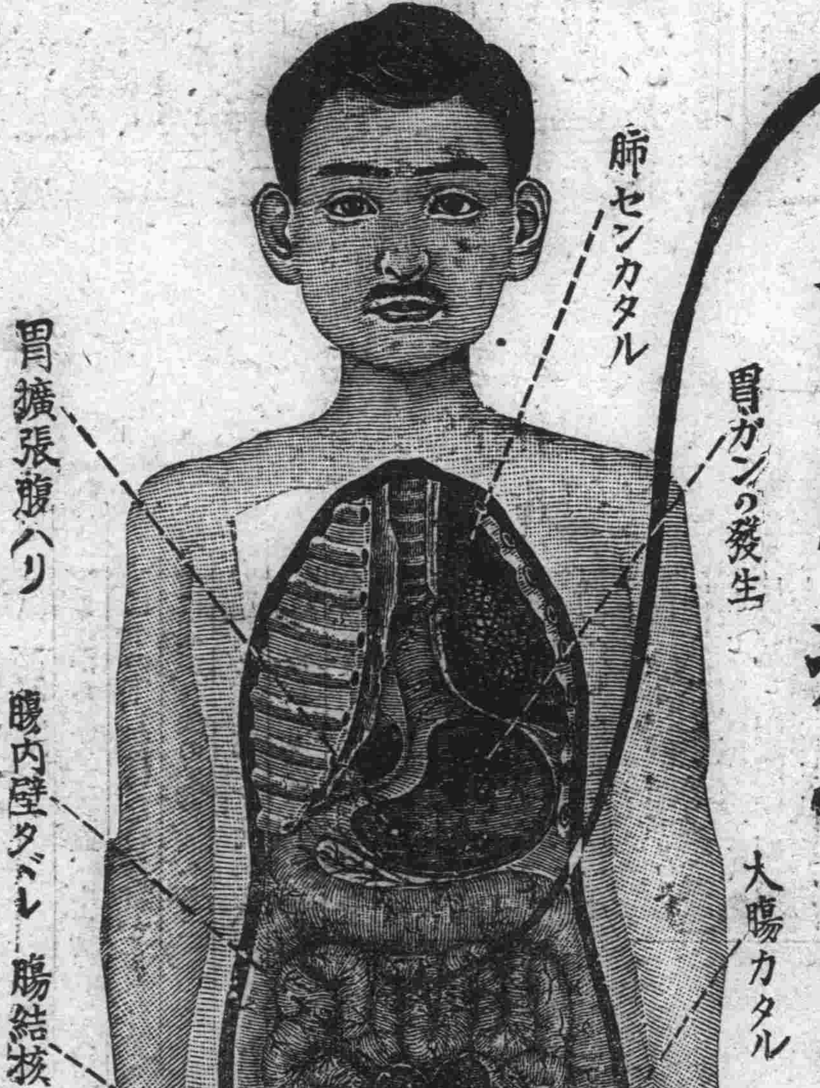
慢性胃腸病に苦しむ人よ
是非ともアイフを服用せられよ

慢性胃腸病は人目にはさ程大病らしく見えぬも何しろ長い間胃腸の故障を捨て置きたるため其の機能をすつかり損傷せしめ内壁には恐ろしき疵やたゞれを生じ少しの刺戟にても直ちに痛みを覺え

● 食慾進まず胸先つかへ嘔つきげつぷ出で
● 常に下痢や軟便にて便には粘液膿汁を混じ
● 腹はり放屁多く出でゴロゴロと鳴り下腹痛み
● 滋養物を食するも身につかず身體益々衰弱し
● 元氣衰へ顔色悪しく神經過敏にて氣短となり
● 肺尖肋膜に故障を起し熱出で夜眠られず
● 少しく飲酒や不消化物を食するも覿面下痢し
● 重症にて痛み甚しく便に血液膿汁を混じ胃癌又は腸結核等の疑ひある危險症には是非ともアイフを服用して根本的治療せられよ
● アイフは胃腸病に對し最も親切に調剤せる良薬にして其主薬は加答兒の原因たる腸胃内壁の爛れて居る部分に附着して創面に薄皮を張り炎症を鎭め粘膜を強壯にし粘液の分泌を減じ大腸に於ては硫化水素と化合して硫化蒼鉛となるから自然と胃腸の弛緩を引しめ蠕動を制し下痢を止め痛みを鎭靜する特効がある。故に胃腸病者は此のアイフを内服すれば胃腸を健全にし食慾を進め血色を良し榮養の吸收を佳良にするから從つて體重を著るしく增加し服用後目に見えて健康を回復し隨分の重症でも必ず満足なる大効果を得べし。

胃腸良薬

アイフ



この胃腸病はアイフで治る

アイフの主治薬効

急性胃加答兒、慢性胃加答兒、胃酸過多症、胃擴張、胃アトニー症、胃液缺乏症、胃下垂症、胃潰瘍、胃癌、急性腸加答兒、慢性腸加答兒、大腸加答兒、粘液性下痢、神經性下痢、腸結核、腸潰瘍下痢性盲腸炎、下痢性腹膜炎、食傷り、水傷り、冷腹より起る腸胃諸症に用ふれば下痢を制し、腹内を整え、食慾を進め、体重を増加するの効あり。

薬價 普通アイフ 四日分 七十五錢 八日分 一円五十錢 十七日分 三円 四十五日分 七円
重症用特製 十一日分 五円 二十三日分 十円 三十六日分 十五円 八十日分 三十円
本舗へ御注文の方は薬價を郵便爲替又は振替大阪三四五番順和公司宛へ御拂込あれば着金次第直に送薬す

發賣本舗 大阪市東區清水谷西之町 三六五 順和公司 振替大阪三四五番 電話東五六四・五〇〇二・五〇〇三番

各地代理店

大連市浪速町	日本賣薬會社
大連市浪速町	井上誠昌堂
大連市監部通	東瀛大薬房
大連市伊勢町	脇川延壽堂
大連市東郷町	尾野島薬局
奉天小西關	廣濟堂薬房
奉天小西關	井上誠昌堂
奉天浪速通	鶴原薬局
營口永世街	東瀛大薬房
鞍山赤城町	溝上支店
遼陽佟家街	安達大薬房
遼陽本局前	並木文光堂
撫順明石町	福田薬舗
旅順青葉町	宮竹薬舗
鐵嶺鼓樓西	平記大薬房
安東縣市場通	井上誠昌堂
安東縣市場通	晃榮堂薬房
長春東一條	西澤薬舗
天津南旭街	正文洋行
天津北旭街	丸二大薬房
北京東單牌樓	東亞公司
哈爾賓傅家甸	長壽堂薬房
哈爾賓傅家甸	旭昇號
齊々哈爾	稻野富山堂

文藝

新劇の危機
＝（滿洲に素人劇出でよ）＝
青木實

（四）（つゞき）

土方氏は小山内氏の死後、今後築地小劇場は、機關の許す限りの範圍に於て左傾的なものを上演する、又小山内氏の死に依つて築地内部は單一化されたから、全體として今後益々發展出來る。といつたやうな所謂「不用意なる言動」をしたらしいのである。今一つ今後の築地の演出方針について、演劇の先輩達の意見を求めたいとの意欄を以て、先輩として藤森成吉、中村吉藏、秋田雨雀等の名前を擧げたといふ事、これらが何らかの意味を以て反土方派の反感を募らせた。土方氏にしても、已が出資者であり、演出を兼ねてをり、一部の人々からその傾向的な作品を陸續演出することを、期待されてゐるとしたら、まして、混頓たる時代に立つて生つきり新劇團の目的使命をつかんだとしたら小山内氏なきあとの築地を自ら負つて立つことは意識●たことと思ふ。土方氏に強く反感を持つた一部少壯俳優は、たまたま土方氏が同派と目されてゐる島田敬一に對して、給料の前貸をしたことから其れを糺斷する揭示を俳優控室内に張りだした。此處に土方派、反土方派の確執が表てに現れ始めた。即ち反土方派は「自治會」なるものを組織して「築地小劇場の、運行を阻害する凡ゆる缺陥を排除し自治的共同的精神の發露を徹底的に勉む」と言ふ聲明をし「積極的に内部に働きかける」第一歩として、三月九日劇場員總會を開會して過半數の反土方派を以て、新内部組織を滿場一致有無なく斷定的に決議してしまつた。即ち土方氏を病氣靜養を名目として排斥し、劇團部から一切手を引いて貰ひ（一囑託として演出は依頼する積りだつたさうだが）單なる劇場所有者としての劇場部主事に封じ込み、劇團部主事に青山杉作を推し副主事には北村喜八を擧げた各部（演出部、効果部、演技部、小道具部）から代表委員を選出して、代表委員會議を組織しこれに經營、演出一切要件に關する執行權を與へた。而も右の代表委員には、故意にか、偶然にか今回脫退した土方派といはるゝ六名を全部除外したのである。當時築地は、ゴーリキイ作「どん底」四幕を上演中で、脫退を見た六名の中四名は、已に重要なる役を演じてゐた、巡禮ルカ（丸山定夫）ペーペル（薄田研二）ナターシャ（山本安英）クワシニヤ（高橋豐子）因に妻君と共に脫退した友田恭助は「役者」を演じ、妻君の田村秋子は「ナスチヤ」を演つてゐた。右「どん底」終演した三月二十四日前記六名は脫退聲明書を發して築地小劇場を去つた。と、同時に、新組織に不滿ありとして、友田氏は、客員となつてゐた妻君田村秋子と共に築地を去つた。

内部に於ける不滿の聲に反して土方氏が當然今後の築地を負つてゆくものと思つてゐた人々は、案外々部に多かつた。文士高田保氏は「劇と評論」の小山内氏追悼號に、土方氏に期待するところ多しと言つたやうな「一文」を載せてゐる。四月三日の東京朝日では平林初之輔氏が、脫退者六名に對しての同情的文章をものしてゐる。

（五）

外部より見る人々の取沙汰は多種多様である。然し今日に至らしめた内部の機微にふれたことごとは、我々局外者には計り知られぬものがある。が、然し新劇を愛好するものとして今後の築地の發達を——それは今までより以上に多難な行路とはなつたが、その發展を併せて他の群小新劇團の發展と共に痛切に祈る。

聞くところに寄れば、脫退組六名は、土方氏を演出部責任者に推して「新築地劇團」と命名し殘留した從來の築地小劇場團部と對立して、新劇運動の第一線に立つさうである。一個の建物築地小劇場を圍つて、その二種の劇團は、如何なる演出方針をとるか？又小舍を何う妥協して使用し合ふか？興味ある問題であると共に、何かその上に一抹の不安を感ずるのである。

（六）

自分は、こんな無用の言を長々と書きつらねて一體何を言をうとしたのか？判つきり論點を言へば滿洲に確固たる新劇の運動を起したいのである。何時までも浪花節や女歌舞伎劇ではないのだ。いつまでも劍劇ではないのだ。劍劇もよい。然し劍劇以上の内容があつて、そこに生ずる劍劇でなければならない。何時だか新聞で見たのだが、渡滿した「第二新國劇」が僞者であるとか、ないとか問題になつてゐたが「第二新國劇」の看板になぜさう拘泥するのだ。先づ内容を見よ。然してそれが正眞正銘の「第二新國劇」であらうと、下手だつたら滿洲から追ひ返せばよいのだ。勿論あの「第二新國劇」は眞つ赤な僞者であつた。あの中の大堂入樓と稱する男は、自分も知つてゐる元新國劇の座員だつた男だから澤田正二郎、倉橋仙太郎の「第二新國劇」には何らの關係もない人間である。滿洲もあんなまやかし劇團にいつまで馬鹿にされてゐてはいけない。市川市十郎なぞも渡滿しては偉く高い入場料をとつてゐるので少からず驚いたのだ。たまに眞實物の五月信子がやつたかと思ふと變な問題を起したり、一體どこまでお人好く滿洲は馬鹿にされてゐるのだ。

（七）

そこで自分は提言する、經濟的に保證された滿鐵社員の心ある人々が素人劇團を組織するのだ。暇は作らなきやないものなのだ。現在では宗教は我々に何らの慰安も與へない。のみならず彼等宗教業者は我々から搾取するより他に能力をもたない。活動もいゝが愚劣なものが多すぎる「大陸を流るゝ女」や「民族の叫び」が何千何百出來たつて滿洲の人々には屁にもならないのだ。活動には活動のよさのあるのは言ふまでもないが、そこで新劇團を組織したら、いや組織したとしたら、春秋二回でも結構である。下らぬ活動や、浪花節で僅に慰められてゐた人々は、キリストの來臨を仰ぐやうにその新劇團を歡迎することだらう。先づ最初は菊池寬作「父歸る」岸田國士作「紙風船」山本有三作「坂崎出羽守」位を上演するのだ。そしてそう云つたものから、次第に觀客を馴らし、俳優を技術的に向上させてゆくのだ。西洋のものでも演るやうになつたら、もうしめたものである。たまには東京へ出て來て、滿洲に起つた新劇を公開してもよい。日本に於ける唯一の藝術座たらしめるのだ、日本の新劇運動の危機に臨んで、謙遜にこんなことを夢想してやまないのだ。夢にこそ祝福あれ！（完）

滿洲短歌を評す
諸谷司馬夫

（一）

世界に於ける社會意識の變動に因り、日本の藝術園も、目まぐるしく動搖して來た。如何に此の社會の波を乘るか、藝術の力を試す好時期に際會して「滿洲短歌」が生れ出た事は、單に吾人のみの歡喜ではない。

こゝでは問題を小さく限つて、短歌に就いて云つて見ても、滿洲（大連）で短歌誌の發行されたものは數次であつたが、何時の間にやら姿を沒し、又、現に繼續しつゝあるも、吾人の渴を醫すに足らない現狀である。一文藝誌であつても、出づるには出づる理由があるのは勿論乍ら、出づる理由と、出づるものを待ち設ける側の要求とが合致しなかつたのを否めない。よきものを與へて、社會が之を見むかなかつたのであるかもしれぬ。然し、あゝきものを與へて、平然としてゐることはなかつたか。文藝愛好家の領域は日々に廣まつて、平凡な、陳腐な作品などは振り向かうとしない迄になりつゝある。彼等は、豚のみではないのである。豚に眞珠を與へたのでなくて、眞珠の群に近づいて吠えた豚で、彼れ等はなかつたか。社會が、眞實のこもつた、鮮果にも、心肉の飾りとすべき寶玉にも比せらるゝ作品を、手にするのを怠つたならば、損失は、作者の、それよりも幾倍して、社會人の勘定書に記入されるのだ。作者は、ろしい。破產の日に、漸く、よき作品の有難さを心づかしむるために。作者だる、この熱意は失つてならない唯一の根據地である。吾人は、どしく、よき作品、よりよき作品を、あちらの食卓に運んでやらなかつた人々に慊らないのであつた。だが今は「滿洲短歌」の存在が、かゝる憤懣を柔げてくれる。同誌の同人諸君は、吾人の期待に背きはしない。誌面に漲る活氣に徵して——。且は各の創作態度に照して——。

◇

以下、鑑賞家として、作品評に入るに先だち、寸言したいことがある。それは、短歌を以て、時代に適切でない詩型である故に、今更短歌雜誌の創刊を必要としない——と壯語？した鼠輩のあつたことだ。日本詩歌の傳統も辨へず、三十一音の、固定せるらしき、不自由らしき小詩型のうちに、だらしない自由詩型の到底持ち得ない、端的な感動を投入し、表現し、味はせる一面を察知出來ないとは、いとも哀れな、鈍覺者に違ひない。へぼ歌人の低回的な、澱んだ呼吸の產んだ作品から歸納して、短歌の價値を貶するならば、それは、へぼ歌人への抗議としては當るが、短歌の本質へは毫も影響しないのだと悟らねばならぬ。或ひは空しく放たれた矢の、射手の咽喉深く貫く禍を、招かぬやうにとこそ願ふ程だ。

◇

では「滿洲短歌」六月號の内容は？、塵垢を洗ひ除けてくれる清灑な表紙をめくる。

卷頭は、八木沼丈夫氏の「慶州行」三十首。「途上」八首「山燒け」二首「佛國寺ホテル」八首「大雄殿」八首「石窟へ」三首「窟前淸水」一首「石佛」三首に分つてある。一首一首を誦んでも、作者の寫像の手堅さと、響きの高さに、耳を澄さずには居られないが、全作を通して、そこに浮び上る山や雲や水や人や植物や動物やの姿を味はふ時渾然として盡きぬ森嚴さに打たれる。作者が、蘊蓄を傾けて、會心の素材を取扱ひ、加之感覺的に墮せず適度に制止の鞭を弛めなかつたのが、この佳什を齎したのだ。作者は、自然、人事との交渉に、自己をそれらに對立させてゐる。對立させてゐるといつていけなれば、自己を忘却しない、と云はう。自分を自然人事の紛雜境に踏み込ましめず自己へそれらを攝取するのである。ますらを振りと冥合する機微を窺ふよすがになりはせぬかと、こんな考へ方をした。ますらを振りの歌柄は、現歌壇（廣く全日本歌壇に於ても）に、この人ばかりではないかとさへ驚かれるほど稀有だ。ますらを振りの歌は一歩誤れば空疎な、身振りたつぷりな歌になり勝だ。この作者のは天品の輝きを備へてゐるから、吾人の言は杞憂に過ぎまいが、雅量あらば時に小さなアドバイスをしりぞくる勿れ。（未完）

電話番號 大タクの	
常盤橋營業所	3868 5774 8512
山縣通出張所	7841 8935
若松町支店	4515
西部支店	9324 9601
旅順驛前營業所	523

習字禪に就いて
呉竹仙史

◇

世間では習字を何んだか困難の様に思はれてゐるやうであるが、精神一到何事か成らざらんやで一生懸命にやれば左程むづかしいものでない。習字は實に精神修養に最も効のあるものだ。無我無心に習字をする間は眞に極樂世界である。一切の邪念も妄想も絕つて淸淨無垢の心身となるには習字が一番よい。殊に習字は精神修養と云ふ無形の利益ばかりでなく。實利實益が伴ふて居るから一層妙味がある譯だ。古來から唱道されて居る武術でも禪學でもその歸する處は精神の修養が眼目である。心が確固不拔で金剛不壞の域に達しなければ、身體自ら心に一致する、この心身一致と云ふことは禪學の眼目で又習字の大眼目である。そこで老生が習字禪に就て愚見をと云ふたのである。

◇

習字に志す人が、筆を握つて机に對するや一切の邪念妄想を去つて心身一如の三昧裏、形を正し靜平にして書く時こそ、坐禪の境地で眞に無念無想、所謂無我の神境である筈だ。習字に心あるの志士が修養して此の境界に入るとしたなれば、既に書道の目的は達して居る譯だ。そして世間の人々が文字の形を彼是云ふのは末の末である。習字修養も、書の修養も精神氣魄と云ふことが最も主要な部分だ、然し有形から無形に入るのが順序であるから、この斷がどうで此の斷がこうであると云ふ譯であるが、畢竟法に入て法を出るの順序に外ならぬものと思ふたら間違はあるまい。法に入らずして法を破るは邪道である、だから人の百度することは己れ之を千度して自ら會得せねばならない。今言ふ所の會得とは即ち禪宗で言ふ所の所謂不立文字の堺的で教外別傳といふことである。味いの深い幽玄微妙の趣きがこの教外別傳の四文字に藏れて居る有難い處で、とても之を口や筆の上で表はし難い處だから、書書に志ある人々は此の妙處に向つて自得自悟せなくてはうそだ。

◇

書道の習字に限らず何事でも實際教ふると言ふ事は、或る程度までに限られて居るので、いくら教はつた處で自得しなければ役には立たぬ、それで師匠は富士山に登る時の案内者と同樣で習ふ人はその富士山に登らんとする人である。そこで千里の路も先づ一歩からだ。高きに登るには低い處からで一足飛に頂上へは不可能の事である。別て習字を志す人には此の心持が必要である。此の習字は山の如く最初は至極平凡で倦み易く厭きやすいので、平凡で無趣味の間が大切なのである。此時十中八九までは習字を中絶するのであるが、この厭きのさす時にウント奮闘する樣にしたいものであるつまり一生涯の手習と覺悟したら始めて非凡なものが書けるだらう。

◇

考へて見ると支那人の書は概して悠暢でどことなく大國人らしく思はれる。何となく奧ゆかし味があつて面白い。日本人の書は一般に性急な性質の丸出しである。是は如何言ふ譯であるか全く彼我の性質の異つて居る所で、支那人は性質が悠然として居るが惡く評すればウスノロとも言へるだらう。日本人の多くは性急なのが一大特長になつて居るからである。愚見を申すなら書を書く時は支那人の樣な至極悠然とした心持のよい處に目をつけて、根氣よく書いたら書が豐かであらう。好き易くて厭きやすく、しかも移り氣の速いのが成効しやう筈がない。

◇

この頃の書道に志して習字をして居る人々は、少し書ける樣になるとすぐ六朝々々といつてゐるが、これは一つ考へものであらう。十分上達してから研究するなればよいが半熟の書家などがよくわけの分らぬ六朝六朝でなぐりがきするが寒心すべき事で誠に心外千萬の事と思ふ。自分は六朝の文字を書くなどとは云はぬ。六朝文字の精神、六朝文字の形體は取も直さず、同好の士が今日學ぶべき文字の元祖である事を知るには深い深い緣由があるので、此頃の人の樣に強ひて鐵釘流にかき散らして、そうして是が六朝文字だと云つて居るのが甚だ鳴乎の沙汰ではあるまいかと思ふのである。そも六朝文字には六朝の精神があり形體もある。又法則がある。無論法則と云ふても人爲的の法則ではなくて、その六朝文字を書いた人の氣心即ちこれが法則となつて存在して居るのである然るにそれ等の書に最も重要である處の精神を忘れて、徒らに形のみを模するに止まつて居るのは甚だ的外れの亂暴仕事の鑑識である。元來温古知新は學人の忘るべからざる處である。物事は凡て其の源の因を究めて後初めて能く安全なる眞理の上に心を置く事が出來るのであるから、六朝の文字を研究するのは學人當然の事で、又必ず六朝文字を味ふ必用があるが、其の研究を除けものにして直に六朝文字の形を模すると云ふのは、それは本末を誤つて居るのである。

◇

抑も書家となるも第一の條件は人格高潔で書の巧拙は第二の問題と心得ねばならぬ事が平生心に忘れられぬ修養上の本面目である、書でも畫でも皆人格の表現であるから、揮毫した書の品位のないものは殆ど見るに足らぬものである。書道に志して習字をする人は、實用的文字の練習にせよ苟も習字をなす以上は品のよい字を書く事に心を用ゆるがよい。この品のよき高尙なる書を得んとするには自己の心操を高潔にする、つまり品性を高尙に修養する事が最も肝要である。文字を眞似るばかりでは印刷やタイプライターの方が便利である。先聖顏眞卿ですら一點を書くに苦心幾年遂に筆を抛たんとしたが一日軒端の雨を見て始めて雨滴玉をなすと豁然大悟し點畫の妙處此處に在りと叫んだといふ、即ち顏眞卿の「屋漏痕」の出所である、學人には須らくこの氣力この修養の大勇猛心がなければならぬ（完）

治療は最初の五分間
恐怖すべき老衰病
動脈硬化症から「中風(中氣)腦卒中」
悲觀は……禁物
速かに……海貴來を！

動脈硬化症から起る腦溢血、中風の恐るべきは今更いふまでもない、然し昔は手の下し樣のない病氣とせられてゐたが、最近醫學の進步は見事に之が解決の鍵を與へるに到つた。即ち腦溢血中風の原因は動脈の硬變と血壓の亢進にあるのだから、動脈を和げ血壓の安全な下降を促すなら、之を未然に防ぐことが可能であり、進んで一度罹つた人も全治するに到る理由てある。

×

動脈硬化症といふのは、動脈組織内に病的變化を生じ、ために血管が著るしく硬變し、血流に堪られなくなる狀態をいふのであつて、捨て置くと血管は遂に破裂し、多量の出血を來し、いはゆる卒中（中風）を起して卒然として死を招くのである。之の破裂が腦動脈に起つた場合は腦溢血であり、亦心臟組織の血管が硬化すれば、心臟筋肉が萎縮退化して機能を中止し、腎臟の血管硬化すれば、萎縮腎となり、尿毒症を起して其他諸臟器の血管硬化は不自然なるも早發性老衰病を招いて、死を早める恐るべき亡國病である。

×

動脈硬化症の原因は先天的と後天的との二種ある、先天的といふのは即ち遺傳性で、父母、祖父母等に中風、腦溢血で死んだ人を有する人で、三十代と雖決して油斷がならない、後天的原因は、酒、煙草の過飲、古き梅毒、房事過度、心身過勞、肉食美食、運動不足、腎臟病、糖尿病、肥胖病等に多く即ち諸臟器の自家中毒、慢性中毒、花柳病毒等が主なる原因である。赤血色よく、デップリ肥え、前頭部の禿上つた人は一見丈夫さうでも本症の候補者と見て差支ない。

×

動脈硬化症に罹るとまづ第一に、血壓が病的に昂進して百六十ミリから二百ミリに進み、血流が困難になり、脈搏も不整である。五臟六腑も弱り、耳鳴、眼暈がする、肩が凝り、首筋から頭部に吊る、便通不良となり、常に頭重く、記憶の障害が起り感情が昂ぶり、些細な事に腹が立つたり、悲しくなつたりする、亦夜分安眠が出來ず、性慾精力も衰へ步行も僅かで疲勞を覺え、心臟部に多少壓迫を感ずる、どうき息切れする、等要するに數へ擧げれば際限がないが、かかる自覺症狀の裡に、病狀はどしどし惡化し、何かの拍子に、突如として腦溢血中風を起すのである。

×

以上の疾病に推奬する海草精劑海貴來は或る海草中から發見された精粹を根本とし創製されたもので内服によつて淋巴系や血管系の細妙なる活動につれて臟器細胞に達し病的產物の吸收と排出を促し、動脈硬化症及び之に伴ふ血壓亢進を安全に下降せしめ中風、ちうき、腦溢血を治し又一は神經系に達し、腦神經衰弱、腦充血、腦動脈硬化、ヒステリー病を治し持續的に服藥するも副作用等の害全くなき故老年者は勿論のこといかなる人にも安全な治療と豫防を具備した藥物として推奬し得られるのであります、既に罹つた人は治療に又前述の症狀で其[illegible]は豫防に片時も早く用ひ自ら保護し而して長く生きて社會によき奉仕をするのが人として世に益する所以であります。

海貴來藥價百九十二錠入二圓、四〇八錠入四圓、六百四十八錠入六圓、千二百錠入十二圓、二千四百錠入二十圓、郵便カワセ又は振替注文は送料十二錢、代金引替は送料三十錢、必ず前納のこと。

東京市本鄉區菊坂町五十二番地
日本總發賣元 河合洋行
振替東京 四六一八二
電話小石川 五一二二

○類似藥御注意
○全國各藥店にあり

說明書進呈
一切の病理治療法を誰にもわかる樣親切に說明せる美本御希望の方へ……

代理店 大連市信濃町市場前 日新堂藥局 電六二三八番

世界一の蛔蟲驅除藥（專賣特許）
マクニン錠
蟲下し菓子 マクニンゼリー

野菜主食國である日本は自然恐るべき蛔蟲の寄生者が多い。今春大和のある農村では百人中九十名以上もあつて調査官を驚かした事がある。それだけ多くの國民が蛔蟲の仕業とは氣付かず常に不健康で倦怠性で病弱質である事は何と戰慄すべきことではありませんか。

大阪道修町二 藤澤友吉商店

『恐ろしい蛔蟲』と題する冊子あり御申越次第進呈

●ノーシン！ ノーシン!! 頭痛にノーシン!!!●

流行の夏服地が澤山參りました
御用命の程伏て願上候

既製洋服品目
背廣洋服各種
オーバーコート
夏トンビ
白セルヅボン
ゴム引雨合羽

何れも當店特製品御利用を願度

三島屋洋服店
大連市岩代町 電話六五四九番

資本金 壹億圓（全額拂込濟）
積立金 壹億五百五十萬圓
本店 横濱市
支店出張所 東京、東京丸ノ內出張所、名古屋、大阪、神戸、下ノ關、長崎、[illegible]
横濱正金銀行 大連支店
大連市大山通二番地
電話 代表番號 [illegible]

5000番 5000番
洋酒 舶來食料品 煙草
大連市伊勢町浪速町角 和盛洋行
電話長五〇〇〇番

聖上陛下の御前に 壯烈なる分列行進
燦然、初夏の陽光に輝く劍光帽影
參加部隊實に十二萬

【大阪五日發電】五日午後一時五十分、城東練兵場に於ける二府五縣の青年、學生、在鄕軍人御親閱式に臨ませられるため行在所を御出門遊ばされたる聖上陛下には午後二時式場に着御「氣を附け」の喇叭號音、陸軍戸山學校軍樂隊、鼓隊、喇叭隊の「君ケ代」吹奏裡に陪列諸員の奉迎を受けさせられつゝ玉座に着御、金岡少佐の合圖で諸員諸團體一齊に

奉唱隊はそれぐ\定位置に整列、をなし軍樂隊、鼓隊、喇叭隊の「君ケ代」吹奏裡に陛下には御機嫌麗しく同三時二十分兩薄を整へさせられ造兵工廠に向はせられた

軍樂隊の吹奏につれて高らかに奉迎歌を奉唱、續いて力石知事の發聲で全員天地に轟く陛下の

萬歲を三唱し奉り、喇叭一聲にて諸員諸團體は最敬禮

最敬禮 を行ひ軍樂隊鼓隊及喇叭隊は君ケ代を吹奏、軈て力石知事は前進して恭々しく分列式開始の旨を奏上し金岡少佐敬禮の標兵を配置するや「前へ」の喇叭は高らかに初夏の空に響き亘り戸山學校軍樂隊の勇壯なる「陸軍新行進曲」につれて第一集團より順次壯烈なる分列行進を開始した、十二萬の銃劍は燦然としてきらめき行進曲のメロディに若人達の砂をかむ靴の音は一絲亂れずけふの

光榮に 輝く、陛下には一々御擧手の禮を賜ふた、斯くて四千三百メートルの長きに亘る三十五集團の行進が終り京都關西兩學生聯盟京都帝大各二名の集團旗を先頭とした京阪神二十五校の專門學校大學の學生乘馬隊が御前を過ぎれば茲に全く分列式を終る、次で奉唱隊は德永中佐の指示によつて運動を起し一萬六千五十人の

再び大阪兵工廠 臨幸の光榮に
最新式高射砲の模型を獻上
午後四時還御遊さる

一時間と二十分の長きにわたつて立御のまゝ各團體の御親閱を遊ばされた聖上陛下には午後三時二十五分造兵廠大阪工廠に成らせられた、同工廠は大正五年陛下が皇太子殿下におはしませし御時一度行啓を仰いだ事があり今日の御臨幸に重ねぐ\の光榮に浴した譯である、陛下には玉造門より入御あらせられ三輪工廠長の御案内で廠内を御視察あらせられ、皇太子殿下

御當時との工廠内の變遷等について御下問あり大口徑砲製造の現場を天覽、約三十分にして工廠京橋門より出御午後四時行在所へ還幸遊ばされ第二日目の御親察を終らせられた、尙同工廠ではけふ晴の臨幸を機として金屬製實物十分の一丈高さ一尺五寸位の最新式高射砲の模型を謹製陛下に獻上し奉つた

犬養氏一行 北平を經て來連
芳澤公使と共に赴平

【上海特電五日發】犬養氏一行は上海へ歸りたるのち杭州に遊び二十日發大連丸にて大連へ直行する筈だつた豫定を左の如く變更した二十日發大連丸にて芳澤公使一行と共に靑島に赴き、芳澤氏は靑島より濟南經由北平に直行し犬養氏は靑島濟南等を見物しながら北平に赴き北平經由大連に渡る

なほ一行は令息健、古島一雄、宮川、板野兩代議士、萱野、高須大助氏等十一名である

入船毎にバ、ナの山

初夏の聲が巷に滿ちて淸新の氣の漲る今日近頃、果物の話はまた氣持の好いものである、食後のくだもの、その種類も多いがこの二三航海、常夏の國臺灣產のバナナが山の樣に定期船で下ノ關で轉載されて大連に揚げられてゐる、五日入港の香港丸には千四百八十六籠がビツシリ積まれてきた、その前のうらる丸でも千籠以上あげられたがとにかくその數は夥しいものである（寫眞は香港丸で來たバナ、籠）

營口巡警に 辭職禁止
奉票暴落て 辭職者激增

營口公安局巡警は奉天票の慘落に加へ四、五二ケ月に亘る俸給未拂

ひの爲め極度に生活困難に陷り數回に亘つて當局に對して支拂ひ方と增俸を要求したが實現を見ず去る二十八日漸く奉票六十元の支給を受けたのみで窮迫した巡警は役所の備品を擔拂ふなど全く綱紀弛緩し前途を見越して辭職せる者は四月以來六十餘名に及び今後も辭職を願出ずる者續出する模樣であるが、斯ては警備にも支障を來すので當局は引留め策として舊五月節句を期し全額支拂ひを聲明すると一方三日辭職禁止の珍命令を布告した、尙警兵も四、五二ケ月分の俸給の支給を受けないと

奉天票暴落
官銀號黑惑失敗

【奉天特電五日發】官銀號では過般來人爲的手段により奉票吊上策を行ひつゝあつたが先般の金三百萬圓買を反對に昨日百五十萬圓を買つたゝめに金の思惑を嚴禁せる官銀號が斯かる黑惑を爲せるため本日相場は高値九百七十元に下落し現物六千元を唱へるに至つた、尙後場も引續ぎ下落し六千元を突破するものと觀られてゐる

海陸軍共同の 攻防大演習
今秋日本海を中心に
未曾有の大規模で

【橫須賀特電四日發】今秋十月上旬を期し日本海を中心に北陸山陰兩地方で實施される陸海軍共同大演習計畫については、過般來軍令部と參謀本部間に折衝をかさねられてゐたが三日大體の成案を得た

仄聞するに海軍側は聯合艦隊主力山城、陸奥、日向第三戰隊、第一水雷戰隊、十五十六、廿七、十三各驅逐隊、第一潛水戰隊、第二艦隊主力榛名比叡、第五戰隊衣笠、靑葉、加古、古鷹、第三水雷戰隊、第一航空戰隊、鳳翔、赤城

那智、妙高、足柄、羽黑、一萬噸級巡洋戰艦、航空母艦加賀を以て防禦軍を組織し佐世保、大村、廣、橫須賀各航空隊の精銳百五十餘機エヌ三號航空船等をも加へて殆ど我海軍

全能力 を擧げて軍令部長加藤寛治大將が統監となる一方陸軍側は鈴木參謀總長を統監とし廣島第五師團を海路山陰道出雲附近に上陸せんとする小倉第十二師團の攻擊軍を防ぐ計畫で、海陸共新兵器利用の未曾有の大規模な攻防演習であると

をもつて攻擊軍を組織し、長門、伊勢以下三十餘隻の豫備艦と新銳

內地行航空郵便 來月中旬始まる
大連發時間多少變る

【東京特電五日發】四月一日來開始された郵便飛行は外國から輸入すゝ優秀機到着まで代用機サルムソン機で開始された關係で福岡、蔚山間の朝鮮海峽橫斷區間だけまだ實施せず航空郵便遞送上少からぬ不便を忍んで居たが七月十五日の旅客輸送開始日から愈よ同海峽橫斷準備飛行を開始するに決定した、卽ち同區間は國產旅客機中三菱のMC一型及び愛知時計のABC式一型の二機で大森、板倉兩飛行士が專任者となる筈で同區間飛行所要時間は二時間半の豫定である、同區間飛行について航空會社は特に海洋上の危險を慮り飛行士には浮袋やゴム製救命袋を携行せしめることゝなつてゐる尙本航空路開始に伴ひ聯絡の都合で現行東京發、大連發時間は多少の變更を見るべく目下遞信省で考慮中である

今年來滿する 內地柔道界猛者
全滿洲軍新銳を加ふ

今年の柔道對外試合は來る十五日來連する日本大學柔道部を大連道場軍が迎へて一戰を交へるのに始まり、全大阪軍が七月七日に相次で來連する等あり、更に九月下旬又は十月上旬頃昨年來滿して全滿洲軍を一蹴して凱歌を揚げた東京學生聯盟軍が又復來襲することに決定した、昨年同軍の副將として出陣、優勢をもつて健鬪善戰大兵揃ひの全滿洲軍の正副兩將を屠つて柔道の眞髓を示した阿部五段は

不幸當地よりの歸途腸チブスに冒され、死亡したため些か精彩を失つた觀があるが、聯盟軍の重鎭で目下渡米中の笠原五段の歸朝を俟つて昨年に劣らざる有力なるチームを編成、再度捲席の勢ひをもつて渡滿しきたるべく、これに對する全滿洲軍は東京帝大の大將だつた坂田五段、九州に勇名を馳せた小谷五段、高橋四段、石垣等の新銳を加へて必勝雪辱を期してゐる

本年度の後援會員は特別會員十圓、普通會員二圓、學生五十錢で入會希望者は滿鐵社會課內運動會（電四九六五）社內（電三七八）に申込んで貰ひたいと

新鮮な野菜や魚は 矢張り市場が安い
一ケ月の賣上高は信濃町が第一
五市場めぐり記（上）

大 連市が直接經營してゐる公設市場は信濃町市場、山縣通り市場、沙河口市場、西崗子市場、千代田町市場の五個所である、各市場に供給される野菜果實は一度必ず信濃町にある大連市卸賣市場に集められ、そこで

糶られて公定價格が定められた上各市場に渡される大連市場には卸賣人卽ち問屋が卅四軒あり其內には直接生產者と委託御賣人とがあつて卸賣人は每日午前四時、午後一時、午後四時の三回各自持寄りの野菜、果實

して公定價格を定め約一割位の利益を得て仲買人に賣る

仲 買人は約二割の利益を取つて小賣商人、行商人及び直接市民に賣る、小賣商人及び行商人は更に相當の利益を得て市民に賣り渡すく。故に商人は常市に

五十八軒あつて、公設市場に關係してゐる商人は全部仲買人の株を持つてゐる、故に市民は公設市場を利用すれば結局行商人又は小賣商人より安く又新鮮な品物が買へることになる、

卸 市場の經費は卸賣人組合各自の利益中一分五厘を出して維持してゐる、卸賣市場の賣上高を見れば市場が取引を始めた昨年六月二十七日より今年三月末日迄野菜及び果實總賣高は二百四十一萬圓で、大連市に於ける消費高はその中約三割、奧地に於ける消費高は約七割である。取引先を區分して見ると

內地	野菜	二十九萬一千圓
	果實	一百九萬五千圓
臺灣	野菜	一萬八千圓
	果實	十九萬八千圓
支那	野菜	八萬七千五百圓
	果實	六萬五千五百圓
關東州	野菜	二十七萬七千圓
	果實	十四萬二千五百圓
朝鮮	野菜	一萬三千圓
	果實	一萬八千圓

と云ふ割合になる。公設市場の賣上高は一ケ月信濃町市場二十萬圓、山縣通市場六萬圓、沙河口市場二萬三千圓、西崗市場二萬圓、千代田町市場五千圓といふ割合

從 業員は信濃町市場二十三名中日本人は僅かに三名、沙河口市場は五名中日本人は二名、山縣通市場は八名中日本人は一名西崗市場は二十名全部支那人で千代田町市場も全部支那人で三名といふ狀態である。

加大四慶應二

【東京四日發電】カ大對慶應野球第三回戰は四日午後二時半神宮球場にてカ大の先攻で開始、カ大は四點を得たるに反し慶應は二點を獲得したるのみ結局四對二でカ大の勝利に歸した、バツテリーカ大ジャコブソン、ウイリアムソン、慶大島本、上野、岡田

夏家河子行列車 五日から五割引
水明館も早めに開館

海水浴場として有名な夏家河子は最近海園地としての設備も完成し殊に臨の引網の壯觀があり、見物の爲めわざぐ\出掛くる者多く又家族會などを開催する向も著しく增して來たのに鑑み、滿鐵鐵道部では例年六月二十日から九月十五日まで海水浴客の運賃の五割引をなして居たものを本年は之を早めて六月五日から實施し又來年は更に此の割引期間を延長すること、なり極力遊覽客や海水浴客の吸收に努むることゝなつた、尙これと同時に與湯も五日より開始する一方地方部では水明館も早めに開館する豫定であると

が氏昌永方 に屋董骨
とを所場な當適 中色物に命懸今

元滲東警備司令陸軍中將方永昌氏は目下星ケ浦潮樂六に居るが張宗昌氏去つて天下の大勢定まり既に動ずる餘地もないので此程骨董屋を開かんと目下市內適當の場所を物色してゐる、尙同氏は曾て芝罘

長春商議紛擾
最後の解決へ

【長春特電四日發】昨年八月會頭選擧を行つて爾來十一ケ月に亘つて紛擾をくり返してゐた長春商工會議所も、既報の通りそのドン底に達しつひに關東廳の補助金まで中斷され主なる會員は脫會しその維持困難となり事務局員には退職手當も與へず解散するの已むなき

にいたり全く會議所としての機能を發揮するあたわざる事となつたので、愈最後の解決をなすべく小川關東廳殖產課長が今四日八時卅分來長する旨領事館に入電あつたが、その解決を如何になすかは大いに注目されてゐる

に作る劉志陸氏や追從一月許りと云へ同地に五色旗を立てたる事あり後劉珍年軍に敗れたが其間に約二百五十萬圓の財を獲たと言はれてゐる

樺太の山火事
眞岡は尙猛烈

【豐原五日發電】三日來各方面の山火事は稍鎭靜の姿であるが眞岡管內及び西海岸內方面は一滴の降雨もなく、四日はますぐ\延燒を續け淸水村全體の燒失家屋は約三十戸に達した、泥川部落も火の海の中に在つて全戸數百戸中半數は燒失したらしく村民はいづれも船で避難し海中に避難して溺死した女子も數名あると云はれてゐる

樺太全島に 天佑的雨降

【豐原五日發電】四日午前一時より六時頃までにかけ全島に亘り天の目的の降雨あり、氣溫低く低下し道か猛威を揮つた山火も全く延燒能力を減じ島民はいづれも更つた心地し殘火の再發を防ぐため極力消防中である

阿部收監さる
床次氏暗殺陰謀

【東京四日發電】滿川拓大敎授の田中首相、久原遞相等を相手取る告發に關し警視廳刑事部有松特搜課長は松坂東京地方裁判所檢事局次席檢事と打合せの上、三日來四日午前にかけて告發狀に擧げられた證人岩下子爵、一條公爵、江木翼氏等六名と告發者滿川敎授等につき夫々課員を派して聞取書を作製した上、事件を捲き起した張本人阿部好哉の手先となりパンフレツトの作製郵送等を手傳つた宇野某、佐川某二名を召喚取調を行つたが、阿部は詐欺罪として一件書類と共に檢事局に送られた

僞造の五十錢 銀貨が多い

五日午前九時半沙河口驛出札口に於いて一支那人より受取つた五十錢銀貨が僞造なる事を發見、直に沙河口署に屆出でたが、僞造貨は銅に銀鍍金したもので模樣や型等は本物と寸分違はぬ巧なものである、此種の五十錢僞造を沙河口管內のみに於ても每月五六個發見されてゐる額も可成りあると見られてゐるが、何處かで相當大仕掛けに鑄造されてゐる模樣なるも未だ出所は判明せぬ

鮮滿一帶曇天

內地はそろぐ\梅雨期に入らうと云ふ昨今大連では三日には平年より約五度も高い九十一度と云ふ眞夏の暑さを感ぜしめたが、四日は朝來涼しくなつた代りに鬱陶しい曇天となつた、觀測所で聞くと昨朝來黃海から西部日本一帶にかけ、又今一つは東蒙附近より直隸邊にかけ七百五十六ミリの高氣壓があり、之に對し黃河流域から渤海を橫切つて長春東方にかけ七百五十四ミリの低氣壓が高氣壓と僅の傾斜を以て低迷してゐる結果、滿鮮一帶共に曇天で沿海地方は霧雨模樣である五日には氣壓に大した變化なく多少警戒してゐるが大した事はないと思ふ

女博徒相續廢除

大連西公園町芦村マサは亡父芦村熊八の遺言執行者新野尾辯護士より五日大連地方法院へ相續人廢除の訴狀を提出された

マサは昨年四月實父熊八の死亡と同時にその推定家督相續人となつたが熊八が相續人廢除を遺言し又マサは賭博常習者で大正十五年十一月八日刑事處分されたが改悛せず而かも熊八の死亡直後の昨年五月再び賭博で處分され到底相續人の資格なしと云ふのである

苦力入水自殺

三日午後十時ごろ大連寶町日淸製油會社苦力王洪盛(三〇)は肺患を悲觀し同社の井戸で入水自殺した

けふのラヂオ

昭和四年六月六日（木曜日）

自午前十一時 相場（特產、錢鈔、株式、各地相場）

自午後三時三十分 相場（特產、錢鈔、株式、各地相場）ニユース

自午後零時三十分 相場（特產、錢鈔、各地相場）ニユース

自午七時三十分

一、ニユース

二、支那語講座「實用支那語會話」滿鐵學務課秩父固太郎

三、淸元「明烏」（上 淨瑠璃（淡月）さだ（三味線）淸元延愛喜

四、筑前琵琶「安宅」法洗山上旭靜

五、尺八「春風」都山流大連昭風會員指揮河野萠山

六、支那唱「寶馬」（唱）邢月紅（師付）徐月亭

七、料理獻立

八、天氣豫報

九、ラヂオ體操

社告

盜難警報機

特許第一一二六三六號

代理店を募集す

見本に限り全部一揃金七圓也

金澤市長町二番丁 三光商會

公示催告

大連市伊勢町六十九番地 中立人 株式會社滿洲銀行 取締役 村井啓太郎

目錄

一、手形番號及種類 第八貳〇號 爲替手形

一、振出人 滿鮮製函木材株式會社專務取締役唐澤鶴吉

一、手形金 金六千圓也

一、支拂人 秋田商會木材株式會社大連支店

一、受取人 株式會社滿洲銀行

一、振出ノ年月日 昭和參年拾貳月拾六日

一、滿期日 昭和四年壹月參拾壹日

一、支拂地 大連市

右證書ニ付キ前記申立人ヨリ公示催告ノ申立ヲ爲シタルニヨリ其所持人ハ昭和四年十二月五日午前九時迄ニ當法院ニ權利ヲ屆出テ且ツ其證書ヲ提出スヘシ若シ右期日迄ニ屆出及ヒ提出ヲ爲サヽルニ於テハ其無效ヲ宣言スルコトアル可シ

昭和四年六月三日

關東廳地方法院

あの日の思出に 記念の御寫眞は

大連市信濃町 鈴ビルデング角

神谷寫眞館

專賣 ツマイ

蠅取粉 家庭の害虫驅除劑

蚊取香 蚊取りの最優秀藥

殺虫劑 農作物の害虫驅除劑

芳香油 便所のくさみ止

特許

白靴御買求めの方に保存木型を差上げます

白靴は大塚にきまった

男子用 婦人用 子供用 各種

ノーシン ノーシン!! 頭痛にノーシン!!!

日本画用品を揃へました 絵具 絵筆 色紙 短冊 其他

大連二ワ町 内田洋行 電四八二九九

新聞の不配達其他の故障は電話四七六七番へ

建築講義錄

靑年建築家養成

每號多數の雛形と詳細な圖面の挿入は本講義の特長であつて、これ世に歡迎せられる次第であります

日進月步の世の中に奮鬪努力成功ゝ幸福を望む左記の人は

▲現に每日建築業務に服する人

▲製圖や設計を學ばんとする人

▲工業學校に入り勉學を志す人

他では學ぶ事の出來ぬ本講義に依つて、優秀なる技倆と最新の知識を修得して、勉强なさい。

講習科目

規矩術、建築製圖、建築材料、建築數學、建築工法、施工法、鐵筋混凝土、構造力學、建築法規、建築製圖、住宅建築、店舖建築、學校建築、寺院建築、社寺建築、茶室建築、圖書館建築、病院建築、工場建築、倉庫建築、洋風建築、防寒建築、換氣法、暖房法

內容見本 入會案內 贈呈

會費每月八拾錢 目下種々特典あり

東京市四谷區大番町十番地 帝國工業敎育會 電話四谷三八〇番

顧問 工學博士 伊東忠太先生 工學博士 佐藤功一先生

木村義明君

尋ねて來ましたが居所判明しませんから電話四四八二番に掛つて下さい

豐竹團司 大一座

豐澤小住

語物番組四日目（六日）

御祝儀 竹本鶴子

組打 豐竹團子

又助六 竹本君子

忠四孝 竹本文奴

廿四孝 竹本小住

新口村 豐竹呂昇

陣屋 豐竹團玉

酒屋 豐竹團司

三味線 豐澤助六、鶴澤住枝、豐澤小住

歌舞伎座

ちよだ附久靴

底皮十ヶ月保證券付

各地ちよだ靴のマーク「チヨダ」で御求め下さい

淸酒 澤亀

初夏の飲みもの

東京風菓子謹製

英國製 ライムジユース、レモンスコツシユ

米國製 フルーツソルト、グレープジユース、メープルイン

其他 ストロベリー、レモンシルツプ、香料各種 荷着

宅の店

大連大山通 電話代表五一九九

日本各地名產、珍物

世界各國酒類、食料品

本社懸賞當選小說 (禁無斷上演)

人生の曲藝 (152)

瀨野皓太作 淺枝次朗畫

落日 (六)

明くる日は、全く吹雪が止んでゐた。けれども氣溫は、すつかり低下して、この間、彼女が奇禍に遭つた日と同じ樣に、零度下二十度の寒さであつた。

内村の希望で、彼女は宗教的な儀禮を省いて、哈爾賓郊外の松花江のほとり、かの遭難地に近い河岸に、彼女を土葬する事になつた。

その夕方、彼女の寢棺は白布に包まれて、彼らと共に馬車で、その墓地に運ばれた。

墓地には、深い三丈にもあまる深さに掘られた墓穴が、まるで大きな口の樣に開けられてゐた。數名の人夫は、彼女の寢棺に太い綱をつけて、徐々に、その墓穴の底ふかく沈めていつた。内村信策と、早川啓吉と、今は縛を解かれた朱文啓との三人は帽子をとつて、その墓穴をみまもつてゐた。

光の弱い冬の太陽は、もう殆ど松花江の彼方の岸の地平に沈みかけてゐた。その赤い斜光は、一層この墓穴の暗さを深くさせてゐるかの樣であつた。

内村は、しみじみと早川に向つて言つた。

「僕は、今圖らずも昔の、この人がまだほんの幼かつた頃の事を憶ひ出したよ。吾らの太陽と呼ばれてゐた日下部麗子が、ほんとうに僕の生活の大部分を作つてゐた頃の事だつたよ。僕はほんとうに崔紅玉の持つてゐる美しい珠玉を知らなかつたものだ。その後、僕は自分が心の奥そこにこの崔紅玉こそは、ほんとうの太陽である事を知つたのは、誰も彼も失つて了つて、崔紅玉までが馬賊に連れてつて了はれたあとの事だつた。所がその後十何年も經つて、この人が葉山百合子と稱して東京劇場に出てゐる頃に、不思議にも日下部麗子の樣な氣がしてならなかつたのだ。これは僕一人ではなしに妹のみち子も同じ樣に、度々そんな風に思ひ違えてゐたんだよ。が、それでゐて、よく注意をすれば日下部麗子であるべき點が一つもない、その上に、この人は僕たちの過去の生活に就いて奇妙に聽きたがる、どうも不思議だと思ひながら、とうとう崔紅玉であるとに氣づかなかつたのだ。どうも、この人と、日下部麗子との間には、何か切れない何物かゞあるんかも知れないね」

早川はそれに答へる樣に言つた

「そこが、崔紅玉さんの一番苦心をした計畫だつたんではないかしら。これは全く僕の臆測だが、あの人は今のすつかり心から變つて了つた崔紅玉を君に見せ度くはなかつたんだ。が、全く君を發見して、而も君の心の中に今も尚深く崔紅玉さんを愛してゐると言ふその大きな心の前から、逃げ出す力さへ失つたのだ。そして出來る限り、君の心持ちを日下部麗子さんの憶出の方へ引つ張つてゐたんだよ。それと同時に、あの人は、そつと拔き足で君のその愛情に浸つてゐたんだよ」

内村は、その早川の言葉のほんたうであるのを知つた。

やがて、寢棺は墓穴へ完全に下された。

最初の土を投げかけ樣とした時内村は、ふと「黒いメダル」の事を想ひ出した。彼は、シャベルを身體に立てかけて、ポケットを探つた。そして、不氣味な黒い小さいメダルを黄金の首飾りと共に取り出した。

「早川君。この黒いメダルはどうしたら好いだらう。どうもあまり不吉なメダルだから、あの人の棺に收めるのには忍びなかつたんだ」

早川は一寸首をかしげたが、すぐに答へた。

「それは矢張り、この人に返して上る方が好いよ。この人はそんなにそのメダルに心を惹かれてゐたんだし、その上に運命は、この人の生きてゐる身體にこそ曲藝をさせずに置かなかつたが、今となつては、運命の外に眠つて行かうと言ふのだ。それは返して上げる方が好いよ」

「うむ、君の言ふ通りだ」

内村信策は、深い穴の上にそれを投入れて、そして、一塊の土をその上に落した。

早川啓吉も、朱文啓も同じ樣にそれぞれ、その穴へ土を投げ込んだ。そのあとは數名の人夫が、荒々しく土石を投げ入れて、だんだんに穴を埋ていつた。

三人は、眼を閉ぢて、深く彼女の冥福を祈つた。

その間に、太陽は、いつのまにやら地平に深く沒して餘炎が白く西空に燃えてゐた(大尾)

—明日よりの新小說—

愛慾の窓

戸川貞雄作

作者戸川氏

作者のことば

懸賞應募當選小說「人生の曲藝」は好評の裡に本日完結を見ることゝなつた、我社は此に我文壇の新進作家として知られた戸川貞雄氏に依囑して藝術の香り高い作品を引續き掲載することゝした標題及び作者の曰ふ所は次の如くである

こゝに一つの窓がある。名付けて「愛慾の窓」といふ。人生の眞實の姿は、たゞこの窓を通してのみ、我々の眼に映じ來るのである。だが、何故か人々はこの窓に暗く窓懸をおろしたがる。そして顏を背けたがる。が、幸ひにして作者は、顏を背け眸を外らす必要のない一個の文藝家だ。否、時にはむしろ自らすゝんでその窓の扉を押し開いて、この現實を見よ！と叫ばなければならぬ責をすら感じるのである。

その責を果すべく、作者はこゝに「愛慾の窓」を閉ざしてゐる鎧扉を押し開け、その窓を通してのみ見ることの出來る人生の、愛慾煩惱苦の現實の相を、ありのまゝにお目にかけようと思ふ。

新刊紹介

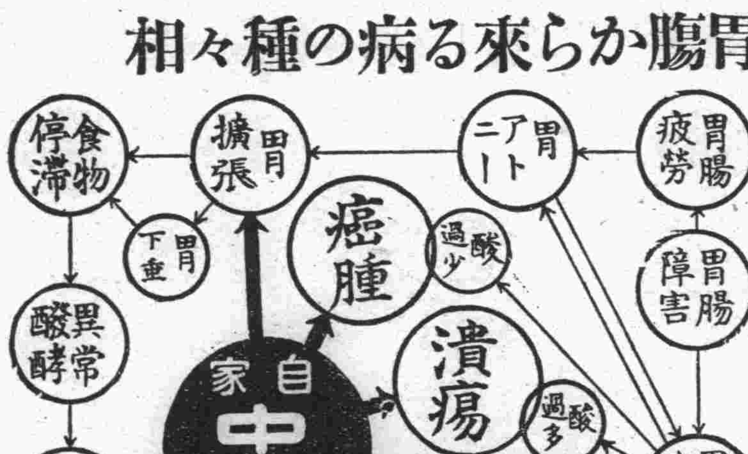
▲文藝戰線(六月號) 東京府杉並町高圓寺六一一勞農藝術家聯盟内文藝戰線社(定價三十五錢)
▲地上樂園(五月號) 東京市外高田町雑司ケ谷龜原六一大地社(定價廿五錢)
▲實業青年(六月號) 東京市麹町區平河町六ノ二四實業界社内實業青年修養會(定價二十錢)
▲フイルハーモニ(六月號) 東京府下荏原郡中延一、二五四新交響樂團(定價二十錢)
▲滿洲短歌(六月號) 大連市霧島町一三八滿洲鄕土藝術協會(定價三十錢)
▲食道樂(六月號) 東京市芝區烏森町一番地食道樂社(定價三十錢)
▲少年團研究(五月號) 東京文部省構內少年團日本聯盟(定價二十錢)
▲實業界(六月號) 東京市麹町區平河町六ノ二四實業界社(定價五十錢)
▲印刷雜誌(五月號) 東京市牛込區矢來町三十一番地印刷雜誌社(定價四十五錢)
▲綠馬(六月號) 京城府南山町二ノ二九綠馬詩會(定價二十錢)
▲戎克(第四號) 大連文化彙五八六戎克發行所(定價十錢)
▲會報(滿蒙研究會) 大連市敷島町四十九滿蒙研究會
▲東亞(六月號) 東京市麹町區永樂町一丁目東亞經濟調査課(定價二十錢)
▲慈愛の母觀音さま(北村大榮著)三六版美裝七十頁東京市外駒澤町上馬七七一圓滿社(定價二十錢)
▲海友(六月號) 大連市寺內通り三番地大連海務協會(定價三十五錢)
▲刀劍番附(清水澄編纂) 本は專ら「本邦鍛冶考」を拙本として「日本刀」「古刀價格一覽表」「新刀價格一覽表」を參考として編纂したものである東京市麹町區土手三番町一〇美術倶樂部鑑定部(定價五十錢)
▲登錄商標の受け方(山口孫三郎著) 登錄商標は商工業者の財産であり又信用となるべき寶である其の商標法を素人でも受けることの出來るやうに實例を擧げて出願の手續きから類似するかせぬかの判斷出許及び不許可の時の再審書式文例手數料から登錄税まで詳しく親切に說明してある、四六版二百頁名古屋萬松青山書店(定價一圓)
▲世界戯曲全集(ハウプトマン集)十四卷第廿四回配本六版總クロス五八六頁東京市神田區錦町世界戯曲全集刊行會

皇漢醫學から見た 胃腸病と其療法

經驗を唯一の基礎として治病に獨特の長所を有する皇漢醫學では胃腸病の起因と豫後と其療法とをどう見て居るか

胃腸は二六時中働いて居るから疲勞し易い、疲勞の度が加はると弛緩する、卽ち胃アトニー(胃筋無力症)が起り飲食物や分泌物が胃に停滯する、我日本人には特に此病氣が多いと云はれて居る、それが永く續くと胃擴張を起し胃下垂を來し、停滯物は益々滯積して腐敗し分解し醱酵し爰に毒物が出來るのである、此毒素は血液中に吸收されて益々胃腸を刺戟し、傳染病の感染を容易ならしめ、潰瘍や癌腫の發生を促し、病氣を惡化する。

胃腸から來る病の種々相



更に又この毒素が腦を犯すと神經衰弱、ヒステリー等を誘發し心臟を犯すと心悸亢進、動悸、心筋炎等を來し、腎臟を犯すと尿量減少腎臟炎を招徠し、肺を犯すと喀痰、咳嗽、肺胞障害等を起し、筋肉關節を犯すとリウマチス、生殖腺を犯すと早老等を來し、全身至る處を犯して樣々の病氣を惹起すのである、現代の西洋醫學では是等の病氣が起て來ると皆な別々の病氣として取扱ふのであるが、皇漢醫方では此場合總てを只だ一の胃腸障害から來た毒水瘀血の爲めであると見るから、

勿論病症に應じて處方は變へるが要するに胃中の停滯物を排除し血中の毒素を驅逐して胃腸病を根治すると同時にそれから來た腦や肺や心臟や腎臟や其他の障害は手を下さずして消散せしめるのである之れが幾千年の經驗によつて皇漢醫學のかち得た眞理であり基礎である

所謂新人は皇漢醫學を以て非科學的なりと云ふ、然しながら現代の醫學では外科手術に俟つの外如何ともすることの出來ない盲腸炎や蓄膿症の如きを草根木皮の內服藥によつて其毒を下し膿を排して、根治する事實を何と見るか、又おそるべき結核性疾患の如きは結核菌の分泌物が激毒を有し、之れが血液中に流入して人體を毒するのであるから、此毒素を排除すれば人體の有する抗毒性の能力が十分に發揮せられて自然に病菌を撲滅し盡すのである、誰か皇漢醫學を以て非科學的なりと云ふものぞ吾等は寧ろ現代科學の尙ほ甚だ幼稚なるを憾みとするものである。胃腸藥**タラコン**は上記の眞理と經驗に立脚して創製されたるものであつて絕對優秀の根本的藥効あることは世に既に定評あり敢て胃腸患者の實驗を望む。

本舖 皇漢藥專門 無量壽藥園

タラコン

藥價 散藥煎藥 各十五錢・一圓廿錢・二圓五十錢・五圓・十圓
錠劑 五十錢・一圓・三圓◎送料十二錢海外四十五錢

東京市小石川區下富坂町二十番地
本舖 皇漢藥專門 無量壽藥園
電話小石川二九五六番・振替東京二〇〇二一番

肺と腸

病氣に關する相談

肺結核、腸結核の毒素を排除して頑固なるその發熱、咳嗽、盗汗、下痢の如きを自然に治癒する第五特方タラコン湯の妙効をお試しあれ◎藥價三圓、六圓、十二圓◎送料十二錢海外四十五錢◎本舖 無量壽藥園

は東京市外巢鴨町三丁目二十八番地無量壽醫院宛に返信料附御照會あれ

魅力の夏！ 色白く 美しく

ウ テ ナ

美しい夏よ！微笑みの夏よ！魅力の夏よ！幸福の夏よ！
その美しさ その魅力 その幸福は『ウテナ』から！

色の黒い方赤黒い方でも垢ぬけせぬ方も誰でも色白く何方も美しくなる『ウテナ』

素顏にお化粧にいつも美しく日ヤケを止め地肌を護る新しい『ウテナ』で

專賣特許

『ウテナ』の定價は一圓、二圓、三圓
全國どこにも化粧品店藥店に

一度使へばきつと御氣に召す 便利で重寶なサポールド

SAPOLD

炊事用品 定價金拾五錢

サポールド

運送の御用は便利な丸二商會へ

輸出入貨物取扱 荷造運搬其他

大連市敷島町六 丸二商會運送部 電話七二八七番

家族會 運動會 最適所

運動場、庭球場、ボート、釣魚、玉突、ピンポン、麻雀等娛樂具完備 會場濤林館、共樂館、玉泉館に各百名以上收容する廣間四室あり 模擬店、辨當、丼、飲料等特別勉强

湯崗子溫泉

汽車賃往復三割引、團體五人以上五割引

おみやげ品

トランプ 花札
エハガキ 寫眞帖
渡滿記念火バシ 風呂敷

額緣商 常盤號

大連市浪速町三丁目 卸部 三河町一八 電話四五七〇・四七七六

學ぶには良校を撰べ

七月一日 新學期開始

●施設は滿洲第一
●卒業生成績は斯界第一
●就職確實紹介
●免狀得る迄責任教育

本校(活動寫眞教育)特獨

年收三千圓以上

自動車を學べ

練習車約十臺
新フオード、新エセックス等

●規則要する郵券二錢
●寄宿舍完備

大連市北大山通四十
日華自動車學校
(電話一〇六一二番)

井上醫院

大連浪速町一丁目
電話五二六〇番

性病 梅毒 淋疾 軟性下疳
皮膚病
泌尿器病
生殖器障碍

毛皮 鞣、染、色 手入保存

大連北崗子三
合資會社 豐田洋行 皮革部
電話五五八二

佛蘭西料理

カフエー 香翠

浪速町四丁目
電話三六四四番

大阪商船出帆

●門司神戸(大阪行)午前十時出帆
香港丸 六月七日
ばいかる丸 六月十日
はるびん丸 六月十四日
うらる丸 六月十六日
●上海福州基隆高雄行後三時出帆
長沙丸 六月
福建丸 六月十六日
盛京丸 六月廿六日
●朝鮮經由長崎鹿兒島行
關東丸 六月十二日
●北米シヤトル、タコマ行
(上海神戸四日市橫濱經由)
ありぞな丸 六月八日
●紐育行(神戸四日市橫濱經由)船
客お斷り
はぎな丸 七月十七日
●歐洲行(上海香港新嘉坡經由)船
客お斷り
あるたい丸 七月二日
●天津行
武昌丸 六月廿二日
貴州丸 六月八日後五時
河南丸 六月十五日正午
●橫濱直行(後三時出帆)
武昌丸 六月七日
貴州丸 六月十四日
河南丸 六月廿一日

大阪商船株式會社 大連支店 電話四一三七番

專屬船客案內所 滿洲旅館協會 信濃町遼東ホテル內電四一三一番
乘船切符發賣所 ジヤパンツーリストビユーロー 大連市伊勢町
大連案內所電五五五四番
專屬荷客扱店(大連市山縣通)

國際運輸株式會社 大連支店 電話三一五一番
大山通り列車發賣所電七〇三四番
沙河口切符發賣所 東來洋行內 電話九五〇六番
二ホーム荷扱所 電話四八〇二番

日清汽船大連出帆

●青島、上海行午前九時出帆
唐山丸 六月八日
華山丸 六月十七日
大阪商船株式會社
代理店 大連支店 電話四一三七番
專屬荷客取扱店(大連市山縣通)
國際運輸株式會社 電話三一五一番

阿波共同汽船

●芝罘、威海衛、靑島行
第十六共同丸 六月六日後七時
●青島行
第廿一共同丸 六月十二日後七時
●芝罘、威海衛、仁川行
第廿六共同丸 六月六日後七時
●鎭南浦行
長山丸 六月九日
滿鐵とは貨物連絡取扱致候
大連市山縣通二〇〇番地
阿波國共同汽船會社 大連支店
電長六八九一・五〇〇一番

大連汽船出帆

●青島、上海行
奉天丸 六月七日前十一時
天津丸 六月十日前十一時
大連丸 六月十三日前十一時
●天津行
天潮丸 六月八日後四時
長平丸 六月十一日前十一時
濟通丸 六月十三日前八時
●登州府、龍口行
龍平丸 六月九日後六時
●安東行
濟通丸 六月九日後四時
●香港廣東行
英順丸 六月七日
一東洋丸 六月十日
龍鳳丸 六月十五日
●阪神行
天津丸 六月十三日
●營口行
長順丸 六月十六日

大連汽船株式會社 電話番號代表四一八五番
專屬荷扱店(大連市敷島町) 永和公司 電話七二七五・七八六八番

社船大連出帆

●鹿兒島三角行
廣發丸 六月十二日
●日本海行
春丸 六月卅日
●青島行
南都丸 六月四日
●新島三角行
富士丸 六月五日
大連市山縣通一二九
栃木商事株式會社 大連出張所 電話七四一八番

日本郵船出帆

●歐洲行
豐橋丸 六月廿日漢堡行
敦賀丸 七月廿五日漢堡行
だあばん丸 七月二日李浦行
●紐育行
飛鳥丸 六月十二日
高岡丸 七月三日

島谷汽船大連出帆

●南鮮裏日本各港函館小樽行
大成丸 六月廿七日
鮮海丸 七月五日
●寄港地 鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山、浦項、萩、境、宮津、舞鶴、新舞鶴、敦賀、伏木、函館、小樽
●南鮮裏日本北海道樺太行
長成丸 六月十五日
●寄港地 鎭南浦、仁川、釜山、舞鶴、敦賀、伏木、新潟、函館、小樽、大泊
●各等客室設備あり
島谷汽船株式會社大連出張所 大連市山縣通一五三
代理店 大三商會 電長四七一一・三四八一・六二三

近海郵船大連出帆

●長崎、神戸、大阪、橫濱行
勝浦丸 六月廿日
淡路丸 七月十一日
●橫濱行
相模丸 六月七日
淡路丸 六月十三日
玄武丸 六月廿八日
●天津、牛莊行
勝浦丸 六月十三日
玄武丸 六月廿一日
相模丸 六月廿七日
淡路丸 七月四日
●基隆、高雄行
岐阜丸 六月十七日

高橋汽船大連出帆

大連芝罘間定期船
●芝罘行
海壽丸 六月七日午後六時
大連加賀町三〇
代理店 鹿玉軒記 電六一一七・三八五一

朝鮮郵船大連出帆

●靑島、仁川行
會寧丸 六月八日
●仁川、長崎、鹿兒島行
鎭江丸 六月廿一日
朝鮮鐵道各主要驛及本社各寄港地にて貨物受證發行
右汽船出帆日時は天候其他の關係により變更する事有之候
水路圖誌(海圖)販賣所
朝鮮郵船株式會社大連代理店
近海郵船株式會社大連代理店
日本郵船株式會社 大連出張所 大連市山縣通電話七三九番 七八四六
專屬客荷取扱店 監部通(吾妻橋) 丸二商會 電話四二四六・五八八八番

政記輪船出帆

乾利號 六月
順利號 六月
成利號 六月
得利號 六月
永利號 六月六日芝罘行
純利號 六月六日上海行
安利號 六月六日靑島行
廣利號 六月十日威海行
政記輪船股份有限公司 電話四一四一番